

令和6年度

業 務 年 報

(農作物有害動植物発生予察事業年報)

2024

香川県農業試験場病虫害防除所

# 目 次

I	業務推進体制	
1	職員の配置	1
2	活動体制	
3	業務分担	
II	発生予察	
1	病害虫発生予察事業	4
1)	対象農作物及び有害動植物	
2)	普通作物病害虫発生予察	
3)	果樹病害虫発生予察	
4)	野菜病害虫発生予察	
5)	花き病害虫発生予察	
6)	ハスモンヨトウ、シロイチモジヨトウのフェロモントラップ調査	
7)	主要害虫半旬別誘殺数	
2	病害虫の診断及び生態調査	8 6
1)	耐性菌等調査事業	
2)	抵抗性害虫等調査事業	
3)	保毒虫検定事業	
3	病害虫発生予察情報	8 6
1)	病害虫発生の現況報告	
2)	病害虫発生予察情報の提供	
3)	予察灯の調査及びウンカ類飛来状況報告	
4)	ホームページサービス	
4	高度発生予察技術確立事業	1 0 8
1)	ナバナ白さび病の防除対策の検討	
2)	キウイフルーツのカイガラムシ類防除対策の検討	
5	病害虫防除員の設置・活動	1 0 9
1)	病害虫防除員の設置	
2)	病害虫防除員の研修と防除指導	
III	防除指導	
1	病害虫防除方針策定	1 1 2
1)	病害虫・雑草防除指針に関すること	
2)	主要農作物防除体系策定（防除暦等）	
3)	新農薬効果確認実証試験	
4)	環境に配慮した農業	
2	殺虫・殺菌剤受託試験	
3	特殊病害虫侵入防止対策	
1)	重要病害虫等の侵入調査	

- 2) キウイフルーツ苗木等調査
- 4 特殊病虫害緊急防除対策事業
  - 1) カンキツにおけるアザミウマ対策の検討
  - 2) イネカメムシの防除対策の検討
- 5 輸出用マツ盆栽の病虫害対策に関すること
- 6 農薬適正使用総合啓発
- 7 マイナー作物農薬登録促進
- 8 鳥獣害防止対策事業
- 9 その他防除指導に関する課題

IV 農薬指導取締

- 1 農薬取締指導に関すること . . . . . 1 1 5
  - 1) 農薬販売届の受理
  - 2) 農薬販売者の立入検査
- 2 農薬の安全使用に関すること . . . . . 1 1 6
  - 1) 農薬の安全使用及び危害防止指導

V 気象概況 . . . . . 1 1 7

VI 参考資料 (試験成績の概要) . . . . . 1 2 5

# I 業務推進体制

## 1 職員の配置

所 長 森 充隆

【所の総括】

### 【発生予察担当】

主席研究員 井之川 育篤

【普通作物発生予察】

主席研究員 三浦 靖

【担当の総括、園芸作物発生予察】

主任技師 長尾 洋輝

【園芸作物発生予察】

(会計年度任用職員) 井上 和代

【病虫害防除】

(会計年度任用職員) 津田 祥子

【病虫害防除】

### 【防除指導担当】

主席研究員 鐘江 保忠

【担当の総括、普通作物防除指導】

主任研究員 小野 壮一郎

【園芸作物防除指導】

技 師 北尾 美咲

【園芸作物防除指導】

(会計年度任用職員) 前田 京子

【病虫害防除】

(兼) 東讃農業改良普及センター

主 任 山下 陽子

(兼) 東讃農業改良普及センター

主 任 佐野 有季子

(兼) 小豆総合事務所

副主幹 瀬尾 龍右

(兼) 中讃農業改良普及センター

主 任 小川 彰子

(兼) 中讃農業改良普及センター

主任技師 香西 俊哉

(兼) 西讃農業改良普及センター

技 師 真鍋 伶菜

### 【農薬指導取締担当】

(兼) 主席研究員 井之川 育篤

【東讃・西讃地区担当】

(兼) 主席研究員 三浦 靖

【担当総括、小豆・中讃地区担当】

(兼) 主席研究員 鐘江 保忠

【中讃・西讃地区担当】

(兼) 主任研究員 小野 壮一郎

【東讃・小豆地区担当】

(兼) 主任技師 長尾 洋輝

【東讃地区担当】

(兼) 技 師 北尾 美咲

【中讃地区担当】

## 2. 活動体制

(令和6年4月1日)



3. 業務分担

令和6年度 業務一覧

区分	所 掌 業 務	予 算 費 目	総 括 担 当 者	担 当 者	
				正	副
業務全般	所の統轄		所長		
庶務関係	1. 庶務全般		三浦	三浦	鐘江、津田
発生予察関係	1. 病虫害発生予察事業に関すること 1) 対象農作物及び有害動物 2) 普通作物の発生予察 3) 園芸作物の発生予察(果樹) 4) " (野菜・花き) 5) ハスモンヨトウ、シロイチモジヨトウのフェロモントラップ調査	防除所 防除所 防除所 防除所 防除所	三浦	三浦 井之川 長尾 三浦 北尾	鐘江、津田 小野、前田 北尾、井上 三浦、井上
	2. 病虫害の診断及び生態調査 1) 耐性菌等調査事業(イチゴ炭疽病) 2) 抵抗性害虫等調査事業(シロイチモジヨトウ、ハスモンヨトウ、コナジラミ) 3) 保毒虫検定事業	防除所 防除所 防除所		長尾 鐘江 井之川	北尾、前田 三浦、北尾、井上 鐘江、津田、前田
	3. 病虫害発生予察情報に関すること 1) 病虫害発生の現況報告 2) 発生予察情報の提供 3) 予察灯の調査及びウシカ類飛来状況報告 4) HPサービス(JPP-NET)	防除所 防除所 防除所 防除所		井之川 井之川 井之川 北尾	各作物分担 各作物分担 鐘江、井上、津田 長尾、津田
	4. 高度発生予察技術確立事業 1) ナバナ白さび病の防除対策の検討 2) キウイフルーツのカイガラムシ類防除対策の検討	防除所 防除所		北尾 長尾	三浦、前田 鐘江、小野、井上、津田
	5. 病虫害防除員等の設置・活動に関すること 1) 設置、調査報告、活動(研修会)、防除指導	防除所		北尾	小野、各地区担当
	防除指導関係	1. 病虫害防除方針策定に関すること 1) 病虫害・雑草防除方針に関すること 2) 主要農作物防除体系策定(防除層等) 3) 新農薬効果確認実証試験に関すること 4) 環境に配慮した農業に関すること 2. 殺虫・殺菌剤受託試験に関すること 1) 殺虫剤 2) 殺菌剤 3. 特殊病虫害侵入防止対策 1) 重要病虫害等の侵入調査 2) キウイフルーツ苗木等検査 4. 特殊病虫害緊急防除対策事業 1) カンキツにおけるアザミウマ対策の検討 2) イネカメムシの防除対策の検討 5. 輸出入用マツ盆栽の病虫害対策に関すること 6. 農薬適正使用総合啓発 1) パセリ 2) ロメンレタス 7. マイナー作物農薬登録促進 1) オリーブ、葉ごぼう、パセリ、ランタンキュラス等農薬登録促進 2) オリーブ、ビワのドローン防除技術の確立 8. 鳥獣害防止対策事業 9. その他防除指導に関する課題(トライアングル等) 1) オリーブビーコックリーフスポット対策 2) コムギ萎縮病対策 3) ネギ立枯症状の原因究明と防除対策の検討 4) アボカドにおけるカメムシ類対策の検討 5) その他		植物防疫 植物防疫 植物防疫 試験場 試験場 植物防疫 植物防疫 植物防疫 植物防疫 園芸振興 園芸振興 園芸振興 園芸振興 植物防疫	鐘江
農薬指導取締関係	1. 農薬取締指導に関すること 1) 農薬販売届の受理と台帳整理 2) 立入検査	園芸振興 園芸振興	三浦	北尾 井之川	井之川、前田 小野、各地区担当
	2. 農薬の安全使用に関すること 1) 農薬危害防止講習会 2) 農薬管理指導者養成研修	園芸振興 園芸振興		小野 小野	井之川、各地区担当 鐘江、北尾
協力業務及び連携活動	1. 協力業務に関すること 1) 植物防疫協会、施肥合理化協会		鐘江	鐘江	
	2. 関係機関(各県防除所等)との連携 1) 中国四国防除所職員協議会等			北尾	

## II 発生予察

### 1 病害虫発生予察事業

#### 1) 対象農作物及び有害動植物

区分	対象農作物名	指定有害動植物	指定外有害動植物
普通作物	イ ネ	イネミズゾウムシ、コブノメイガ、スクミリンゴガイ※、セジロウンカ、ツマグロヨコバイ、トビイロウンカ、ニカメイガ、斑点米カメムシ類、ヒメトビウンカ、フタオビコヤガ、稲こうじ病、いもち病、ごま葉枯病、縞葉枯病、白葉枯病、苗立枯病、ばか苗病、もみ枯細菌病、紋枯病	萎縮病、穂枯れ、イチモンジセセリ、イネゾウムシ、イネシガラセンチュウ、イナズマヨコバイ、イネキモグリバエ（イネカラバエ）、イネクロカメムシ、イネミギワバエ
	ムギ類	赤かび病、うどんこ病、さび病類	アブラムシ類、黒節病、縞萎縮病、株腐病、黒穂病、斑葉病、裸黒穂病、ムギダニ、ハモグリバエ類
果 樹	カ キ	アザミウマ類、カイガラムシ類、カキノヘタムシガ、ハマキムシ類、炭疽病	うどんこ病、角斑落葉病、円星落葉病、灰色かび病、マイマイガ
	カンキツ	アザミウマ類、アブラムシ類、ハダニ類、ミカンサビダニ※、ミカンバエ※、かいよう病、黒点病、そうか病	青・緑かび病、灰色かび病、炭疽病、クワゴマダラヒトリ、ミカンハモグリガ、ゴマダラカミキリ、カイガラムシ類、果実吸蛾類
	キウイフルーツ	かいよう病	花腐細菌病、クワシロカイガラムシ、ケムシ類
	ブドウ	アザミウマ類、晩腐病、灰色かび病、べと病	カイガラムシ類、ハダニ類、フタテンヒメヨコバイ、ブドウスカシバ、ブドウトラカミキリ、さび病、うどんこ病、褐斑病、黒とう病、苦腐病、モウセン病、ハマキムシ類
	モモ	クビアカツヤカミキリ※、シンクイムシ類、ハダニ類、せん孔細菌病	アブラムシ類、カイガラムシ類、モモハモグリガ、モモサビダニ、コスカシバ、うどんこ病、褐さび病、黒星病、縮葉病、炭疽病、灰星病
野 菜	アスパラガス	アザミウマ類	褐斑病、茎枯病、班点病、アブラムシ類、コナジラミ類、ハダニ類
	イチゴ	アザミウマ類、アブラムシ類、コナジラミ類、ハダニ類、うどんこ病、炭疽病、灰色かび病	輪斑病、疫病、萎黄病
	キャベツ	アブラムシ類、モンシロチョウ、菌核病、黒腐病	べと病、黒斑病、黒斑細菌病、ウワバ類、コナジラミ類、ハイマダラノメイガ
	キュウリ	アザミウマ類、アブラムシ類、コナジラミ類、ハダニ類、うどんこ病、褐斑病、炭疽病、灰色かび病、	ワタヘリクロノメイガ、ハモグリバエ類、モザイク病、つる枯病、つる割病、疫病

		斑点細菌病、べと病	
野 菜	タマネギ	アザミウマ類、白色疫病、べと病	腐敗病、黒斑病、さび病
	ニンジン	黒葉枯病	萎黄病、黒斑病、菌核病、うどんこ病、キアゲハ、ハモグリバエ類、ヒメフタテンヨコバイ
	ニンニク		アザミウマ類、さび病、春腐病
	ネギ	アザミウマ類、アブラムシ類、ネギコガ、ネギハモグリバエ、黒斑病、さび病、べと病	疫病、軟腐病、えそ条斑病
	ブロッコリー		アブラムシ類、モンシロチョウ、ウワバ類、コナジラミ類、ハイマダラノメイガ、黒斑細菌病、黒斑病、花蕾腐敗病、菌核病、黒腐病、べと病
	レタス	アブラムシ類、菌核病、灰色かび病	萎黄病、モザイク病、斑点細菌病、腐敗病、べと病、すそ枯病、斑点病、ナメクジ類、ハモグリバエ類
花 き	キ ク	アザミウマ類、アブラムシ類、ハダニ類、白さび病	黒さび病、ハモグリバエ類
作物共通		オオタバコガ、コナガ、シロイチモジヨトウ、ハスモンヨトウ、ヨトウガ、果樹カメムシ類	

※発生予察対象外

## 2) 普通作物病虫害発生予察

### (1) 定点調査

#### ① 県予察ほ場 (農業試験場内)

作物名	品 種	栽 培 様 式	調 査 期 間
水稻	コシヒカリ、ヒノヒカリ、おいでまい (3 品種)	播種：5 月下旬 移植：6 月中旬 稚苗移植栽培	6 月下旬～9 月下旬
麦類	イチバンボシ、さぬきの夢 2009 (2 品種)	播種：11 月中旬 ドリル播栽培	3 月上旬～5 月下旬

② 予察灯調査 100W 高圧水銀灯：1 カ所 (農試構内 野菜病虫害発生予察と兼用)  
4 月 1 日～11 月 30 日、主要害虫の日別誘殺数調査

### (2) 巡回調査

#### ① 普通作物巡回調査地点 (数値は調査ほ場数)

地区	調 査 地 点	水 稻		麦 類		ウンカ類 越冬
		早短期	普通期	裸麦	小麦	
東 讃	東かがわ市与田山	○2	○2			
	さぬき市大川町富田西	○2	○2			
	三木町井上	○2	○2			
	三木町田中				○3	○3
	高松市香川町浅野		○2			
	高松市香川町川東下				○3	○3
	高松市香南町由佐			○3		
	高松市元山町			○3		
	高松市下田井町				○3	○3
	高松市東植田町			○3		
	計	3(6)	4(8)	3(9)	3(9)	3(9)
中 讃	綾川町西分	○2				
	綾川町陶		○2	○3	○3	○3
	綾川町畑田	○2				
	綾川町北				○3	○3
	坂出市府中町		○2	○3		
	まんのう町炭所西	○2				
	まんのう町東高篠			○3	○3	○3
	まんのう町川東	○2				
	丸亀市金倉町		○2		○3	○3
	多度津町葛原			○3		
善通寺市吉原町		○2				
	計	4(8)	4(8)	4(12)	4(12)	4(12)
西 讃	三豊市三野町大見	○2				
	三豊市財田町財田上	○1	○2			
	三豊市財田町財田中	○1				
	三豊市豊中町比地大		○1			
	三豊市高瀬町下勝間		○1			
	三豊市高瀬町比地				○3	○3
	観音寺市中田井町		○2			
		計	3(4)	4(6)	0	1(3)
	合 計	10(18)	12(22)	7(21)	8(24)	8(24)

②普通作物巡回調査時期

実施時期	水 稲		麦 類	
	早短期	普通期	裸麦	小麦
4月中旬			○	○
4月下旬			○	
(5月中旬)			○	
5月下旬	○			○▲
6月上旬		☆		
6月中旬	△○			
7月上旬	△○	△○		
7月下旬	△▲○	○		
8月中旬	△▲○	△○		
9月中旬		▲○		
10月中旬				
3月中旬			○	○
合 計	△4 ▲2 ○5	☆1 △2 ▲1 ○4	○4	○3 ▲1

注：△畦畔すくい取り(20回振り)、▲本田すくい取り(20回振り)、☆育苗期  
 水稻の○は見取りと25株払い落とし調査。小麦の5月は生育状況により選択。

(3) 水稻

① 主要病害虫の発生状況

ア 早短期水稻 5,281ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
葉いもち	平年：並	平年：やや少	587ha	7月上中旬の発生ほ場率は11.1%と平年並で、発病株率は1.0%と平年よりやや低く、発生量は平年よりやや少なかった。	梅雨期の高温。
穂いもち	平年：－	平年：やや少	0ha	発生は認められなかった。	出穂期頃の高温、少雨。
紋枯病	平年：並	平年：並	880ha	7月下旬の発生量は平年よりも多かったが、8月上中旬の発生ほ場率は16.7%で平年よりやや低く、発病株率は34.7%でやや高く、発生量は平年並であった。	栽培期間を通じて気温が高く推移し、出穂期前の防除により感染の拡大が抑えられた。
ばか苗病	平年：－	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	近年は少発生が続いている。
もみ枯細菌病	平年：－	平年：やや少	0ha	発生は認められなかった。	近年は少発生が続いている。
ごま葉枯病	平年：並	平年：多	293ha	7月下旬の発生ほ場率は5.6%と高く、発病株率は4%とやや低く、発生量は多かった。	7～8月の高温による肥効の低下

縞葉枯病	平年：やや遅い	平年：並	1,467ha	7月下旬の発生ほ場率は27.8%と平年並、発病株率は3.9%で平年よりやや高く、発生量は平年並であった。	ヒメトビウンカ幼虫の保毒虫率の変動によるもの。
稲こうじ病	平年：－	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	近年は少発生が続いている。
白葉枯病	平年：－	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	これまで本県で発生は認められていない。
ニカメイガ	平年：－	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	近年は少発生が続いている。
セジロウンカ	平年：並	平年：多	1,760ha	予察灯では6月の第5半旬に誘殺が認められた。誘殺数は7月～10月を通してやや少なかった。水稻ほ場では、7月下旬の発生ほ場率は33.3%とやや高く、株当たり虫数は16.3頭と多く、発生量は多かった。	7～8月の高温少雨
トビイロウンカ	平年：－	平年：並	0ha	予察灯では8月第5半旬から誘殺が認められ、誘殺時期はやや遅かった。6月～9月の誘殺数はやや少なかった。水稻ほ場では、発生は認められなかった。	6～7月の飛来量。
ヒメトビウンカ	平年：並	平年：多	5,281ha	5月の小麦の穂でのすくい取り調査における発生量は平年並であった。予察灯では、5月第6半旬に誘殺が認められ、6月中旬は平年並であったが、7月上旬は多かった。水稻ほ場の7月上中旬の発生ほ場率は100%と平年よりやや高く、株当たり虫数は38.6頭と多く、発生量は多かった。	6～7月の高温。
ツマグロヨコバイ	平年：並	平年：やや少	2,347ha	予察灯では5月第5半旬に誘殺が認められ、5月以降の誘殺数は本田期前半は平年並、後半は少なかった。水稻ほ場の7月上中旬の発生ほ場率は44.4%とやや低く、株当たり虫数は4.5頭とやや少なく、発生量は平年よりやや少なかった。	育苗箱施用剤により発生が抑えられている。
斑点米カメムシ類	平年：並	平年：やや少	3,521ha	7月～8月の予察灯では、大型カメムシ、小型カメムシともに多かった。水稻ほ場での発生量はやや少なかった。	出穂期前の防除により発生が抑えられた。

フタオビ コヤガ	平年：－	平年：やや少	0ha	発生は認められなかった。	近年は少発生が続いている。
コブノメ イガ	平年：－	平年：やや少	0ha	発生は認められなかった。	6～7月の飛来量。
イネミズ ゾウムシ	平年：やや早い	平年：やや少	2,934ha	越冬成虫 50%飛翔開始時期は4月第4半旬と推定され、やや早かった。水稻ほ場の5月下旬の発生ほ場率は55.6%と低く、発生株率は19.7%と平年並、発生量はやや少なかった。	育苗箱施用剤により発生が抑えられている。

イ 普通期水稻 4,366ha

葉いもち	平年：並	平年：並	2,579ha	7月下旬の発生ほ場率は59.1%と平年並、発病株率は12.6%とやや低く、発生量は平年並であった。	6月後半以降栽培期間を通して気温が高く推移した。
穂いもち	平年：並	平年：やや少	1,191ha	9月上中旬の発生ほ場率は27.3%と平年並、発病穂率は0.5%とやや低く、発生量はやや少なかった。	6月後半以降栽培期間を通して気温が高く推移した。
紋枯病	平年：やや遅い	平年：並	2,381ha	9月上中旬の発生ほ場率は54.5%と平年並、発病株率は37.0%と平年並、発生量も平年並であった。	育苗期施用剤と出穂期前の防除により感染が抑えられた。
ばか苗病	平年：－	平年：並	485ha	育苗期に発生は認められたが本田での発生は認められなかった。	健全種子の利用 種子消毒の徹底
もみ枯細菌病	平年：－	平年：やや少	0ha	発生は認められなかった。	7～8月の高温。
ごま葉枯病	平年：やや遅い	平年：並	595ha	9月上中旬の発生ほ場率は13.6%とやや高く、発病株率は0.2%とやや低く、発生量は平年並であった。	7～8月の高温による肥効の低下。
縞葉枯病	平年：並	平年：やや少	1,191ha	9月上中旬の発生ほ場率は27.3%と平年よりやや低く、発病株率も1.3%とやや低く、発生量は平年よりやや少なかった。	ヒメトビウンカの保毒虫率の変動によるもの。
稲こうじ病	平年：－	平年：やや少	0ha	発生は認められなかった。	7～8月の高温、少雨
白葉枯病	平年：－	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	これまで本県で発生は認められていない。

苗立枯病	平年：－	平年：多	362ha	育苗期での発生圃場率は8.3%と高く発生株率は2.6%とやや高く、発生量は多かった。	健全種子の利用 種子消毒の徹底
ニカメイガ	平年：並	平年：やや多	198ha	予察灯での発生は認められなかった。9月上中旬の発生ほ場率は4.5%とやや高く発生株率は1.0%と平年並、発生量はやや多かった。	近年は少発生が続いている。
セジロウンカ	平年：並	平年：並	2,977ha	予察灯では6月第5半旬に誘殺が認められ、誘殺時期は平年並であり、6月～9月の誘殺数はやや少なかった。水稲ほ場での8月上中旬の発生ほ場率が68.2%と平年並、株当たりの虫数は38.7頭と多く、発生量は平年並であった。	6～7月の飛来量。
トビイロウンカ	平年：やや遅い	平年：並	0ha	予察灯では8月第5半旬から誘殺が認められ、誘殺時期はやや遅かった。6月～9月の誘殺数は平年並であったが、10月第1半旬の誘殺数は多かった。水稲ほ場では9月上中旬の発生ほ場率は4.5%とやや低く、株当たりの虫数は8.0頭と平年並、発生量は平年並であった。	6～8月の飛来量。
ヒメトビウンカ	平年：並	平年：やや少	4,167ha	5月の小麦の穂でのすくい取り調査における発生量は平年並であった。予察灯では、5月第6半旬に誘殺が認められ、6～7月を通しておおむね平年並であった。水稲ほ場の8月上中旬の発生ほ場率は95.5%と平年並、株当たり虫数は26.2頭とやや少なく、発生量は平年よりやや少なかった。	育苗箱施用剤により発生が抑えられている。
ツマグロヨコバイ	平年：並	平年：やや少	3,969ha	予察灯では5月第5半旬に誘殺が認められ、5月以降の誘殺数は本田期前半は少なく、後半は平年並であった。水稲ほ場の8月上中旬の発生ほ場率は90.9%と平年よりやや高く、株当たり虫数は11.8頭と平年よりやや少なく、発生量は平年よりやや少なかった。	7～8月の高温乾燥。

斑点米 カメムシ 類	平年：並	平年：並	2,977ha	8～9月の予察灯では、シラホシカメムシ、ミナミアオカメムシ、クモヘリカメムシおよびホソハリカメムシが平年よりやや多く、アカヒゲホソミドリカスミカメは平年並、アカスジカスミカメはやや少なかった。 水稻ほ場での発生量は平年並であった。	7～9月の高温乾燥。
フタオビ コヤガ	平年：－	平年：やや少	0ha	予察灯での発生は認められなかった。 水稻ほ場での発生も認められなかった。	近年は少発生が続いている。
コブノメ イガ	平年：並	平年：多	3,374ha	9～10月の予察灯での誘殺数は多かった。8月上中旬の発生ほ場率は77.3%とやや高く、株当たり虫数は11.0頭と平年より多く、発生量は多かった。	8～9月の飛来量。
イネミズ ゾウムシ	平年：やや早い	平年：やや少	595ha	越冬成虫の50%飛翔開始時期は4月第4半旬と推定され、やや早かった。7月上中旬の発生ほ場率は13.6%とやや低く、発生株率は2.0%とやや低く、発生量はやや少なかった。	育苗箱施用剤により発生が抑えられている。

## ② 病害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付 面積	病害虫名	程度別発生面積(ha)					防除面積(ha)	
			甚	多	中	少	合計	実 防除	延 防除
早短期水稻	5,281	葉いもち	0	0	0	587	587	5,281	9,304
		穂いもち	0	0	0	0	0	1,451	3,829
		紋枯病	293	0	0	587	880	4,865	6,316
		ばか苗病	0	0	0	0	0	5,200	5,200
		もみ枯細菌病	0	0	0	0	0	276	276
		ごま葉枯病	0	0	0	293	293	0	0
		縞葉枯病	0	0	0	1,467	1,467	0	0
		稲こうじ病	0	0	0	0	0	276	276
		ニカメイガI	0	0	0	0	0	0	0
		ニカメイガII	0	0	0	0	0	3,016	3,016
		セジロウンカ	0	0	0	1,760	1,760	3,648	6,027
		トビロウンカ	0	0	0	0	0	3,648	6,151
		ヒメトビウンカ	0	587	293	4,401	5,281	5,281	5,532
		ツマグロヨコバイ	0	0	0	2,347	2,347	3,648	5,874
		斑点米カメムシ類	0	587	880	2,054	3,521	4,973	4,973
フタオビコヤガ	0	0	0	0	0	3,235	3,401		

		コブノメイガ	0	0	0	0	0	3,040	2,984
		イネミズゾウムシ	0	0	293	2,641	2,934	3,372	3,372
普通期水稻	4,366	葉いもち	0	0	198	2,381	2,579	4,337	7,533
		穂いもち	0	0	0	1,191	1,191	1,344	3,643
		紋枯病	198	794	794	595	2,381	4,366	5,812
		ばか苗病	0	0	0	485	485	4,077	4,077
		もみ枯細菌病	0	0	0	0	0	216	216
		ごま葉枯病	0	0	0	595	595	0	0
		縞葉枯病	0	0	0	1,191	1,191	0	0
		稲こうじ病	0	0	0	0	0	228	228
		苗立枯病	0	0	0	362	362	0	0
		ニカメイガⅠ	0	0	0	0	0	0	0
		ニカメイガⅡ	0	0	0	198	198	2,559	2,559
		セジロウンカ	0	0	0	2,977	2,977	3,079	5,378
		トビロウンカ	0	0	0	0	0	3,079	5,292
		ヒメトビウンカ	0	198	198	3,771	4,167	4,337	4,337
		ツマグロヨコバイ	0	0	0	3,969	3,969	3,079	5,075
		斑点米カメムシ類	397	198	397	1,985	2,977	2,255	4,771
		フタオビコヤガ	0	0	0	0	0	2,732	3,340
		コブノメイガ	0	0	397	2,977	3,374	2,602	3,036
イネミズゾウムシ	0	0	0	595	595	2,862	2,862		

### ③ 調査成績

#### ア 巡回調査

##### いもち病（早短期栽培）

年度	5月下旬		6月上中旬		7月上中旬		8月上中旬(穂)	
	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	穂率
2014	0.0		0.0		16.7	18.3	27.8	0.7
2015	0.0		0.0		22.2	50.1	22.2	3.8
2016	0.0		0.0		72.2	3.5	33.3	3.1
2017	0.0		0.0		11.1	1.3	11.1	0.3
2018	0.0		5.6	1.0	11.1	4.5	5.6	0.2
2019	0.0		0.0		0.0		0.0	
2020	0.0		0.0		5.6	0.5	0.0	
2021	0.0		0.0		11.1	0.2	0.0	
2022	0.0		0.0		22.2	27.0	16.7	1.0
2023	0.0		0.0		27.8	5.7	33.3	0.2
2024	0.0		0.0		11.1	1.0	0.0	
平年値	0.0	-	0.6	1.0	20.0	12.3	15.0	1.3

##### いもち病（普通期栽培）

年度	7月上中旬		7月下旬		8月上中旬		9月上中旬(穂)	
	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	穂率
2014	13.6	2.0	63.6	9.7	54.5	46.4	18.2	0.9
2015	0.0		31.8	17.1	59.1	38.6	22.7	4.5
2016	0.0		63.6	52.3	50.0	70.6	68.2	1.0
2017	0.0		54.5	26.5	68.2	25.3	22.7	2.8
2018	0.0		0.0		50.0	8.0	4.5	0.2
2019	0.0		50.0	9.8	63.6	35.4	45.5	1.1
2020	9.1	0.8	40.9	7.1	45.5	3.4	22.7	0.5
2021	0.0		90.9	18.7	90.9	29.7	72.7	0.7
2022	4.5	1.0	27.3	51.0	50.0	38.1	18.2	6.0
2023	0.0		36.4	10.0	54.5	24.2	31.8	0.7
2024	0.0		59.1	12.6	40.9	35.4	27.3	0.5
平年値	2.7	1.3	45.9	22.5	58.6	32.0	32.7	1.8

紋枯病（早短期栽培）

年度	7月上中旬		7月下旬		8月上中旬		発病度
	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率	
2014	0.0		38.9	26.9	72.2	75.7	10.0
2015	0.0		38.9	9.7	66.7	18.3	9.3
2016	5.6	4.0	11.1	4.0	11.1	34.0	8.5
2017	16.7	1.0	11.1	4.0	44.4	7.0	2.3
2018	0.0		11.1	4.0	16.7	6.7	2.0
2019	0.0		16.7	10.7	33.3	8.0	2.2
2020	0.0		5.6	12.0	0.0		
2021	0.0		0.0		38.9	6.9	2.1
2022	16.7	9.7	38.9	20.6	33.3	26.7	13.7
2023	0.0		33.3	12.0	38.9	10.3	4.6
2024	11.1	9.0	33.3	34.0	16.7	34.7	10.3
平年値	3.9	4.9	20.6	11.5	35.6	21.5	6.1

紋枯病（普通期栽培）

年度	7月上中旬		7月下旬		8月上中旬		9月上中旬		
	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率	発病度
2014	0.0		13.6	16.7	40.9	32.7	63.6	56.3	17.9
2015	4.5	1.0	27.3	9.3	45.5	21.6	59.1	32.3	11.8
2016	0.0		4.5	1.0	13.6	2.7	22.7	28.0	9.2
2017	0.0		13.6	26.0	54.5	12.3	54.5	54.7	7.3
2018	0.0		0.0		13.6	7.0	45.5	29.6	5.2
2019	0.0		18.2	9.3	27.3	21.8	63.6	47.7	9.6
2020	0.0		4.5	1.0	4.5	70.0	40.9	27.1	4.3
2021	0.0		4.5	2.0	9.1	0.7	59.1	25.8	6.7
2022	0.0		9.1	1.0	36.4	3.6	68.2	35.2	9.9
2023	0.0		0.0		9.1	3.5	50.0	11.3	3.0
2024	0.0		0.0		13.6	15.7	54.5	37.0	8.7
平年値	0.5	1.0	9.5	8.3	25.5	17.6	52.7	34.8	8.5

ばか苗病（早短期栽培）

年度	5月下旬		6月上中旬		7月上中旬	
	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率
2014	0.0		0.0		11.1	1.0
2015	0.0		0.0		0.0	
2016	0.0		0.0		0.0	
2017	0.0		0.0		0.0	
2018	0.0		0.0		0.0	
2019	0.0		0.0		0.0	
2020	0.0		0.0		0.0	
2021	0.0		0.0		0.0	
2022	0.0		0.0		0.0	
2023	0.0		0.0		0.0	
2024	0.0		0.0		0.0	
平年値	0.0	-	0.0	-	1.1	1.0

ばか苗病（普通期栽培）

年度	育苗期			7月上中旬		7月下旬		8月上中旬	
	農家率	箱率	本数/箱	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率
2014	32.3	2.0	1.2	0.0		0.0		4.5	1.0
2015	0.0			0.0		0.0		0.0	
2016	3.4	3.0	1.0	0.0		0.0		0.0	
2017	0.0			0.0		0.0		0.0	
2018	3.4	21.3	0.7	0.0		0.0		0.0	
2019	0.0			0.0		0.0		0.0	
2020	8.0	0.3	0.1	0.0		0.0		0.0	
2021	15.4	0.1	1.0	0.0		0.0		0.0	
2022	15.4	2.3	0.4	0.0		0.0		0.0	
2023	8.3	1.0	0.1	0.0		0.0		0.0	
2024	11.1	1.2	0.1	0.0		0.0		0.0	
平年値	8.6	4.3	0.6	0.0	-	0.0	-	0.5	1.0

もみ枯細菌病（早短期栽培）

年度	8月上中旬	
	圃場率	穂率
2014	33.3	1.0
2015	16.7	0.2
2016	5.6	0.2
2017	11.1	0.2
2018	0.0	
2019	0.0	
2020	5.6	0.4
2021	0.0	
2022	0.0	
2023	0.0	
2024	0.0	
平年値	7.2	0.4

もみ枯細菌病（普通期栽培）

年度	育苗期		9月上中旬	
	農家率	箱率	圃場率	穂率
2014	0.0		22.7	0.3
2015	0.0		18.2	0.2
2016	0.0		0.0	
2017	0.0		4.5	0.7
2018	6.9	0.8	0.0	
2019	4.5	35.0	9.1	0.5
2020	8.0	0.2	0.0	
2021	0.0		0.0	
2022	0.0		0.0	
2023	0.0		4.5	0.2
2024	0.0		0.0	
平年値	1.9	12.0	5.9	0.4

ごま葉枯病（早短期栽培）

年度	6月上中旬		7月上中旬		7月下旬		8月上中旬(穂)	
	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	穂率
2014	0.0		0.0		0.0		0.0	
2015	0.0		0.0		0.0		0.0	
2016	0.0		0.0		0.0		0.0	
2017	0.0		0.0		0.0		0.0	
2018	0.0		0.0		0.0		0.0	
2019	0.0		0.0		5.6	12.0	0.0	
2020	0.0		0.0		0.0		0.0	
2021	0.0		0.0		0.0		0.0	
2022	0.0		0.0		0.0		11.1	0.7
2023	0.0		11.1	0.4	0.0		5.6	0.2
2024	0.0		0.0		5.6	4.0	0.0	
平年	0.0	-	1.1	0.4	0.6	12.0	1.7	0.4

ごま葉枯病（普通期栽培）

年度	育苗期			7月上中旬		7月下旬		8月上中旬		9月上中旬(穂)	
	農家率	箱率	程度	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	面積率
2014	0.0			0.0		0.0		0.0		0.0	
2015	0.0			0.0		0.0		0.0		0.0	
2016	0.0			0.0		0.0		0.0		0.0	
2017	0.0			0.0		0.0		0.0		4.5	3.0
2018	0.0			0.0		0.0		13.6	1.7	13.6	0.5
2019	0.0			0.0		4.5	2.0	22.7	34.2	27.3	1.1
2020	0.0			0.0		0.0		0.0		4.5	0.1
2021	0.0			0.0		0.0		0.0		0.0	
2022	0.0			0.0		0.0		0.0		0.0	
2023	0.0			0.0		0.0		4.5	1.0	18.2	20.2
2024	0.0			0.0		0.0		0.0		13.6	0.2
平年	0.0	-	-	0.0	-	0.5	2.0	4.1	12.3	6.8	5.0

縞葉枯病（早短期栽培）

年度	6月上中旬		7月上中旬		7月下旬		8月上中旬	
	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率
2014	0.0		11.1	0.6	0.0		0.0	
2015	5.6	1.0	22.2	1.5	5.6	9.0	11.1	14.5
2016	0.0		38.9	2.0	44.4	3.0	38.9	5.7
2017	77.8	2.9	77.8	2.9	66.7	4.3	66.7	7.9
2018	0.0		77.8	2.9	72.2	3.2	33.3	8.8
2019	0.0		66.7	2.2	72.2	1.8	61.1	7.2
2020	5.6	0.5	27.8	1.4	44.4	1.0	16.7	1.5
2021	0.0		44.0	0.3	50.0	1.3	22.2	0.2
2022	5.6	1.0	50.0	0.9	44.4	0.9	5.6	1.0
2023	27.8	1.0	66.7	1.4	50.0	1.4	16.7	2.3
2024	0.0		27.8	2.0	27.8	3.9	16.7	2.0
平年値	12.2	1.3	48.3	1.6	45.0	2.9	27.2	5.5

縞葉枯病（普通期栽培）

年度	7月上中旬		7月下旬		8月上中旬		9月上中旬	
	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率
2014	0.0		0.0		0.0		0.0	
2015	4.5	1.0	9.1	1.0	22.7	1.2	45.5	1.4
2016	4.5	1.0	9.1	1.0	13.6	1.0	68.2	2.5
2017	4.5	1.0	50.0	2.1	72.7	4.8	90.9	15.8
2018	0.0		9.1	1.0	31.8	1.9	54.5	8.4
2019	0.0		31.8	1.7	50.0	3.6	77.3	11.3
2020	18.2	1.3	54.5	2.0	63.6	2.4	45.5	2.1
2021	0.0		68.0	2.4	36.0	0.9	45.5	2.2
2022	4.5	0.3	31.8	1.1	27.3	1.1	9.1	3.0
2023	0.0		9.1	0.6	31.8	0.7	59.1	4.1
2024	4.5	1.0	18.2	0.8	4.5	1.0	27.3	1.3
平年	3.6	0.9	27.3	1.4	35.0	2.0	49.6	5.6

稲こうじ病（早短期栽培）

年度	8月中下旬		
	圃場率	穂率	株率
2014	5.6	0.4	8.0
2015	0.0		
2016	5.6	0.2	4.0
2017	0.0		
2018	0.0		
2019	0.0		
2020	0.0		
2021	0.0		
2022	0.0		
2023	0.0		
2024	0.0		
平年値	1.1	0.3	6.0

稲こうじ病（普通期栽培）

年度	9月上中旬		
	圃場率	穂率	株率
2014	4.5	0.1	1.0
2015	0.0		
2016	4.5	0.2	4.0
2017	0.0		
2018	0.0		
2019	22.7	0.3	7.2
2020	9.1	0.5	4.0
2021	9.1	0.3	6.0
2022	0.0		
2023	13.6	0.5	6.7
2024	0.0		
平年値	6.4	0.3	4.8

白葉枯病（早短期栽培）

年度	5月下旬		6月上中旬		7月上中旬	
	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率
2014						
2015						
2016						
2017						
2018						
2019						
2020						
2021						
2022						
2023	0.0		0.0		0.0	
2024	0.0		0.0		0.0	
平年値	0.0	-	0.0	-	0.0	-

白葉枯病（普通期栽培）

年度	育苗期		7月上中旬		7月下旬		8月上中旬		
	農家率	箱率	本数/箱	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率
2014									
2015									
2016									
2017									
2018									
2019									
2020									
2021									
2022									
2023	0.0			0.0		0.0		0.0	
2024	0.0			0.0		0.0		0.0	
平年値	0.0	-	-	0.0	-	0.0	-	0.0	-

苗立枯病（普通期栽培）

年度	育苗期	
	圃場率	穂率
2014	0.0	
2015	0.0	
2016	0.0	
2017	0.0	
2018	3.4	0.6
2019	0.0	
2020	8.0	0.6
2021	7.7	0.6
2022	3.8	4.0
2023	0.0	
2024	8.3	2.6
平年値	2.3	1.5

ニカメイガ（早短期栽培）

年度	5月下旬		6月上中旬		7月上中旬		7月下旬		8月上中旬	
	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率
2014			0.0		0.0		0.0		0.0	
2015			0.0		11.1	1.3	0.0		0.0	
2016			0.0		5.6	1.0	0.0		0.0	
2017	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	
2018	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	
2019	0.0		5.6	1.0	0.0		0.0		0.0	
2020	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	
2021	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	
2022	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	
2023	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	
2024	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	
平年値	0.0	-	0.6	1.0	1.7	1.2	0.0	-	0.0	-

ニカメイガ（普通期栽培）

年度	7月上中旬		7月下旬		8月上中旬		9月上中旬	
	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率
2014	0.0		0.0		0.0		0.0	
2015	0.0		0.0		4.5	1.0	9.1	4.0
2016	0.0		0.0		0.0		4.5	1.0
2017	0.0		0.0		0.0		0.0	
2018	0.0		0.0		0.0		0.0	
2019	0.0		0.0		0.0		0.0	
2020	0.0		0.0		0.0		0.0	
2021	0.0		0.0		0.0		0.0	
2022	0.0		0.0		0.0		0.0	
2023	0.0		0.0		0.0		4.5	0.1
2024	0.0		0.0		0.0		4.5	1.0
平年値	0.0	-	0.0	-	0.5	1.0	1.8	1.7

## セジロウンカ（早短期栽培）

年度	6月上中旬		7月上中旬				7月下旬				8月上中旬			
	圃場率	虫数	圃場率	虫数	成虫率	短翅♀率	圃場率	虫数	成虫率	短翅♀率	圃場率	虫数	成虫率	短翅♀率
2014	0.0		0.0				0.0				27.8	1.6	50.0	0.0
2015	5.6	1.0	33.3	5.3	3.1	0.0	55.6	9.4	1.1	0.0	22.2	1.5	50.0	50.0
2016	0.0		33.3	1.2	100.0	0.0	66.7	11.2	9.7	50.0	50.0	5.1	10.9	0.0
2017	0.0		0.0				0.0				5.6	1.0	0.0	
2018	0.0		0.0				0.0				0.0			
2019	0.0		0.0				11.1	3.0	0.0		16.7	2.0	100.0	0.0
2020	11.1	1.0	16.7	3.3	50.0	0.0	33.3	3.5	47.9	0.0	72.2	4.4	77.8	66.7
2021	5.6	3.0	16.7	1.7	100.0	0.0	22.2	1.8	50.0	0.0	38.9	6.3	59.2	0.0
2022	0.0		0.0				0.0				5.6	1.0	0.0	
2023	0.0		5.6	1.0	100.0	0.0	16.7	3.7	5.6	0.0	27.8	1.8	0.0	
2024	0.0		22.2	1.5	88.9	0.0	33.3	16.3	43.8	23.8	22.2	1.3	83.3	100.0
平年値	2.2	1.7	10.6	2.5	70.6	0.0	20.6	5.4	19.1	10.0	26.7	2.7	38.7	19.5

## セジロウンカ（普通期栽培）

年度	7月上中旬				7月下旬				8月上中旬				9月上中旬			
	圃場率	虫数	成虫率	短翅♀率	圃場率	虫数	成虫率	短翅♀率	圃場率	虫数	成虫率	短翅♀率	圃場率	虫数	成虫率	短翅♀率
2014	0.0				22.7	2.6	23.1	0.0	81.8	7.8	32.1	0.0	54.5	3.1	29.7	91.5
2015	22.7	4.4	22.7	0.0	72.7	11.9	10.5	13.6	86.4	10.6	12.9	0.0	59.1	5.4	0.0	
2016	9.1	1.0	100.0	0.0	68.2	6.5	37.1	0.0	90.9	28.9	26.9	0.0	22.7	8.6	0.0	
2017	0.0				18.2	1.0	0.0		22.7	4.8	52.3	100.0	40.9	6.1	0.0	
2018	0.0				0.0				31.8	2.1	40.0	0.0	9.1	4.0	66.7	0.0
2019	0.0				50.0	8.4	76.6	60.8	50.0	2.9	93.8	75.6	45.5	6.8	50.0	100.0
2020	36.4	2.4	88.9	0.0	90.9	17.7	26.2	0.0	72.7	19.4	56.0	0.0	27.3	6.0	74.6	83.3
2021	22.7	1.4	100.0	100.0	72.7	22.8	22.8	25.0	68.2	19.9	37.8	27.1	31.8	2.4	60.8	0.0
2022	0.0				45.5	8.2	72.5	93.8	45.5	25.7	48.9	54.2	54.5	8.2	57.1	56.7
2023	13.6	1.7	77.8	0.0	45.5	6.1	14.7	30.0	31.8	11.4	18.1	5.6	31.8	3.1	1.0	0.0
2024	22.7	1.6	93.3	0.0	45.5	7.3	58.5	31.1	68.2	38.7	32.3	41.6	9.1	2.5	100.0	0.0
平年値	10.5	2.2	77.9	20.0	48.6	9.5	31.5	27.9	58.2	13.4	41.9	26.3	37.7	5.4	34.0	47.4

## トビロウンカ（早短期栽培）

年度	6月上中旬		7月上中旬				7月下旬				8月上中旬			
	圃場率	虫数	圃場率	虫数	成虫率	短翅♀率	圃場率	虫数	成虫率	短翅♀率	圃場率	虫数	成虫率	短翅♀率
2014	0.0		0.0				0.0				0.0			
2015	0.0		0.0				0.0				0.0			
2016	0.0		0.0				0.0				0.0			
2017	0.0		0.0				0.0				5.6	1.0	100.0	0.0
2018	0.0		0.0				0.0				0.0			
2019	0.0		0.0				0.0				0.0			
2020	0.0		0.0				0.0				0.0			
2021	0.0		0.0				0.0				0.0			
2022	0.0		0.0				0.0				5.6	1.0	100.0	0.0
2023	0.0		0.0				0.0				0.0			
2024	0.0		0.0				0.0				0.0			
平年値	0.0	-	0.0	-	-	-	0.0	-	-	-	1.1	1.0	100.0	0.0

## トビロウンカ（普通期栽培）

年度	7月上中旬		7月下旬				8月上中旬				9月上中旬			
	圃場率	虫数	圃場率	虫数	成虫率	短翅♀率	圃場率	虫数	成虫率	短翅♀率	圃場率	虫数	成虫率	短翅♀率
2014	0.0		0.0				0.0				36.4	1.9	93.3	100.0
2015	0.0		0.0				0.0				0.0			
2016	0.0		0.0				0.0				0.0			
2017	0.0		0.0				0.0				40.9	1.7	89.3	100.0
2018	0.0		0.0				0.0				0.0			
2019	0.0		0.0				9.1	1.0	100.0	100.0	95.5	9.0	47.4	67.2
2020	0.0		4.5	1.0	100.0	0.0	22.7	1.0	100.0	100.0	86.4	119.4	64.1	46.1
2021	0.0		0.0				0.0				0.0			
2022	0.0		0.0				4.5	1.0	0.0		31.8	3.3	69.8	50.0
2023	0.0		0.0				0.0				4.5	1.0	100.0	100.0
2024	0.0		0.0				0.0				4.5	8.0	0.0	
平年値	0.0	-	0.5	1.0	100.0	0.0	3.6	1.0	66.7	100.0	29.6	22.7	77.3	77.2

## ヒメトビウンカ（早短期栽培）

年度	6月上中旬		7月上中旬		7月下旬		8月上中旬	
	圃場率	虫数	圃場率	虫数	圃場率	虫数	圃場率	虫数
2014	44.4	2.4	77.8	13.8	88.9	10.1	100.0	26.3
2015	94.4	4.1	100.0	16.9	100.0	17.1	100.0	22.1
2016	83.3	6.7	100.0	26.1	100.0	25.4	100.0	46.1
2017	88.9	6.1	88.9	19.5	100.0	39.4	100.0	33.8
2018	66.7	2.6	100.0	15.3	94.4	8.2	100.0	33.6
2019	83.3	5.5	94.4	14.1	94.4	28.2	88.9	14.8
2020	55.6	2.0	100.0	17.7	88.9	20.9	100.0	11.2
2021	83.3	8.7	100.0	22.9	100.0	12.1	94.4	20.6
2022	72.2	4.0	94.4	24.7	100.0	60.0	88.9	19.4
2023	61.1	1.8	94.4	40.0	94.4	11.8	83.3	7.9
2024	94.4	53.4	100.0	38.6	100.0	23.2	61.1	23.4
平年値	73.3	4.4	95.0	21.1	96.1	23.3	95.6	23.6

## ヒメトビウンカ（普通期栽培）

年度	7月上中旬		7月下旬		8月上中旬		9月上中旬	
	圃場率	虫数	圃場率	虫数	圃場率	虫数	圃場率	虫数
2014	18.2	3.3	90.9	8.1	100.0	23.5	100.0	15.5
2015	18.2	7.8	90.9	10.3	95.5	31.2	100.0	23.9
2016	45.5	1.1	95.5	9.6	100.0	22.9	100.0	17.2
2017	54.5	4.6	95.5	47.5	100.0	54.9	100.0	29.4
2018	22.7	4.0	86.4	5.8	95.5	29.2	100.0	21.3
2019	31.8	2.0	95.5	22.1	95.5	22.7	100.0	32.9
2020	54.5	11.1	100.0	44.1	86.4	41.6	95.5	32.1
2021	72.7	2.0	95.5	40.7	100.0	44.4	95.5	7.8
2022	86.4	7.5	90.9	42.4	90.9	49.2	95.5	10.5
2023	50.0	1.7	95.5	14.7	95.5	12.9	100.0	10.5
2024	22.7	1.0	77.3	14.1	95.5	26.2	86.4	14.3
平年値	45.5	4.5	93.7	24.5	95.9	33.3	98.7	20.1

## ツマグロヨコバイ（早短期栽培）

年度	6月上中旬		7月上中旬		7月下旬		8月上中旬	
	圃場率	虫数	圃場率	虫数	圃場率	虫数	圃場率	虫数
2014	11.1	1.5	38.9	4.0	44.4	7.6	72.2	30.8
2015	33.3	2.3	61.1	16.1	77.8	8.5	72.2	82.5
2016	55.6	1.5	83.3	12.1	83.3	11.1	77.8	69.7
2017	44.4	2.0	66.7	10.5	61.1	5.4	55.6	43.7
2018	16.7	2.3	66.7	8.4	55.6	2.7	77.8	38.5
2019	33.3	1.0	77.8	5.4	83.3	6.9	88.9	38.6
2020	0.0		44.4	5.0	38.9	3.4	50.0	2.6
2021	22.2	3.0	55.6	3.8	61.1	3.2	55.6	4.9
2022	16.7	1.3	38.9	5.1	22.2	2.3	44.4	3.0
2023	16.7	2.0	55.6	7.3	50.0	1.7	38.9	13.0
2024	27.8	3.4	44.4	4.5	38.9	2.6	27.8	2.0
平年値	25.0	1.9	58.9	7.8	57.8	5.3	63.3	32.7

## ツマグロヨコバイ（普通期栽培）

年度	7月上中旬		7月下旬		8月上中旬		9月上中旬	
	圃場率	虫数	圃場率	虫数	圃場率	虫数	圃場率	虫数
2014	18.2	1.8	50.0	2.7	72.7	25.7	54.5	13.9
2015	40.9	3.0	86.4	36.0	81.8	55.4	81.8	20.4
2016	36.4	1.0	81.8	14.6	95.5	41.8	63.6	48.6
2017	22.7	3.8	77.3	25.5	86.4	72.6	95.5	18.2
2018	27.3	2.0	59.1	3.4	90.9	50.8	95.5	13.7
2019	4.5	1.0	81.8	10.1	77.3	24.4	100.0	25.6
2020	31.8	9.0	54.5	17.8	68.2	22.7	86.4	31.7
2021	18.2	5.5	63.6	17.0	54.5	50.3	90.9	5.1
2022	36.4	5.4	54.5	30.1	77.3	11.8	72.7	6.8
2023	40.9	8.1	68.2	23.6	72.7	5.9	95.5	8.0
2024	18.2	2.5	54.5	49.3	90.9	11.8	86.4	13.3
平年値	27.7	4.1	67.7	18.1	77.7	36.1	83.6	19.2

斑点米カメムシ類  
 主要5種カメムシ類（ホソハリ、クセハリ、シラホシ、トゲシラホシ、ミナミアオ）  
 （早短期栽培）本田

年度	7月下旬		8月上中旬	
	圃場率	虫数	圃場率	虫数
2014	50.0	2.9	72.2	3.8
2015	38.9	2.4	72.2	7.6
2016	44.4	6.0	77.8	4.8
2017	66.7	4.5	77.8	9.7
2018	50.0	5.4	94.4	3.7
2019	66.7	4.2	77.8	6.0
2020	72.2	5.3	72.2	4.9
2021	50.0	1.7	44.4	3.3
2022	83.3	5.2	55.6	1.8
2023	50.0	2.1	44.4	3.8
2024	61.1	3.6	30.8	3.5
平年値	57.2	4.0	68.9	4.9

（普通期栽培）本田

年度	9月上中旬	
	圃場率	虫数
2014	50.0	7.0
2015	36.4	31.4
2016	27.3	3.8
2017	54.5	1.6
2018	27.3	6.3
2019	63.6	34.2
2020	36.4	2.1
2021	72.7	6.1
2022	22.7	10.2
2023	50.0	12.2
2024	68.2	12.7
平年値	44.1	11.5

（早短期栽培）畦畔

年度	6月中旬		7月上中旬		7月下旬		8月上中旬	
	圃場率	虫数	圃場率	虫数	圃場率	虫数	圃場率	虫数
2014	22.2	6.8	22.2	0.4	38.9	1.1	55.6	3.5
2015	22.2	3.3	50.0	2.1	44.4	4.4	61.1	6.3
2016	44.4	1.6	22.2	1.8	55.6	4.2	50.0	4.4
2017	11.1	6.0	38.9	5.7	50.0	3.6	55.6	16.2
2018	27.8	1.4	44.4	3.0	33.3	5.7	55.6	4.7
2019	33.3	4.7	44.4	1.9	50.0	4.9	72.2	11.9
2020	38.9	2.3	22.2	5.3	44.4	1.9	61.1	6.9
2021	22.2	2.0	44.4	2.9	33.3	2.2	33.3	2.7
2022	27.8	3.4	27.8	4.0	33.3	1.2	55.6	6.1
2023	33.3	1.2	50.0	4.3	44.4	3.3	44.4	6.0
2024	50.0	4.9	61.1	5.1	83.3	3.1	84.6	9.1
平年値	28.3	3.3	36.7	3.1	42.8	3.3	54.5	6.9

（普通期栽培）畦畔

年度	7月上中旬		8月上中旬	
	圃場率	虫数	圃場率	虫数
2014	31.8	1.6	59.1	4.8
2015	18.2	4.0	31.8	6.4
2016	36.4	1.8	40.9	4.6
2017	45.5	1.9	72.7	4.6
2018	31.8	1.1	54.5	9.2
2019	18.2	1.0	50.0	16.1
2020	18.2	1.3	27.3	4.3
2021	13.6	1.0	36.4	4.8
2022	36.4	4.8	54.5	9.7
2023	36.4	1.9	50.0	2.1
2024	50.0	2.3	72.7	10.7
平年値	28.7	2.0	47.7	6.7

斑点米カメムシ類  
 カスミカメ2種（アキヒケ、ホソミドリ、アカシ）

（早短期栽培）本田

年度	7月下旬		8月上中旬	
	圃場率	虫数	圃場率	虫数
2014	55.6	6.0	50.0	7.7
2015	50.0	5.4	50.0	7.6
2016	72.2	12.0	61.1	35.5
2017	77.8	13.7	50.0	6.1
2018	50.0	18.8	50.0	12.1
2019	72.2	8.9	33.3	2.8
2020	55.6	2.7	22.2	1.3
2021	44.4	6.0	22.2	2.8
2022	72.2	4.0	22.2	1.8
2023	61.1	6.5	11.1	1.5
2024	33.3	3.3	0.0	
平年値	61.1	8.4	37.2	7.9

（普通期栽培）本田

年度	9月上中旬	
	圃場率	虫数
2014	36.4	5.1
2015	54.5	6.3
2016	36.4	4.4
2017	50.0	3.6
2018	22.7	5.8
2019	40.9	6.8
2020	18.2	2.5
2021	13.6	3.0
2022	9.1	1.5
2023	31.8	2.1
2024	18.2	1.3
平年値	31.4	4.1

## (早短期栽培) 畦畔

年度	6月中旬		7月上中旬		7月下旬		8月上中旬	
	圃場率	虫数	圃場率	虫数	圃場率	虫数	圃場率	虫数
2014	72.2	71.7	66.7	12.0	50.0	27.6	38.9	12.6
2015	66.7	42.3	61.0	20.7	55.6	15.2	38.9	35.0
2016	66.7	96.8	61.1	22.2	55.6	10.5	50.0	7.8
2017	66.7	58.4	61.1	42.3	22.2	9.8	55.6	11.6
2018	72.2	29.5	61.1	52.5	44.4	9.1	33.3	2.2
2019	83.3	20.0	50.0	5.0	38.9	4.4	38.9	4.4
2020	72.2	22.1	27.8	7.4	22.2	16.8	33.3	3.2
2021	61.1	11.8	44.4	10.1	27.8	8.8	22.2	7.5
2022	50.0	12.3	38.9	3.0	22.2	6.3	22.2	2.0
2023	50.0	47.4	33.3	15.5	38.9	9.3	16.7	1.0
2024	61.1	10.2	33.3	13.0	27.8	7.2	46.2	5.7
平年値	66.1	41.2	50.5	19.1	37.8	11.8	35.0	8.7

## (普通期栽培) 畦畔

年度	7月上中旬		8月上中旬	
	圃場率	虫数	圃場率	虫数
2014	63.6	25.6	27.3	18.3
2015	63.6	11.6	68.2	29.5
2016	63.6	23.5	50.0	17.5
2017	86.4	40.6	54.5	24.9
2018	72.7	28.3	36.4	34.4
2019	50.0	28.2	77.3	20.4
2020	54.5	11.3	27.3	9.0
2021	63.6	15.2	54.5	14.5
2022	81.8	56.1	40.9	30.8
2023	31.8	59.3	13.6	3.0
2024	22.7	18.2	36.4	7.5
平年値	63.2	30.0	45.0	20.2

## フタオビコヤガ (早短期栽培)

年度	6月上中旬		7月上中旬	
	圃場率	株率	圃場率	株率
2014	11.1	1.0	11.1	2.0
2015	44.4	9.3	16.7	3.0
2016	61.1	15.3	16.7	8.7
2017	5.6	1.0	5.6	1.0
2018	33.3	2.9	11.1	1.5
2019	72.2	4.5	27.8	26.8
2020	5.6	0.1	11.1	0.8
2021	22.2	4.5	0.0	
2022	0.0		0.0	
2023	16.7	2.7	0.0	
2024	0.0		0.0	
平年値	27.2	4.6	10.0	6.3

## フタオビコヤガ (普通期栽培)

年度	7月上中旬		7月下旬		8月上中旬	
	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率
2014	0.0		0.0		22.7	2.2
2015	9.1	1.0	4.5	2.0	9.1	5.5
2016	13.6	6.0	50.0	5.9	63.6	10.8
2017	4.5	1.0	50.0	8.6	27.3	3.8
2018	9.1	1.5	9.1	4.5	4.5	6.0
2019	18.2	1.5	27.3	3.2	45.5	10.0
2020	9.1	3.0	4.5	1.0	4.5	15.0
2021	4.5	0.1	4.5	5.0	0.0	
2022	0.0		0.0		0.0	
2023	0.0		0.0		0.0	
2024	0.0		0.0		0.0	
平年値	6.8	2.0	15.0	4.3	17.7	7.6

コブノメイガ（早短期栽培）

年度	6月上中旬		7月上中旬		7月下旬		8月上中旬	
	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率
2014			0.0		0.0		5.6	1.0
2015	0.0		16.7	1.3	0.0		11.1	1.0
2016	0.0		0.0		5.6	2.0	0.0	
2017	0.0		0.0		0.0		0.0	
2018	0.0		0.0		0.0		5.6	1.0
2019	16.7	1.3	16.7	2.0	5.6	1.0	0.0	
2020	0.0		16.7	1.5	83.3	1.4	27.8	0.6
2021	0.0		5.6	0.1	0.0		5.6	0.1
2022	0.0		0.0		16.7	0.4	0.0	
2023	0.0		0.0		0.0		0.0	
2024	0.0		0.0		0.0		0.0	
平年値	1.9	1.3	5.6	1.2	11.1	1.2	5.6	0.7

コブノメイガ（普通期栽培）

年度	7月上中旬		7月下旬		8月上中旬		9月上中旬	
	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率
2014	0.0		4.5	1.0	13.6	2.3	9.1	1.0
2015	0.0		45.5	2.2	68.2	5.0	45.5	1.3
2016	0.0		13.6	1.0	54.5	2.8	45.5	1.7
2017	0.0		13.6	1.3	4.5	1.0	22.7	4.2
2018	0.0		0.0		4.5	2.0	4.5	1.0
2019	0.0		13.6	2.3	90.9	11.6	63.6	18.1
2020	27.3	4.8	68.2	3.6	81.8	3.7	18.2	1.8
2021	0.0		0.0		45.5	0.1	18.2	0.4
2022	0.0		9.1	0.6	27.3	1.1	9.1	1.0
2023	0.0		4.5	0.1	45.5	2.1	40.9	1.8
2024	0.0		9.1	0.3	77.3	11.0	63.6	25.2
平年値	2.7	4.8	17.3	1.5	43.6	3.2	27.7	3.2

イネミズゾウムシ（早短期栽培）

年度	5月下旬			6月上中旬			7月上中旬		
	圃場率	株率	成虫数	圃場率	株率	成虫数	圃場率	株率	成虫数
2014	88.9	26.9	1.3	94.4	12.2	1.0			
2015	77.8	50.9	1.8	61.1	8.3	3.0	5.6	1.0	0.0
2016	77.8	59.9	10.3	72.2	27.8	3.3	5.6	1.0	0.0
2017	83.3	41.7	4.0	83.3	24.9	1.0	0.0		
2018	66.7	28.6	2.7	55.6	18.9	5.0	5.6	1.0	0.0
2019	83.3	20.3	2.0	83.3	17.5	2.0	22.2	2.5	0.0
2020	72.2	10.9	1.5	44.4	5.4	0.0	5.6	2.0	0.0
2021	66.7	10.6	1.3	55.6	10.2	4.0	5.6	0.2	0.0
2022	61.1	16.1	0.4	38.9	1.9	0.0	0.0		
2023	55.6	11.1	0.0	22.2	3.0	1.0	0.0		
2024	55.6	19.7	0.2	38.9	1.3	0.0	0.0		
平年値	73.3	27.7	2.5	61.1	13.0	2.3	5.6	1.3	0.0

イネミズゾウムシ（普通期栽培）

年度	7月上中旬			7月下旬		
	圃場率	株率	成虫数	圃場率	株率	成虫数
2014	45.5	14.8	1.0			
2015	63.6	4.5	0.0	4.5	7.0	0.0
2016	22.7	7.8	0.0	27.3	2.2	0.0
2017	9.1	6.5	0.0	36.4	5.6	0.0
2018	18.2	3.8	0.0	22.7	3.6	0.0
2019	18.2	3.3	0.0	9.1	1.0	0.0
2020	22.7	3.4	0.0	13.6	1.3	0.0
2021	27.3	0.3	0.0	31.8	0.4	0.0
2022	18.2	7.8	0.0	0.0		
2023	4.5	1.0	0.0	0.0		
2024	13.6	2.0	0.0	9.1	5.0	0.0
平年値	25.0	5.3	0.5	16.2	3.0	0.0

(4) 麦類

① 主要病害虫の発生状況

麦類 3,334ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
うどんこ病	平年：－	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	近年は少発生が続いている。
赤かび病	平年：並	平年：やや多	965ha	5月下旬の小麦での発生ほ場率は38.1%と高く、発病穂率は0.2%とやや低く、発生量はやや多かった。	開花期頃の高湿と高湿度により発生に好適な気象条件が続いた。
さび病	平年：並	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	近年は少発生が続いている。

② 病害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付面積	病害虫名	程度別発生面積(ha)					防除面積(ha)	
			甚	多	中	少	合計	実防除	延防除
麦	3,334	うどんこ病	0	0	0	0	0	1,576	1,769
		赤かび病	0	0	0	965	965	2,139	2,339
		さび病	0	0	0	0	0	0	0

③ 調査成績

ア 巡回調査

うどんこ病（裸麦）

年度	3月中旬			4月上中旬			5月上中旬		
	圃場率	茎率	面積率	圃場率	茎率	面積率	圃場率	茎率	面積率
2014	0.0			0.0					
2015	0.0			0.0					
2016	0.0			0.0					
2017	0.0			0.0					
2018	0.0			0.0			0.0		
2019	0.0			0.0			0.0		
2020	0.0			0.0			0.0		
2021	0.0			0.0			0.0		
2022	0.0			0.0			0.0		
2023	0.0			0.0			0.0		
2024	0.0			0.0			0.0		
平年値	0.0	-	-	0.0	-	-	0.0	-	-

うどんこ病（小麦）

年度	3月中旬			4月上中旬			5月中下旬		
	圃場率	茎率	面積率	圃場率	茎率	面積率	圃場率	茎率	面積率
2014	0.0			0.0			0.0		
2015	0.0			0.0			0.0		
2016	0.0			0.0			0.0		
2017	0.0			0.0			0.0		
2018	0.0			0.0			0.0		
2019	0.0			0.0			0.0		
2020	0.0			0.0			0.0		
2021	0.0			0.0			0.0		
2022	0.0			0.0			0.0		
2023	0.0			0.0			0.0		
2024	0.0			0.0			0.0		
平年値	0.0	-	-	0.0	-	-	0.0	-	-

赤かび病（裸麦）

年度	4月上中旬		4月下旬		5月上中旬	
	圃場率	穂率	圃場率	穂率	圃場率	穂率
2014	0.0		0.0			
2015	0.0		0.0			
2016	0.0		0.0			
2017	0.0		0.0		0.0	
2018	0.0		0.0		0.0	
2019	0.0		0.0		0.0	
2020	0.0		0.0		0.0	
2021	0.0		0.0		0.0	
2022	0.0		0.0		0.0	
2023	0.0		0.0		0.0	
2024	0.0		0.0		0.0	
平年値	0.0	-	0.0	-	0.0	-

赤かび病（小麦）

年度	4月上中旬		4月下旬		5月上中旬		5月下旬	
	圃場率	穂率	圃場率	穂率	圃場率	穂率	圃場率	穂率
2014	0.0				0.0		0.0	
2015	0.0				0.0		14.3	0.8
2016	0.0		0.0		9.5	1.0	9.5	1.0
2017	0.0				14.3	0.3	14.3	0.3
2018	0.0				0.0		8.3	0.9
2019	0.0				0.0		0.0	
2020	0.0				0.0		0.0	
2021	0.0				0.0		0.0	
2022	0.0				0.0		0.0	
2023	0.0				0.0		4.2	0.1
2024	0.0						38.1	0.2
平年値	0.0	-	0.0	-	2.4	0.7	5.1	0.6

さび病（裸麦）

年度	3月中旬			4月上中旬			5月上中旬		
	圃場率	茎率	面積率	圃場率	茎率	面積率	圃場率	茎率	面積率
2014									
2015									
2016									
2017									
2018	0.0			0.0			0.0		
2019	0.0			0.0			0.0		
2020	0.0			0.0			0.0		
2021	0.0			0.0			0.0		
2022	0.0			0.0			0.0		
2023	0.0			0.0			0.0		
2024	0.0			0.0			0.0		
平年値	0.0	-	-	0.0	-	-	0.0	-	-

さび病（小麦）

年度	3月中旬			4月上中旬			5月中下旬		
	圃場率	茎率	面積率	圃場率	茎率	面積率	圃場率	茎率	面積率
2014									
2015									
2016									
2017									
2018	0.0			0.0			0.0		
2019	0.0			0.0			0.0		
2020	0.0			0.0			12.5	0.9	0.1
2021	0.0			0.0			0.0		
2022	0.0			0.0			0.0		
2023	0.0			0.0			0.0		
2024	0.0			0.0			0.0		
平年値	0.0	-	-	0.0	-	-	2.1	0.9	0.1

### 3) 果樹病害虫発生予察

#### (1) 定点調査（農試府中果樹研究所内）

##### ① 県予察ほ場

ア. 作物名：カンキツ、カキ、モモ

イ. 生育状況調査：発芽期、緑化期、開花期、生理落果期、収穫期、その他

ウ. 害虫発生状況調査：主要病害虫の旬別発生消長及び被害発生状況

##### ② 予察灯調査：100W高圧水銀灯（農試府中果樹研究所内、農試構内）

4月1日～11月30日、毎日、主要害虫誘殺数

##### ③ フェロモントラップ：5種（ナシヒメシクイ、コスカシバ、チャノコカクモンハマキ、モモシクイガ、モモハモグリガ）、毎日の誘殺数

#### (2) 巡回調査

作物名	調査地点	調査時期	ほ場数
カンキツ（うんしゅうミカン）	高松市鬼無町、坂出市青海町、三豊市仁尾町仁尾	3下、4下、5下、6下、7下、8下、9下、10下、11下	18(各6)
カキ	高松市香南町岡、綾川町千疋		12(各6)
モモ	丸亀市飯山町川原、三豊市高瀬町上麻		12(各6)
ブドウ（シャインマスカット、ピオーネ）	高松市前田西町、綾川町（山田下、昭和、陶）、三豊市（高瀬町比地、三野町大見、豊中町下高野、豊中町岡本）		18
キウイフルーツ	高松市（香南町由佐、香南町岡、中山町）、善通寺市（吉原町、生野町、善通寺町）		12(各6)

#### (3) カンキツ

##### ① 主要病害虫の発生状況

カンキツ 1,284ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
そうか病	平年：遅い	平年：少	38ha	葉、果実ともに生育期間中の発生量は少なかった。発生時期は平年より遅かった。	4月中下旬～5月上中旬、7月下旬～8月上中旬、9月上中旬の少雨。適期防除の実施。
黒点病	平年：遅い	平年：少	71ha	葉、果実ともに生育期間中の発生量は少なかった。発生時期は平年より遅かった。	4月中下旬～5月上中旬、7月下旬～8月上中旬、9月上中旬の少雨。適期防除の実施。

かいよう病	平年：並	平年：並	15ha	葉、果実ともに生育期間中の発生量は平年並であった。発生時期は平年より遅かった。	4月中下旬～5月上中旬、7月下旬～8月上中旬、9月上中旬の少雨。適期防除の実施。
チャノキイロアザミウマ	平年：並	平年：並	15ha	生育期間中の発生量は平年並であった。発生時期は平年並であった。	適期防除の実施。
ミカンハダニ	平年：やや早い	平年：やや多	214ha	発生量は、7月がやや多く、10、11月が多かった以外は平年並であった。発生時期はやや早かった。	4月、6月中下旬～11月の高温。
アブラムシ類	平年：並	平年：やや少	428ha	発生量は、平年よりやや少なかった。発生時期は平年並であった。	5月～6月上旬のやや低温。

## ② 病害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付面積	病害虫名	程度別発生面積(ha)					防除面積(ha)	
			甚	多	中	少	合計	実防除	延防除
カンキツ	1,284	そうか病	0	0	0	38	38	1,156	1,194
		黒点病	0	0	0	71	71	1,156	4,372
		かいよう病	0	0	0	15	15	155	539
		チャノキイロアザミウマ	0	0	0	15	15	1,156	1,284
		ミカンハダニ	0	71	0	143	214	1,156	5,008
		アブラムシ類	0	0	0	428	428	1,156	1,284

### ③ 調査結果

#### ア 巡回調査

カンキツそうか病  
発生圃場率 (葉)

年度/月旬	4月	5月	6月	7月	8月
	下旬	下旬	中旬	中旬	下旬
2014	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3
2015	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2016	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2017	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2018	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	0.0	3.3	0.0
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	6.7	10.3	6.9	3.4
2023	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2024	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	0.0	0.7	1.0	1.0	1.0

カンキツそうか病  
発生圃場率 (果実)

年度/月旬	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2014	0.0	6.7	3.4	3.7	0.0	0.0
2015	0.0	17.9	3.6	0.0	0.0	0.0
2016	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2017	0.0	3.3	0.0	3.3	0.0	0.0
2018	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0
2020	0.0	3.3	0.0	3.3	0.0	0.0
2021	0.0	16.7	17.2	0.0	4.2	0.0
2022	10.3	7.1	10.7	7.1	3.8	11.1
2023	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2024	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	1.0	5.8	3.8	1.8	0.8	1.1

発病葉率

年度/月旬	4月	4月	5月	6月	7月	8月
	下旬	下旬	下旬	中旬	中旬	下旬
2014						1.0
2015						
2016						
2017						
2018						
2019					1.0	
2020						1.0
2021						
2022			20.3	6.2	2.0	2.0
2023						
2024						
平年値	0.0		20.3	6.2	1.5	1.3

発病果率

年度/月旬	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2014		1.0	1.0	1.0		
2015		1.8	2.0			
2016						
2017		1.0		1.0		
2018		1.0				
2019			1.0			
2020		0.1		1.0		
2021		1.5	2.0		0.1	
2022	2.4	10.0	6.7	6.0	3.0	1.0
2023						
2024						
平年値	2.4	2.3	2.5	2.3	1.6	1.0

カンキツ黒点病

発生圃場率 (新葉または当年葉)

年度/月旬	5月	6月	7月	8月	9月
	下旬	中旬	中旬	下旬	下旬
2014	13.3	3.3	30.0	23.3	33.3
2015	0.0	3.7	10.0	10.0	23.3
2016	0.0	3.3	30.0	30.0	23.3
2017	0.0	0.0	3.3	0.0	3.3
2018	0.0	6.7	23.3	36.7	46.7
2019	0.0	0.0	0.0	13.3	0.0
2020	0.0	0.0	10.0	6.7	3.3
2021	0.0	0.0	10.0	6.7	10.0
2022	0.0	0.0	0.0	3.4	6.9
2023	0.0	0.0	0.0	11.1	5.6
2024	0.0	0.0	0.0	5.6	5.6
平年値	1.3	1.7	11.7	14.1	15.6

カンキツ黒点病

発生圃場率 (果実)

年度/月旬	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2014	0.0	6.7	48.3	74.1	70.8	88.9
2015	0.0	3.6	46.4	96.4	81.5	69.2
2016	0.0	13.3	60.0	70.0	88.5	75.0
2017	0.0	0.0	10.0	10.0	27.3	87.5
2018	0.0	10.0	73.3	80.0	79.2	83.3
2019	0.0	0.0	36.7	75.9	83.3	73.3
2020	0.0	23.3	36.7	53.3	57.7	71.4
2021	3.3	10.0	6.9	42.9	50.0	60.0
2022	0.0	0.0	7.1	14.3	38.5	22.2
2023	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2024	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3
平年値	0.3	6.7	32.5	51.7	57.7	63.1

被害葉率

年度/月旬	5月	6月	7月	8月	9月
	下旬	中旬	中旬	下旬	下旬
2014	1.5	1.0	1.9	3.6	6.1
2015		2.0	4.0	2.0	5.9
2016		2.0	5.0	6.9	9.9
2017			1.0		2.0
2018		3.5	1.4	9.5	6.3
2019				4.3	
2020			0.7	1.0	1.0
2021			34.3	28.5	11.0
2022				1.0	2.5
2023				1.0	7.0
2024				0.5	1.0
平年値	1.5	2.1	6.9	6.4	5.7

発病果率

年度/月旬	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2014		1.0	27.1	32.5	29.1	40.6
2015		5.0	19.5	21.3	41.8	42.7
2016		2.8	14.2	29.1	37.6	53.2
2017			6.0	6.3	13.2	24.9
2018		2.0	15.5	17.9	22.3	38.0
2019			30.2	15.2	10.8	22.9
2020		1.9	16.2	18.7	9.8	7.2
2021	0.1	34.0	20.0	23.0	14.9	25.5
2022			8.5	10.0	18.3	38.5
2023						
2024						0.1
平年値	0.1	7.8	17.4	19.3	22.0	32.6

カンキツかいよう病  
発生圃場率 (葉)

年度/月旬	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	下旬	下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2014	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2015	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	3.3
2016	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2017	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2018	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2023	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2024	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.4	0.3

カンキツかいよう病  
発生圃場率 (果実)

年度/月旬	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2014	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2015	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2016	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2017	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2018	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2023	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2024	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

発病葉率

年度/月旬	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	下旬	下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2014								
2015							1.0	1.0
2016								
2017								
2018								
2019								
2020								
2021						0.1		
2022								
2023								
2024								
平年値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	1.0	1.0

発病果率

年度/月旬	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2014						
2015						
2016	1.0					
2017						
2018						
2019						
2020						
2021						
2022						
2023						
2024						
平年値	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

カンキツ・チャノキイロアザミウマ  
発生圃場率 (被害果率)

年度/月旬	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2014	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	0.0	0.0
2015	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2016	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2017	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2018		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2023	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2024		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	0.0	0.7	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0

カンキツ・チャノキイロアザミウマ  
発生圃場率 (果実寄生)

年度/月旬	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2014	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2015	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2016	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2017	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2018		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2023	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2024		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

被害果率

年度/月旬	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2014					1.0		
2015							
2016							
2017							
2018							
2019							
2020							
2021		1.5					
2022							
2023							
2024							
平年値	0.0	1.5	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0

寄生果率

年度/月旬	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2014							
2015							
2016							
2017							
2018							
2019							
2020							
2021							
2022							
2023							
2024							
平年値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

カンキツ・ミカンハダニ  
発生圃場率 (葉)

年度/月旬	4月 下旬	5月 下旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2014	16.7	33.3	53.3	36.7	10.0	36.7	13.3	26.7
2015	6.7	6.7	39.3	26.7	33.3	6.7	10.0	26.7
2016	10.0	10.0	40.0	20.0	20.0	3.3	0.0	6.7
2017	0.0	3.3	10.0	10.0	3.3	0.0	20.0	0.0
2018	6.7	10.0	6.7	13.3	3.3	3.3	3.3	6.7
2019	13.3	26.7	33.3	30.0	16.7	6.7	10.7	6.7
2020	10.0	0.0	20.0	13.3	3.3	3.3	3.3	6.7
2021	10.0	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0	6.7	0.0
2022	0.0	0.0	24.1	20.7	3.4	10.3	13.8	20.7
2023	22.2	27.8	22.2	0.0	0.0	5.6	5.6	11.1
2024	16.7	5.6	16.7	11.1	0.0	16.7	11.1	44.4
平年値	9.6	11.8	24.9	17.7	9.3	7.6	8.7	11.2

カンキツ・ミカンハダニ  
発生圃場率 (果実)

年度/月旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2014	10.0	6.7	10.3	18.5	12.5	11.1
2015	3.7	0.0	14.3	3.6	0.0	0.0
2016	0.0	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0
2017	3.3	0.0	3.3	0.0	13.6	0.0
2018	0.0	0.0	3.3	6.7	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	13.3	3.4	0.0	0.0
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2022	3.4	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0
2023	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0
2024	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0
平年値	2.0	1.0	4.8	3.8	2.6	1.1

寄生葉率

年度/月旬	4月 下旬	5月 下旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2014	22.4	6.4	26.6	12.0	2.3	3.5	23.8	5.9
2015	8.5	20.5	3.0	2.6	32.4	5.0	3.3	2.5
2016	3.7	14.0	7.0	2.7	9.5	2.0		9.0
2017		22.0	27.0	7.7	2.0		10.0	
2018	27.0	5.3	1.0	16.0	1.0	1.0	1.0	17.0
2019	40.5	45.3	19.6	5.2	3.1	2.0	2.3	2.0
2020	7.0		2.5	1.0	1.0	1.0	2.0	1.0
2021	2.0			1.5			0.1	
2022			23.6	16.0	25.0	34.3	4.0	1.7
2023	12.0	3.3	4.0			7.0	2.0	10.0
2024	7.3	1.0	27.0	25.0		2.0	75.0	13.5
平年値	15.4	16.7	12.7	7.2	9.5	7.0	5.4	6.1

寄生果率

年度/月旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2014	18.7	8.5	5.0	10.0	6.7	13.5
2015	95.0		17.8	1.0		
2016			40.0			
2017	100.0		1.0		3.7	
2018			3.0	1.0		
2019			2.0	1.0		
2020						
2021						
2022	30.0	10.0				
2023				1.0		
2024					50.0	
平年値	60.9	9.3	11.5	2.8	5.2	13.5

カンキツ・アブラムシ類  
発生圃場率

年度/月旬	4月 下旬	5月 下旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2014	0.0	36.7	3.3	3.3	0.0	30.0	0.0	
2015	3.3	23.3	12.0	4.8	42.3	36.4	0.0	0.0
2016	0.0	6.7	3.3	0.0	3.8	69.0	0.0	
2017	23.3	36.7	10.0	0.0	26.3	13.6	0.0	
2018	3.3	20.0	20.0	4.2	23.3	25.0	0.0	0.0
2019	40.0	20.0	3.3	0.0	21.4	36.4		0.0
2020	13.3	23.3	26.7	10.3	23.8	47.6	46.2	0.0
2021	20.0	16.7	3.6	20.0	50.0	56.7	0.0	0.0
2022	23.3	0.0	3.4	6.9	14.3	33.3	0.0	0.0
2023	11.1	44.4	5.6	5.6	11.1	27.8	0.0	0.0
2024	16.7	0.0	5.6	0.0	0.0	33.3	16.7	0.0
平年値	13.8	22.8	9.1	5.5	21.6	37.6	5.1	0.0

寄生新梢率

年度/月旬	4月 下旬	5月 下旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2014		2.1	1.0	1.0		34.2		
2015	6.0	10.7	2.0	0.5	7.9	3.3		
2016		0.8	1.0		2.0	32.1		
2017	8.9	39.0	6.3		33.6	4.7		
2018	1.0	2.2	3.2	2.0	3.6	15.2		
2019	8.4	6.2	2.0		2.3	23.4		
2020	1.8	18.7	1.6	1.4	3.6	33.2	14.2	
2021	1.0	1.7	0.1	7.0	18.5	16.7		
2022	0.1		1.0	3.0	6.3	26.5		
2023	5.5	6.9	1.0	70.0	3.0	4.4		
2024	0.5		3.0			3.2	4.0	
平年値	4.1	9.8	1.9	12.1	9.0	19.4	14.2	0.0

イ 定点調査 (県予察圃場：府中果樹研究所)

月・旬	黒点病		そうか病		ミカンハダニ				アブラムシ類		
	発病果率		発病果率		寄生葉率 (雌成虫)		雌成虫数 (個体数/10葉)		発病果率		
	2024	平年値	2024	平年値	2024	平年値	2024	平年値	2024	平年値	
4月	中旬				2.7	0.2	0.3	0.0	0.3	2.2	
	下旬				2.7	0.8	0.3	0.1	1.8	6.1	
5月	上旬				1.0	0.9	0.1	0.1	0.3	10.8	
	中旬				0.6	4.7	0.1	1.8	1.7	13.9	
	下旬				0.7	3.5	0.1	1.5	4.3	13.5	
6月	上旬				1.3	3.9	0.2	2.0	3.8	12.5	
	中旬				1.7	4.8	0.2	2.9	2.6	9.9	
	下旬	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	6.1	0.2	1.8	0.0	9.6
7月	上旬	0.0	0.3	0.0	0.7	0.0	8.9	0.0	4.0	0.0	4.6
	中旬	0.0	0.8	0.5	1.8	2.7	7.6	0.3	1.9	0.0	3.5
	下旬	0.0	2.4	1.5	2.9	2.0	9.9	0.2	2.2	0.0	8.6
8月	上旬	0.0	7.2	0.0	3.2	34.7	9.0	1.3	2.5	0.7	6.1
	中旬	5.8	9.8	1.3	3.4	40.0	7.4	2.4	2.3	0.4	11.8
	下旬	1.5	12.8	1.4	3.5	8.0	9.7	2.4	3.7	1.1	18.7
9月	上旬	4.0	15.7	1.0	3.4	3.3	12.4	2.7	1.6	5.0	27.9
	中旬	6.8	24.7	2.3	4.4	12.3	6.6	1.4	1.8	15.6	22.0
	下旬	9.3	28.6	0.8	2.6	5.3	3.0	0.8	1.0	20.0	13.4
10月	上旬	15.5	30.5	2.0	2.5	4.7	2.4	0.7	0.8	12.2	7.0
	中旬	25.5	35.2	1.0	2.0	3.3	1.4	0.4	0.8	6.8	5.0
	下旬	30.0	47.5	0.0	1.7	2.0	1.8	0.3	0.6	8.3	4.4

(4) カキ

① 主要病害虫の発生状況

カキ 132ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
炭疽病	平年：早い	平年：並	22ha	果実においては平年より早い7月下旬に発生した。発生量は平年並であった。	適期防除の実施。
カキノヘタムシガ	平年：やや早い	平年：並	0ha	発生時期は平年同様5月に発生したが、被害は認められなかった。	適期防除の実施。
フジコナカイガラムシ	平年：並	平年：並	88ha	発生時期は平年並であり、生育期間中の発生量は平年並であった。	粗皮削りと適期防除の実施。
チャノキイロアザミウマ	平年：－	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	近年、主産地では発生自体が少ない。
カキクダアザミウマ	平年：－	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	近年、主産地では発生自体が少ない。
ハマキムシ類	平年：－	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	適期防除の実施。

② 病害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付面積	病害虫名	程度別発生面積(ha)					防除面積(ha)	
			甚	多	中	少	合計	実防除	延防除
カキ	132	炭疽病	0	0	0	22	22	92	813
		カキノヘタムシガ(カキミガ)	0	0	0	0	0	125	640
		フジコナカイガラムシ	0	0	0	88	88	92	620
		チャノキイロアザミウマ	0	0	0	0	0	119	238
		カキクダアザミウマ	0	0	0	0	0	119	238
		ハマキムシ類	0	0	0	0	0	119	356

### ③ 調査結果

#### ア 巡回調査

##### カキ炭疽病 発生圃場率（新梢）

年度/月旬	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月	
	下旬	中下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2014	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0					
2015	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
2016	0.0	0.0	0.0	33.3	22.2	0.0	0.0									
2017	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
2018	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	0.0						
2021	0.0	0.0	0.0	5.6	5.6	16.7	0.0	0.0								
2022	0.0	0.0	0.0	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6								
2023	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0								
2024	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0								
平年値	0.0	0.0	0.0	5.3	3.3	2.8	1.1	0.7								

##### カキ炭疽病 発生圃場率（果実）

年度/月旬	6月		7月		8月		9月		10月		11月	
	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2014	0.0	0.0	44.4	61.1	88.2	60.0						
2015	0.0	0.0	22.2	72.2	88.9							
2016	0.0	16.7	11.1	61.1	94.4							
2017	0.0	0.0	0.0	33.3	16.7	0.0						
2018	0.0	0.0	0.0	16.7	5.6	0.0						
2019	0.0	0.0	0.0	27.8	5.6	6.7						
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0						
2021	0.0	0.0	22.2	83.3	83.3	44.4						
2022	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3	10.0						
2023	0.0	0.0	0.0	33.3	75.0	33.3						
2024	0.0	16.7	0.0	8.3	58.3	42.9						
平年値	0.0	1.7	10.0	38.9	48.9	19.3						

##### 発病新梢率

年度/月旬	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月	
	下旬	中下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2014											2.0					
2015																
2016				7.0	1.4											
2017																
2018																
2019																
2020										1.0						
2021				0.5	1.0	3.7										
2022				2.0	2.0	6.0	1.0	1.0								
2023				0.1												
2024																
平年値	0.0	0.0	0.0	2.4	1.5	3.9	1.0	1.0								

##### 発病果率

年度/月旬	6月		7月		8月		9月		10月		11月	
	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2014			1.9	3.5	3.0	6.7						
2015			1.0	5.9	7.0							
2016		2.7	1.0	1.7	7.1							
2017				1.2	1.3							
2018				1.0	13.0							
2019				1.0	1.0	1.0						
2020					0.8							
2021			1.3	5.0	2.1	2.0						
2022					5.0	1.0						
2023				2.3	1.4	1.8						
2024		0.8		1.0	3.6	1.8						
平年値	0.0	2.7	1.3	2.7	4.2	2.5						

##### カキ・カキノヘタムシガ 発生圃場率（芽）

年度/月旬	5月		6月		7月		8月		9月	
	中下旬	中旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2014			0.0	0.0	0.0	0.0				
2015			0.0	0.0	0.0	0.0				
2016	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0					
2017	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
2018	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6				
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
2022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6				
2023	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
2024	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
平年値	0.0	0.0	1.1	0.0	1.1					

##### カキ・カキノヘタムシガ 発生圃場率（果実）

年度/月旬	6月		7月		8月		9月		10月		11月	
	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2014	5.6	11.1	5.6	27.8	23.5	10.0						
2015	16.7	11.1	16.7	38.9	22.2							
2016	5.6	5.6	16.7	66.7	22.2							
2017	0.0	0.0	22.2	33.3	11.1	0.0						
2018	5.6	0.0	27.8	38.9	16.7	0.0						
2019	0.0	11.1	33.3	44.4	27.8	0.0						
2020	22.2	5.6	12.5	11.8	0.0	0.0						
2021	16.7	0.0	11.1	11.8	0.0	0.0						
2022	0.0	0.0	11.8	6.3	0.0	0.0						
2023	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
2024	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
平年値	8.1	4.4	15.8	28.0	12.4	1.3						

##### 被害芽率

年度/月旬	5月		6月		7月		8月		9月	
	中下旬	中旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2014										
2015										
2016			1.0							
2017										
2018										
2019						1.0				
2020										
2021										
2022						0.5				
2023										
2024										
平年値	0.0	0.0	1.0	0.0	0.8					

##### 被害果率

年度/月旬	6月		7月		8月		9月		10月		11月	
	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2014	1.0	1.0	1.0	1.0	3.0	1.0						
2015	1.0	1.0	1.7	3.4	3.0							
2016	1.0	1.0	2.0	1.7	1.3							
2017			1.5	1.3	1.5							
2018	1.0		2.6	2.6	1.0							
2019		2.0	1.3	2.5	1.4							
2020	1.3	1.0	1.0	1.5								
2021	1.0		1.5	4.0								
2022			6.5	1.0								
2023	1.0											
2024												
平年値	1.0	1.2	2.1	2.1	1.9	1.0						

カキ・フジコナカイガラムシ  
発生圃場率 (枝)

年度/月旬	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月	
	下旬	中下旬	中旬	中旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2014	0.0	16.7	0.0	5.6	0.0	5.6	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2015	0.0	11.1	5.6	11.1	0.0	5.6	5.6									
2016	0.0	0.0	0.0	5.6	5.6	0.0	0.0									
2017	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0							
2018	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0								
2020	0.0	0.0	0.0	11.1	11.8	5.9	5.9	20.0								
2021	23.5	38.9	5.6	27.8	5.6	0.0	0.0	0.0								
2022	0.0	0.0	5.6	11.1	11.1	22.2	22.2	0.0								
2023	58.3	0.0	0.0	25.0	8.3	0.0	16.7	0.0								
2024	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0								
平年値	8.7	6.7	1.7	9.7	4.2	4.5	6.7	2.5								

カキ・フジコナカイガラムシ  
発生圃場率 (果実)

年度/月旬	5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月	
	中下旬	中旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2014		5.6	27.8	50.0	38.9	58.8	10.0							
2015		5.6	33.3	38.9	38.9	33.3	33.3							
2016		0.0	22.2	5.6	16.7	33.3	33.3							
2017		0.0	0.0	0.0	16.7	27.8	33.3	33.3						
2018			5.6	33.3	38.9	16.7	16.7	0.0						
2019		0.0	5.6	0.0	16.7	16.7	11.1	6.7						
2020		0.0	5.6	16.7	43.8	52.9	57.1	66.7						
2021		33.3	38.9	44.4	61.1	58.8	61.1	33.3						
2022		16.7	22.2	52.9	76.5	62.5	75.0	100.0						
2023		41.7	25.0	91.7	66.7	83.3	58.3	66.7						
2024			0.0	25.0	41.7	66.7	41.7	28.6						
平年値		12.2	16.4	31.1	42.6	42.4	43.8	39.6						

寄生枝率

年度/月旬	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月	
	下旬	中下旬	中旬	中旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2014			1.3		2.0					1.0						
2015			1.0	0.5	1.5				1.0	1.0						
2016						1.0	1.0									
2017	3.0											1.0				
2018																
2019										1.0						
2020						1.5	1.0	3.0	2.0	1.5						
2021	2.0	3.2	0.5	1.0	1.0											
2022			0.1	0.3	10.5	1.8	2.3									
2023	3.3			1.3	1.0			3.0								
2024			1.0													
平年値	2.8	1.8	0.4	1.2	2.9	1.6	1.9	1.5								

寄生果率

年度/月旬	5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月	
	中下旬	中旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2014			3.0	5.4	3.8	5.9	3.0	1.0						
2015	0.5	0.9	2.1	1.9	2.8	4.2								
2016			1.2	4.0	3.0	1.3	1.5							
2017					1.7	1.4	1.5	1.0						
2018			1.0	2.3	4.3	4.0	1.7							
2019			0.5		1.7	1.0	1.5	1.0						
2020			2.0	3.3	19.7	31.8	20.1	52.8						
2021	26.8	14.4	22.5	19.5	7.5	1.4	7.3							
2022	2.3	2.1	12.1	24.8	37.3	26.4	43.1							
2023	1.8	4.3	7.1	7.1	5.5	7.3	6.6							
2024				1.2	1.8	2.4	0.9	2.5						
平年値	7.8	3.3	7.4	8.7	9.9	6.9	16.1							

カキ・チャノキイロアザミウマ  
発生圃場率

年度/月旬	6月		7月		8月		9月		10月		11月	
	中旬	中旬	下旬									
2014	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2015	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2016	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2017	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2018	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2023	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2024	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

被害果率

年度/月旬	6月		7月		8月		9月		10月		11月	
	中旬	中旬	下旬									
2014												
2015												
2016												
2017												
2018												
2019												
2020												
2021												
2022						1.0						
2023												
2024												
平年値	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

カキ・カキクダアザミウマ

発生圃場率（葉）

年度/月旬	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	下旬	中下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2014	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2015	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2016	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2017	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0
2018	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2023	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2024	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	0.6	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0

カキ・カキクダアザミウマ

発生圃場率（果実）

年度/月旬	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2014	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2015	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0
2016	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2017	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2018	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3	0.0
2023	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2024	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	0.0	0.0	1.1	0.0	0.6	0.0

被害葉率

年度/月旬	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	下旬	中下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2014								
2015	1.0							
2016								
2017					1.0			
2018								
2019								
2020								
2021								
2022								
2023								
2024								
平年値	1.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0

被害果率

年度/月旬	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2014						
2015			2.5			
2016						
2017						
2018						
2019						
2020						
2021						
2022					1.0	
2023						
2024						
平年値	0.0	0.0	2.5	0.0	1.0	0.0

カキ・ハマキムシ類

発生圃場率（葉）

年度/月旬	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	下旬	中下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2014								
2015								
2016								
2017								
2018	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2020	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0		0.0	0.0
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2023	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2024	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	0.0	0.0	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0

カキ・ハマキムシ類

発生圃場率（果実）

年度/月旬	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2014						
2015						
2016						
2017						
2018	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2020	5.6	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2023		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2024	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	0.9	0.0	2.9	0.0	0.0	0.0

葉巻率

年度/月旬	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	下旬	中下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2014								
2015								
2016								
2017								
2018								
2019								
2020					1.0			
2021								
2022								
2023								
2024								
平年値	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0

発病果率

年度/月旬	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2014						
2015						
2016						
2017						
2018				2.0		
2019						
2020		1.0		1.0		
2021						
2022						
2023						
2024						
平年値	1.0	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0

イ 定点調査（県予察圃場：府中果樹研究所）

月・旬	炭疽病		カキノヘタムシガ				
	発病果率		被害芽率		被害果率		
	2024	平年値	2024	平年値	2024	平年値	
5月 下旬			0.0	0.0	0.0	0.0	
6月	上旬		0.8	0.1	0.0	0.0	
	中旬		5.7	1.1	1.3	0.7	
	下旬		6.6	1.7	4.1	6.4	
7月	上旬	0.0	0.1	8.5	2.3	4.8	11.5
	中旬	0.0	0.6	10.7	2.2	4.9	12.6
	下旬	0.0	0.7	13.0	2.0	3.8	10.3
8月	上旬	0.0	0.6	2.1	1.2	2.0	8.1
	中旬	0.0	0.6	1.7	1.3	2.6	6.9
	下旬	0.0	1.6	4.5	1.8	6.2	11.2
9月	上旬	0.0	3.3	2.1	2.8	9.3	17.6
	中旬	0.0	6.0	3.5	2.4	9.1	17.6
	下旬	1.9	9.4	0.0	2.0	11.6	18.9
10月	上旬	2.8	11.7	0.0	1.9	11.1	16.7
	中旬	-	8.6	-	0.7	6.4	7.5
	下旬	-	9.0	-	-	3.8	4.5

## (5) モモ

## ① 主要病害虫の発生状況

モモ 173ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
せん孔細菌病	平年：並	平年：並	173ha	発生時期は葉において、平年並の4月で、発生量は4月～10月までやや少～平年並で推移した。果実では発生が見られなかった。	4月上旬、5月下旬、6月下旬～7月中旬の降雨。
ナシヒメシンクイ	平年：早い	平年：多い	173ha	発生時期は、新梢において、平年より早い5月で、発生量は7月～10月まで並～多で推移した。	7～10月の高温。
モモシンクイガ	平年：－	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	近年、主要産地では発生自体が少ない。
モモノゴマダラノメイガ	平年：－	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	適期防除の実施。
ハダニ類	平年：並	平年：並	115ha	発生時期は平年並の早い6月で、発生量は6月～9月にかけてやや少～並で推移した。	適期防除の実施。

## ② 病害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付面積	病害虫名	程度別発生面積(ha)					防除面積(ha)	
			甚	多	中	少	合計	実防除	延防除
モモ	173	せん孔細菌病	0	0	72	101	173	171	628
		ナシヒメシンクイ	130	29	14	0	173	171	711
		モモシンクイガ	0	0	0	0	0	171	711
		モモノゴマダラノメイガ	0	0	0	0	0	171	711
		ハダニ類	14	0	29	72	115	52	104

### ③ 調査結果

#### ア 巡回調査

モモせん孔細菌病  
発生圃場率

年度/月旬	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
	下旬	中下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬
2014	88.9	100.0	100.0	100.0	100.0	88.9	88.9
2015	50.0	88.9	94.4	94.4	100.0	100.0	100.0
2016	55.6	94.4	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
2017	16.7	88.9	83.3	72.2	100.0	72.2	77.8
2018	77.8	94.4	100.0	94.4	94.4	94.4	
2019	72.2	94.4	77.8	94.4	94.4	94.4	100.0
2020	55.6	100.0	100.0	100.0	100.0	94.4	50.0
2021	83.3	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
2022	55.6	94.4	100.0	100.0	100.0	94.4	100.0
2023	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
2024	50.0	91.7	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
平年値	65.6	95.6	95.6	95.6	98.9	93.9	90.7

モモせん孔細菌病  
発生圃場率（果実）

年度/月旬	5月	6月	7月
	中下旬	中旬	中旬
2014	0.0	0.0	5.6
2015	0.0	33.3	16.7
2016	0.0	16.7	25.0
2017	0.0	0.0	16.7
2018	5.6	5.6	6.3
2019	0.0	0.0	8.3
2020	0.0	0.0	13.3
2021	0.0	0.0	25.0
2022	0.0	0.0	0.0
2023	0.0	0.0	0.0
2024	0.0	0.0	
平年値	0.6	5.6	11.7

発病薬率

年度/月旬	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
	下旬	中下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬
2014	2.8	8.3	8.5	8.4	28.9	46.8	42.0
2015	2.9	6.0	7.1	11.8	64.8	86.5	98.2
2016	1.3	4.2	15.1	30.3	36.4	52.1	72.2
2017	0.5	2.7	5.3	7.1	16.0	18.8	34.1
2018	5.1	6.6	9.3	6.1	11.0	21.9	
2019	1.1	2.9	2.9	4.2	11.5	13.7	14.8
2020	1.2	9.4	8.1	7.1	8.2	13.1	7.3
2021	5.6	13.7	11.5	8.8	20.6	21.1	22.7
2022	7.5	11.8	7.5	9.0	13.0	10.8	16.4
2023	5.4	6.6	6.5	10.3	13.8	16.8	9.5
2024	2.4	8.5	7.8	8.8	8.5	11.3	17.4
平年値	3.3	7.2	8.2	10.3	22.4	30.1	35.3

発病果率

年度/月旬	5月	6月	7月
	中下旬	中旬	中旬
2014			1.0
2015		1.0	1.0
2016		0.5	1.0
2017			1.0
2018	1.0	1.0	1.0
2019			1.0
2020			1.0
2021			1.0
2022			
2023			
2024			
平年値	1.0	0.8	1.0

モモ・ナンヒメシクイ

発生圃場率（芯折れ被害）9月以降は食害痕を見分けにくい

年度/月旬	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
	下旬	中下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬
2014	0.0	33.3	50.0	55.6	61.1	50.0	38.9
2015	0.0	0.0	55.6	50.0	66.7	55.6	55.6
2016	0.0	0.0	23.5	70.6	100.0	94.1	25.0
2017	0.0	0.0	22.2	61.1	100.0	61.1	0.0
2018	0.0	11.1	44.4	83.3	100.0	61.1	0.0
2019	0.0	5.6	16.7	38.9	77.8	100.0	94.4
2020	0.0	0.0	38.9	55.6	88.9	80.0	91.7
2021	0.0	0.0	22.2	66.7	77.8	100.0	83.3
2022	0.0	5.6	11.1	83.3	100.0	83.3	77.8
2023	8.3	8.3	33.3	75.0	90.9	100.0	100.0
2024	0.0	33.3	16.7	91.7	100.0	100.0	100.0
平年値	0.8	6.4	31.8	64.0	86.3	78.5	56.7

芯折れ率

年度/月旬	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
	下旬	中下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬
2014		2.2	9.0	8.7	18.8	22.9	5.0
2015			10.0	11.9	21.0	13.4	9.5
2016			10.3	13.0	32.8	15.4	16.8
2017			3.8	10.4	33.3	13.3	
2018		2.5	3.0	3.2	18.7	12.8	
2019		1.0	1.7	1.9	12.0	27.4	11.2
2020			1.4	1.6	20.5	15.9	7.3
2021			1.8	3.8	16.9	14.2	11.3
2022		0.5	4.0	5.8	21.9	11.8	13.1
2023	3.0	0.1	3.0	9.0	15.8	19.5	19.9
2024		1.0	1.6	14.0	22.5	18.5	20.4
平年値	3.0	1.3	4.8	6.9	21.2	16.7	11.8

モモ・モモシンクイガ

発生圃場率			
年度/月旬	5月 中下旬	6月 中旬	7月 中旬
2014	0.0	0.0	0.0
2015	0.0	0.0	0.0
2016	0.0	0.0	0.0
2017	0.0	0.0	0.0
2018	0.0	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	0.0
2020	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0
2023	0.0	0.0	0.0
2024	0.0	0.0	
平年値	0.0	0.0	0.0
少-やや少	0.0	0.0	0.0
やや少-並	0.0	0.0	0.0
並-やや多	0.0	0.0	0.0
やや多-多	0.0	0.0	0.0

被害果率			
年度/月旬	5月 中下旬	6月 中旬	7月 中旬
2014			
2015			
2016			
2017			
2018			
2019			
2020			
2021			
2022			
2023			
2024			
平年値	0.0	0.0	0.0
少-やや少	0.0	0.0	0.0
やや少-並	0.0	0.0	0.0
並-やや多	0.0	0.0	0.0
やや多-多	0.0	0.0	0.0

モモ・モモノゴマダラノメイガ

発生圃場率			
年度/月旬	5月 中下旬	6月 中旬	7月 中旬
2014		5.6	0.0
2015	0.0	0.0	16.7
2016	0.0	16.7	12.5
2017	0.0	0.0	0.0
2018		0.0	0.0
2019	0.0	0.0	8.3
2020	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0
2023	0.0	0.0	0.0
2024	0.0	0.0	
平年値	0.0	2.2	3.8

被害果率			
年度/月旬	5月 中下旬	6月 中旬	7月 中旬
2014		1.0	
2015			1.0
2016		1.0	1.0
2017			
2018			
2019			1.0
2020			
2021			
2022			
2023			
2024			
平年値	0.0	1.0	1.0

モモ・ハダニ類

発生圃場率							
年度/月旬	4月 下旬	5月 中下旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬
2014	0.0	0.0	55.6	72.2	27.8	22.2	11.1
2015	0.0	0.0	50.0	100.0	44.4	5.6	0.0
2016	0.0	0.0	35.3	88.2	52.9	0.0	0.0
2017	0.0	0.0	22.2	66.7	11.1	5.6	11.1
2018	0.0	0.0	11.1	38.9	5.6	0.0	
2019	0.0	0.0	11.1	50.0	27.8	5.6	5.6
2020	0.0	0.0	38.9	33.3	33.3	22.2	0.0
2021	5.6	0.0	0.0	27.8	16.7	11.1	0.0
2022	0.0	0.0	38.9	94.4	55.6	22.2	16.7
2023	8.3	8.3	33.3	83.3	27.3	54.5	27.3
2024	0.0	0.0	25.0	66.7	25.0	8.3	8.3
平年値	1.4	0.8	29.6	65.5	30.2	14.9	8.0

寄生葉率							
年度/月旬	4月 下旬	5月 中下旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬
2014			8.2	26.9	49.6	3.0	5.5
2015			17.6	37.1	16.1	2.0	
2016			5.3	44.7	16.9		
2017			11.0	45.8	26.5	12.0	6.0
2018			1.0	33.1	3.0		
2019			6.0	6.0	5.2	1.0	2.0
2020			9.4	14.2	16.3	12.1	
2021	1.0			20.2	8.7	1.5	
2022			4.1	52.9	18.1	8.0	12.3
2023	0.1	6.0	21.3	29.9	3.0	4.7	18.3
2024			7.7	17.9	2.5	1.0	1.0
平年値	0.6	6.0	9.3	31.1	16.3	5.5	8.8

イ 定点調査（県予察圃場：府中果樹研究所）

月・旬	せん孔細菌病		ナシヒメシンクイ		ハダニ類				
	発病葉率		芯折れ率		寄生葉率		雌成虫数 (個体数/100葉)		
	2024	平年値	2024	平年値	2024	平年値	2024	平年値	
4月	中旬	0.0	2.0	0.0	0.0				
	下旬	0.7	6.5	0.3	0.0				
5月	上旬	13.3	11.1	16.0	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0
	中旬	18.3	17.4	19.7	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	下旬	13.0	23.7	6.3	7.2	0.0	0.1	0.0	0.1
6月	上旬	11.7	24.4	9.7	7.7	0.0	0.1	0.0	0.2
	中旬	19.0	21.5	35.3	22.2	0.0	0.3	0.0	0.6
	下旬	17.0	28.5	42.3	27.6	0.0	0.4	0.0	0.6
7月	上旬	25.0	32.2	40.3	30.1	0.0	0.9	0.0	1.3
	中旬	25.0	35.7	29.4	34.0	0.0	0.9	0.0	1.7
	下旬	22.0	41.4	15.0	37.9	0.0	2.0	0.0	3.6
8月	上旬	29.3	46.2	17.3	37.0	0.7	2.2	0.7	5.2
	中旬	28.0	46.6	53.0	30.1	15.3	2.7	21.3	36.3
	下旬	14.7	49.8	53.7	35.3	0.0	3.3	0.0	97.3
9月	上旬	23.0	53.4	45.0	37.2	0.7	1.6	0.7	2.4
	中旬	28.0	58.7	25.0	35.5	0.0	1.1	0.0	1.5
	下旬	33.3	61.9	65.0	29.3	0.0	0.7	0.0	1.2
10月	上旬	33.7	65.6	67.0	23.8	0.0	0.2	0.0	0.6
	中旬	26.3	66.6	19.0	10.2	0.7	0.6	1.3	1.0
	下旬	21.0	59.1	2.0	7.6	0.0	0.4	0.0	0.7

(6) ブドウ

① 主要病害虫の発生状況

ブドウ 131ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
晩腐病	平年：－	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	適期防除の実施。
べと病	平年：並	平年：やや多	95ha	トンネル栽培ピオーネにおいて、発生時期は平年同様6月に葉で発生を認め、発生量は6月でやや多く発生し、その後、平年並～やや少で推移した。	5月第5半旬の降雨。
灰色かび病	平年：－	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	適期防除の実施。
アザミウマ類	平年：－	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	適期防除の実施。

② 病害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付面積	病害虫名	程度別発生面積(ha)					防除面積(ha)	
			甚	多	中	少	合計	実防除	延防除
ブドウ	131	晩腐病	0	0	0	0	0	130	358
		べと病	0	0	19	76	95	130	726
		灰色かび病	0	0	0	0	0	130	182
		アザミウマ類	0	0	0	0	0	118	354

③ 調査結果

ア 巡回調査

ピオーネ(トンネル)晩腐病  
発生圃場率

年度/月旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬
2002	0.0	0.0	25.0
2003	0.0	0.0	0.0
2004	0.0	0.0	0.0
2017	0.0	0.0	0.0
2018	0.0	16.7	
2019	0.0	0.0	
2020	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0
2023	0.0	0.0	0.0
2024	0.0		
平年値	0.0	1.7	3.1

発病房率

年度/月旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬
2002			1.0
2003			
2004			
2017			
2018		25.0	
2019			
2020			
2021			
2022			
2023			
2024			
平年値	0.0	25.0	1.0

ピオーネ(トシ)べと病  
発生圃場率(葉)

年度/月旬	4月 下旬	5月 中下旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬	9月 下旬
2002	0.0	10.0	40.0	60.0	80.0	90.0
2003	0.0	0.0	90.0	100.0	100.0	100.0
2004	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0	100.0
2017	0.0	0.0	16.7	16.7	0.0	83.3
2018	0.0	0.0	16.7	50.0	33.3	66.7
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
2020	0.0	0.0	0.0	16.7	33.3	83.3
2021	0.0	0.0	33.3	66.7	50.0	83.3
2022	0.0	0.0	66.7	66.7	16.7	83.3
2023	0.0	0.0	88.9	77.8	88.9	77.8
2024	0.0	0.0	55.6	77.8	66.7	66.7
平年値	0.0	1.0	45.2	55.4	50.2	80.1

発病葉率

年度/月旬	4月 下旬	5月 中下旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬	9月 下旬
2002		1.0	1.8	1.5	15.9	15.8
2003			5.8	25.0	66.8	69.5
2004			3.0	41.9	74.0	36.9
2017			0.1	5.0		14.2
2018			0.1	26.3	3.5	16.0
2019						7.5
2020				7.0	10.5	5.0
2021			2.5	21.8	19.0	3.1
2022			0.7	0.9	4.0	8.4
2023			6.8	17.6	11.8	3.9
2024			5.4	8.7	11.7	2.3
平年値	0.0	1.0	2.6	16.3	25.7	18.0

ピオーネ(トシ)べと病  
発生圃場率 (房)

年度/月旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬
2002	0.0	0.0	0.0
2003	0.0	0.0	0.0
2004	0.0	0.0	0.0
2017	0.0	0.0	0.0
2018	0.0	0.0	
2019	0.0	0.0	
2020	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0
2023	0.0	0.0	0.0
2024	0.0		
平年値	0.0	0.0	0.0

発病房率

年度/月旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬
2002			
2003			
2004			
2017			
2018			
2019			
2020			
2021			
2022			
2023			
2024			
平年値	0.0	0.0	0.0

ピオーネ(トシ)灰色かび病  
発生圃場率

年度/月旬	5月 下旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬
2002		20.0	0.0	0.0
2003		0.0	0.0	0.0
2004		0.0	0.0	0.0
2017		0.0	0.0	0.0
2018	50.0	50.0	33.3	
2019	0.0	16.7	0.0	
2020	0.0	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	33.3	16.7	0.0
2022	0.0	0.0	0.0	0.0
2023		0.0	0.0	0.0
2024		0.0		
平年値	10.0	12.0	5.0	0.0

発病房率

年度/月旬	5月 下旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬
2002		4.5		
2003				
2004				
2017				
2018	13.3	2.0	1.0	
2019		3.0		
2020				
2021		1.5	17.0	
2022				
2023				
2024				
平年値	13.3	2.8	9.0	0.0

ピオーネ(トシ)・チャノキイロアザ  
発生圃場率

年度/月旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬
2002	0.0	0.0	0.0
2003	0.0	0.0	0.0
2004	0.0	0.0	0.0
2017	0.0	0.0	0.0
2018	0.0	0.0	
2019	0.0	0.0	
2020	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0
2023	0.0	0.0	0.0
2024	0.0		
平年値	0.0	0.0	0.0

寄生房率

年度/月旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬
2002			
2003			
2004			
2017			
2018			
2019			
2020			
2021			
2022			
2023			
2024			
平年値	0.0	0.0	0.0

(7) キウイフルーツ

① 主要病害虫の発生状況

キウイフルーツ 57ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
かいよう病	平年：－	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	適期防除の実施。

② 病害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付面積	病害虫名	程度別発生面積 (ha)					防除面積 (ha)	
			甚	多	中	少	合計	実防除	延防除
キウイフルーツ	57	かいよう病	0	0	0	0	0	51	154

③ 調査結果

ア 巡回調査

キウイフルーツかいよう病  
発生圃場率 (新梢)

年度/月旬	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	下旬	中下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2014								
2015								
2016								
2017								
2018								
2019								
2020								
2021								
2022								
2023	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0
2024	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

発病新梢率

年度/月旬	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	下旬	中下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2014								
2015								
2016								
2017								
2018								
2019								
2020								
2021								
2022								
2023								
2024								
平年値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

キウイフルーツかいよう病  
発生圃場率 (果実)

年度/月旬	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	下旬	中下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2014								
2015								
2016								
2017								
2018								
2019								
2020								
2021								
2022								
2023	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0
2024		0.0	0.0				0.0	0.0
平年値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

発病果率

年度/月旬	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	下旬	中下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2014								
2015								
2016								
2017								
2018								
2019								
2020								
2021								
2022								
2023								
2024								
平年値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

キウイフルーツかいよう病  
発生圃場率 (葉)

年度/月旬	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	下旬	中下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2014								
2015								
2016								
2017								
2018								
2019								
2020								
2021								
2022								
2023			0.0	0.0		0.0	0.0	0.0
2024			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

発病葉率

年度/月旬	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	下旬	中下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2014								
2015								
2016								
2017								
2018								
2019								
2020								
2021								
2022								
2023								
2024								
平年値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(8) 果樹共通

① 主要病害虫の発生状況

果樹共通 1,753ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
カメムシ類	平年：早い	平年：多い	293ha	予察灯での誘殺開始時期は平年より早く、発生量は4月から9月中旬まで平年値より多く推移した。9月下旬～10月は平年並で推移した。	前年秋期の多発生、1～2月の高温による越冬量の増加。

② 病害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付面積	病害虫名	程度別発生面積 (ha)					防除面積 (ha)	
			甚	多	中	少	合計	実防除	延防除
果樹共通	1,753	カメムシ類	0	0	25	268	293	323	2,393

③ 調査結果

ア 巡回調査

カンキツ・カメムシ類  
発生圃場率

年度/月旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2014				
2015				
2016				
2017				
2018	0.0	0.0	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	0.0	0.0
2020	0.0	3.3	0.0	0.0
2021	0.0	0.0	16.7	0.0
2022	0.0	3.6	3.8	0.0
2023	0.0	0.0	5.6	0.0
2024	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	0.0	1.2	4.3	0.0

被害果率

年度/月旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2014				
2015				
2016				
2017				
2018				
2019				
2020		1.0		
2021			0.9	
2022		0.1	1.0	
2023			2.0	
2024				
平年値	0.0	0.6	1.3	0.0

カキ・カメムシ類  
発生圃場率

年度/月旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2014		27.8	55.6	61.1	52.9	
2015	5.6	11.1	11.1	27.8	22.2	
2016	0.0	0.0	5.6	16.7	27.8	
2017	0.0	0.0	33.3	88.9	94.4	100.0
2018	0.0	0.0	55.6	94.4	94.4	85.7
2019	0.0	0.0	50.0	33.3	55.6	60.0
2020	0.0	27.8	18.8	35.3	25.0	33.3
2021	0.0	0.0	22.2	41.2	38.9	33.3
2022	0.0	11.8	47.1	75.0	81.3	80.0
2023	0.0	0.0	0.0	8.3	33.3	25.0
2024	0.0	66.7	83.3	91.7	75.0	100.0
平年値	0.6	7.8	29.9	48.2	52.6	59.6

被害果率

年度/月旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2014		0.9	6.9	18.9	15.2	
2015	1.0	1.0	1.0	6.0	11.0	
2016			2.0	3.0	7.4	
2017			3.8	10.4	15.9	8.2
2018			5.0	25.6	28.4	23.3
2019			1.8	27.8	22.9	3.3
2020		0.4	1.3	2.0	4.5	2.7
2021			1.5	2.0	3.0	3.7
2022		1.0	7.3	4.1	9.6	3.1
2023				1.0	1.5	1.7
2024		2.0	2.6	3.1	4.2	6.7
平年値	1.0	0.8	3.4	10.1	11.9	6.6

モモ・カメムシ類

発生圃場率			
年度/月旬	5月	6月	7月
	中下旬	中旬	中旬
2014		5.6	0.0
2015	0.0	0.0	16.7
2016	0.0	16.7	12.5
2017	0.0	0.0	0.0
2018		0.0	0.0
2019	0.0	0.0	0.0
2020	15.4	0.0	6.7
2021	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0
2023	0.0	0.0	0.0
2024	71.4	66.7	
平年値	1.9	2.2	3.6

被害果率

年度/月旬	5月	6月	7月
	中下旬	中旬	中旬
2014		1.0	
2015			1.0
2016		1.0	1.0
2017			
2018			
2019			
2020	1.0		0.5
2021			
2022			
2023			
2024	2.0	3.0	
平年値	1.0	1.0	0.8

ピオーネ(トシ)・カメムシ類

発生圃場率			
年度/月旬	6月	7月	8月
	中旬	中旬	下旬
2002	0.0	0.0	0.0
2003	0.0	0.0	0.0
2004	0.0	0.0	0.0
2017	0.0	0.0	0.0
2018	0.0	0.0	
2019	0.0	0.0	0.0
2020	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0
2023	0.0	0.0	0.0
2024	0.0	0.0	0.0
平年値	0.0	0.0	0.0

被害房率

年度/月旬	6月	7月	8月
	中旬	中旬	下旬
2002			
2003			
2004			
2017			
2018			
2019			
2020			
2021			
2022			
2023			
2024			
平年値	0.0	0.0	0.0

イ 定点調査

Ⅱの6. 主要害虫半旬別誘殺数 1)高圧水銀灯(2)農業試験場府中果樹研究所を参照。

#### 4) 野菜病害虫発生予察

##### (1) 定点調査

###### ① 県予察ほ場（農業試験場内）

作物名（作型）	品 種	栽培様式	調査期間
タマネギ（普通）	七宝早生	播種：9月下旬 定植：11月中旬	2月下旬～5月下旬

② 高圧水銀灯：農試構内一主要害虫（水稻等害虫を含む）、4月1日～11月30日、毎日調査

③ 黄色水盤：農試県予察ほ場内一アブラムシ類、4月1日～3月31日、半旬毎

④ フェロモントラップ

設置場所	対象害虫	調査期間
県予察ほ場（綾川町）	コナガ	4/1～3/31 半旬毎
	シロイチモジヨトウ、オオタバコガ、タバコガ、フタオビコヤガ	4/16～12/15 半旬毎
	ハスモンヨトウ	4/16～12/15 半旬毎

##### (2) 巡回調査

作物・作型	調査地点	調査時期	ほ場数
キャベツ 夏まき栽培	三豊市高瀬町下麻	9下、10下、11下	6
アスパラガス 施設栽培	高松市（香南町岡、東植田町、川島東町）、三木町（上高岡、田中）丸亀市綾歌町（岡田西、岡田東、岡田下）、観音寺市（大野原町大野原、中姫、豊浜町和田、箕浦）	4下、5下、6下、7下、8下、9下、10下	18(各6)
ブロッコリー（11-12月どり）	高松市円座町、綾川町牛川、多度津町山階、まんのう町吉野、観音寺市（柞田町、大野原町大野原）	9下、10下、11下	18(各3)
ブロッコリー（1-2月どり）	高松市円座町、綾川町牛川、多度津町山階、まんのう町吉野、観音寺市（柞田町、大野原町大野原）	11下、12下、1下、2下	18(各3)
ブロッコリー（4-5月どり）	坂出市高屋町、まんのう町吉野、三豊市豊中町比地大	3下、4下	18(各6)
冬レタス（12月どり）	善通寺市弘田町、観音寺市（木之郷町、大野原町大野原）	10下、11下	18(各6)
冬レタス（1-2月どり）	丸亀市綾歌町岡田下、善通寺市弘田町、観音寺市（木之郷町、大野原町大野原）	12下、1下	24(各6)
冬レタス（3-4月どり）	善通寺市弘田町、観音寺市（木之郷町、大野原町大野原）	2下、3下	18(各6)

春レタス (5月どり)	観音寺市 (木之郷町、大野原町大野原)	3下、4下	12(各6)
青ネギ 露地栽培 (夏秋どり)	東かがわ市 (小海、白鳥)、善通寺市大麻町、観音寺市大野原町大野原	5下、6下、7下、8下、9下、10下	18(各6)
タマネギ 早生栽培	三豊市詫間町詫間	1下、2下、3下	10
タマネギ 中晩生栽培	善通寺市吉原町、三豊市高瀬町上勝間、観音寺市大野原町大野原	1下、2下、3下、4下	18(各6)
ニンニク 普通栽培	善通寺市榑梨町及び琴平町上榑梨、観音寺市流岡町	2下、3下、4下	12(各6)
キュウリ 夏栽培	三木町 (井戸、上高岡、田中)、綾川町 (陶、東分、粉所東)、観音寺市豊浜町 (和田、箕浦)	6下、7下	18(各6)
キュウリ 秋栽培	高松市牟礼町 (牟礼、原)、観音寺市豊浜町 (和田、箕浦)	8下、9下	12(各6)
イチゴ 促成栽培 (育苗床)	さぬき市長尾名、三木町 (井戸、上高岡、田中)、綾川町 (羽床下、滝宮) 及び丸亀市 (飯山町西坂元、東小川、垂水町)	4下、5下、6下、7下、8下	12
イチゴ 促成栽培 (本ぼ)	さぬき市長尾名、三木町 (井戸、上高岡、田中)、綾川町 (羽床下、滝宮) 及び丸亀市 (飯山町西坂元、東小川、垂水町)	9下、10下、11下、12下、1下、2下、3下、4下	12
金時ニンジン	坂出市 (大屋富町、江尻町)	9下、10下、11下	12(各6)

### (3) レタス

#### ①主要病害虫の発生状況

##### ア 春レタス 95ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
灰色かび病	平年：並	平年：やや少	21ha	平年同様3月に発生を認めたが、その後は発生量が減少しやや少ない発生量であった。	防除の徹底。
菌核病	平年：並	平年：やや少	11ha	平年同様3月に発生を認めたが、その後は発生量が減少しやや少ない発生量であった。	防除の徹底。
アブラムシ類	平年：並	平年：並	32ha	平年同様4月に発生を認め、平年並の発生量で推移した。	防除の徹底。
ヨトウガ	平年：－	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	セルトレイでの灌注処理の普及により、被害が減少している。

##### イ 冬レタス 635ha

灰色かび病	平年：やや遅い	平年：やや少	29ha	12月どり栽培では、発生は認められなかった。1～2月どり栽培では、平年より遅い1月から発生し、少ない発生量であった。3～4月どり栽培では平年よりやや遅い2	冬期が少雨傾向で経過した。
-------	---------	--------	------	---	---------------

				月から発生し、やや少ない発生量で推移した。	
菌核病	平年：やや遅い	平年：やや少	53ha	12月どり栽培では、平年同様11月に発生を認め、発生量はやや少なかった。1～2月どり栽培では、平年よりやや遅い12月から発生し、発生量はやや少なく推移した。3～4月どり栽培では平年よりやや遅い2月から発生し、やや少ない発生量で推移した。	冬期が少雨傾向で経過した。
アブラムシ類	平年：やや遅い	平年：並	25ha	12月どり栽培では、平年同様10月に発生を認め平年並の発生量であった。1～2月どり栽培では、平年よりやや遅い12月から発生し、やや多い発生量であった。3～4月どり栽培では平年並の2月から発生し、やや少ない発生量となった。	セルトレイでの灌漑処理の普及により、被害が減少している。
ハスモンヨトウ	平年：並	平年：並	10ha	12月どり栽培で10月に発生を認めたがその後の寄生は認められなかった。1～2月どり栽培、3～4月どり栽培ともに平年同様発生は認められなかった。	セルトレイでの灌漑処理の普及により、被害が減少している。
シロイチモジヨトウ	平年：並	平年：並	2ha	12月どり栽培で10月に発生を認めたがその後の寄生は認められなかった。1～2月どり栽培、3～4月どり栽培ともに平年同様発生は認められなかった。	セルトレイでの灌漑処理の普及により、被害が減少している。
オオタバコガ	平年：やや遅い	平年：やや多	1ha	12月どり栽培では、平年よりやや遅い11月に一部の圃場で発生し、やや多い発生量であった。1～2月どり栽培、3～4月どり栽培では、平年同様発生は認められなかった。	セルトレイでの灌漑処理の普及により、被害が減少している。

## ② 病害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付面積	病害虫名	程度別発生面積(ha)					防除面積(ha)	
			甚	多	中	少	合計	実防除	延防除
春レタス	95	灰色かび病	0	0	0	21	21	95	238
		菌核病	0	0	0	11	11	95	190
		アブラムシ類	0	0	0	32	32	95	124
		ヨトウガ	0	0	0	0	0	95	95
冬レタス	635	灰色かび病	0	0	0	29	29	635	1,905
		菌核病	0	0	0	53	53	635	1,905
		アブラムシ類	0	0	0	25	25	635	1,397
		ハスモンヨトウ	0	0	0	10	10	635	1,270
		シロイチモジヨトウ	0	0	0	2	2	635	1,270
		オオタバコガ	0	0	0	8	8	635	1,270

### ③ 調査結果

#### ア 巡回調査

レタス春どり栽培(5月どり)・灰色かび病

年度/月旬	発生圃場率		発病株率	
	3月 下旬	4月 下旬	3月 下旬	4月 下旬
2014	44.4	100.0	3.3	4.2
2015	42.9	22.2	5.3	7.5
2016	36.4	18.2	2.8	0.7
2017	33.3	50.0	4.8	2.0
2018	62.5	22.2	2.2	1.4
2019	44.4	33.3	3.5	1.8
2020	30.8	16.7	3.3	3.0
2021	16.7	9.1	0.5	5.0
2022	22.2	0.0	1.0	
2023	0.0	-		
2024	22.2	0.0	0.1	
平年値	33.4	30.2	3.0	3.2

レタス春どり栽培(5月どり)・菌核病

年度/月旬	発生圃場率		発病株率	
	3月 下旬	4月 下旬	3月 下旬	4月 下旬
2014	11.1	100.0	0.1	1.6
2015	0.0	44.4		4.4
2016	9.1	18.2	0.1	3.0
2017	8.3	50.0	10.0	2.9
2018	31.3	11.1	2.8	0.7
2019	0.0	16.7		1.1
2020	0.0	16.7		1.0
2021	0.0	45.5		0.5
2022	11.1	0.0	0.1	
2023	0.0	-		
2024	11.1	0.0	0.1	
平年値	7.1	33.6	2.6	1.9

レタス春どり栽培(5月どり)・アブラムシ

年度/月旬	発生圃場率		発生株率	
	3月 下旬	4月 下旬	3月 下旬	4月 下旬
2014	0.0	16.7		1.0
2015	0.0	44.4		2.3
2016	0.0	0.0		
2017	0.0	75.0		33.3
2018	0.0	11.1		4.0
2019	0.0	66.7		55.5
2020	0.0	0.0		
2021	8.3	9.1	8.0	8.0
2022	0.0	33.3		1.0
2023	0.0	-		
2024	0.0	33.3		4.0
平年値	0.8	28.5	8.0	15.0

レタス春どり栽培(5月どり)・ヨトウガ

年度/月旬	発生圃場率		発生株率	
	3月 下旬	4月 下旬	3月 下旬	4月 下旬
2014	0.0	0.0		
2015	0.0	0.0		
2016	0.0	0.0		
2017	0.0	0.0		
2018	0.0	0.0		
2019	0.0	0.0		
2020	0.0	0.0		
2021	0.0	0.0		
2022	0.0	0.0		
2023	0.0	-		
2024	0.0	0.0		
平年値	0.0	0.0	-	-

12月どりレタス・灰色かび病 発生圃場率			発病株率	
年度/月旬	10月 下旬	11月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2014	0.0	0.0		
2015	0.0	38.9		0.8
2016	0.0	6.7		1.0
2017	11.1	0.0	0.6	
2018	0.0	0.0		
2019	0.0	0.0		
2020	0.0	0.0		
2021	0.0	0.0		
2022	0.0	0.0		
2023	0.0	0.0		
2024	0.0	0.0		
平年値	1.1	4.6	0.6	0.9

12月どりレタス・菌核病 発生圃場率			発病株率	
年度/月旬	10月 下旬	11月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2014	0.0	22.2		3.3
2015	0.0	66.7		2.2
2016	0.0	20.0		3.0
2017	0.0	5.6		0.1
2018	5.6	12.5	4.0	3.0
2019	0.0	5.6		0.1
2020	0.0	6.3		1.0
2021	0.0	0.0		
2022	0.0	16.7		0.5
2023	0.0	6.7		0.1
2024	0.0	21.4		0.1
平年値	0.6	16.2	4.0	1.5

12月どりレタス・アブラムシ類 発生圃場率			発病株率	
年度/月旬	10月 下旬	11月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2014	11.1	0.0	4.0	
2015	5.6	5.6	4.0	8.0
2016	31.3	6.7	4.8	4.0
2017	0.0	0.0		
2018	0.0	0.0		
2019	0.0	5.6		4.0
2020	5.6	6.3	0.1	2.0
2021	0.0	0.0		
2022	0.0	0.0		
2023	0.0	0.0		
2024	8.3	0.0	1.0	
平年値	5.4	2.4	3.2	4.5

12月どりレタス・ハスモンヨトウ 発生圃場率			発病株率	
年度/月旬	10月 下旬	11月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2014	0.0	0.0		
2015	0.0	16.7		1.0
2016	6.3	0.0	1.0	
2017	0.0	0.0		
2018	0.0	0.0		
2019	0.0	0.0		
2020	0.0	0.0		
2021	0.0	0.0		
2022	0.0	0.0		
2023	0.0	0.0		
2024	8.3	0.0	0.5	
平年値	0.6	1.7	1.0	1.0

12月どりレタス・シロイチモジヨトウ 発生圃場率			発病株率	
年度/月旬	10月 下旬	11月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2014	0.0	0.0		
2015	0.0	5.6		1.0
2016	0.0	0.0		
2017	0.0	5.6		1.0
2018	0.0	12.5		1.1
2019	11.1	11.1	3.0	11.0
2020	0.0	6.3		45.0
2021	6.7	6.7	1.0	1.0
2022	0.0	0.0		
2023	0.0	13.3		0.6
2024	8.3	0.0	1.0	
平年値	1.8	6.1	2.0	8.7

12月どりレタス・オオタバコガ 発生圃場率			発病株率	
年度/月旬	10月 下旬	11月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2014	5.6	0.0	0.1	
2015	0.0	0.0		
2016	0.0	0.0		
2017	0.0	0.0		
2018	5.6	0.0	0.1	
2019	0.0	0.0		
2020	0.0	0.0		
2021	0.0	0.0		
2022	0.0	0.0		
2023	0.0	0.0		
2024	0.0	7.1		1.0
平年値	1.1	0.0	0.1	-

1～2月どりレタス・灰色かび病

発生圃場率				発病株率		
年度/月旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬
2014	0.0	0.0	33.3			3.5
2015	4.2	12.5	31.6	0.2	0.8	0.9
2016	4.3	20.8	39.1	1.0	1.2	2.9
2017	13.0	8.7	22.7	1.3	1.3	0.7
2018	0.0	8.3	36.4		1.0	2.5
2019	0.0	4.2	20.8		1.0	0.7
2020	0.0	8.3	28.6		0.3	0.9
2021	0.0	0.0	4.8			2.0
2022	0.0	12.5	9.5		0.2	0.8
2023	-	0.0	4.8			0.1
2024	-	0.0	13.3			0.2
平年値	2.4	7.5	23.2	0.8	0.8	1.5

1～2月どりレタス・菌核病

発生圃場率				発病株率		
年度/月旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬
2014	4.2	45.8	39.1	0.1	1.6	2.2
2015	12.5	0.0	63.2	2.7		2.8
2016	8.7	33.3	47.8	1.6	0.9	2.2
2017	8.7	8.7	22.7	1.0	0.5	1.9
2018	4.5	16.7	13.6	1.0	0.9	0.4
2019	8.3	4.2	37.5	0.1	1.0	0.4
2020	12.5	33.3	42.9	1.7	1.6	0.5
2021	8.3	0.0	19.0	0.3		1.4
2022	0.0	8.3	19.0		0.2	0.3
2023	-	0.0	0.0			
2024	-	7.1	13.3		1.0	0.6
平年値	7.5	15.0	30.5	1.1	1.0	1.3

1～2月どりレタス・アブラムシ類

発生圃場率				発生株率		
年度/月旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬
2014	8.3	0.0	0.0	4.0		
2015	29.2	12.5	0.0	6.9	12.0	
2016	8.7	4.2	0.0	4.0	4.0	
2017	0.0	0.0	0.0			
2018	0.0	0.0	0.0			
2019	8.3	0.0	0.0	6.0		
2020	0.0	0.0	0.0			
2021	4.2	0.0	0.0	4.0		
2022	0.0	0.0	0.0			
2023	-	0.0	4.8			4.0
2024	-	7.1	0.0		1.0	
平年値	6.5	1.7	0.5	5.0	8.0	4.0

1～2月どりレタス・ハスモンヨトウ

発生圃場率				発生株率		
年度/月旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬
2014	0.0	0.0	0.0			
2015	0.0	0.0	0.0			
2016	0.0	0.0	0.0			
2017	0.0	0.0	0.0			
2018	0.0	0.0	0.0			
2019	8.3	0.0	0.0			2.0
2020	4.2	0.0	0.0			2.0
2021	0.0	0.0	0.0			
2022	0.0	0.0	0.0			
2023	-	0.0	0.0			
2024	-	0.0	0.0			
平年値	1.4	0.0	0.0			2.0

1～2月どりレタス・シロイチモジヨトウ

発生圃場率				発生株率		
年度/月旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬
2014	0.0	0.0	0.0			
2015	0.0	0.0	0.0			
2016	0.0	0.0	0.0			
2017	0.0	0.0	0.0			
2018	0.0	0.0	0.0			
2019	0.0	4.2	4.2		0.1	1.0
2020	4.2	0.0	0.0	1.0		
2021	0.0	0.0	0.0			
2022	12.5	0.0	0.0	3.0		
2023	-	0.0	0.0			
2024	-	0.0	0.0			
平年値	1.9	0.4	0.4	2.0	0.1	1.0

1～2月どりレタス・オオタバコガ

発生圃場率				発生株率		
年度/月旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬
2014	0.0	0.0	0.0			
2015	0.0	0.0	0.0			
2016	0.0	0.0	0.0			
2017	0.0	0.0	0.0			
2018	0.0	4.2	0.0		1.0	
2019	0.0	0.0	4.2			0.1
2020	0.0	0.0	0.0			
2021	0.0	0.0	0.0			
2022	0.0	0.0	0.0			
2023	-	4.2	0.0		0.1	
2024	-	0.0	0.0			
平年値	0.0	0.4	0.4			

※ 2023年度から11月の調査なし

## 3～4月どりレタス・灰色かび病

発生圃場率				発病株率		
年度/月旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬
2014	33.3	38.9	61.1	2.1	2.8	1.7
2015	43.8	46.7	46.7	8.7	1.1	2.0
2016	33.3	20.0	45.5	1.9	2.5	1.1
2017	26.7	37.5	55.6	0.7	11.0	6.6
2018	33.3	33.1	50.0	1.4	1.2	3.7
2019	66.7	55.6	50.0	4.2	7.9	4.9
2020	12.5	33.3	42.9	1.5	3.7	3.6
2021	20.0	53.3	62.5	0.7	0.9	0.8
2022	8.3	15.4	28.6	2.0	8.0	1.1
2023	-	11.8	12.5		0.6	5.2
2024	-	16.7	0.0		1.1	
平年値	30.9	34.6	45.5	2.6	4.0	3.1

## 3～4月どりレタス・菌核病

発生圃場率				発病株率		
年度/月旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬
2014	16.7	38.9	5.6	0.4	1.1	1.0
2015	6.3	20.0	20.0	1.0	2.5	1.7
2016	26.7	33.3	36.4	2.5	1.6	1.4
2017	26.7	18.8	11.1	1.8	27.3	40.0
2018	16.7	11.1	7.1	0.5	4.3	3.0
2019	5.6	11.1	7.1	2.0	2.6	1.0
2020	12.5	5.6	35.7	0.1	2.0	1.2
2021	13.3	13.3	25.0	0.3	1.1	1.1
2022	8.3	7.7	42.9	2.0	2.0	1.0
2023	-	11.8	0.0		0.8	
2024	-	0.0	0.0			
平年値	14.7	17.2	19.1	1.2	4.5	5.7

## 3～4月どりレタス・アブラムシ類

発生圃場率				発生株率		
年度/月旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬
2014	0.0	0.0	5.6			1.0
2015	0.0	13.3	0.0		6.0	
2016	0.0	0.0	0.0			
2017	0.0	0.0	0.0			
2018	0.0	0.0	0.0			
2019	0.0	5.6	0.0		4.0	
2020	6.3	5.6	7.1	4.0	1.0	12.0
2021	0.0	0.0	0.0			
2022	0.0	0.0	0.0			
2023	-	0.0	6.3			4.0
2024	-	8.3	0.0		4.0	
平年値	0.7	2.5	1.9	4.0	3.7	5.7

※ 2023年度から1月の調査なし

(4) キュウリ

①主要病害虫の発生状況

ア 夏秋キュウリ 73ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
べと病	平年：並	平年：やや多	21ha	夏キュウリでは、平年同様6月から発生し、やや多い発生量で推移した。秋キュウリでは、平年同様8月から発生し、多い発生量で推移した。	6月、7月の多雨。
炭疽病	平年：やや遅い	平年：やや少	60ha	夏キュウリでは、平年同様6月から発生し、平年並の発生量で推移した。秋キュウリでは平年よりやや遅い9月から発生しやや少ない発生量となった。	防除の徹底。
褐斑病	平年：－	平年：やや少	0ha	発生は認められなかった。	耐病性品種の普及。
うどんこ病	平年：－	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	夏季の少雨。
灰色かび病	平年：－	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	例年この作型での発生は少ない。
斑点細菌病	平年：－	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	例年この作型での発生は少ない。
アブラムシ類	平年：並	平年：やや少	58ha	夏キュウリでは、平年同様6月から発生し、平年並の発生量で推移した。秋キュウリでは、平年同様8月から発生し、多発生であったが、9月には発生量がやや少なくなった。	防除の徹底。
コナジラミ類	平年：並	平年：やや多	24ha	夏キュウリでは、平年同様6月から発生し、7月にかけて少ない発生量となった。秋キュウリでは、平年同様8月から発生し、多い発生量で推移した。	8月～9月の高温。
アザミウマ類	平年：並	平年：やや少	39ha	夏キュウリでは、平年同様6月から発生し、平年並の発生量で推移した。秋キュウリでは、平年同様8月から発生し、やや少ない発生量で推移した。	防除の徹底。
ハダニ類	平年：並	平年：やや少	5ha	夏キュウリでは、平年同様6月から発生し、平年並の発生量で推移した。秋キュウリでは、発生は認められなかった。	防除の徹底。
ハスモンヨトウ	平年：－	平年：やや少	0ha	発生は認められなかった。	防除の徹底。
オオタバコガ	平年：並	平年：並	25ha	夏キュウリでは、平年同様6月から発生し、6月には多い発生量であったが、7月には平年並の発生量となった。秋キュウリでは、平年同様8月から発生し、やや少ない発生量で推移した。	防除の徹底。

② 病害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付 面積	病害虫名	程度別発生面積 (ha)					防除面積 (ha)	
			甚	多	中	少	合計	実 防除	延 防除
夏秋キュウリ	73	べと病	10	3	5	3	21	73	256
		炭疽病	3	13	0	44	60	73	219
		褐斑病	0	0	0	0	0	73	219
		うどんこ病	0	0	0	0	0	73	219
		灰色かび病	0	0	0	0	0	73	73
		斑点細菌病	0	0	0	0	0	73	219
		アブラムシ類	0	0	0	58	58	73	168
		コナジラミ類	0	0	0	24	24	73	168
		ハダニ	0	0	0	5	5	73	292
		ハスモンヨトウ	0	0	0	0	0	73	219
		オオタバコガ	0	2	9	14	25	73	168

③ 調査結果

ア 巡回調査

夏キュウリ・べと病

発生圃場率	6月		7月		発病葉率	
	年度/月旬	下旬	下旬	下旬	下旬	
2014	40.0	52.9	15.7	23.8		
2015	53.3	46.7	1.9	12.9		
2016	75.0	62.5	22.9	31.5		
2017	17.6	57.1	2.7	21.4		
2018	42.9	46.2	0.8	19.5		
2019	6.3	42.9	0.1	32.8		
2020	53.3	53.3	21.5	20.5		
2021	58.3	33.3	17.5	23.8		
2022	16.7	18.2	0.6	2.0		
2023	78.6	31.3	14.2	35.2		
2024	46.2	50.0	19.0	38.0		
平年値	44.2	44.4	9.8	22.3		

夏キュウリ・炭疽病

発生圃場率	6月		7月		発病葉率	
	年度/月旬	下旬	下旬	下旬	下旬	
2014	0.0	41.2			15.7	
2015	20.0	100.0			1.7	40.1
2016	43.8	93.8			7.2	35.6
2017	5.9	42.9			10.0	15.0
2018	35.7	76.9			1.8	18.3
2019	6.3	66.7			2.0	20.3
2020	26.7	80.0			1.3	30.0
2021	50.0	91.7			8.0	32.9
2022	16.7	54.5			8.0	14.3
2023	7.1	62.5			5.0	32.1
2024	23.1	87.5			2.3	24.7
平年値	21.2	71.0			5.0	25.4

夏キュウリ・褐斑病

発生圃場率	6月		7月		発病葉率	
	年度/月旬	下旬	下旬	下旬	下旬	
2014	0.0	5.9		15.0		
2015	13.3	40.0	1.0	5.2		
2016	0.0	18.8		21.7		
2017	11.8	0.0	3.0			
2018	0.0	7.7		5.5		
2019	0.0	28.6		8.8		
2020	0.0	26.7		4.3		
2021	8.3	8.3	18.0	10.0		
2022	0.0	9.1		2.0		
2023	0.0	12.5		80.0		
2024	0.0	0.0				
平年値	3.3	15.8	7.3	16.9		

夏キュウリ・うどんこ病

発生圃場率	6月		7月		発病葉率	
	年度/月旬	下旬	下旬	下旬	下旬	
2014	0.0	17.6			6.7	
2015	6.7	6.7			0.2	20.0
2016	0.0	18.8				2.7
2017	11.8	21.4			16.0	21.7
2018	0.0	7.7				5.5
2019	12.5	28.6			3.5	8.8
2020	13.3	20.0			5.5	2.3
2021	8.3	0.0			5.0	
2022	25.0	9.1			2.3	1.0
2023	0.0	0.0				
2024	0.0	0.0				
平年値	7.8	13.0			5.4	8.6

夏キュウリ・灰色かび病

発生圃場率	6月		7月		発病株率	
	年度/月旬	下旬	下旬	下旬	下旬	
2014	0.0	0.0				
2015	0.0	0.0				
2016	0.0	0.0				
2017	0.0	0.0				
2018	0.0	0.0				
2019	0.0	0.0				
2020	0.0	0.0				
2021	0.0	0.0				
2022	0.0	0.0				
2023	0.0	0.0				
2024	0.0	0.0				
平年値	0.0	0.0	-	-		

夏キュウリ・斑点細菌病

発生圃場率	6月		7月		発病葉率	
	年度/月旬	下旬	下旬	下旬	下旬	
2014	0.0	0.0				
2015	6.7	0.0			1.0	
2016	0.0	0.0				
2017	0.0	0.0				
2018	0.0	0.0				
2019	0.0	0.0				
2020	0.0	0.0				
2021	0.0	0.0				
2022	0.0	0.0				
2023	0.0	0.0				
2024	0.0	0.0				
平年値	0.7	0.0			1.0	-

夏キュウリ・アブラムシ類  
発生圃場率

年度/月旬	6月		7月	
	下旬	下旬	下旬	下旬
2014	55.3	55.8	63.6	28.8
2015	40.0	40.0	12.3	207.7
2016	31.3	56.3	8.0	88.2
2017	52.9	28.6	247.3	17.0
2018	28.6	7.7	25.3	32.0
2019	50.0	40.0	76.4	71.7
2020	40.0	33.3	10.7	169.4
2021	33.3	41.7	9.0	26.0
2022	58.3	45.5	20.6	23.0
2023	35.7	12.5	2.0	1.5
2024	76.9	25.0	22.2	38.0
平年値	42.5	36.1	47.5	66.5

夏キュウリ・コナジラミ類  
発生圃場率

年度/月旬	6月		7月	
	下旬	下旬	下旬	下旬
2014	13.3	58.8	5.0	7.7
2015	13.3	26.7	2.5	1.3
2016	12.5	12.5	1.0	4.0
2017	47.1	57.1	3.5	2.9
2018	0.0	0.0		
2019	6.3	13.3	2.0	4.0
2020	6.7	40.0	1.0	7.0
2021	0.0	25.0		9.7
2022	41.7	54.5	28.0	10.2
2023	14.3	18.8	1.5	3.0
2024	23.1	0.0	1.0	
平年値	15.5	30.7	5.6	5.5

夏キュウリ・アザミウマ類  
発生圃場率

年度/月旬	6月		7月	
	下旬	下旬	下旬	下旬
2014	66.7	64.7	40.1	4.9
2015	26.7	21.4	18.0	5.0
2016	50.0	12.5	2.6	1.5
2017	76.5	14.3	12.0	3.5
2018	57.1	38.5	9.0	28.0
2019	62.5	6.7	8.6	1.0
2020	33.3	20.0	5.8	1.7
2021	33.3	0.0	2.8	
2022	75.0	27.3	16.4	145.0
2023	85.7	12.5	7.3	1.5
2024	84.6	25.0	8.5	46.0
平年値	56.7	21.8	12.3	21.3

夏キュウリ・ハダニ類  
発生圃場率

年度/月旬	6月		7月	
	下旬	下旬	下旬	下旬
2014	6.7	5.9	1.0	5.0
2015	20.0	20.0	3.0	69.0
2016	0.0	18.8		129.0
2017	5.9	7.1	11.0	21.0
2018	7.1	0.0	1.0	
2019	0.0	33.3		19.2
2020	0.0	13.3		19.5
2021	0.0	8.3		20.0
2022	8.3	18.2	1.0	101.5
2023	35.7	37.5	1.2	40.8
2024	7.7	25.0	1.0	46.0
平年値	8.4	16.2	3.0	47.2

夏キュウリ・ハスモンヨトウ  
発生圃場率

年度/月旬	6月		7月	
	下旬	下旬	下旬	下旬
2014	0.0	0.0		
2015	0.0	0.0		
2016	0.0	0.0		
2017	0.0	0.0		
2018	0.0	0.0		
2019	0.0	0.0		
2020	0.0	0.0		
2021	0.0	0.0		
2022	0.0	0.0		
2023	0.0	0.0		
2024	0.0	0.0		
平年値	0.0	0.0	-	-

夏キュウリ・オオタバコガ  
発生圃場率

年度/月旬	6月		7月	
	下旬	下旬	下旬	下旬
2014	26.7	47.1	1.8	3.3
2015	26.7	20.0	1.0	1.7
2016	12.5	12.5	1.0	4.0
2017	35.3	21.4	4.3	2.3
2018	28.6	15.4	3.3	6.5
2019	50.0	20.0	1.5	1.7
2020	40.0	20.0	2.2	1.3
2021	25.0	41.7	2.3	1.4
2022	50.0	36.4	2.8	1.5
2023	42.9	18.8	1.7	1.7
2024	53.8	25.0	3.1	2.5
平年値	33.8	25.3	2.2	2.5

秋キュウリ・べと病  
発生圃場率

年度/月旬	8月		9月	
	下旬	下旬	下旬	下旬
2014	22.2	0.0	10.5	
2015	22.2	25.0	7.5	40.0
2016	10.0	37.5	1.0	10.0
2017	0.0	18.2		2.8
2018	0.0	0.0		
2019	40.0	10.0	7.0	1.0
2020	14.3	0.0	1.0	
2021	0.0	50.0		25.0
2022	0.0	0.0		
2023	0.0	20.0		30.0
2024	12.5	20.0	35.0	85.0
平年値	10.9	16.1	5.4	18.1

発病葉率

秋キュウリ・炭疽病  
発生圃場率

年度/月旬	8月		9月	
	下旬	下旬	下旬	下旬
2014	77.8	100.0	24.5	42.8
2015	44.4	100.0	5.5	50.9
2016	20.0	75.0	3.0	24.3
2017	54.5	72.7	0.9	28.8
2018	54.5	100.0	1.8	69.8
2019	100.0	80.0	7.8	30.0
2020	42.9	66.7	36.3	61.8
2021	62.5	100.0	46.6	18.0
2022	27.3	66.7	2.3	49.2
2023	70.0	100.0	16.3	41.8
2024	0.0	80.0		26.8
平年値	55.4	86.1	14.5	41.7

発病葉率

秋キュウリ・褐斑病  
発生圃場率

年度/月旬	8月		9月	
	下旬	下旬	下旬	下旬
2014	0.0	44.4		20.0
2015	0.0	0.0		
2016	0.0	12.5		40.0
2017	0.0	9.1		70.0
2018	9.1	20.0	10.0	35.0
2019	30.0	20.0	1.7	35.5
2020	0.0	11.0		20.0
2021	50.0	50.0	10.5	1.0
2022	9.1	11.1	2.0	8.0
2023	10.0	40.0	2.0	5.5
2024	0.0	0.0		
平年値	10.8	21.8	5.2	26.1

発病葉率

秋キュウリ・うどんこ病  
発生圃場率

年度/月旬	8月		9月	
	下旬	下旬	下旬	下旬
2014	0.0	22.2		12.5
2015	0.0	0.0		
2016	0.0	25.0		32.5
2017	0.0	0.0		
2018	0.0	10.0		10.0
2019	10.0	20.0	30.0	10.5
2020	0.0	33.3		5.0
2021	0.0	0.0		
2022	0.0	44.4		46.3
2023	0.0	20.0		30.0
2024	0.0	0.0		
平年値	1.0	17.5	30.0	21.0

発病葉率

秋キュウリ・灰色かび病  
発生圃場率

年度/月旬	8月		9月	
	下旬	下旬	下旬	下旬
2014	0.0	0.0		
2015	0.0	0.0		
2016	0.0	0.0		
2017	0.0	0.0		
2018	0.0	0.0		
2019	0.0	0.0		
2020	0.0	0.0		
2021	0.0	0.0		
2022	0.0	0.0		
2023	0.0	0.0		
2024	0.0	0.0		
平年値	0.0	0.0	-	-

発病株率

秋キュウリ・斑点細菌病  
発生圃場率

年度/月旬	8月		9月	
	下旬	下旬	下旬	下旬
2014	0.0	0.0		
2015	0.0	0.0		
2016	0.0	0.0		
2017	0.0	0.0		
2018	0.0	0.0		
2019	0.0	0.0		
2020	0.0	0.0		
2021	0.0	0.0		
2022	0.0	0.0		
2023	0.0	0.0		
2024	0.0	0.0		
平年値	0.0	0.0	-	-

発病葉率

秋キュウリ・アブラムシ類 発生圃場率			虫数/25葉	
年度/月旬	8月 下旬	9月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2014	11.1	88.9	1.0	31.1
2015	55.6	37.5	1.4	110.0
2016	50.0	75.0	13.4	391.1
2017	63.6	45.5	16.1	585.2
2018	36.4	50.0	6.3	19.8
2019	30.0	70.0	9.3	211.1
2020	14.3	50.0	2.0	73.7
2021	62.5	100.0	4.0	57.5
2022	72.7	55.6	12.6	338.6
2023	10.0	40.0	3.0	17.0
2024	62.5	80.0	33.1	3.8
平年値	40.6	61.3	6.9	183.5

秋キュウリ・コナジラミ類 発生圃場率			虫数/25葉	
年度/月旬	8月 下旬	9月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2014	55.6	0.0	3.0	
2015	33.3	50.0	4.0	17.5
2016	60.0	50.0	3.0	34.5
2017	72.7	72.7	2.8	15.3
2018	18.2	70.0	5.0	5.9
2019	40.0	50.0	3.5	12.6
2020	0.0	0.0		
2021	50.0	50.0	2.8	1.0
2022	72.7	77.8	5.5	39.9
2023	50.0	100.0	5.4	10.2
2024	37.5	100.0	28.0	62.0
平年値	45.3	52.1	3.9	17.1

秋キュウリ・アザミウマ類 発生圃場率			虫数/25葉	
年度/月旬	8月 下旬	9月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2014	11.1	55.6	1.0	10.4
2015	0.0	50.0		16.0
2016	0.0	62.5		27.0
2017	36.4	27.3	40.3	138.7
2018	27.3	40.0	127.3	37.3
2019	0.0	10.0		1.0
2020	14.3	0.0	6.0	
2021	37.5	0.0	27.7	
2022	45.5	33.3	3.6	16.3
2023	30.0	0.0	1.0	
2024	25.0	40.0	1.0	1.0
平年値	20.2	27.9	29.6	35.2

秋キュウリ・ハダニ類 発生圃場率			虫数/25葉	
年度/月旬	8月 下旬	9月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2014	11.1	0.0	2.0	
2015	0.0	12.5		11.0
2016	0.0	25.0		19.0
2017	9.1	9.1	21.0	14.0
2018	27.3	40.0	1.7	45.5
2019	0.0	10.0		2645.0
2020	0.0	0.0		
2021	25.0	0.0	1.5	
2022	18.2	33.3	1.5	100.7
2023	20.0	40.0	8.0	139.5
2024	0.0	0.0		
平年値	11.1	17.0	6.0	425.0

秋キュウリ・ハスモンヨトウ 発生圃場率			個体群数/50株	
年度/月旬	8月 下旬	9月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2014	0.0	11.1		1.0
2015	11.1	0.0	1.0	
2016	60.0	12.5	1.7	1.0
2017	36.4	18.2	1.0	0.8
2018	18.2	10.0	1.0	1.0
2019	10.0	10.0	1.0	0.5
2020	14.3	0.0	1.0	
2021	0.0	0.0		
2022	0.0	0.0		
2023	10.0	0.0	1.0	
2024	0.0	0.0		
平年値	16.0	6.2	1.1	0.9

秋キュウリ・オオタバコガ 発生圃場率			虫数/25ユニット	
年度/月旬	8月 下旬	9月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2014	66.7	55.6	1.3	1.2
2015	44.4	12.5	3.3	4.0
2016	70.0	25.0	10.1	1.0
2017	45.5	9.1	7.2	2.0
2018	54.5	30.0	3.0	1.7
2019	10.0	70.0	6.0	1.1
2020	28.6	33.3	5.0	2.5
2021	12.5	50.0	1.0	4.0
2022	27.3	44.4	2.3	2.3
2023	30.0	20.0	1.0	1.0
2024	12.5	20.0	2.0	1.0
平年値	39.0	35.0	4.0	2.1

(5) ニンジン

① 主要病害虫の発生状況

ニンジン 95ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
黒葉枯病	平年：－	平年：やや少	0ha	発生は認められなかった。	9月、10月の少雨。
ヨトウガ	平年：並	平年：並	8ha	平年と同様10月に発生を認め、発生量は平年並で推移した。	防除の徹底。

② 病害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付面積	病害虫名	程度別発生面積(ha)					防除面積(ha)	
			甚	多	中	少	合計	実防除	延防除
ニンジン	95	黒葉枯病	0	0	0	0	0	95	95
		ヨトウガ	0	0	0	8	8	95	190

③ 調査結果

ア 巡回調査

金時ニンジン・黒葉枯病  
発生圃場率

年度/月旬	9月			10月			11月		
	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2014	0.0	66.7	91.7		13.0	87.6			
2015	75.0	100.0	100.0	9.0	8.5	32.2			
2016	0.0	91.7	83.3		11.5	27.8			
2017	0.0	50.0	91.7		6.1	17.6			
2018	33.3	100.0	100.0	5.5	27.5	50.0			
2019	0.0	45.5	100.0		4.4	40.3			
2020	16.7	63.6	45.5	3.0	1.9	0.1			
2021	8.3	0.0	0.0	1.0					
2022	0.0	0.0	16.7			0.8			
2023	0.0	0.0	0.0						
2024	0.0	0.0	0.0						
平年値	13.3	51.7	62.9	4.6	10.4	32.0			

金時ニンジン・ヨトウガ  
発生圃場率

年度/月旬	9月			10月			11月		
	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2014	0.0	0.0	0.0						
2015	0.0	0.0	8.3						1.0
2016	0.0	0.0	0.0						
2017	0.0	0.0	0.0						
2018	0.0	0.0	0.0						
2019	0.0	0.0	0.0						
2020	0.0	0.0	0.0						
2021	0.0	0.0	0.0						
2022	0.0	0.0	0.0						
2023	33.3	8.3	0.0				1.0	1.0	
2024	0.0	8.3	0.0						0.1
平年値	3.3	0.8	0.8				1.0	1.0	1.0

(6) タマネギ

① 主要病害虫の発生状況

タマネギ 185ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
白色疫病	平年：やや遅い	平年：やや少	59ha	早生タマネギでは、発生は認められなかった。中晩生タマネギでは、平年よりやや遅い3月から発生を認め、平年並の発生量であった。	防除の徹底。
べと病	平年：早い	平年：やや多	28ha	早生タマネギでは、平年同様1月から発生し3月にかけて増加し多い発生量となった。中晩生タマネギでは平年より早い2月から発生したが、発生量は平年並で推移した。	2月の高温多雨、3月の多雨。
ネギアザミウマ	平年：並	平年：並	158ha	早生タマネギでは、平年同様1月から発生し、発生量は発生初期は多かったが、その後は平年並からやや少ない発生量で推移した。中晩生タマネギでは、平年同様2月から発生し発生量は平年並で推移した。	防除の徹底。

② 病害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付面積	病害虫名	程度別発生面積 (ha)					防除面積 (ha)	
			甚	多	中	少	合計	実防除	延防除
タマネギ	185	白色疫病	0	0	0	59	59	185	648
		べと病	23	0	0	5	28	185	648
		ネギアザミウマ	25	46	18	69	158	185	370

③ 調査結果

ア 巡回調査

タマネギ早生栽培・べと病発生圃場率

年度/月旬	発生圃場率			発病株率		
	1月下旬	2月下旬	3月下旬	1月下旬	2月下旬	3月下旬
2014	0.0	0.0	0.0			
2015	0.0	0.0	0.0			
2016	0.0	0.0	10.0			0.2
2017	10.0	20.0	30.0	0.2	0.2	2.0
2018	0.0	0.0	8.3			0.1
2019	0.0	0.0	0.0			
2020	10.0	0.0	0.0	0.1		
2021	0.0	0.0	40.0			0.8
2022	10.0	10.0	20.0	0.1	0.1	2.0
2023	20.0	10.0	11.1	0.2	0.1	5.0
2024	10.0	20.0	10.0	0.2	1.0	15.0
平年値	5.0	4.0	11.9	0.2	0.1	1.7

タマネギ早生栽培・白色疫病発生圃場率

年度/月旬	発生圃場率			発病株率		
	1月下旬	2月下旬	3月下旬	1月下旬	2月下旬	3月下旬
2014	0.0	0.0	0.0			
2015	0.0	20.0	30.0		0.6	5.3
2016	10.0	10.0	10.0	0.7	5.0	0.5
2017	10.0	20.0	0.0	3.0	5.0	
2018	0.0	0.0	0.0			
2019	0.0	0.0	0.0			
2020	0.0	10.0	0.0		3.0	
2021	0.0	0.0	0.0			
2022	0.0	0.0	0.0			
2023	10.0	0.0	0.0	0.1		
2024	0.0	0.0	0.0			
平年値	3.0	6.0	4.0	1.3	3.4	2.9

タマネギ早生栽培・ネギアザミウマ  
発生圃場率

年度/月旬	発生圃場率			虫数/10株		
	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬
2014	30.0	50.0	90.0	1.7	2.8	37.0
2015	60.0	70.0	70.0	3.3	5.1	26.4
2016	70.0	90.0	100.0	19.1	35.6	79.6
2017	0.0	60.0	100.0		11.5	14.9
2018	16.7	0.0	25.0	3.0		8.7
2019	50.0	70.0	100.0	9.8	77.1	54.6
2020	80.0	80.0	100.0	15.5	32.6	148.4
2021	70.0	100.0	100.0	7.4	27.0	240.5
2022	60.0	60.0	60.0	11.7	6.5	103.8
2023	60.0	50.0	88.9	5.0	29.2	75.6
2024	70.0	80.0	90.0	20.0	19.4	18.4
平年値	49.7	63.0	83.4	8.5	25.3	79.0

タマネギ普通栽培・べと病  
発生圃場率

年度/月旬	発生圃場率			発病株率		
	2月 下旬	3月 下旬	4月 下旬	2月 下旬	3月 下旬	4月 下旬
2014	0.0	0.0	5.6			1.0
2015	0.0	0.0	27.8			3.8
2016	38.9	66.7	82.4	21.9	13.6	52.9
2017	0.0	5.6	0.0		0.1	
2018	0.0	0.0	0.0			
2019	0.0	0.0	0.0			
2020	0.0	0.0	0.0			
2021	0.0	0.0	26.7			15.8
2022	0.0	15.4	30.8		0.3	1.6
2023	0.0	0.0	75.0			28.6
2024	7.1	7.1	14.3	6.0	12.0	86.5
平年値	3.9	8.8	24.8	21.9	4.7	17.3

タマネギ普通栽培・白色疫病  
発生圃場率

年度/月旬	発生圃場率			発病株率		
	2月 下旬	3月 下旬	4月 下旬	2月 下旬	3月 下旬	4月 下旬
2014	0.0	0.0	0.0			
2015	11.1	0.0	0.0	5.0		
2016	22.2	27.8	0.0	26.3	6.6	
2017	38.9	5.6	16.7	9.6	5.0	43.0
2018	0.0	0.0	0.0			
2019	0.0	0.0	0.0			
2020	5.6	0.0	0.0	0.1		
2021	0.0	0.0	0.0			
2022	6.7	0.0	0.0	1.0		
2023	0.0	0.0	0.0			
2024	0.0	7.1	35.7		0.1	0.6
平年値	8.5	3.3	1.7	8.4	5.8	43.0

タマネギ普通栽培・ネギアザミウマ  
発生圃場率

年度/月旬	発生圃場率			虫数/10株		
	2月 下旬	3月 下旬	4月 下旬	2月 下旬	3月 下旬	4月 下旬
2014	5.6	11.1	72.2	1.0	5.0	16.0
2015	16.7	16.7	72.2	2.7	11.7	16.8
2016	22.2	55.6	82.4	6.0	6.9	39.0
2017	16.7	55.6	83.3	3.0	4.9	26.1
2018	5.9	5.6	61.1	1.0	31.0	16.2
2019	33.3	66.7	83.3	12.2	26.4	136.6
2020	33.3	61.1	72.2	8.8	42.6	111.2
2021	46.7	60.0	100.0	3.3	49.4	135.3
2022	0.0	30.8	76.9		25.0	41.9
2023	33.3	100.0	100.0	15.0	5.8	43.7
2024	35.7	64.3	85.7	4.8	9.2	48.9
平年値	21.4	46.3	80.4	5.9	20.9	58.3

(7) ネギ

① 主要病害虫の発生状況

ネギ 138ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
ネギアザミウマ	平年：並	平年：やや多	75ha	平年と同様5月に発生を認めた。発生量は7月にかけて増加し、8月以降減少したが、8月の発生量は平年に比べ多かった。	7月～8月の少雨。
アブラムシ類	平年：－	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	例年ネギでの発生は少ない。
ネギコガ	平年：並	平年：やや少	0ha	発生は認められなかった。	防除の徹底。
ネギハモグリバエ	平年：並	平年：やや少	13ha	平年よりやや遅い6月から発生を認め、その後やや少ない発生量で推移した。	6月～7月上旬の多雨。7月～8月の高温。
さび病	平年：並	平年：やや多	28ha	平年同様5月から発生を認め、やや多い発生量であった。	5月の多雨。
べと病	平年：並	平年：やや多	28ha	平年同様5月から発生を認め、発生量はやや少なかった。	4月中旬から5月中旬の少雨。
黒斑病	平年：並	平年：多	9ha	平年よりやや遅い6月に発生を認め、平年並の発生量であった	防除の徹底。

② 病害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付面積	病害虫名	程度別発生面積 (ha)					防除面積 (ha)	
			甚	多	中	少	合計	実防除	延防除
ネギ	138	ネギアザミウマ	25	0	0	50	75	138	690
		アブラムシ類	0	0	0	0	0	138	690
		ネギコガ	0	0	0	0	0	138	552
		ネギハモグリバエ	0	0	0	13	13	138	552
		さび病	0	0	0	28	28	138	138
		べと病	0	0	0	28	28	138	690
		黒斑病	0	0	0	9	9	138	138

### ③ 調査結果

#### ア 巡回調査

葉ネギ・ネギアザミウマ

発生圃場率

年度/月旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬
2014	93.3	100.0	83.3	29.4	17.6	-
2015	93.8	100.0	61.1	72.2	58.8	-
2016	100.0	68.8	80.0	50.0	27.8	33.3
2017	94.4	100.0	88.2	52.9	27.8	5.9
2018	100.0	100.0	33.2	50.0	5.6	22.2
2019	82.4	100.0	62.5	57.1	16.7	37.5
2020	100.0	94.4	86.7	44.4	27.8	37.5
2021	88.9	100.0	88.2	40.0	55.3	64.7
2022	92.9	100.0	100.0	81.3	93.8	64.7
2023	100.0	100.0	92.9	71.4	64.7	62.5
2024	90.9	53.3	83.3	54.5	37.5	37.5
平年値	94.6	96.3	77.6	54.9	39.6	41.0

被害葉率

5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬
40.3	76.0	35.1	0.7	20.0	
25.4	34.8	9.1	13.8	11.5	
31.4	21.3	23.3	5.9	10.6	2.3
26.5	53.8	26.4	12.3	2.1	0.4
30.3	32.5	1.9	4.6	1.0	7.0
21.3	48.7	17.3	3.8	68.0	20.7
19.3	49.4	9.1	9.6	1.4	8.8
50.0	43.5	29.2	2.1	30.4	12.5
61.6	70.3	62.4	29.9	26.3	23.6
56.6	52.4	77.3	7.2	44.6	40.6
32.5	56.5	63.9	30.2	9.8	25.3
36.3	48.3	29.1	9.0	21.6	14.5

葉ネギ・アブラムシ類

発生圃場率

年度/月旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬
2014	40.0	0.0	0.0	0.0	17.6	-
2015	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-
2016	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2017	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2018	17.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2023	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2024	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	8.4	0.0	0.0	0.0	1.8	0.0

寄生株率

5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬
13.8				1.7	
1.3					
3.0					
3.5					
5.4	-	-	-	1.7	-

葉ネギ・ネギコガ

発生圃場率

年度/月旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬
2014	6.7	18.8	11.1	5.9	5.9	-
2015	12.5	35.3	38.9	5.6	41.2	-
2016	7.1	18.8	13.3	0.0	0.0	0.0
2017	5.6	0.0	17.6	0.0	5.6	5.9
2018	5.6	11.1	0.0	0.0	11.1	0.0
2019	11.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2021	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2023	6.3	0.0	0.0	7.1	5.9	0.0
2024	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	6.1	8.4	8.1	1.9	7.0	0.7

寄生株率

5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬
0.4	0.8	0.2	0.1	1.0	
0.5	2.7	0.7	0.7	2.2	
1.0	1.8	0.1			
1.0		1.7		1.0	0.1
2.0	0.3			2.2	
0.3					
0.1					
1.0			1.0	1.0	
0.8	1.4	0.7	0.6	1.5	0.1

葉ネギ・ネギハモグリバエ

発生圃場率

年度/月旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬
2014	60.0	41.2	50.0	58.8	76.5	-
2015	12.5	35.3	22.2	16.7	47.1	-
2016	7.1	6.3	13.3	33.3	44.4	53.3
2017	16.7	11.1	23.5	50.0	38.9	29.4
2018	22.2	38.9	16.7	6.3	27.8	33.3
2019	11.8	5.6	25.0	7.1	17.0	25.0
2020	25.0	11.1	0.0	0.0	0.0	6.3
2021	5.6	26.7	0.0	0.0	25.0	52.9
2022	21.4	0.0	18.8	18.8	6.3	11.8
2023	12.5	6.7	0.0	0.0	11.8	37.5
2024	0.0	6.7	0.0	9.1	0.0	6.3
平年値	19.5	18.3	17.0	19.1	29.5	31.2

寄生株率

5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬
3.9	5.0	4.0	18.0	41.5	
1.0	0.9	1.4	1.3	4.1	
1.0	1.0	5.0	19.8	18.7	3.8
7.0	25.4	1.5	19.1	24.8	20.3
2.0	1.8	0.9	2.0	25.3	6.5
0.1	1.0	1.8	0.1	1.0	1.2
0.3	1.5				1.0
0.1	1.3			1.5	3.7
0.1		1.3	0.7	0.1	0.1
0.6	0.5			1.0	1.6
	0.1		1.0		1.0
1.6	4.3	2.3	8.7	13.1	4.8

葉ネギ・さび病

発生圃場率

年度/月旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬
2014	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-
2015	6.3	35.3	0.0	0.0	0.0	-
2016	21.4	18.8	0.0	0.0	0.0	0.0
2017	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0
2018	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2020	31.3	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0
2021	5.6	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2023	31.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2024	18.2	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	9.6	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0

発病株率

5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬
0.1	2.6				
0.2	1.0				
	10.0				
5.2	0.3				
0.1	0.1				
8.2					
0.1	0.1				
2.8	2.8	-	-	-	-

葉ネギ・べと病

発生圃場率

年度/月旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬
2014	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-
2015	0.0	29.4	0.0	0.0	0.0	-
2016	35.7	18.8	0.0	0.0	0.0	0.0
2017	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0
2018	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0
2019	11.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2020	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2021	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2023	25.0	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0
2024	18.2	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	10.2	6.6	0.0	0.0	0.0	0.0

発病株率

5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬
9.8	1.0				
	0.4				
	10.0				
0.1					
0.1					
0.1					
4.1	0.5				
0.2	2.0				
2.8	3.1	-	-	-	-

葉ネギ・黒斑病  
発生圃場率

年度/月旬	発生圃場率						発病株率					
	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬
2014	0.0	17.6	27.8	11.8	5.9	-		0.5	0.7	2.9	2.5	
2015	0.0	58.8	5.6	11.1	27.8	-		1.9	1.5	0.5	2.4	
2016	0.0	12.5	26.7	0.0	0.0	0.0		0.5	1.8			
2017	0.0	5.6	17.6	0.0	0.0	5.9		1.0	1.2			1.5
2018	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	5.9		0.5				1.5
2019	11.8	0.0	43.8	0.0	0.0	0.0	0.8		2.4			
2020	18.8	11.1	60.0	0.0	5.6	0.0	0.5	0.5	2.5		2.0	
2021	5.6	0.0	11.8	13.3	0.0	5.9	0.5		0.5	1.3		1.0
2022	7.1	0.0	31.3	0.0	6.3	0.0	0.1		0.7		0.5	
2023	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8					
2024	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0		2.0				
平年値	5.6	11.7	22.5	3.6	4.6	2.2	1.1	0.8	1.4	1.6	1.8	1.3

(8) キャベツ

① 主要病害虫の発生状況

冬キャベツ 128ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
黒腐病	平年：－	平年：やや少	0ha	発生は認められなかった。	9月、10月の少雨。
菌核病	平年：－	平年：やや少	21ha	発生は認められなかった。	9月、10月の少雨。
アブラムシ類	平年：やや遅い	平年：多	64ha	平年よりやや遅い10月から発生し、多い発生量で推移した。	9月以降の高温少雨。
コナガ	平年：－	平年：やや少	0ha	発生は認められなかった。	防除の徹底。
モンシロチョウ	平年：－	平年：並	21ha	発生は認められなかった。	防除の徹底。
ハスモンヨトウ	平年：並	平年：並	21ha	発生は認められなかった。	防除の徹底。
オオタバコガ	平年：－	平年：並	21ha	発生は認められなかった。	防除の徹底。
ヨトウガ	平年：－	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	防除の徹底。

② 病害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付面積	病害虫名	程度別発生面積(ha)					防除面積(ha)	
			甚	多	中	少	合計	実防除	延防除
冬キャベツ	128	黒腐病	0	0	0	0	0	128	192
		菌核病	0	0	0	0	0	128	192
		アブラムシ類	0	0	0	43	43	128	256
		コナガ	0	0	0	0	0	128	128
		モンシロチョウ	0	0	0	0	0	128	192
		ハスモンヨトウ	0	0	0	43	43	128	256
		オオタバコガ	0	0	0	0	0	128	256
		ヨトウガ	0	0	0	0	0	128	256

### ③ 調査結果

#### ア 巡回調査

##### 冬キャベツ・黒腐病

年度/月旬	発生圃場率			発病株率		
	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2014	16.7	0.0	0.0	2.0		
2015	0.0	16.7	0.0		20.0	
2016	0.0	0.0	33.3			15.0
2017	0.0	0.0	0.0			
2018	0.0	50.0	16.7		36.7	2.0
2019	0.0	0.0	0.0			
2020	0.0	0.0	33.3			3.0
2021	0.0	0.0	0.0			
2022	0.0	0.0	16.7			0.1
2023	0.0	0.0	0.0			
2024	0.0	0.0	0.0			
平年値	1.7	6.7	10.0	2.0	28.4	5.0

##### 冬キャベツ・菌核病

年度/月旬	発生圃場率			発病株率		
	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2014	0.0	0.0	0.0			
2015	0.0	0.0	33.3			6.1
2016	0.0	0.0	66.7			2.8
2017	0.0	50.0	50.0		4.0	3.2
2018	0.0	16.7	50.0		2.0	1.1
2019	0.0	16.7	16.7		2.0	1.0
2020	0.0	16.7	0.0		2.0	
2021	0.0	0.0	16.7			1.0
2022	0.0	16.7	0.0		0.1	
2023	0.0	0.0	16.7			0.1
2024	0.0	0.0	0.0			
平年値	0.0	11.7	25.0	-	2.0	2.2

##### 冬キャベツ・アブラムシ類

年度/月旬	発生圃場率			虫数/10株		
	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2014	66.7	16.7	16.7	47.3	16.0	21.0
2015	33.3	0.0	16.7	5.5		22.0
2016	0.0	0.0	0.0			
2017	16.7	0.0	0.0	5.0		
2018	0.0	0.0	0.0			
2019	0.0	16.7	0.0		12.0	
2020	0.0	16.7	0.0		2.0	
2021	16.7	0.0	0.0	6.0		
2022	0.0	0.0	0.0			
2023	50.0	33.0	0.0	2.7	14.0	
2024	0.0	33.3	16.7		17.0	41.0
平年値	18.3	8.3	3.3	13.3	11.0	21.5

## 冬キャベツ・コナガ

発生圃場率				虫数/10株		
	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2014	0.0	0.0	16.7			1.0
2015	16.7	0.0	50.0	1.0		3.0
2016	0.0	0.0	33.3			6.5
2017	0.0	16.7	0.0		1.0	
2018	0.0	0.0	0.0			
2019	0.0	0.0	0.0			
2020	0.0	0.0	0.0			
2021	0.0	0.0	0.0			
2022	0.0	0.0	0.0			
2023	0.0	0.0	0.0			
2024	0.0	0.0	0.0			
平年値	1.7	1.7	10.0	1.0	1.0	3.5

## 冬キャベツ・モンシロチョウ

発生圃場率				虫数/10株		
	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2014	3.3	16.7	0.0	1.0	1.0	
2015	0.0	0.0	16.7			1.0
2016	0.0	16.7	0.0		3.0	
2017	0.0	0.0	16.7			1.0
2018	0.0	0.0	0.0			
2019	0.0	16.7	0.0		1.0	
2020	16.7	0.0	0.0	1.0		
2021	0.0	0.0	0.0			
2022	0.0	0.0	0.0			
2023	0.0	16.7	0.0		0.1	
2024	0.0	0.0	0.0			
平年値	2.0	6.7	3.3	1.0	1.3	1.0

## 冬キャベツ・ハスモンヨトウ

発生圃場率				虫数/10株		
	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2014	0.0	33.3	0.0		2.5	
2015	0.0	0.0	16.7			2.0
2016	16.7	16.7	0.0	3.0	1.0	
2017	0.0	0.0	0.0			
2018	50.0	0.0	0.0	9.0		
2019	83.3	16.7	0.0	4.6	2.0	
2020	16.7	0.0	0.0	1.0		
2021	0.0	0.0	0.0			
2022	50.0	16.7	0.0	12.0	0.1	
2023	0.0	16.7	0.0		0.1	
2024	33.3	0.0	0.0	2.0		
平年値	21.7	10.0	1.7	5.9	1.1	2.0

## 冬キャベツ・オオタバコガ

発生圃場率				虫数/10株		
	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2014	0.0	0.0	16.7			1.0
2015	0.0	0.0	0.0			
2016	0.0	0.0	0.0			
2017	0.0	0.0	0.0			
2018	0.0	0.0	0.0			
2019	0.0	0.0	16.7			1.0
2020	0.0	0.0	0.0			
2021	0.0	0.0	0.0			
2022	0.0	0.0	0.0			
2023	16.7	0.0	0.0	1.0		
2024	0.0	0.0	0.0			
平年値	1.7	0.0	3.3	1.0	-	1.0

## 冬キャベツ・ヨトウガ

発生圃場率				虫数/10株		
	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2014	0.0	33.3	0.0		4.0	
2015	0.0	0.0	0.0			
2016	0.0	33.3	16.7		6.0	1.0
2017	0.0	0.0	0.0			
2018	0.0	0.0	0.0			
2019	0.0	0.0	0.0			
2020	0.0	0.0	0.0			
2021	0.0	0.0	0.0			
2022	0.0	0.0	0.0			
2023	0.0	0.0	0.0			
2024	0.0	0.0	0.0			
平年値	0.0	6.7	1.7	-	5.0	1.0

(9) イチゴ

① 主要病害虫の発生状況

イチゴ 85ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
炭疽病	平年：並	平年：多	11ha	育苗期では、平年並の7月から発生し、広範囲に発生した。本圃では、平年並の9月に発生し、発生量は多かった。	夏季の高温。 薬剤の防除効果の低下。
うどんこ病	平年：並	平年：少	26ha	育苗期では、平年並の4月から発生し、6月にやや多くなったがそれ以外はやや少～並で推移した。本圃では、2月まで発生を認めず、発生時期は遅く、少発生で推移した。	夏季の高温。
灰色かび病	平年：やや遅い	平年：並	16ha	本圃では、平年よりやや遅い3月から果実で発生し、発生量は平年並であった。	防除の徹底。
ハダニ類	平年：並	平年：並	44ha	育苗期では、平年並の4月から発生し、発生量は並～やや少で推移した。本圃では、9月から発生を認め、平年並の発生量で推移した。	防除の徹底。
アブラムシ類	平年：並	平年：やや多	16ha	育苗期では、平年並の4月から発生を認め、4月の発生量は多かったが、その後はやや多い発生量で推移した。本圃では、平年同様9月から発生し、平年並の発生量で推移した。	4月の高温。
アザミウマ類	平年：並	平年：並	60ha	本圃では、平年並の10月から発生を認め、以降平年並の発生量で推移した。	防除の徹底。
コナジラミ類	平年：並	平年：並	32ha	本圃では、平年並の9月から発生を認め、以降平年並の発生量で推移した。	防除の徹底。
ハスモンヨトウ	平年：並	平年：やや多	21ha	育苗期では、平年同様8月に発生を認め、広範囲に発生した。本圃では平年同様9月から発生し、発生量は多かった。	夏季の高温少雨により 野外での発生増。

② 病害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付 面積	病害虫名	程度別発生面積(ha)					防除面積(ha)	
			甚	多	中	少	合計	実 防除	延 防除
イチゴ	85	炭疽病	0	0	11	0	11	85	425
		うどんこ病	0	0	0	26	26	85	340
		灰色かび病	0	0	8	8	16	85	340
		ハダニ類	0	9	9	26	44	85	255
		アブラムシ類	0	0	8	8	16	85	255
		アザミウマ類	34	0	17	9	60	85	255
		コナジラミ類	0	0	0	32	32	85	170
		ハスモンヨトウ	0	0	0	21	21	85	170

③ 調査結果

ア 巡回調査

イチゴ(採苗圃の子株)・炭疽病  
発生圃場率

年度/月旬	4月 下旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬
2014	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
2015	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3
2016	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2017	0.0	0.0	0.0	8.3	8.3
2018	0.0	0.0	0.0	18.2	20.0
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	18.2
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	18.2
2022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2023	-	0.0	0.0	0.0	9.1
2024	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0
平年値	0.0	0.0	0.0	2.7	11.6

発病株率

4月 下旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬
				5.3
				7.0
			0.5	0.1
			5.5	12.5
				0.2
				3.0
				27.5
				1.0
			0.5	
-	-	-	3.0	7.1

イチゴ(採苗圃の子株)・うどんこ病  
発生圃場率

年度/月旬	4月 下旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬
2014	0.0	45.5	66.7	16.7	0.0
2015	20.0	50.0	75.0	33.3	0.0
2016	58.3	83.3	75.0	18.2	0.0
2017	80.0	91.7	83.3	27.3	0.0
2018	12.5	81.0	81.8	9.1	0.0
2019	0.0	58.3	50.0	41.7	0.0
2020	83.3	60.0	81.8	50.0	9.1
2021	12.5	41.7	54.5	25.0	9.1
2022	33.3	54.5	72.7	25.0	0.0
2023	-	50.0	83.3	41.7	0.0
2024	25.0	66.7	83.3	33.3	0.0
平年値	33.3	61.6	72.4	28.8	1.8

発病株率

4月 下旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬
	30.4	33.8	23.0	
15.0	32.0	42.8	16.5	
39.3	42.0	33.1	2.5	
50.6	57.1	63.7	5.3	
6.0	47.3	37.8	8.0	
	27.1	40.2	7.2	
14.4	53.2	23.1	2.7	2.0
2.0	45.6	25.7	9.3	1.0
7.3	28.7	27.8	8.7	
	33.3	36.6	11.2	
4.0	25.3	44.6	9.0	
19.2	39.7	36.5	9.4	1.5

イチゴ(採苗圃の子株)・ハダニ類

発生圃場率

年度/月旬	4月 下旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬
2014	28.6	81.8	58.3	58.3	25.0
2015	60.0	83.3	66.7	50.0	75.0
2016	58.3	75.0	66.7	75.0	25.0
2017	40.0	50.0	25.0	16.7	41.7
2018	62.5	50.0	45.5	27.3	30.0
2019	25.0	58.3	8.3	8.3	9.1
2020	33.3	60.0	18.2	25.0	27.3
2021	50.0	16.7	36.4	8.3	54.5
2022	55.6	27.3	54.5	25.0	63.6
2023	-	75.0	90.0	41.7	72.7
2024	25.0	41.7	58.3	33.3	45.5
平年値	45.9	57.7	47.0	33.6	42.4

寄生株率

4月 下旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬
15.0	16.9	24.6	12.3	21.0
13.3	23.8	16.8	15.0	21.8
31.9	21.3	13.5	29.3	7.3
2.4	46.3	32.7	25.0	29.2
19.2	16.4	23.2	5.0	24.7
12.0	9.1	4.0	1.0	8.0
16.0	20.0	15.0	1.7	4.0
29.0	32.0	3.5	2.0	32.5
9.2	9.3	10.7	14.7	18.9
-	7.6	10.2	6.4	16.3
16.0	16.0	10.6	19.0	6.8
16.4	20.3	15.4	11.2	18.4

イチゴ(採苗圃の子株)・アブラムシ類

発生圃場率

年度/月旬	4月 下旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬
2014	85.7	90.9	33.3	25.0	25.0
2015	60.0	66.7	0.0	16.7	0.0
2016	41.7	58.3	33.3	20.0	41.7
2017	80.0	16.7	33.3	25.0	33.3
2018	12.5	63.6	18.2	9.1	30.0
2019	75.0	83.3	16.7	33.3	27.3
2020	83.3	90.0	45.5	8.3	45.5
2021	50.0	58.3	9.1	16.7	9.1
2022	88.9	45.5	54.5	33.3	18.2
2023	-	50.0	42.9	33.3	27.3
2024	100.0	58.3	41.7	25.0	27.3
平年値	64.1	62.3	28.7	22.1	25.7

寄生株率

4月 下旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬
22.0	37.4	8.0	6.0	14.0
9.3	26.8	-	14.0	-
18.8	18.9	11.0	17.0	4.8
42.0	22.0	10.5	9.3	25.5
12.0	6.9	4.0	12.0	24.7
9.0	17.6	19.0	7.5	12.0
6.0	21.8	14.0	17.0	5.4
7.5	13.7	6.0	7.0	4.0
7.3	7.2	21.3	18.0	3.0
-	6.0	26.6	5.0	25.3
47.5	7.0	18.4	20.7	17.3
14.9	17.8	13.4	11.3	13.2

イチゴ(採苗圃の子株)・ハスモンヨトウ

発生圃場率

年度/月旬	4月 下旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬
2014	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2015	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2016	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3
2017	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2018	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1
2022	0.0	0.0	0.0	0.0	27.3
2023	-	0.0	0.0	0.0	0.0
2024	0.0	0.0	0.0	0.0	27.3
平年値	0.0	0.0	0.0	0.0	7.4

寄生株率

4月 下旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬
-	-	-	-	-
-	-	-	-	1.3
-	-	-	-	10.0
-	-	-	-	1.0
-	-	-	-	2.0
-	-	-	-	2.7
-	-	-	-	1.2
-	-	-	-	3.4

イチゴ(本圃)・炭疽病

発生圃場率								
年度/月旬	4月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬
2014								
2015								
2016								
2017								
2018								
2019								
2020								
2021								
2022								
2023	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2024	0.0	14.3	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平均値	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

発病株率							
4月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬
	0.1						
	10.0	1.0					
-	0.1	-	-	-	-	-	-

イチゴ(本圃)・うどんこ病(葉)

発生圃場率								
年度/月旬	4月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬
2014								
2015								
2016								
2017								
2018								
2019								
2020								
2021								
2022								
2023	50.0	18.2	8.3	41.7	36.4	20.0	41.7	45.5
2024	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	9.1	9.1
平均値	50.0	18.2	8.3	41.7	36.4	20.0	41.7	45.5

発病株率							
4月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬
	13.6	4.0	14.0	34.0	12.5	26.0	20.4
	69.3				2.0	2.0	8.0
13.6	4.0	14.0	34.0	12.5	26.0	20.4	14.0

イチゴ(本圃)・うどんこ病(果)

発生圃場率								
年度/月旬	4月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬
2014								
2015								
2016								
2017								
2018								
2019								
2020								
2021								
2022								
2023	20.0	0.0	0.0	25.0	18.2	60.0	50.0	36.4
2024	41.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	18.2
平均値	20.0	0.0	0.0	25.0	18.2	60.0	50.0	36.4

発病株率							
4月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬
	17.0		1.5	3.0	8.5	5.0	24.0
						23.0	8.0
17.0	-	-	1.5	3.0	8.5	5.0	24.0

イチゴ(本圃)・灰色かび病(果)

発生圃場率								
年度/月旬	4月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬
2014								
2015								
2016								
2017								
2018								
2019								
2020								
2021								
2022								
2023	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	27.3
2024	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.2
平均値	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	27.3

発病果率							
4月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬
	3.3					4.0	5.3
	3.0						8.0
3.3	-	-	-	-	-	4.0	5.3

イチゴ(本圃)・ハダニ類

発生圃場率								
年度/月旬	4月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬
2014								
2015								
2016								
2017								
2018								
2019								
2020								
2021								
2022								
2023	40.0	81.8	50.0	41.7	36.4	40.0	33.3	45.5
2024	33.3	42.9	36.4	33.3	55.6	50.0	36.4	45.5
平均値	40.0	81.8	50.0	41.7	36.4	40.0	33.3	45.5

寄生株率							
4月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬
	6.0	24.9	35.70	16.4	12.5	10.0	25.5
	19.0	20.7	19.0	30.7	36.8	20.4	35.5
6.0	24.9	35.7	16.4	12.5	10.0	25.5	22.8



(10) ブロッコリー

① 主要病害虫の発生状況

ブロッコリー 1,380ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
ハスモンヨトウ	平年：並	平年：多	154ha	4～5月どり栽培では、平年同様発生は認められなかった。11～12月どり栽培では、平年同様9月から発生を認め、多発生となった。1～2月どり栽培では、平年同様11月に発生を認め、多発生となった。	7月下旬から9月にかけての高温少雨。
シロイチモジヨトウ	平年：並	平年：多	201ha	4～5月どり栽培では、平年同様発生は認められなかった。11～12月どり栽培では、平年同様9月から発生を認め、多発生となった。1～2月どり栽培では、平年同様11月に発生を認め、1月まで多発生が続いた。	7月下旬から9月にかけての高温少雨。
コナガ	平年：並	平年：やや少	92ha	4～5月どり栽培では、平年同様4月に発生を認め、平年並の発生量であった。11～12月どり栽培および1～2月どり栽培では、発生は認められなかった。	近年ブロッコリーでの発生は少ない。
ヨトウガ	平年：－	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	防除の徹底。
オオタバコガ	平年：やや遅い	平年：やや多	63ha	4～5月どり栽培では、平年同様発生は認められなかった。11～12月どり栽培では、平年よりやや遅い10月から発生を認め、11月には多い発生量となった。1～2月どり栽培では、発生は認められなかった。	7月下旬から9月にかけての高温少雨。

② 病害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付面積	病害虫名	程度別発生面積 (ha)					防除面積 (ha)	
			甚	多	中	少	合計	実防除	延防除
ブロッコリー	1,380	ハスモンヨトウ	21	0	42	91	154	1,380	4,140
		シロイチモジヨトウ	106	0	53	42	201	1,380	4,140
		コナガ	0	0	26	66	39	1,380	2,760
		ヨトウガ	0	0	0	0	0	1,380	4,140
		オオタバコガ	13	0	0	63	76	1,380	4,140

### ③ 調査結果

#### ア 巡回調査

ブロッコリー・ハスモンヨトウ(破線より左は11-12月どり、右は1-2月どり)

年度/月旬	発生圃場率							個体群数/100株						
	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	2月 下旬
2014	4.2	33.3	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	1.4	1.0				
2015	13.0	12.5	20.0	29.2	0.0	0.0	0.0	1.7	1.3	1.3	1.3			
2016	58.3	58.3	10.0	4.2	0.0	0.0	0.0	1.9	5.1	1.0	1.0			
2017	4.2	37.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	1.8					
2018	25.0	62.5	16.7	8.3	0.0	0.0	0.0	1.8	2.0	1.5	1.0			
2019	8.7	25.0	25.0	8.3	0.0	0.0	0.0	1.5	4.5	1.7	1.0			
2020	8.3	58.3	29.2	4.2	0.0	0.0	0.0	1.0	7.5	2.0	5.0			
2021	17.4	37.5	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	4.2	1.0				
2022	25.0	25.0	9.5	0.0	0.0	0.0	0.0	10.7	0.6	1.0				
2023	42.1	23.8	5.6	6.7	0.0	0.0	0.0	1.5	3.8	1.0	0.1			
2024	38.5	80.0	13.3	17.6	0.0	0.0	0.0	24.0	3.4	0.6	3.7			
平年値	20.6	37.4	12.4	6.1	0.0	0.0	0.0	2.4	3.2	1.3	1.6	-	-	-

ブロッコリー・シロイチモジヨトウ(破線より左は11-12月どり、右は1-2月どり)

年度/月旬	発生圃場率							個体群数/100株						
	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	2月 下旬
2014	0.0	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		1.0					
2015	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							
2016	29.2	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	6.0					
2017	25.0	29.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1	3.1					
2018	83.3	25.0	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	18.8	3.3	1.5				
2019	82.6	54.2	4.2	20.8	4.2	0.0	0.0	25.7	13.5	1.0	1.0	1.0		
2020	70.8	37.5	8.3	25.0	8.3	0.0	0.0	7.9	4.6	2.0	3.0	2.1		
2021	13.0	12.5	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	1.1	2.0				
2022	54.2	33.3	9.5	14.3	4.2	0.0	0.0	19.6	4.5	3.0	2.7	1.0		
2023	42.1	28.6	0.0	26.7	0.0	0.0	0.0	12.2	2.7		0.3			
2024	61.5	33.3	13.3	11.8	0.0	5.9	0.0	54.4	11.2	0.6	8.0		1.0	
平年値	40.0	23.3	3.5	8.7	1.7	0.0	0.0	13.0	4.4	1.9	1.8	1.4	-	-

ブロッコリー・コナガ(破線より左は11-12月どり、右は1-2月どり)

年度/月旬	発生圃場率							虫数/10株						
	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	2月 下旬
2014	12.5	16.7	4.2	12.5	4.2	0.0	0.0	0.7	1.5	2.0	1.3	1.0		
2015	13.0	8.3	10.0	20.8	12.5	4.5	0.0	1.3	1.0	1.0	1.6	2.0	1.0	
2016	12.5	25.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	1.2	1.0				
2017	0.0	33.3	17.4	12.5	8.3	0.0	0.0		1.3	1.0	1.3	1.0		
2018	8.3	25.0	29.2	16.7	12.5	0.0	0.0	2.0	1.8	1.9	1.0	0.8		
2019	0.0	0.0	4.2	4.2	0.0	0.0	0.0			1.0	1.0			
2020	4.2	4.2	0.0	8.3	4.2	0.0	0.0	1.0	1.0		1.5	8.0		
2021	8.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0						
2022	0.0	0.0	9.5	4.8	4.2	0.0	0.0	0.0		0.1	0.1	2.0		
2023	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0						
2024	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							
平年値	6.5	11.3	8.5	8.0	4.6	0.5	0.0	1.3	1.3	1.1	1.1	2.5	1.0	-

ブロッコリー・ヨトウガ(破線より左は11-12月どり、右は1-2月どり)

発生圃場率								発生株率							
年度/月旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	
2014	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		1.0						
2015	4.3	8.3	5.0	0.0	4.2	0.0	0.0	1.0	2.0	2.0	2.0				
2016	4.2	8.3	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	2.5	1.0					
2017	0.0	8.3	0.0	4.2	0.0	0.0	0.0		1.5		1.0				
2018	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		1.0						
2019	4.3	0.0	4.2	4.2	0.0	0.0	0.0	1.0		1.0	1.0				
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0								
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0								
2022	0.0	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		10.0						
2023	15.8	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	1.0						
2024	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0								
平年値	2.9	5.5	1.4	0.8	0.4	0.0	0.0	1.0	2.7	1.3	1.3	-	-	-	

ブロッコリー・オオタバコガ(破線より左は11-12月どり、右は1-2月どり)

発生圃場率								発生株率							
年度/月旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	
2014	0.0	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		1.0						
2015	0.0	0.0	10.0	8.3	0.0	0.0	0.0			1.0	1.0				
2016	4.2	0.0	0.0	4.2	0.0	0.0	0.0	1.0			1.0				
2017	4.2	4.2	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	1.0	1.0					
2018	0.0	8.3	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0		1.0		1.0				
2019	0.0	12.5	0.0	0.0	4.2	0.0	0.0		2.0			1.0			
2020	0.0	4.2	4.1	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	1.0	1.0					
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0								
2022	0.0	0.0	9.5	4.8	0.0	0.0	0.0			1.0	1.0				
2023	5.3	9.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1						
2024	0.0	6.7	13.3	0.0	0.0	0.0	0.0		0.1	1.1					
平年値	1.4	4.3	2.8	2.6	0.4	0.0	0.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	-	-	

ブロッコリー(4-5月どり)・コナガ

発生圃場率			虫数/10株	
年度/月旬	3月 下旬	4月 下旬	3月 下旬	4月 下旬
2014	0.0	0.0		
2015	0.0	16.7		3.7
2016	0.0	26.7		3.8
2017	0.0	22.2		1.5
2018	0.0	38.9		1.0
2019	0.0	0.0		
2020	0.0	11.1		0.3
2021	0.0	11.1		2.5
2022	0.0	0.0		
2023	0.0	6.7		2.0
2024	0.0	20.0		1.3
平年値	0.0	13.3	-	2.1

ブロッコリー(4-5月どり)・ヨトウガ

発生圃場率			発生株率	
年度/月旬	3月 下旬	4月 下旬	3月 下旬	4月 下旬
2014	0.0	0.0		
2015	0.0	0.0		
2016	0.0	0.0		
2017	0.0	0.0		
2018	0.0	0.0		
2019	0.0	0.0		
2020	0.0	0.0		
2021	0.0	0.0		
2022	0.0	0.0		
2023	0.0	13.3		1.0
2024	0.0	0.0		
平年値	0.0	1.3	-	1.0

(11) アスパラガス

① 主要病害虫の発生状況

アスパラガス 87ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
アザミウマ類	平年：並	平年：やや多	82ha	平年並の4月から発生し、6月～8月にかけてやや多い発生量で推移した。	夏季の高温。
ハスモンヨトウ	平年：並	平年：やや多	0ha	平年並の9月から発生し、発生量はやや多く推移した。	夏季の高温少雨により野外での発生増。
シロイチモジヨトウ	平年：並	平年：並	5ha	平年並の9月から発生し、発生量は平年並で推移した。	防除の徹底。

② 病害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付面積	病害虫名	程度別発生面積 (ha)					防除面積 (ha)	
			甚	多	中	少	合計	実防除	延防除
アスパラガス	87	アザミウマ類	0	21	5	63	89	87	696
		ハスモンヨトウ	0	0	0	6	6	87	435
		シロイチモジヨトウ	0	0	0	0	0	87	435

③ 調査結果

ア 巡回調査

アスパラガス・ネギアザミウマ  
発生圃場率

年度/月旬	4月 下旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬
2014							
2015							
2016							
2017							
2018							
2019							
2020							
2021							
2022							
2023	71.4	94.4	77.8	77.8	44.4	35.3	37.5
2024	87.5	94.4	88.9	70.6	35.3	52.9	62.5
平均値	71.4	94.4	77.8	77.8	44.4	35.3	37.5

15カ所払落し虫数

4月 下旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬
22.1	81.7	44.1	140.1	235.5	155.7	682.0
6.4	66.4	33.7	107.2	338.5	164.0	216.0
22.1	81.7	44.1	140.1	235.5	155.7	682.0



## 5)花き病害虫発生予察

### (1) 巡回調査

作物・作型	調査地点	調査時期	ほ場数
夏・秋ギク 露地栽培 (10月どり)	小豆島町池田	6下、7下、8下、9下	9
小ギク 露地栽培	三豊市詫間町松崎	5下、6下、7下、8下、9下	12

### (2) 夏秋キク

#### ① 主要病害虫の発生状況

夏秋キク 44ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
白さび病	平年：並	平年：やや多	17ha	小ギクでは、平年同様5月から発生し、6月まではやや多い発生量で推移した。輪ギクでは、平年同様6月から発生し、発生量は平年並であった。	5月、6月の多雨。
アブラムシ類	平年：並	平年：やや少	5ha	小ギクでは、平年同様5月に発生し、やや多い発生量であったが、7月以降は発生は認められなく平年並の発生量となった。輪ギクでは、平年同様6月から発生し、その後発生は認められずやや少ない発生量となった。	7月、8月の高温。
アザミウマ類	平年：並	平年：やや多	18ha	小ギクでは、平年同様5月から発生し、6月まではやや少ない発生量で推移したが、7月から9月にかけて多い発生量で推移した。輪ギクでは、平年同様6月から発生し、やや少ない発生量で推移した。	7月以降の高温。防除の徹底。
ハダニ類	平年：やや早い	平年：並	19ha	小ギクでは、平年同様5月から発生し、6月まではやや少ない発生量で推移したが、7月から9月にかけて多い発生量で推移した。輪ギクでは、平年同様6月から発生し、やや少ない発生量で推移した。	防除の徹底。
ハスモンヨトウ	平年：－	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	例年キクでの発生は少ない。
シロイチモジヨトウ	平年：並	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	例年キクでの発生は少ない。
ヨトウガ	平年：－	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	例年キクでの発生は少ない。
オオタバコガ	平年：並	平年：やや多	7ha	小ギクでは、平年同様6月に発生し、やや少ない発生量であった。輪ギクでは、平年同様6月から発生し、9月にかけて増加しやや多い発生量で推移した。	夏季の高温少雨。

② 病害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付 面積	病害虫名	程度別発生面積(ha)					防除面積(ha)	
			甚	多	中	少	合計	実 防除	延 防除
夏秋キク	44	白さび病	0	5	5	7	17	44	167
		アブラムシ類	0	0	3.5	1.5	5	44	66
		アザミウマ類	10	3.5	0	4.5	18	44	158
		ハダニ類	0	6.5	5.5	6.5	18.5	44	176
		ハスモンヨトウ	0	0	0	0	0	44	176
		シロイチモジヨトウ	0	0	0	0	0	44	132
		ヨトウガ	0	0	0	0	0	44	132
		オオタバコガ	0	0	1	6	7	44	176

③ 調査結果

ア 巡回調査

小ギク・白さび病

発生品種率

年度/月旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2014	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0
2015	16.7	8.3	33.3	0.0	0.0
2016	18.2	66.7	33.3	27.3	-
2017	41.7	0.0	8.3	8.3	0.0
2018	82.4	58.8	64.7	43.8	50.0
2019	43.8	16.7	0.0	8.3	20.0
2020	58.3	25.0	33.3	27.3	20.0
2021	44.4	55.6	55.6	37.5	0.0
2022	90.9	54.5	0.0	0.0	0.0
2023	85.7	75.0	100.0	37.5	0.0
2024	85.7	100.0	42.9	0.0	0.0
平年値	49.1	36.1	32.9	19.0	10.0

発病葉率

年度/月旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2014	0.5				
2015	0.7	1.5	1.4		
2016	0.8	35.7	33.3	3.4	
2017	9.0		10.0	5.0	
2018	7.6	42.8	9.5	3.0	2.7
2019	3.0	1.5		1.0	9.5
2020	39.8	8.3	33.0	1.7	8.0
2021	40.0	39.2	18.8	2.7	
2022	69.5	11.2			
2023	40.0	41.7	52.0	20.0	
2024	30.8	23.1	15.0		
平年値	21.1	22.7	22.6	5.3	6.7

小ギク・アブラムシ類(葉)

発生品種率

年度/月旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2014	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0
2015	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2016	0.0	0.0	0.0	0.0	-
2017	8.3	16.7	0.0	0.0	0.0
2018	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2020	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	22.2	11.1	0.0	0.0
2022	0.0	9.1	0.0	9.1	0.0
2023	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0
2024	28.6	28.6	0.0	0.0	0.0
平年値	5.4	4.8	2.0	0.9	1.9

250葉当たり虫数

年度/月旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2014			5.0		
2015					
2016					
2017	12.0	1.5			
2018					1.0
2019					
2020	1192.2				
2021		5.0	0.1		
2022		2.0		50.0	
2023	1.0				
2024	3.3	30.0			
平年値	401.7	2.8	2.6	50.0	1.0

小ギク・アブラムシ類(穂)

発生品種率

年度/月旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2014	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2015	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2016	0.0	8.3	0.0	18.2	-
2017	0.0	41.7	0.0	0.0	0.0
2018	5.9	5.9	0.0	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0
2020	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2023	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0
2024	0.0	14.3	28.6	0.0	0.0
平年値	2.8	8.9	0.8	1.8	0.0

25穂当たり虫数

5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
			5.0	
	1.0			
8.5	1.0			
		1.0		
7.5				
	4.7			
8.0				
	30.0	10.0		
8.0	17.8	1.0	5.0	-

小ギク・アザミウマ類被害

発生品種率

年度/月旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2014	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
2015	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
2016	100.0	75.0	83.3	100.0	-
2017	100.0	100.0	91.7	66.7	55.6
2018	58.8	76.5	70.6	64.7	33.3
2019	100.0	100.0	100.0	33.3	30.0
2020	100.0	100.0	16.7	8.3	80.0
2021	88.9	11.1	11.1	25.0	100.0
2022	45.5	90.9	72.7	63.6	77.8
2023	42.9	50.0	37.5	0.0	0.0
2024	57.1	100.0	71.4	100.0	100.0
平年値	83.6	80.4	68.4	56.2	64.1

被害葉率

5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
45.3	50.9	68.3	16.7	16.5
32.7	34.3	22.1	13.5	16.5
66.9	21.1	13.8	35.7	
73.5	45.8	17.5	13.7	2.0
17.7	38.7	20.9	15.5	2.5
30.8	54.3	18.0	5.0	8.3
45.9	10.8	3.0	4.0	28.0
30.9	0.1	2.0	2.8	30.0
27.8	5.0	2.0	0.9	38.7
3.7	2.0	1.9		
1.8	3.3	37.0	50.9	52.6
37.5	26.3	16.9	12.0	17.8

小ギク・ハダニ類

発生品種率

年度/月旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2014	0.0	0.0	18.2	36.4	0.0
2015	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2016	0.0	0.0	0.0	9.1	-
2017	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0
2018	0.0	0.0	0.0	5.9	5.9
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
2022	0.0	0.0	0.0	63.6	66.7
2023	57.1	0.0	100.0	87.5	0.0
2024	57.1	85.7	71.4	42.9	100.0
平年値	6.5	0.0	11.8	20.2	20.3

250葉当たり虫数

5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
		60.0	7.8	
			5.0	
1.0			5.0	5.0
				51.0
				30.0
			1885.7	1267.5
227.0		734.4	491.1	
38.9	261.7	273.4	80.0	400.0
114.0	-	397.2	478.9	338.4

小ギク・ヨトウ類

発生品種率

年度/月旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2014	9.1	0.0	45.5	0.0	0.0
2015	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0
2016	0.0	24.0	0.0	9.1	-
2017	0.0	8.3	16.7	8.3	22.2
2018	0.0	5.9	23.5	17.6	16.7
2019	0.0	0.0	8.3	0.0	30.0
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
2021	0.0	33.3	33.3	25.0	0.0
2022	0.0	36.4	9.1	72.7	0.0
2023	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0
2024	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0
平年値	0.9	13.3	16.1	13.3	9.9

被害葉率

5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
5.0		6.0		
		1.0		
	1.3		2.0	
	0.1	8.0	4.0	8.0
	0.3	1.6	1.3	5.0
		0.1		1.0
				1.5
	1.7	1.3	3.5	
	1.6	0.1	1.3	
	0.1			
				0.1
5.0	0.9	2.6	2.4	3.9

輪ギク・白さび病

発生品種率

年度/月旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2014	0.0	0.0	0.0	37.5
2015	50.0	12.5	0.0	40.0
2016	50.0	0.0	0.0	0.0
2017	60.0	10.0	0.0	0.0
2018	62.5	0.0	0.0	0.0
2019	42.9	12.5	37.5	25.0
2020	40.0	40.0	30.0	9.1
2021	54.5	40.0	0.0	50.0
2022	62.5	22.2	0.0	0.0
2023	100.0	33.3	0.0	0.0
2024	50.0	0.0	0.0	0.0
平年値	52.2	17.1	6.8	16.2

発病葉率

6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
			4.0
12.0	10.0		6.3
4.7			
20.0	5.2		
4.9			
23.7	3.0	9.0	10.5
28.8	26.0	12.3	1.0
24.5	11.8		0.8
28.8	3.5		
38.3	8.3		
20.3			
20.6	9.7	10.7	4.5

輪ギク・アブラムシ類(葉)

発生品種率

年度/月旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2014	0.0	0.0	0.0	50.0
2015	0.0	0.0	0.0	0.0
2016	0.0	16.7	0.0	0.0
2017	0.0	0.0	0.0	0.0
2018	25.0	0.0	14.3	0.0
2019	0.0	0.0	12.5	25.0
2020	10.0	0.0	0.0	9.1
2021	0.0	0.0	0.0	37.5
2022	0.0	0.0	0.0	22.2
2023	16.7	0.0	11.1	0.0
2024	16.7	0.0	0.0	0.0
平年値	5.2	1.7	3.8	14.4

250葉当たり虫数

6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
			85.3
	1.0		
1.8		2.0	
		25.0	10.5
1.0			25.0
			236.7
			25.5
1.0		250.0	
10.0			
1.3	1.0	92.3	76.6

輪ギク・アブラムシ類(穂)

発生品種率

年度/月旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2014	0.0	0.0	0.0	12.5
2015	0.0	0.0	0.0	0.0
2016	0.0	16.7	42.9	28.6
2017	0.0	0.0	0.0	25.0
2018	25.0	9.1	57.1	57.1
2019	0.0	0.0	37.5	25.0
2020	0.0	0.0	36.4	9.1
2021	0.0	0.0	0.0	62.5
2022	0.0	0.0	0.0	11.1
2023	0.0	0.0	22.2	11.1
2024	0.0	10.0	0.0	22.2
平年値	2.5	2.6	19.6	24.2

25穂当たり虫数

6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
			70.0
	6.0	26.0	22.5
			4.3
2.5	1.0	43.3	6.3
		90.0	7.5
		6.5	20.0
			41.9
			400.0
		245.0	5.0
	72.0		7.1
2.5	3.5	82.2	64.2

輪ギク・アザミウマ類被害

発生品種率

年度/月旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2014	66.7	66.7	66.7	87.5
2015	66.7	87.5	25.0	40.0
2016	50.0	83.3	42.9	57.1
2017	80.0	90.0	50.0	75.0
2018	50.0	63.6	14.3	0.0
2019	85.7	50.0	50.0	0.0
2020	90.0	20.0	40.0	9.1
2021	27.3	40.0	30.0	12.5
2022	50.0	100.0	11.1	44.4
2023	80.0	44.4	33.3	22.2
2024	50.0	30.0	0.0	22.2
平年値	64.6	64.6	36.3	34.8

被害葉率

6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
21.8	22.8	10.4	69.6
30.0	11.1	0.1	7.5
34.7	6.2	5.7	12.3
35.4	3.2	4.6	3.6
0.8	13.0	2.0	
9.3	0.4	1.8	
13.8	0.1	0.8	20.0
2.3	1.3	3.7	1.0
25.5	7.1	2.0	3.3
10.5	27.5	17.0	1.0
2.3	10.0		0.3
18.4	9.3	4.8	14.8

輪ギク・ハダニ類

発生品種率

年度/月旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2014	0.0	0.0	11.1	25.0
2015	0.0	0.0	0.0	0.0
2016	0.0	0.0	0.0	0.0
2017	0.0	0.0	10.0	62.5
2018	0.0	0.0	42.9	0.0
2019	0.0	0.0	0.0	50.0
2020	0.0	0.0	10.0	81.8
2021	0.0	0.0	10.0	25.0
2022	0.0	0.0	22.2	77.8
2023	0.0	0.0	44.4	55.6
2024	0.0	10.0	40.0	55.6
平年値	0.0	0.0	15.1	37.8

250葉当たり虫数

6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
		30.0	32.5
		1.6	19.4
		834.0	
			468.8
		5.0	321.8
		3250.0	125.0
		562.5	100.1
		593.0	160.0
	75.0	382.6	94.9
-	-	753.7	175.4

輪ギク・ヨトウ類

発生品種率

年度/月旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2014	0.0	22.2	66.7	0.0
2015	0.0	37.5	12.5	0.0
2016	33.3	66.7	85.7	75.0
2017	0.0	90.0	50.0	25.0
2018	0.0	36.4	57.1	71.4
2019	0.0	62.5	12.5	37.5
2020	20.0	20.0	100.0	54.5
2021	0.0	50.0	90.0	25.0
2022	25.0	66.7	66.7	22.2
2023	16.7	55.6	77.7	55.6
2024	16.7	10.0	80.0	22.2
平年値	9.5	50.8	61.9	36.6

被害葉率

6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
	1.0	4.0	
	1.7	5.0	
1.1	5.8	9.0	2.8
	6.1	6.8	2.0
	0.7	2.5	2.8
	0.4	1.0	0.2
1.5	0.1	1.8	14.8
	0.5	4.9	1.0
1.0	3.5	3.7	21.5
0.1	2.4	5.6	1.6
1.0	3.0	1.9	25.0
0.9	2.2	4.4	5.8

## 6) ハスモンヨトウ、シロイチモジヨトウのフェロモントラップ調査

設置場所	対象害虫	調査期間
三木町井戸	ハスモンヨトウ	5/1～12/31 毎日
高松市香川町浅野	ハスモンヨトウ	
坂出市青海町	ハスモンヨトウ	
善通寺市生野町	シロイチモジヨトウ	
観音寺市大野原町	シロイチモジヨトウ	

### (1) 各地区シロイチモジヨトウ、ハスモンヨトウ調査

#### ① シロイチモジヨトウ

月・半旬	善通寺市生野町		観音寺市大野原町		
	2024	平均	2024	平均	
5月	1	0	0.0	2	12.3
	2	0	0.3	1	8.8
	3	1	0.8	2	15.0
	4	0	1.3	3	14.0
	5	0	0.8	4	25.8
	6	0	1.3	11	45.0
6月	1	0	1.5	21	44.3
	2	0	2.8	20	46.0
	3	1	4.8	37	81.3
	4	2	4.0	104	111.5
	5	3	9.0	63	176.0
	6	3	2.5	93	327.3
7月	1	0	19.8	120	313.8
	2	3	21.8	126	325.5
	3	3	20.0	136	406.8
	4	7	5.8	46	402.3
	5	4	4.0	167	230.3
	6	6	4.0	202	302.8
8月	1	5	16.8	154	340.0
	2	5	15.0	470	548.8
	3	4	6.5	597	600.3
	4	2	5.0	388	601.3
	5	1	9.8	838	837.8
	6	11	7.5	1,189	1,201.3
9月	1	13	5.8	717	887.3
	2	22	9.5	861	884.8
	3	32	6.8	1,001	898.8
	4	52	15.8	1,227	628.8
	5	42	12.3	983	579.5
	6	21	7.3	947	592.0
10月	1	12	5.5	1,287	588.5
	2	9	5.5	1,008	540.8
	3	4	9.8	1,081	254.5
	4	5	9.8	620	130.8
	5	5	9.5	732	121.0
	6	13	6.3	696	108.0
11月	1	12	4.5	292	85.8
	2	10	3.3	86	66.5
	3	9	1.0	34	25.3
	4	6	4.5	73	11.8
	5	9	5.3	9	5.0
	6	3	3.5	24	6.8
12月	1	2	1.3	8	5.3
	2	1	1.0	0	1.8
	3	0	0.8	0	0.3
	4	0	0.0	0	0.0
	5	0	0.0	0	0.0
	6	0	0.0	0	0.0
計	343	293	16,480	13,440	

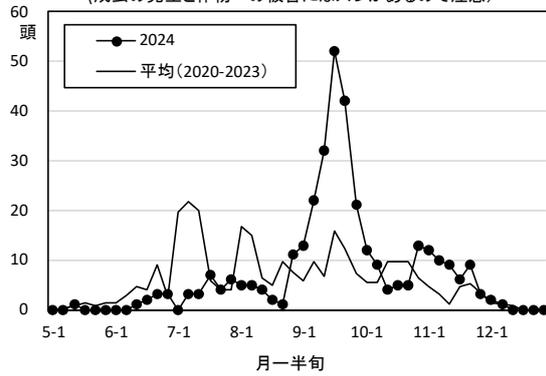
#### ② ハスモンヨトウ

月・半旬	高松市香川町		三木町		坂出市青海町		
	2024	平年	2024	平年	2024	平年	
5月	1	2	0.9	0	0.7	10	6.8
	2	0	1.0	0	1.5	3	5.2
	3	0	1.6	2	2.0	3	12.6
	4	1	3.8	0	5.6	4	19.5
	5	7	4.8	0	12.5	6	20.0
	6	9	3.8	1	11.0	14	21.8
6月	1	2	2.9	2	9.6	9	17.7
	2	2	3.3	4	9.4	6	19.0
	3	1	5.4	9	22.8	15	26.3
	4	10	6.6	30	30.6	64	37.0
	5	25	5.8	5	26.5	59	41.7
	6	32	8.4	5	21.4	57	48.3
7月	1	1	11.5	7	36.1	46	46.9
	2	14	11.7	20	23.3	45	44.3
	3	23	9.4	42	28.0	35	47.6
	4	18	14.2	4	20.9	64	37.3
	5	24	17.0	9	26.4	46	37.4
	6	43	36.8	88	54.8	77	62.4
8月	1	10	35.5	5	55.8	38	71.8
	2	9	52.9	2	83.4	64	83.8
	3	12	35.5	8	47.9	45	73.1
	4	37	29.7	14	34.1	54	61.8
	5	31	37.9	0	83.8	62	74.8
	6	72	85.5	39	207.6	106	114.7
9月	1	14	73.7	3	183.0	61	140.6
	2	1	66.7	1	193.0	69	138.8
	3	10	48.1	10	147.1	82	107.9
	4	51	49.2	13	127.2	91	122.8
	5	182	33.0	66	99.6	33	132.1
	6	84	59.7	21	142.5	91	176.1
10月	1	123	121.3	65	246.1	363	255.8
	2	91	121.3	102	302.5	269	265.4
	3	99	168.6	51	294.1	229	231.4
	4	95	162.1	111	268.3	317	226.4
	5	198	180.1	204	275.0	251	191.4
	6	599	213.4	453	338.4	638	254.4
11月	1	1,199	114.1	447	206.1	927	184.2
	2	599	187.8	506	243.7	768	223.7
	3	784	114.1	314	182.0	1,086	131.1
	4	976	155.3	438	220.4	787	125.6
	5	191	129.8	116	143.9	563	104.1
	6	244	55.9	90	57.6	393	51.9
12月	1	73	25.1	33	29.2	246	41.0
	2	0	16.0	1	10.5	17	7.1
	3	5	8.8	0	6.3	15	4.5
	4	0	0	0	0	0	7
	5	0	0	0	0	0	1
	6	0	0	0	0	0	0
計	6,003	2,530	3,341	4,827	8,228	4,125	

①シロイチモジヨトウ

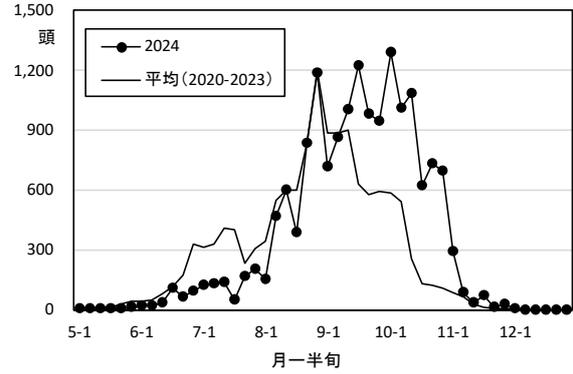
ア 普通寺市生野町

シロイチモジヨトウ雄成虫の誘殺虫数(普通寺市生野町)  
(成虫の発生と作物への被害にはズレがあるので注意)



イ 観音寺市大野原町

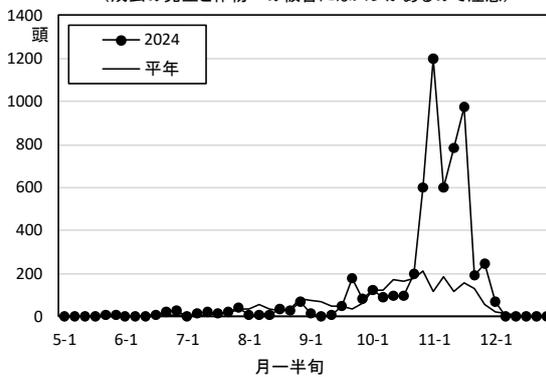
シロイチモジヨトウ雄成虫の誘殺虫数(観音寺市大野原町)  
(成虫の発生と作物への被害にはズレがあるので注意)



②ハスモンヨトウ

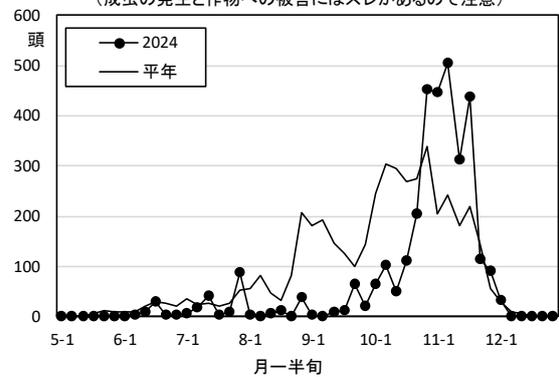
ア 高松市香川町

ハスモンヨトウ雄成虫の誘殺虫数(高松市香川町)  
(成虫の発生と作物への被害にはズレがあるので注意)



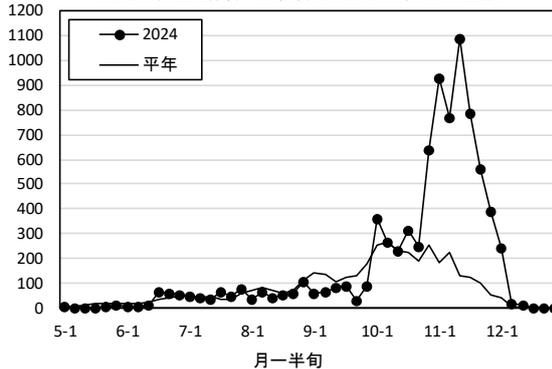
イ 三木町

ハスモンヨトウ雄成虫の誘殺虫数(三木町氷上)  
(成虫の発生と作物への被害にはズレがあるので注意)



ウ 坂出市青梅町

ハスモンヨトウ雄成虫の誘殺虫数(坂出市青梅町)  
(成虫の発生と作物への被害にはズレがあるので注意)



## 2 病害虫の診断及び生態調査

### 1) 耐性菌検定調査事業

イチゴの炭疽病に登録のあるベノミル、ジエトフェンカルブ、アゾキシストロビン、フルジオキシニルに対する感受性について、2024年に採取した56菌株について検定を行ったところ、ベノミル耐性でジエトフェンカルブ耐性が46菌株(82.1%)と高頻度で認められ、アゾキシストロビン耐性菌は54菌株(96.4%)と高頻度で認められ、フルジオキシニル耐性菌は6菌株(10.7%)であった。当県においてフルジオキシニル耐性菌が初確認された。

### 2) 抵抗性害虫調査事業

数種殺虫剤に対するシロイチモジヨトウ及びハスモンヨトウの薬剤感受性検定を行ったところ、シロイチモジヨトウではディアナSC、アニキ乳剤、グレーシア乳剤、ブロフレアSC、コテツフロアブルに、ハスモンヨトウではコテツフロアブル、ノーモルト乳剤、グレーシア乳剤、ブロフレアSCに対する感受性が高かった。

### 3) 保毒虫検定

ヒメトビウンカのイネ縮葉枯ウイルス保毒虫率は、全地点平均で5.8%であり、平年並であった。

## 3 病害虫発生予察情報

### 1) 病害虫発生の現況報告

有害動植物発生予察現況報告：4月～3月

前月の病害虫発生量及び当月の予想発生量等を報告した。

#### 【有害動植物発生予察現況報告の報告日】

有害動植物発生予察現況報告			
報告日	備考	報告日	備考
4月9日	普通作、果樹、野菜	10月3日	果樹、野菜
5月8日	普通作、果樹、野菜	11月7日	果樹、野菜
6月6日	普通作、果樹、野菜、花き	12月4日	野菜
7月4日	普通作、果樹、野菜、花き	2月4日	野菜
8月8日	普通作、果樹、野菜、花き	3月6日	野菜
9月5日	普通作、果樹、野菜、花き		

### 2) 病害虫発生予察情報等の提供

#### (1) 病害虫発生予報(向こう1か月間の病害虫発生動向)

番号	発表日	作物及び病害虫名
第1号	4/4	4月の予報 (作物及び病害虫名は、次頁表のとおり)
第2号	4/30	5月の予報 ( // )
第3号	6/6	6月の予報 ( // )
第4号	7/2	7月の予報 ( // )
第5号	8/6	8月の予報 ( // )
第6号	9/2	9月の予報 ( // )
第7号	10/1	10月の予報 ( // )
第8号	11/5	11月の予報 ( // )
第9号	11/29	12月の予報 ( // )
第10号	2/4	2月の予報 ( // )
第11号	3/3	3月の予報 ( // )

病虫害発生予報の発表状況（令和6年度）

作物名	4月		5月		6月		7月		8月	
	病害虫名	予想発生量	病害虫名	予想発生量	病害虫名	予想発生量	病害虫名	予想発生量	病害虫名	予想発生量
水稲			イネミズゾウムシ	並	葉いもち ヒトビウンカ 繭糸枯病 イネミズゾウムシ	並 やや多 やや多 やや多	葉いもち (早・短期栽培) (普通栽培) 穂いもち (早・短期栽培) 穂いもち (普通栽培) 斑点米カメムシ類 ツマグロヨコバイ セジロウンカ ヒトビウンカ 繭糸枯病	やや少 やや少 やや多 やや多 やや多 やや多 やや多 やや多	葉いもち(普通栽培) 穂いもち(早・短期栽培) 穂いもち(普通栽培) 繭糸枯病(早・短期栽培) 繭糸枯病(普通栽培) もみ枯病 ごま葉枯病 セジロウンカ トビイロウンカ ツマグロヨコバイ コブノメイガ(普通栽培) 斑点米カメムシ類	並 やや少 やや多 並 並 並 並 やや多 やや多
麦類	赤かび病 アブラムシ類	並 並	赤かび病 黒點病 銹病 穂腐病 アブラムシ類	並 並 並 やや多 並						
カンキツ			黒点病 かびよう病 灰色かび病 アブラムシ類 ミカンハダニ	やや少 並 並 並 やや多	そうか病 黒点病 ヤノネカイガラムシ ミカンハダニ アブラムシ類 ミカンサビダニ	並 並 やや少 やや少 やや少 やや少	そうか病 黒点病 ミカンハダニ ミカンサビダニ ゴマダラカミキリ ミカンハモグリガ	並 並 やや多 並 並 並	そうか病 黒点病 ミカンハダニ ミカンサビダニ ミカンハモグリガ	やや多 やや少 やや多 並 並
モモ	せん孔細菌病 うどんこ病 ナシヒメシロウイ	並 並 多	せん孔細菌病 灰星病 モモハモグリガ アブラムシ類 ナシヒメシロウイ	やや少 やや少 少 やや多	せん孔細菌病 果実腐敗性病害 (炭疽、モモカマ露菌病) 綿さび病 モモハモグリガ ナシヒメシロウイ モモゴマダラノメイガ	並 並 やや多 やや少 やや多	せん孔細菌病 綿さび病 ハダニ類 モモハモグリガ シロウイ類 (ナシヒメシロウイ、モモゴマダラノメイガ)	並 やや多 やや多 少 やや多	せん孔細菌病 綿さび病 ハダニ類 モモハモグリガ ナシヒメシロウイ	並 やや多 やや少 やや多
カキ	炭疽病 フジコナカイガラムシ	やや多 やや多	炭疽病 うどんこ病 フジコナカイガラムシ	並 並 やや多	炭疽病 うどんこ病 葉巻病 カキノヘタムシガ フジコナカイガラムシ	並 並 並 並 並	炭疽病 うどんこ病 カキノヘタムシガ フジコナカイガラムシ	並 並 並 並	炭疽病 うどんこ病 カキノヘタムシガ フジコナカイガラムシ	やや多 並 並
ブドウ			べと病	並	べと病 チャノカクモハマキ	並 やや多	べと病 うどんこ病	やや多 やや多	べと病	やや多
果樹の共通害虫	クワゴマダラヒトリ ハマキムシ類	やや少 多	クワゴマダラヒトリ カメムシ類	やや少 多	カメムシ類	多	カメムシ類 吸蜂類(アカエグリハ ヒメエグリハ)	多 やや多	カメムシ類	多
レタス	灰色かび病 菌核病 べと病 アブラムシ類	並 やや少 やや多 やや多								
露地 キュウリ							べと病 炭疽病 吸蜂病 うどんこ病 斑点細菌病 モザイク病 ミナミキイロアザミウマ アザミウマ類(科アザミ ガ、流木アザミガ) アブラムシ類 ハダニ類	やや多 並 やや少 やや少 並 やや多 やや多 やや多 やや多	べと病 炭疽病 吸蜂病 うどんこ病 斑点細菌病 モザイク病 ミナミキイロアザミウマ アザミウマ類 アブラムシ類 ハダニ類	並 やや多 やや少 やや少 並 やや多 並 並
タマネギ	べと病 腐敗病 ネギアザミウマ	やや多 やや多 並	べと病 腐敗病 ネギアザミウマ	やや多 並 やや多						
ニンニク	腐敗病 さび病 ネギアザミウマ	やや多 並 並	腐敗病 さび病 ネギアザミウマ	やや多 並 やや多						
青ネギ					疫病 さび病 べと病 軟腐病 ネギアザミウマ ネギハモグリハエ	並 並 並 並 並 やや少	黒腐病 疫病 軟腐病 ネギハモグリハエ ネギアザミウマ	やや多 やや少 並 やや多 並	疫病 軟腐病 ネギハモグリハエ ネギアザミウマ	やや少 並 並 やや多
イチゴ	(施設本圃) うどんこ病 灰色かび病 アブラムシ類 コナジラミ類 ハダニ類 アザミウマ類	やや多 やや多 やや多 並 やや多 多	(施設本圃) うどんこ病 アブラムシ類 ハダニ類 アザミウマ類	やや多 やや多 やや多 多	(育苗圃) 炭疽病 うどんこ病 アブラムシ類 ハダニ類	並 やや多 並 並	(育苗圃) 炭疽病 うどんこ病 アブラムシ類 ハダニ類	やや多 やや多 やや多 やや多	(施設本圃) 炭疽病 うどんこ病 アブラムシ類 ハダニ類	やや多 並 並 やや多
ブロッコリー	花蕾腐敗病 べと病 アブラムシ類	多 やや多 やや多								
アスパラガス			ネギアザミウマ ハダニ類 アブラムシ類	並 やや多 やや多	綿疫病 ネギアザミウマ ハダニ類 アブラムシ類	やや多 並 並 並	綿疫病 斑点病 ネギアザミウマ ハダニ類 アブラムシ類	やや多 並 やや多 やや多 やや多	綿疫病 ネギアザミウマ アブラムシ類 ハダニ類	やや多 やや多 やや少 やや多
露地キク					日さび病	やや多	日さび病 アブラムシ類 ハダニ類 アザミウマ類	やや多 やや多 やや多 やや多	日さび病 アブラムシ類 ハダニ類 アザミウマ類	やや少 やや少 やや多 やや多
野菜、花菜 の共通害虫	コナガ	並					シロイチモジヨトウ タバコガ類(タバコガ、 オオタバコガ)	やや多 並	シロイチモジヨトウ タバコガ類	やや多 並

病虫害発生予報の発表状況（令和6年度）

作物名	9月		10月		11月		12月		2月		3月	
	病虫害名	予想発生量	病虫害名	予想発生量	病虫害名	予想発生量	病虫害名	予想発生量	病虫害名	予想発生量	病虫害名	予想発生量
水 稲	穂もちり 紋枯病 斑点米カメムシ類 トビイロウンカ	並 並 やや多 やや少										
カンキツ	黒点病 からよう病 ミカンハダニ ミカンサビダニ アブラムシ類	やや少 並 並 並 少	貯蔵病害(緑か び病、青かび病) ミカンハダニ	やや多 並	貯蔵病害(緑か び病、青かび病)	やや多	カイガラムシ類 (ヤノカイガラムシ、 ナシマルカイガラムシ 等) ミカンハダニ	並 やや多				
モ モ	せん孔細菌病 ハダニ類 モモハモグリガ ナシメシシクイ	やや少 並 少 やや多					カイガラムシ類 (クワシロカイガ ムシ、ナシマルカイ ガラムシ等)	並			産葉病 せん孔細菌病	やや多 やや少
カ キ	炭疽病 フシコカイガラムシ	並 やや多	炭疽病	並			フシコカイガラムシ カキノヘタムシガ	やや少 やや少			炭疽病 フシコカイガラムシ	並 並
ブドウ	べと病	やや多										
キウイフルーツ									クワシロカイガラムシ	並		
果樹の 共通害虫	カメムシ類	やや多	カメムシ類	並								
レタス					灰色かみ病 黒点病 斑点細菌病 モザイク病 アブラムシ類	並 並 並 並 やや多	灰色かみ病 黒点病 黒点病 黒点細菌病 モザイク病	やや少 並 やや少 やや少 並	灰色かみ病 黒点病 べと病 疫病 黒点病 斑点細菌病 モザイク病	やや少 やや少 やや少 やや少 並 やや少 少	灰色かみ病 黒点病 べと病 疫病 斑点細菌病 モザイク病	やや少 やや少 やや少 やや少 並 やや少 並
露地 キュウリ	べと病 炭疽病 疫病 うどんこ病 斑点細菌病 モザイク病 ミナミキアザミウマ アブラムシ類 ハダニ類	やや多 やや多 やや少 並 並 並 並 並 やや少										
ニンジン			黒葉枯病 萎黄病 ハモグリハエ類	やや少 やや少 並	黒葉枯病	並						
タマネギ									べと病 白色疫病 ネギアザミウマ	やや少 やや少 並	べと病 白色疫病 疫病 ネギアザミウマ	やや少 やや少 やや少 並
ニンニク											春腐病 さび病 ネギアザミウマ	並 やや少 やや多
青ネギ	疫病 軟腐病 ネギハモグリハエ ネギアザミウマ	やや多 やや多 やや少 やや多	軟腐病 疫病 ネギハモグリハエ ネギアザミウマ	やや多 並 並 やや多								
キャベツ			黒腐病 べと病 アブラムシ類	並 並 やや少	黒腐病 べと病 軟腐病 アブラムシ類	並 並 並 やや多						
イチゴ	(露地本圃) 炭疽病 うどんこ病 アブラムシ類 ハダニ類	やや多 やや少 やや少 並	(施設本圃) 炭疽病 うどんこ病 アブラムシ類 ハダニ類	やや多 やや少 やや少 やや多	(施設本圃) うどんこ病 アブラムシ類 コナジラミ類 ハダニ類	並 やや多 やや多 やや多	(施設本圃) うどんこ病 アブラムシ類 コナジラミ類 ハダニ類 アザミウマ類	並 並 並 並 並	(施設本圃) うどんこ病 灰色かみ病 アブラムシ類 コナジラミ類 ハダニ類 アザミウマ類	並 並 並 やや多 並	(施設本圃) うどんこ病 灰色かみ病 アブラムシ類 コナジラミ類 ハダニ類 アザミウマ類	やや少 並 やや多 やや多 やや多 やや多
ブロッコリー			黒腐病 べと病 アブラムシ類	並 並 やや少	黒腐病 べと病 軟腐病 アブラムシ類	並 並 並 やや多	黒腐病 花蕾腐敗病 べと病 炭疽病	やや少 やや少 やや少 並	黒腐病 花蕾腐敗病 べと病 炭疽病	やや少 やや多 やや少 並	黒腐病 花蕾腐敗病 べと病 炭疽病	やや少 やや少 やや少 並
アスパラガス	褐斑病 ネギアザミウマ アブラムシ類 ハダニ類	やや多 やや多 並 やや多	褐斑病 ネギアザミウマ ハダニ類 アブラムシ類	並 並 やや多 やや少								
露地キク	白さび病 アブラムシ類 ハダニ類 アザミウマ類	やや多 やや少 やや多 やや多	白さび病 アブラムシ類 アザミウマ類 ハダニ類	並 やや少 並 やや多								
野菜、花さの 共通害虫	ハスモンヨトウ シロイチモンジトウ タバコガ類(タバコ ガ、オオタバコガ)	やや多 並 やや少	ハスモンヨトウ シロイチモンジトウ コナガ類 タバコガ類(タバ コガ、オオタバ コガ)	多 多 少 並	ハスモンヨトウ シロイチモンジトウ コナガ タバコガ類(タバ コガ、オオタバ コガ)	多 多 少 多	ハスモンヨトウ コナガ タバコガ類	やや多 やや少 やや多				

(2) 警報(病害虫が激発し、緊急に防除が必要なもの)

発表はありません

(3) 注意報(病害虫が多発しており防除が必要なもの)

番号	発表日	作物及び病害虫名
第1号	5/1	モモ、ウメ、スモモ、アンズ、ナシ等 果樹のカメムシ類 (主にツヤアオカメムシ)
第2号	8/7	水稻 (短期栽培、普通期栽培) 斑点米カメムシ類
第3号	9/27	野菜、花き類 ハスモンヨトウ及びシロイチモジヨトウ

(4) 特殊報(新病害虫発生など、通常と異なる発生状況の場合の情報)

番号	発表日	作物及び病害虫名
		発表はありません

(5) 調査速報

番号	発表日	作物及び病害虫名
第1号	5/30	モモ、ナシ等 果樹のカメムシ類
第2号	6/11	水稻 ヒメトビウンカのイネ縞葉枯ウイルス保毒虫率検定 (結果の速報)
第3号	11/7	野菜、花き類 タバコガ類 (タバコガ、オオタバコガ)
第4号	1/20	野菜、花き類 シロイチモジヨトウ及びハスモンヨトウの薬剤感受性検定 (結果の速報)
第5号	2/20	イチゴ イチゴ炭疽病の薬剤感受性検定 (結果の速報)

(6) 技術情報

発表日	作物及び病害虫名
5/23	カキノヘタムシガの防除適期は5月26日頃です。
5/30	果樹カメムシ類 (モモ、ナシ) の防除対策について
6/28	ネギハモグリバエB系統の薬剤感受性検定結果について
7/1	スクミリンゴガイ (ジャンボタニシ) の防除を徹底しましょう!
7/17	果樹カメムシ類の防除の徹底について (カンキツ、カキ、ブドウ、キウイフルーツ、オリーブ等)
11/15	イネカメムシの栄養源となり得る水稻の再生株 (ひこばえ) をすき込みましょう!
1/23	スクミリンゴガイ (ジャンボタニシ) の冬季防除を徹底しましょう!

(7) 令和6年産 麦類 赤かび病に関する情報

番号	第1号	第2号	第3号	第4号	第5号
発表日	3/13	3/26	4/5	4/17	4/25

3) 予察灯の調査及びウンカ類飛来状況報告

(1) 予察灯の調査

100Wの高圧水銀灯を設置し、主要害虫の日別誘殺数を調査した。

設置場所：綾川町 (農業試験場内)

調査期間：4月1日～11月30日

(2) ウンカ飛来状況報告

トビイロウンカ、セジロウンカ及びヒメトビウンカの日別誘殺数を調査し、報告した。

調査期間 4月1日～11月30日

報告日：月末締めで第1半句中に報告した。

※(1)、(2)の具体的データは次頁からの表のとおり

4) ホームページサービス

病害虫防除所のホームページに病害虫発生予察情報、防除に関する情報 (麦類赤かび病に関する情報、技術情報等)、農薬に関する情報等を掲載し、適時更新して最新の情報を提供した。

主要害虫半旬別誘殺数 ※3)の具体的データ

(1) 高圧水銀灯(100W水銀灯)

① 農業試験場本場 (綾川町北)

ア ウンカ・ヨコバイ類 (2024)

月半旬	イナズマヨコバイ	セジロウンカ	ツماغロヨコバイ	トビイロウンカ	ヒメトビウンカ	ヒメフタテヨコバイ
4.1	0	0	0	0	0	0
4.2	0	0	0	0	0	0
4.3	0	0	0	0	0	0
4.4	0	0	0	0	0	0
4.5	0	0	0	0	0	0
4.6	0	0	12	0	0	14
5.1	0	0	0	0	0	22
5.2	0	0	0	0	0	6
5.3	0	0	0	0	0	7
5.4	6	0	0	0	0	20
5.5	120	0	16	0	0	38
5.6	85	0	99	0	2	28
6.1	0	0	5	0	1	3
6.2	19	0	233	0	0	7
6.3	0	0	193	0	0	4
6.4	0	0	16	0	0	17
6.5	0	27	24	0	5	17
6.6	3	35	9	0	27	22
7.1	30	123	15	0	250	60
7.2	61	24	64	0	132	220
7.3	7	15	15	0	9	12
7.4	94	18	157	0	47	186
7.5	63	22	128	0	96	424
7.6	47	40	77	0	114	494
8.1	51	39	38	0	61	249
8.2	91	141	57	0	63	286
8.3	116	81	71	0	60	282
8.4	32	153	52	0	46	256
8.5	44	51	7	1	40	203
8.6	0	177	18	4	18	12
9.1	19	75	23	4	20	43
9.2	13	47	18	6	6	81
9.3	14	33	51	1	14	169
9.4	32	18	49	26	19	302
9.5	11	65	29	42	10	72
9.6	21	175	24	33	14	123
10.1	15	204	15	348	16	122
10.2	29	215	19	160	29	77
10.3	17	14	1	18	5	37
10.4	24	10	1	15	5	62
10.5	1	9	0	4	6	31
10.6	2	0	1	3	2	29
11.1	0	0	0	0	0	6
11.2	0	0	0	0	0	0
11.3	0	0	0	1	0	1
11.4	0	0	0	4	0	0
11.5	0	0	0	0	0	1
11.6	0	0	0	0	0	0
年計	1,067	1,811	1,537	670	1,117	4,045
4月	0	0	12	0	0	14
5月	211	0	115	0	2	121
6月	22	62	480	0	33	70
7月	302	242	456	0	648	1,396
8月	334	642	243	5	288	1,288
9月	110	413	194	112	83	790
10月	88	452	37	548	63	358
11月	0	0	0	5	0	8

ア-2 日別誘殺数

ア) セジロウンカ日別誘殺数

月 日	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月	
	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂
1	0	0	0	0	0	0	8	1	4	7	4	1	22	28	0	0
2	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	26	21	24	10	0	0
3	0	0	0	0	0	0	2	1	5	4	0	1	50	39	0	0
4	0	0	0	0	0	0	70	26	3	2	4	1	14	8	0	0
5	0	0	0	0	0	0	10	1	9	5	10	7	4	5	0	0
6	0	0	0	0	0	0	11	0	6	9	8	12	20	19	0	0
7	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5	5	3	71	36	0	0
8	0	0	0	0	0	0	0	0	3	5	8	7	8	9	0	0
9	0	0	0	0	0	0	5	0	35	69	1	3	22	18	0	0
10	0	0	0	0	0	0	7	1	4	0	0	0	5	7	0	0
11	0	0	0	0	0	0	6	4	3	3	3	0	0	2	0	0
12	0	0	0	0	0	0	0	1	4	8	10	11	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	9	2	1	2	0	1	0	0
14	0	0	0	0	0	0	1	1	13	10	0	2	2	2	0	0
15	0	0	0	0	0	0	2	0	17	12	2	2	3	4	0	0
16	0	0	0	0	0	0	4	3	13	11	1	0	1	2	0	0
17	0	0	0	0	0	0	3	1	5	0	3	3	3	1	0	0
18	0	0	0	0	0	0	1	1	31	27	1	1	1	0	0	0
19	0	0	0	0	0	0	1	1	24	16	4	1	2	0	0	0
20	0	0	0	0	0	0	2	1	14	12	3	1	0	0	0	0
21	0	0	0	0	0	0	3	2	8	2	6	1	1	0	0	0
22	0	0	0	0	0	0	4	1	17	7	10	7	5	1	0	0
23	0	0	0	0	8	2	1	0	3	1	2	2	0	1	0	0
24	0	0	0	0	12	3	10	0	7	6	24	11	0	1	0	0
25	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0
26	0	0	0	0	3	0	1	0	0	1	1	2	0	0	0	0
27	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	2	0	0	0	0	0
28	0	0	0	0	9	4	6	1	1	2	20	15	0	0	0	0
29	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0
30	0	0	0	0	16	2	15	0	97	74	58	74	0	0	0	0
31			0	0			8	3	2	0			0	0		

半旬計

1	0	0	0	0	0	0	94	29	21	18	44	31	114	90	0	0
2	0	0	0	0	0	0	23	1	53	88	22	25	126	89	0	0
3	0	0	0	0	0	0	9	6	46	35	16	17	5	9	0	0
4	0	0	0	0	0	0	11	7	87	66	12	6	7	3	0	0
5	0	0	0	0	21	6	19	3	35	16	43	22	6	3	0	0
6	0	0	0	0	29	6	36	4	100	77	83	92	0	0	0	0
月計	0	0	0	0	21	0	192	50	342	300	220	193	258	194	0	0

ア-2 日別誘殺数

イ) トビイロウンカ日別誘殺数

月 日	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月	
	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	10	0	0
2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	111	40	0	0
3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	65	75	0	0
4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	14	0	0
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	12	21	0	0
7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	58	42	0	0
8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3	4	0	0
9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	11	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0
14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	8	1	0
16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	6	3	1
17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0
18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	1	0	0	0
19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	0	1	0	0
20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	9	0	1	0	0
21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	7	1	0	0	0
22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	8	2	1	0	0
23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5	0	0	0	0
24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	3	0	0	0	0
25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0
28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	0	0	0	0
29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	12	15	0	0	0	0
31			0	0			0	0	0	0			0	0		

半旬計

1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	208	140	0	0
2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	81	79	0	0
3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	9	9	1	0
4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	14	7	8	3	1
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	18	24	3	1	0	0
6	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	16	17	1	2	0	0
月計	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4	53	59	309	239	4	1

ア-2 日別誘殺数

ウ) ヒメトビウンカ日別誘殺数

月 日	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月	
	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂
1	0	0	0	0	1	0	2	0	1	1	2	0	0	3	0	0
2	0	0	0	0	0	0	3	2	6	9	4	4	1	1	0	0
3	0	0	0	0	0	0	2	2	6	11	0	3	3	4	0	0
4	0	0	0	0	0	0	141	66	5	2	1	0	3	1	0	0
5	0	0	0	0	0	0	19	13	7	13	2	4	0	0	0	0
6	0	0	0	0	0	0	14	6	2	8	0	2	15	6	0	0
7	0	0	0	0	0	0	21	4	5	4	0	0	2	2	0	0
8	0	0	0	0	0	0	15	8	4	7	3	0	0	1	0	0
9	0	0	0	0	0	0	23	15	20	9	0	0	2	1	0	0
10	0	0	0	0	0	0	10	16	1	3	1	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	1	0	2	3	0	1	0	0	0	0
12	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	3	2	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	9	20	1	0	1	0	0	0
14	0	0	0	0	0	0	2	1	4	11	1	4	1	0	0	0
15	0	0	0	0	0	0	1	3	6	2	2	0	2	1	0	0
16	0	0	0	0	0	0	3	5	2	6	0	0	0	0	0	0
17	0	0	0	0	0	0	1	2	2	1	2	0	3	0	0	0
18	0	0	0	0	0	0	10	13	5	8	0	3	1	0	0	0
19	0	0	0	0	0	0	2	1	4	6	6	3	0	1	0	0
20	0	0	0	0	0	0	7	3	7	5	2	3	0	0	0	0
21	0	0	0	0	0	0	15	5	2	2	3	0	0	0	0	0
22	0	0	0	0	0	1	13	11	7	6	1	2	2	1	0	0
23	0	0	0	0	2	0	5	3	5	4	0	0	2	0	0	0
24	0	0	0	0	0	2	21	18	8	4	3	1	0	1	0	0
25	0	0	0	0	0	0	0	5	1	1	0	0	0	0	0	0
26	0	0	0	1	0	0	1	2	0	1	0	1	0	0	0	0
27	0	0	1	0	0	0	6	14	0	0	0	0	1	1	0	0
28	0	0	0	0	5	0	7	13	0	0	2	1	0	0	0	0
29	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0
30	0	0	0	0	11	9	5	22	9	6	6	3	0	0	0	0
31			0	0			10	34	0	0			0	0		
半旬計																
1	0	0	0	0	1	0	167	83	25	36	9	11	7	9	0	0
2	0	0	0	0	0	0	83	49	32	31	4	2	19	10	0	0
3	0	0	0	0	0	0	4	5	23	37	7	7	4	1	0	0
4	0	0	0	0	0	0	23	24	20	26	10	9	4	1	0	0
5	0	0	0	0	2	3	54	42	23	17	7	3	4	2	0	0
6	0	0	1	1	17	10	29	85	9	9	8	6	1	1	0	0
月計	0	0	1	1	20	13	360	288	132	156	45	38	39	24	0	0

ア-2 日別誘殺数

エ) ツマグロヨコバイ日別誘殺数

月 日	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月	
	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂
1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	1	3	2	2	0	0
2	0	0	0	0	0	0	0	0	8	2	9	7	2	2	0	0
3	0	0	0	0	0	0	0	0	10	4	0	0	2	1	0	0
4	0	0	0	0	0	0	5	9	2	0	0	0	2	1	0	0
5	0	0	0	0	4	1	0	1	6	3	0	3	1	0	0	0
6	0	0	0	0	52	12	1	2	7	7	0	0	13	3	0	0
7	0	0	0	0	70	12	2	0	2	3	1	4	0	0	0	0
8	0	0	0	0	66	12	6	5	7	9	2	8	0	0	0	0
9	0	0	0	0	2	0	12	6	14	4	1	0	2	0	0	0
10	0	0	0	0	7	0	16	14	3	1	1	1	1	0	0	0
11	0	0	0	0	30	10	0	0	6	1	1	1	0	0	0	0
12	0	0	0	0	89	34	0	0	9	9	4	15	0	0	0	0
13	0	0	0	0	4	2	8	1	18	9	0	1	0	0	0	0
14	0	0	0	0	4	0	3	0	8	6	4	0	0	0	0	0
15	0	0	0	0	18	2	2	1	2	3	9	16	1	0	0	0
16	0	0	0	0	4	3	30	10	1	1	6	9	0	0	0	0
17	0	0	0	0	2	0	20	9	0	0	0	5	0	0	0	0
18	0	0	0	0	2	1	39	11	15	9	3	11	0	1	0	0
19	0	0	0	0	4	0	25	5	1	0	4	4	0	0	0	0
20	0	0	0	0	0	0	7	1	19	6	5	2	0	0	0	0
21	0	0	0	0	0	0	17	6	1	3	12	12	0	0	0	0
22	0	0	2	0	2	1	37	4	1	1	0	0	0	0	0	0
23	0	0	5	2	1	0	13	1	1	0	2	0	0	0	0	0
24	0	0	7	0	12	3	37	10	0	0	2	0	0	0	0	0
25	0	0	0	0	3	2	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0
26	0	0	50	15	0	0	7	3	0	0	0	0	0	0	0	0
27	0	0	12	2	0	0	12	4	1	0	0	0	1	0	0	0
28	11	1	0	0	0	0	12	4	1	0	12	8	0	0	0	0
29	0	0	0	0	3	1	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0
30	0	0	20	0	3	2	8	2	6	4	2	1	0	0	0	0
31			0	0			14	9	3	3			0	0		
半旬計																
1	0	0	0	0	4	1	5	10	29	9	10	13	9	6	0	0
2	0	0	0	0	197	36	37	27	33	24	5	13	16	3	0	0
3	0	0	0	0	145	48	13	2	43	28	18	33	1	0	0	0
4	0	0	0	0	12	4	121	36	36	16	18	31	0	1	0	0
5	0	0	14	2	18	6	106	22	3	4	17	12	0	0	0	0
6	11	1	82	17	6	3	55	22	11	7	15	9	1	0	0	0
月計	11	1	96	19	382	98	337	119	155	88	83	111	27	10	0	0

イ カメムシ類 (2024)

月半旬	アオクサカ メムシ	アカスジカ スミカメ	アカヒゲホ ソミドリカ スミカメ	アカヒメヘ リカメムシ	イチモンジ カメムシ	イネカメム シ	イネクロカ メムシ	クサギカメ ムシ
4.1	0	0	0	0	0	0	0	0
4.2	0	0	0	0	0	0	0	0
4.3	0	0	0	0	0	0	0	0
4.4	0	0	0	0	0	0	0	0
4.5	0	0	0	0	0	0	0	0
4.6	0	0	0	0	0	0	0	0
5.1	0	0	0	0	0	0	0	0
5.2	0	2	0	0	0	0	0	0
5.3	0	1	0	0	0	0	0	0
5.4	0	2	0	0	0	0	0	0
5.5	0	2	1	0	0	0	0	0
5.6	0	2	1	0	0	0	1	5
6.1	0	0	0	0	0	0	0	0
6.2	0	0	4	0	0	0	0	2
6.3	0	0	2	0	0	0	4	17
6.4	0	9	6	1	0	0	0	15
6.5	0	17	6	0	0	1	0	24
6.6	0	7	0	1	0	1	0	13
7.1	0	25	6	0	2	22	0	139
7.2	0	34	28	0	9	36	3	222
7.3	0	2	4	0	0	2	0	44
7.4	0	23	8	0	1	64	2	513
7.5	0	28	7	0	2	51	2	595
7.6	1	45	53	0	0	56	0	430
8.1	0	17	25	0	0	62	1	134
8.2	0	15	23	0	0	21	1	71
8.3	0	4	25	0	0	15	0	36
8.4	0	1	15	0	0	46	6	58
8.5	0	0	5	0	0	39	2	85
8.6	0	1	8	0	3	6	1	21
9.1	0	0	3	0	2	3	3	9
9.2	0	2	3	0	1	5	0	1
9.3	0	0	0	1	0	3	8	1
9.4	0	3	0	0	1	1	6	1
9.5	0	1	0	0	0	0	2	0
9.6	0	0	0	0	1	0	1	1
10.1	0	1	0	0	1	0	0	0
10.2	0	0	4	0	1	0	0	0
10.3	0	1	1	0	0	0	0	0
10.4	0	5	3	0	0	0	0	0
10.5	0	0	5	0	0	1	0	0
10.6	0	1	11	1	0	0	0	0
11.1	0	0	1	0	0	0	0	0
11.2	0	0	1	0	0	0	0	0
11.3	0	0	0	0	0	0	0	0
11.4	0	0	0	0	0	0	0	0
11.5	0	0	0	0	0	0	0	0
11.6	0	0	0	0	0	0	0	0
年計	1	251	259	4	24	435	43	2,437
4月	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	9	2	0	0	0	1	5
6月	0	33	18	2	0	2	4	71
7月	1	157	106	0	14	231	7	1,943
8月	0	38	101	0	3	189	11	405
9月	0	6	6	1	5	12	20	13
10月	0	8	24	1	2	1	0	0
11月	0	0	2	0	0	0	0	0

クモヘリカ メムシ	シラホシカ メムシ	チャバネア オカメムシ	ツヤアオカ メムシ	ヒメナガカ メムシ	ホソハリカ メムシ	ホソヘリカ メムシ	マルカメム シ	ミナミアオ カメムシ
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	1	1
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	1	1	0	0	0	0	2	0
0	0	9	2	0	1	0	0	1
0	0	191	64	0	0	0	1	2
0	0	193	4	0	0	0	2	0
0	0	21	5	0	0	0	0	0
0	0	58	7	0	0	0	1	1
0	0	288	15	0	0	0	0	1
0	0	410	93	2	0	0	1	1
0	0	396	74	2	0	0	0	1
0	0	33	4	0	0	0	0	0
0	0	366	224	2	0	0	0	4
0	0	760	494	2	0	0	0	3
0	0	408	366	1	1	1	0	1
1	4	1,369	952	10	1	0	0	5
0	7	1,409	693	18	1	0	0	14
1	2	2,193	2,109	29	4	0	0	18
7	14	1,137	1,367	108	16	2	0	43
0	0	160	449	25	2	1	0	5
3	13	1,832	1,626	66	15	0	0	44
9	12	1,872	816	818	9	0	0	43
5	0	956	525	185	14	1	1	66
4	0	279	130	111	4	0	0	52
1	2	182	46	123	8	0	0	54
1	1	183	41	93	6	0	0	22
2	4	194	28	144	5	1	0	41
10	3	311	48	274	16	1	0	69
4	1	118	14	40	2	0	0	80
2	0	91	6	56	2	2	0	40
1	0	67	1	22	0	0	0	22
2	1	94	5	33	1	0	0	30
0	4	126	0	114	2	0	0	34
0	3	66	0	269	0	0	0	63
2	10	64	5	118	2	0	0	155
1	0	9	6	45	0	0	0	112
2	3	20	10	131	0	0	0	118
0	1	13	5	20	0	0	0	41
1	4	18	5	20	0	0	0	29
0	0	0	2	4	0	0	0	21
1	1	8	5	0	0	0	1	12
0	1	0	12	1	0	0	1	7
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	10
0	0	0	3	0	0	0	0	5
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
60	92	15,905	10,261	2,886	112	9	11	1,271
0	1	201	66	0	1	0	4	4
0	0	1,366	198	4	0	0	4	4
1	11	4,345	2,733	33	3	1	0	27
25	41	8,150	6,892	1,231	60	4	1	219
22	11	1,267	307	785	41	2	0	318
7	18	508	17	612	7	2	0	344
5	9	68	33	220	0	0	1	333
0	1	0	15	1	0	0	1	22

ウ ガ類 (2024)

月半旬	アカエグ リバ	アメリカ シロヒト リ	アワヨト ウ	イチジク ヒトリモ ドキ	イネヨト ウ	イラガ	オオタバ コガ	オビカレ ハ	カブラヤ ガ	キクキン ウワバ
4.1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4.2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4.4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4.6	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
5.1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5.2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
5.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5.4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5.6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6.1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6.2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6.4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6.6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7.1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
7.2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7.4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7.6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8.1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8.2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
8.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8.4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8.6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9.1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9.2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
9.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9.4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9.5	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
9.6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10.1	0	0	0	0	0	0	5	1	0	0
10.2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
10.3	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
10.4	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
10.5	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0
10.6	0	0	0	0	0	0	14	0	0	0
11.1	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0
11.2	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0
11.3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
11.4	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
11.5	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
11.6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
年計	0	0	1	0	1	0	48	2	0	0
4月	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7月	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
8月	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
9月	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
10月	0	0	0	0	0	0	30	1	0	0
11月	0	0	0	0	0	0	15	0	0	0

キハラゴ マダラヒ トリ	クワゴマ ダラヒト リ	コナガ	コブノメ イガ	シロイチ モジマダ ラメイガ	シロイチ モジヨト ウ	シロオビ ノメイガ	タバコガ	タマナギ ンウワバ	タマナヤ ガ	ニカメイ ガ
2	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0
4	0	14	0	0	0	0	0	0	0	0
9	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0
3	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0
9	0	3	0	0	0	1	0	0	0	0
6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	14	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0
2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	0	0	18	0	0	0	0
1	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0
1	0	0	3	0	0	4	0	0	0	0
0	0	0	8	0	0	7	0	0	0	0
0	0	0	3	0	0	8	0	0	0	0
0	0	0	6	0	0	1	0	0	0	0
0	0	0	1	0	0	7	0	0	0	0
0	4	0	1	0	0	6	0	0	0	0
4	24	0	1	0	0	6	0	0	0	0
0	2	0	16	0	0	21	0	0	0	0
0	0	0	13	0	0	11	0	0	0	0
4	0	0	11	0	0	56	0	1	0	0
4	0	0	40	0	0	32	0	3	0	0
2	0	0	47	0	5	75	0	6	0	0
5	0	1	16	0	25	60	0	0	0	0
0	0	0	2	0	28	5	0	0	0	0
0	0	2	1	0	27	6	0	0	0	0
0	0	1	1	0	14	21	0	1	0	0
0	0	1	5	0	12	55	0	0	0	0
0	0	0	1	0	5	10	0	0	0	0
0	0	1	0	0	8	17	0	0	0	0
0	0	3	0	0	12	3	0	0	0	0
0	0	0	0	0	3	7	0	1	0	0
0	0	1	0	0	4	1	0	1	1	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
76	30	97	176	0	143	441	0	14	1	0
27	0	43	0	0	0	1	0	0	0	0
9	0	40	0	0	0	0	0	0	0	0
12	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0
7	0	0	0	0	0	18	0	1	0	0
2	0	0	21	0	0	30	0	0	0	0
12	30	0	82	0	0	132	0	4	0	0
7	0	5	72	0	111	222	0	7	0	0
0	0	5	1	0	32	38	0	2	1	0



エ コガネムシ・ゾウムシ類 (2024)

月半旬	アオドウガ ネ	アカビロウ ドコガネ	イネミズヅ ウムシ	オオクロコ ガネ	クロコガネ	セマダラコ ガネ	ドウガネブ イブイ	ヒメコガネ
4.1	0	0	0	0	0	0	0	0
4.2	0	0	0	0	0	0	0	0
4.3	0	0	0	0	0	0	0	0
4.4	0	0	0	0	0	0	0	0
4.5	0	0	0	0	0	0	0	0
4.6	0	0	0	0	6	0	0	0
5.1	0	0	0	0	3	0	0	0
5.2	0	0	0	0	0	0	0	0
5.3	0	0	0	0	1	0	0	0
5.4	0	0	0	0	0	1	0	0
5.5	0	0	0	0	1	1	0	0
5.6	0	0	0	0	0	57	9	0
6.1	0	0	0	0	0	1	4	0
6.2	0	0	0	0	0	10	7	1
6.3	0	0	0	0	0	24	21	5
6.4	0	0	0	0	0	12	4	3
6.5	0	0	0	0	0	12	9	4
6.6	2	0	0	1	0	12	23	7
7.1	3	1	0	0	0	13	22	12
7.2	2	1	0	1	0	9	34	23
7.3	5	1	0	0	0	10	2	13
7.4	1	1	0	0	0	10	34	67
7.5	1	3	0	0	0	3	44	50
7.6	0	0	0	0	0	2	50	36
8.1	3	0	1	0	0	0	25	26
8.2	1	0	0	0	0	0	19	12
8.3	0	0	0	0	0	1	8	2
8.4	6	1	0	0	0	1	10	6
8.5	0	0	0	0	0	0	6	1
8.6	4	0	0	0	0	0	8	0
9.1	2	1	0	0	0	0	19	0
9.2	0	0	0	0	0	0	1	0
9.3	0	0	0	0	0	0	4	1
9.4	0	0	0	0	0	0	2	0
9.5	0	0	0	0	0	0	1	0
9.6	1	0	0	0	0	0	0	0
10.1	0	0	0	0	0	0	0	0
10.2	0	0	0	0	0	0	1	0
10.3	0	0	0	0	0	0	0	0
10.4	0	0	0	0	0	0	1	0
10.5	0	0	0	0	0	0	0	0
10.6	0	0	0	0	0	0	0	0
11.1	0	0	0	0	0	0	0	0
11.2	0	0	0	0	0	0	0	0
11.3	0	0	0	0	0	0	0	0
11.4	0	0	0	0	0	0	0	0
11.5	0	0	0	0	0	0	0	0
11.6	0	0	0	0	0	0	0	0
年計	31	9	1	2	11	179	368	269
4月	0	0	0	0	6	0	0	0
5月	0	0	0	0	5	59	9	0
6月	2	0	0	1	0	71	68	20
7月	12	7	0	1	0	47	186	201
8月	14	1	1	0	0	2	76	47
9月	3	1	0	0	0	0	27	1
10月	0	0	0	0	0	0	2	0
11月	0	0	0	0	0	0	0	0

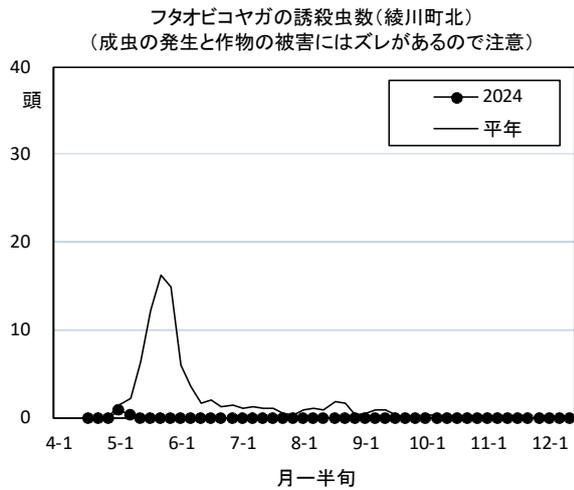
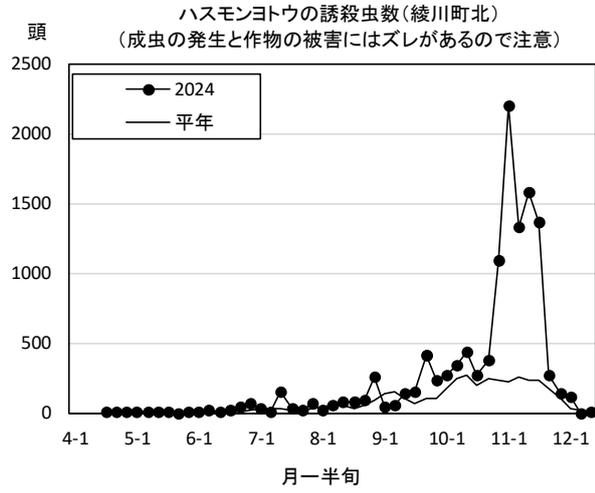
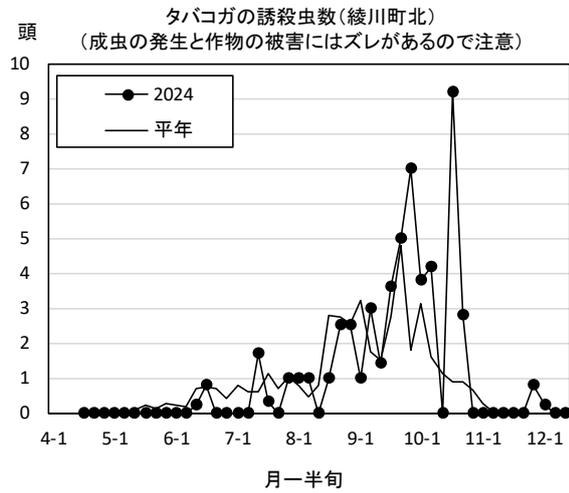
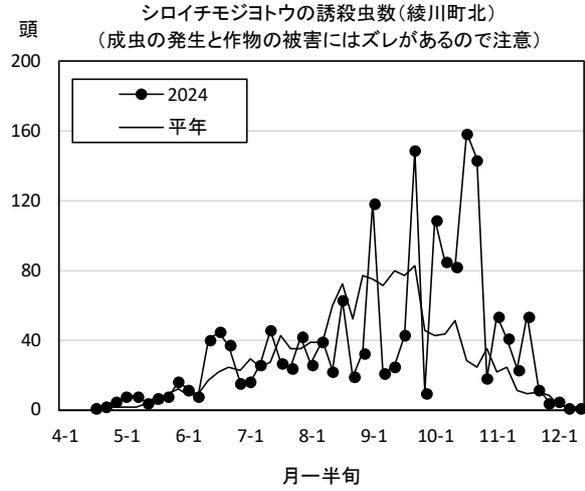
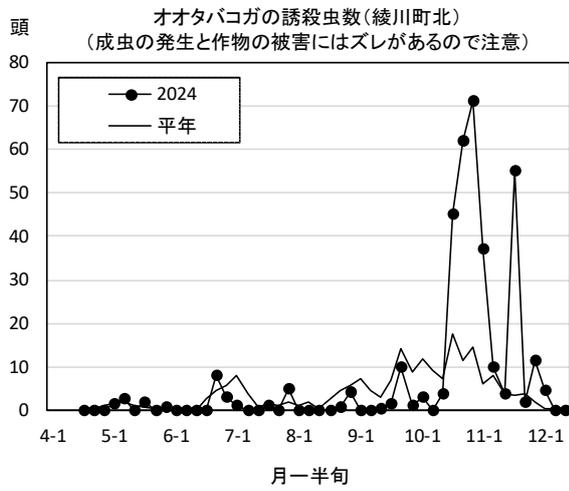
## (2) 農業試験場府中果樹研究所 (坂出市府中町)

月・半旬	チャバネアオ カメムシ		ツヤアオカメムシ		クサギカメムシ		モモノゴマダラノ メイガ		クワゴマダラヒトリ		吸蛾類 (アカエグリバ, ヒメエグリバ)	
	2024	平年値	2024	平年値	2024	平年値	2024	平年値	2024	平年値	2024	平年値
4.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.0
4.2	0	0.0	0	0.1	1	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.0
4.3	0	0.1	16	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4.4	1	0.1	62	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.1
4.5	0	1.8	254	0.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.1
4.6	61	2.6	1,049	3.7	2	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5.1	54	0.8	214	3.5	0	0.1	1	0.1	0	0.0	0	0.0
5.2	5	4.0	132	5.8	0	0.1	1	0.3	0	0.0	0	0.1
5.3	13	6.2	267	11.4	0	0.7	4	0.8	0	0.0	0	0.1
5.4	62	34.4	240	9.2	0	1.1	8	1.6	0	0.0	0	0.0
5.5	323	15.9	327	14.6	2	1.7	3	1.8	0	0.0	0	0.0
5.6	1,874	12.4	399	12.7	9	1.9	10	3.0	0	0.0	2	0.1
6.1	44	14.5	99	18.2	2	1.9	9	1.2	0	0.0	1	0.1
6.2	147	22.3	497	74.4	5	4.2	5	1.8	0	0.0	3	0.6
6.3	196	28.8	678	134.1	20	6.3	7	1.1	0	0.0	2	1.4
6.4	281	63.6	1,044	84.1	22	7.2	4	0.7	0	0.0	2	1.2
6.5	377	146.5	1,385	130.8	28	8.7	1	0.1	0	0.0	3	1.7
6.6	751	247.8	965	127.2	24	15.0	1	0.1	0	0.0	2	1.3
7.1	848	247.2	2,312	123.8	42	18.0	0	0.2	0	0.0	2	1.5
7.2	865	181.2	2,682	123.0	52	19.2	1	0.3	0	0.0	0	0.7
7.3	377	136.3	1,160	82.8	50	11.0	3	0.7	0	0.0	0	0.0
7.4	1,121	175.5	2,382	75.5	122	14.1	1	0.4	0	0.0	0	0.1
7.5	1,161	151.0	1,629	68.0	142	22.2	0	0.2	0	0.0	0	0.0
7.6	940	225.4	1,705	100.9	183	42.1	4	0.9	0	0.0	0	0.4
8.1	610	195.7	875	61.0	112	34.4	8	1.0	0	0.0	0	0.1
8.2	521	101.0	542	46.4	74	36.8	2	0.3	0	0.0	1	0.3
8.3	435	78.6	423	41.5	81	38.6	1	1.4	0	0.0	0	0.4
8.4	216	64.2	247	31.4	58	46.4	1	0.6	0	0.0	0	0.9
8.5	174	89.5	183	27.6	67	45.9	0	0.4	0	0.2	0	0.8
8.6	159	61.8	130	21.0	18	34.0	0	0.7	0	1.9	1	0.6
9.1	55	40.5	57	15.3	7	16.0	1	1.0	4	9.3	1	0.6
9.2	38	27.2	62	14.1	4	7.0	1	0.8	10	30.9	3	0.9
9.3	38	22.4	38	16.1	2	5.4	0	0.4	1	19.3	0	0.7
9.4	33	18.5	45	17.7	1	2.0	0	0.3	1	4.7	0	0.4
9.5	16	16.1	5	21.7	1	0.9	3	1.1	0	2.0	0	0.2
9.6	21	11.9	22	42.8	1	0.7	0	0.4	7	0.7	0	0.7
10.1	0	4.9	11	13.4	0	0.2	0	0.6	0	0.1	3	1.0
10.2	1	4.3	13	23.3	0	0.2	0	0.0	0	0.0	3	0.3
10.3	1	1.9	18	14.7	0	0.0	0	0.1	0	0.0	1	0.5
10.4	1	0.9	7	4.9	0	0.1	0	0.0	0	0.0	2	0.2
10.5	1	0.0	3	2.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.3
10.6	0	0.0	3	1.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.2
11.1	0	0.1	5	2.2	0	0.0	0	0.1	0	0.0	1	0.3
11.2	0	0.2	1	3.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.2
11.3	0	0.1	0	0.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.1
11.4	0	0.1	1	0.7	0	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.1
11.5	0	0.0	0	0.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
11.6	0	0.0	0	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	11,821	2,458.3	22,189	1,629.1	1,132	444.2	80	25	23	69.1	37	19.3
4月	62	4.6	1,381	5.0	3	0.0	0	0	0	0.0	2	0.2
5月	2,331	73.7	1,579	57.2	11	5.6	27	8	0	0.0	2	0.3
6月	1,796	523.5	4,668	568.8	101	43.3	27	5	0	0.0	13	6.3
7月	5,312	1,116.6	11,870	574.0	591	126.6	9	3	0	0.0	2	2.7
8月	2,115	590.8	2,400	228.9	410	236.1	12	4	0	2.1	2	3.1
9月	201	136.6	229	127.7	16	32.0	5	4	23	66.9	4	3.5
10月	4	12.0	55	60.1	0	0.5	0	1	0	0.1	11	2.5
11月	0	0.5	7	7.4	0	0.1	0	0	0	0.0	1	0.7

## (2) フェロモントラップ等

## ① 農業試験場本場 (綾川町北)

月半旬	オオタバコガ	シロイチモジ ヨトウ	タバコガ	ハスモンヨトウ	フタオビコヤガ
4.4	0.0	1.5	0.0	1.8	0.0
4.5	0.0	2.5	0.0	9.2	0.0
4.6	0.0	5.0	0.0	4.0	0.0
5.1	1.4	7.8	0.0	7.8	0.8
5.2	2.6	8.2	0.0	9.2	0.2
5.3	0.0	4.0	0.0	2.0	0.0
5.4	2.0	7.0	0.0	4.0	0.0
5.5	0.2	7.8	0.0	0.8	0.0
5.6	0.8	16.2	0.0	5.2	0.0
6.1	0.0	12.0	0.0	8.0	0.0
6.2	0.0	8.0	0.0	15.0	0.0
6.3	0.0	40.0	0.2	7.8	0.0
6.4	0.0	45.0	0.8	24.2	0.0
6.5	8.0	37.0	0.0	48.0	0.0
6.6	3.0	15.7	0.0	64.7	0.0
7.1	1.0	16.3	0.0	33.3	0.0
7.2	0.0	26.0	0.0	12.0	0.0
7.3	0.0	45.8	1.7	147.5	0.0
7.4	1.0	27.0	0.3	35.8	0.0
7.5	0.0	24.2	0.0	16.7	0.0
7.6	5.0	42.0	1.0	71.0	0.0
8.1	0.0	26.0	1.0	19.0	0.0
8.2	0.0	39.5	1.0	51.5	0.0
8.3	0.0	22.5	0.0	82.5	0.0
8.4	0.0	63.0	1.0	75.0	0.0
8.5	0.8	19.2	2.5	95.0	0.0
8.6	4.2	32.8	2.5	261.0	0.0
9.1	0.0	119.0	1.0	39.0	0.0
9.2	0.0	21.0	3.0	54.0	0.0
9.3	0.6	25.1	1.4	139.3	0.0
9.4	1.4	42.9	3.6	150.7	0.0
9.5	10.0	149.0	5.0	417.0	0.0
9.6	1.0	10.0	7.0	228.0	0.0
10.1	3.0	109.2	3.8	272.2	0.0
10.2	0.0	84.8	4.2	342.8	0.0
10.3	4.0	82.0	0.0	431.0	0.0
10.4	45.0	159.2	9.2	264.2	0.0
10.5	62.0	143.8	2.8	377.8	0.0
10.6	71.0	18.0	0.0	1089.0	0.0
11.1	37.0	54.0	0.0	2198.0	0.0
11.2	10.0	40.8	0.0	1334.2	0.0
11.3	4.0	23.2	0.0	1576.8	0.0
11.4	55.0	54.0	0.0	1371.0	0.0
11.5	2.0	12.0	0.0	267.0	0.0
11.6	11.4	4.2	0.8	138.6	0.0
12.1	4.6	4.8	0.2	118.4	0.0
12.2	0.0	1.0	0.0	1.0	0.0
12.3	0.0	0.8	0.0	1.7	0.0
年計	352.0	1,760.8	54.0	11,923.7	1.0
4月	0.0	9.0	0.0	15.0	0.0
5月	7.0	51.0	0.0	29.0	1.0
6月	11.0	157.7	1.0	167.7	0.0
7月	7.0	181.3	3.0	316.3	0.0
8月	5.0	203.0	8.0	584.0	0.0
9月	13.0	367.0	21.0	1,028.0	0.0
10月	185.0	597.0	20.0	2,777.0	0.0
11月	119.4	188.2	0.8	6,885.6	0.0
12月	4.6	6.6	0.2	121.1	0.0

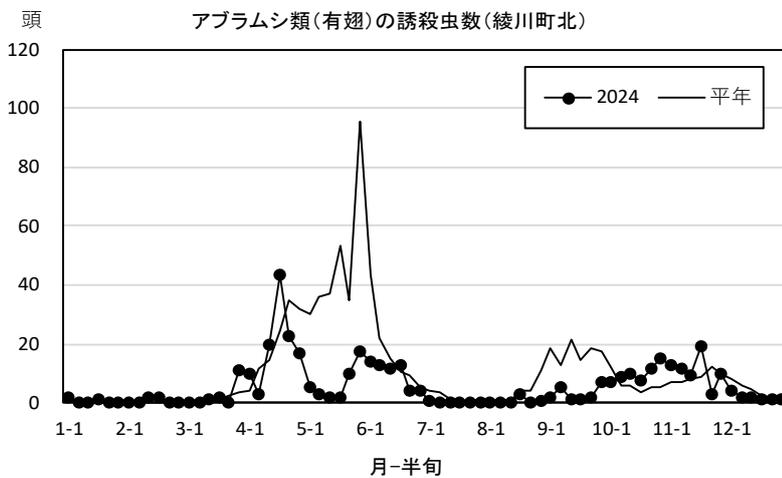
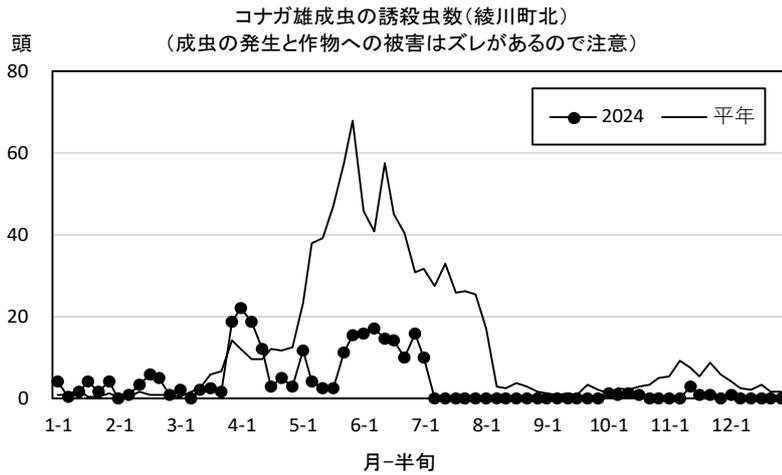


コナガ：フェロモントラップ  
 アブラムシ：黄色水盤

月半旬	コナガ	アブラムシ
1.1	4.2	1.7
1.2	0.3	0.0
1.3	1.7	0.0
1.4	4.3	1.0
1.5	1.7	0.0
1.6	4.0	0.0
2.1	0.0	0.0
2.2	0.7	0.3
2.3	3.3	1.7
2.4	5.8	1.7
2.5	5.2	0.3
2.6	1.0	0.0
3.1	2.0	0.0
3.2	0.0	0.0
3.3	2.0	1.0
3.4	2.5	1.7
3.5	1.5	0.3
3.6	19.0	11.0
4.1	22.0	10.0
4.2	19.0	3.0
4.3	12.0	20.0
4.4	3.0	43.5
4.5	5.0	22.5
4.6	3.0	17.0
5.1	11.6	5.0
5.2	4.4	3.0
5.3	2.5	1.5
5.4	2.5	1.5
5.5	11.5	9.8
5.6	15.5	17.2
6.1	16.0	14.0
6.2	17.0	13.0
6.3	14.8	11.5
6.4	14.2	12.5
6.5	10.0	4.0
6.6	15.8	4.2
7.1	10.2	0.8
7.2	0.0	0.0
7.3	0.0	0.0
7.4	0.0	0.0
7.5	0.0	0.0
7.6	0.0	0.0
8.1	0.0	0.0
8.2	0.0	0.0
8.3	0.0	0.0
8.4	0.0	3.0
8.5	0.0	0.0
8.6	0.0	0.5
9.1	0.0	1.5
9.2	0.0	5.0
9.3	0.0	1.0
9.4	0.0	1.0
9.5	0.0	2.0
9.6	0.0	7.0

月半旬	コナガ	アブラムシ
10.1	1.1	6.7
10.2	0.8	8.6
10.3	1.1	9.7
10.4	0.8	7.5
10.5	0.2	11.5
10.6	0.0	15.0
11.1	0.0	13.0
11.2	0.0	11.7
11.3	3.0	9.3
11.4	1.0	19.0
11.5	1.0	3.0
11.6	0.2	9.8
12.1	0.8	4.2
12.2	0.0	1.7
12.3	0.0	1.9
12.4	0.0	1.4
12.5	0.0	1.0
12.6	0.0	1.4

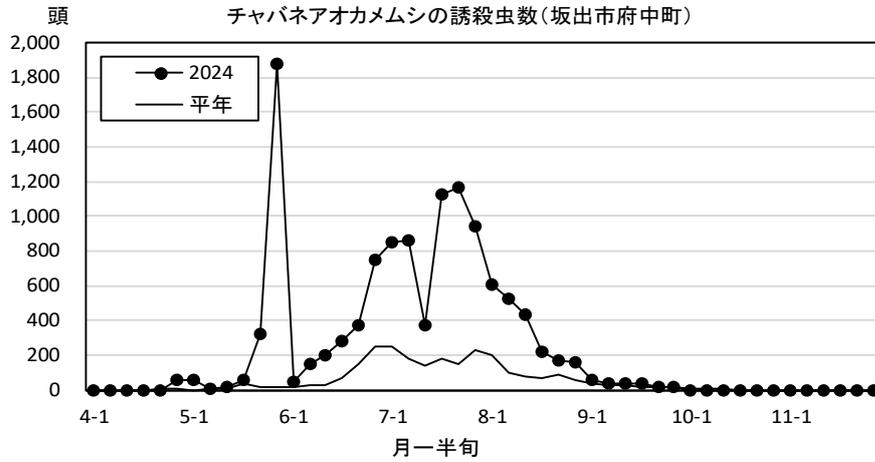
月別	コナガ	アブラムシ
1月	16.2	2.7
2月	16.0	4.0
3月	27.0	14.0
4月	64.0	116.0
5月	48.0	38.0
6月	87.8	59.2
7月	10.2	0.8
8月	0.0	3.5
9月	0.0	17.5
10月	4.0	59.0
11月	5.2	65.8
12月	0.8	11.6
年計	279.2	392.1



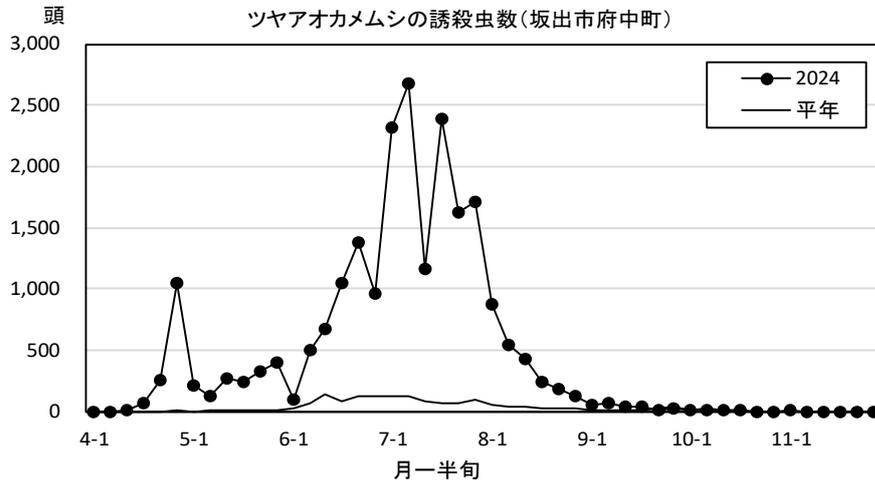
② 農業試験場府中果樹研究所（坂出市府中町）

月・半旬	チャノコカクモン ハマキ		ナシヒメシンクイ		モモシンクイガ		コスカシバ		モモハモグリガ	
	2024	平年値	2024	平年値	2024	平年値	2024	平年値	2024	平年値
4.1	1	0.5	40	29.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4.2	6	0.8	30	25.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4.3	18	0.8	57	19.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4.4	52	2.7	28	15.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4.5	58	3.4	11	12.4	0	0.0	0	0.4	0	0.0
4.6	64	3.1	13	7.1	0	0.0	1	0.2	0	0.0
5.1	40	8.0	5	9.6	0	0.0	2	1.1	0	0.1
5.2	11	6.9	5	6.1	0	0.0	2	0.5	0	0.4
5.3	11	4.0	7	5.7	0	0.0	0	0.3	0	1.9
5.4	0	1.5	24	10.0	0	0.0	1	0.4	0	1.8
5.5	1	0.9	58	26.7	0	0.0	1	0.7	0	1.7
5.6	1	0.3	64	68.2	0	0.4	0	0.9	0	1.1
6.1	1	0.6	64	56.5	0	0.1	0	1.1	0	0.6
6.2	11	1.9	33	38.3	0	0.6	0	0.5	0	1.7
6.3	18	3.3	48	23.8	0	0.6	0	0.6	0	2.9
6.4	23	9.2	27	23.3	0	1.3	2	0.4	0	3.6
6.5	23	7.5	40	31.2	0	0.8	0	0.4	0	4.1
6.6	13	7.3	57	50.5	0	0.7	0	0.1	0	2.6
7.1	23	10.7	60	57.1	0	0.4	1	0.5	0	2.8
7.2	8	1.7	84	51.8	0	0.1	0	0.2	0	8.2
7.3	2	2.1	38	55.0	0	0.4	1	0.7	0	5.5
7.4	1	2.1	42	52.7	0	0.3	0	0.1	0	3.9
7.5	6	2.1	52	49.4	0	0.2	1	0.8	0	5.2
7.6	7	3.8	62	64.3	0	0.9	0	0.6	0	2.2
8.1	3	3.2	42	59.1	0	0.6	2	0.8	0	1.1
8.2	5	1.0	57	51.8	0	0.1	0	0.8	0	1.0
8.3	0	1.5	85	47.1	0	0.3	0	0.9	0	0.8
8.4	4	1.0	52	48.8	0	0.2	1	0.5	0	0.8
8.5	1	0.7	81	51.4	0	0.0	1	2.1	0	0.3
8.6	0	0.8	55	67.0	0	0.2	2	3.5	0	0.6
9.1	2	1.6	108	58.1	0	0.1	5	5.3	0	0.5
9.2	3	0.8	124	92.1	0	0.0	20	8.8	0	1.0
9.3	4	1.4	228	108.6	0	0.3	8	10.2	0	0.4
9.4	3	1.8	203	98.6	0	0.0	19	9.6	0	1.8
9.5	2	2.6	104	78.0	0	0.0	10	10.2	0	2.7
9.6	3	5.2	64	52.0	0	0.2	8	11.1	0	2.9
10.1	6	4.8	51	29.2	0	1.2	1	11.9	0	0.9
10.2	6	3.6	50	14.0	0	3.1	3	7.9	0	0.7
10.3	6	2.7	19	9.2	0	1.3	3	3.3	0	0.9
10.4	16	3.1	10	4.1	0	1.3	3	1.3	0	0.9
10.5	18	1.8	4	2.1	0	0.2	1	0.6	0	0.2
10.6	14	2.1	2	2.0	0	0.1	1	0.0	0	0.1
11.1	4	4.4	1	1.7	0	0.0	0	0.2	0	0.0
11.2	2	2.4	0	1.3	0	0.0	0	0.2	0	0.0
11.3	6	0.3	0	0.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0
11.4	2	1.0	0	0.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
11.5	0	0.4	0	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
11.6	0	0.3	0	0.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	509	133.7	2289	1667.8	0	16.0	100	99.7	0	67.9
4月	199	11.3	179	109.4	0.0	0.0	1.0	0.6	0	0.0
5月	64	21.6	163	126.3	0.0	0.4	6.0	3.9	0	7.0
6月	89	29.8	269	223.6	0.0	4.1	2.0	3.1	0	15.5
7月	47	22.5	338	330.3	0.0	2.3	3.0	2.9	0	27.8
8月	13	8.2	372	325.2	0.0	1.4	6.0	8.6	0	4.6
9月	17	13.4	831	487.4	0.0	0.6	70.0	55.2	0	9.3
10月	66	18.1	136	60.6	0.0	7.2	12.0	25.0	0	3.7
11月	14	8.8	1	5.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0	0.0

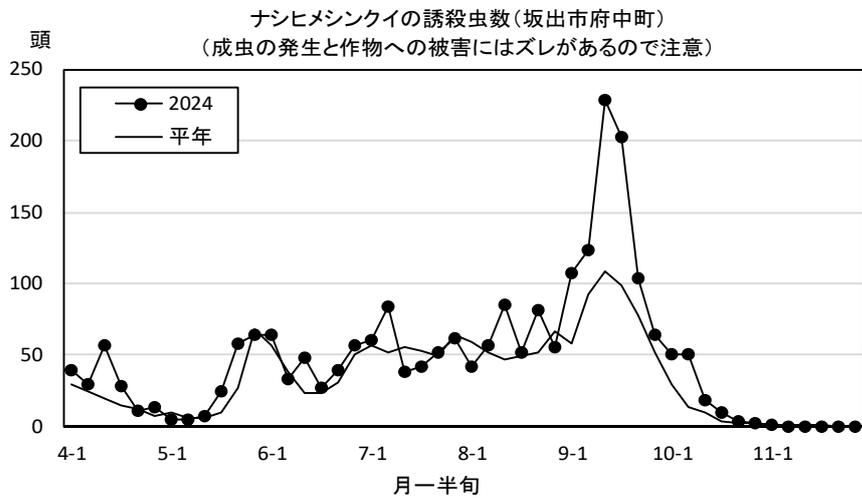
(高圧水銀灯)



(高圧水銀灯)



(フェロモントラップ)



③ 各地区シロイチモジヨトウ、ハスモンヨトウ調査

ア シロイチモジヨトウ

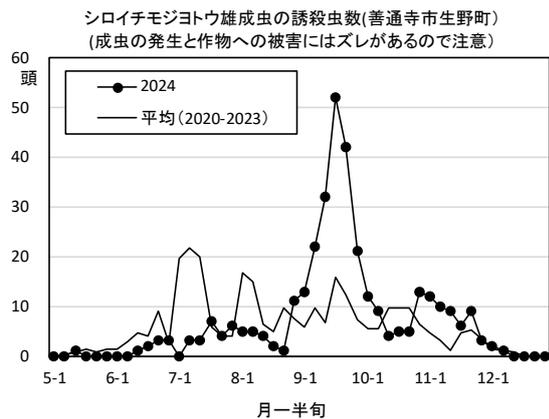
月・半旬	善通寺市生野町		観音寺市大野原町		
	2024	平均	2024	平均	
5月	1	0	0.0	2	12.3
	2	0	0.3	1	8.8
	3	1	0.8	2	15.0
	4	0	1.3	3	14.0
	5	0	0.8	4	25.8
	6	0	1.3	11	45.0
6月	1	0	1.5	21	44.3
	2	0	2.8	20	46.0
	3	1	4.8	37	81.3
	4	2	4.0	104	111.5
	5	3	9.0	63	176.0
	6	3	2.5	93	327.3
7月	1	0	19.8	120	313.8
	2	3	21.8	126	325.5
	3	3	20.0	136	406.8
	4	7	5.8	46	402.3
	5	4	4.0	167	230.3
	6	6	4.0	202	302.8
8月	1	5	16.8	154	340.0
	2	5	15.0	470	548.8
	3	4	6.5	597	600.3
	4	2	5.0	388	601.3
	5	1	9.8	838	837.8
	6	11	7.5	1,189	1,201.3
9月	1	13	5.8	717	887.3
	2	22	9.5	861	884.8
	3	32	6.8	1,001	898.8
	4	52	15.8	1,227	628.8
	5	42	12.3	983	579.5
	6	21	7.3	947	592.0
10月	1	12	5.5	1,287	588.5
	2	9	5.5	1,008	540.8
	3	4	9.8	1,081	254.5
	4	5	9.8	620	130.8
	5	5	9.5	732	121.0
	6	13	6.3	696	108.0
11月	1	12	4.5	292	85.8
	2	10	3.3	86	66.5
	3	9	1.0	34	25.3
	4	6	4.5	73	11.8
	5	9	5.3	9	5.0
	6	3	3.5	24	6.8
12月	1	2	1.3	8	5.3
	2	1	1.0	0	1.8
	3	0	0.8	0	0.3
	4	0	0.0	0	0.0
	5	0	0.0	0	0.0
	6	0	0.0	0	0.0
計		343	293	16,480	13,440

イ ハスモンヨトウ

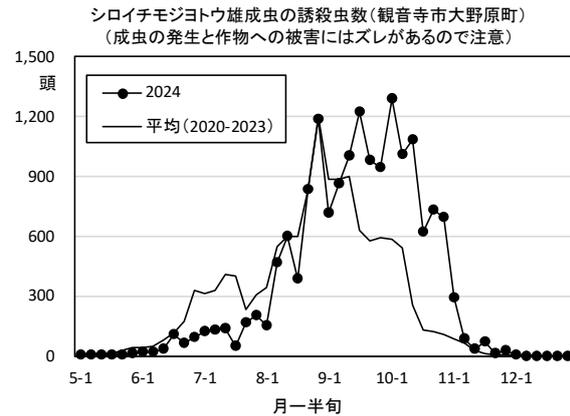
月・半旬	高松市香川町		三木町		坂出市青海町		
	2024	平年	2024	平年	2024	平年	
5月	1	2	0.9	0	0.7	10	6.8
	2	0	1.0	0	1.5	3	5.2
	3	0	1.6	2	2.0	3	12.6
	4	1	3.8	0	5.6	4	19.5
	5	7	4.8	0	12.5	6	20.0
	6	9	3.8	1	11.0	14	21.8
6月	1	2	2.9	2	9.6	9	17.7
	2	2	3.3	4	9.4	6	19.0
	3	1	5.4	9	22.8	15	26.3
	4	10	6.6	30	30.6	64	37.0
	5	25	5.8	5	26.5	59	41.7
	6	32	8.4	5	21.4	57	48.3
7月	1	1	11.5	7	36.1	46	46.9
	2	14	11.7	20	23.3	45	44.3
	3	23	9.4	42	28.0	35	47.6
	4	18	14.2	4	20.9	64	37.3
	5	24	17.0	9	26.4	46	37.4
	6	43	36.8	88	54.8	77	62.4
8月	1	10	35.5	5	55.8	38	71.8
	2	9	52.9	2	83.4	64	83.8
	3	12	35.5	8	47.9	45	73.1
	4	37	29.7	14	34.1	54	61.8
	5	31	37.9	0	83.8	62	74.8
	6	72	85.5	39	207.6	106	114.7
9月	1	14	73.7	3	183.0	61	140.6
	2	1	66.7	1	193.0	69	138.8
	3	10	48.1	10	147.1	82	107.9
	4	51	49.2	13	127.2	91	122.8
	5	182	33.0	66	99.6	33	132.1
	6	84	59.7	21	142.5	91	176.1
10月	1	123	121.3	65	246.1	363	255.8
	2	91	121.3	102	302.5	269	265.4
	3	99	168.6	51	294.1	229	231.4
	4	95	162.1	111	268.3	317	226.4
	5	198	180.1	204	275.0	251	191.4
	6	599	213.4	453	338.4	638	254.4
11月	1	1,199	114.1	447	206.1	927	184.2
	2	599	187.8	506	243.7	768	223.7
	3	784	114.1	314	182.0	1,086	131.1
	4	976	155.3	438	220.4	787	125.6
	5	191	129.8	116	143.9	563	104.1
	6	244	55.9	90	57.6	393	51.9
12月	1	73	25.1	33	29.2	246	41.0
	2	0	16.0	1	10.5	17	7.1
	3	5	8.8	0	6.3	15	4.5
	4	0	0	0	0	0	7
	5	0	0	0	0	0	1
	6	0	0	0	0	0	0
計		6,003	2,530	3,341	4,827	8,228	4,125

ア シロイチモジヨトウ

ア) 善通寺市生野町

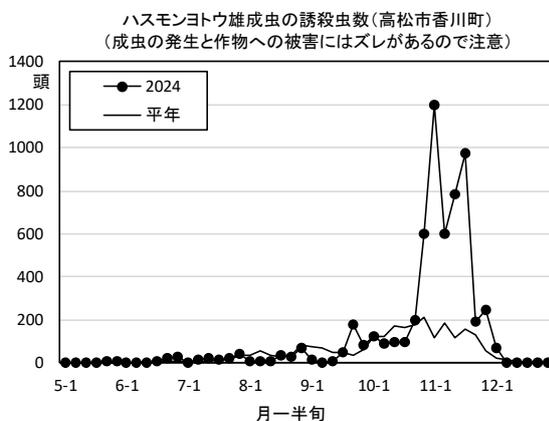


イ) 観音寺市大野原町

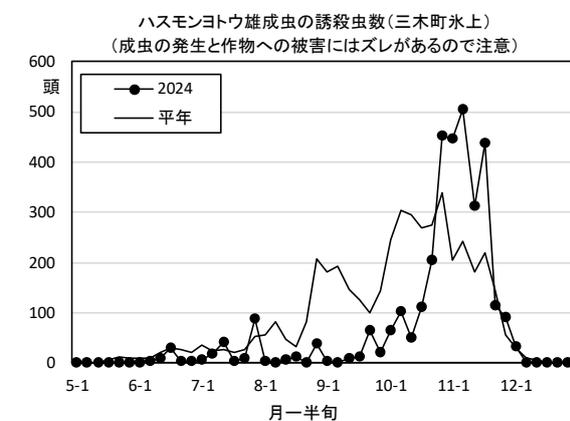


イ ハスモンヨトウ

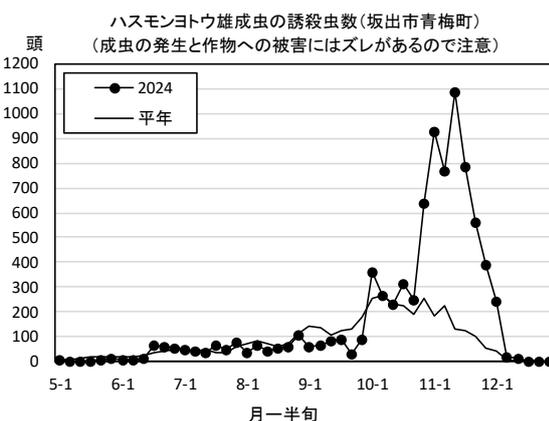
ア) 高松市香川町



イ) 三木町



カ) 坂出市青梅町



## 4 高度発生予察技術確立事業

### 1) ナバナ白さび病の防除対策の検討

ナバナ白さび病の一次伝染源となる卵胞子の発生生態を調査したところ、接種試験及び発芽試験ではいずれの培養温度条件でも卵胞子による発病・発芽はみられなかった。また、本病害発生圃場から採種した種子からは白さび病菌が検出されたが、種子伝染は認められなかった。

## 2) キウイフルーツのカイガラムシ類防除対策の検討

キウイフルーツにおけるクワシロカイガラムシの発生消長について県内7か所で調査したところ、第1世代のふ化は4月下旬からふ化が確認され、5月中旬頃まで発生が確認された。

防除時期としては4月下旬に薬剤を散布することでクワシロカイガラムシの被害を低減することができると考えられる。

## 5 病害虫防除員の設置・活動

### 1) 病害虫防除員の設置

病害虫防除員延べ38名を設置し、病害虫の発生と防除状況を把握するとともに、市町及び関係団体と連携し、適正防除と農薬の安全使用の推進を図った。

#### (1) 地区別病害虫防除員の設置数と調査の分類

地区	設置数	普通作物	果樹	野菜・花き	特殊調査
東讃	11	3	1	6	1
小豆	2	1	0	1	0
中讃	14	3	4	4	3
西讃	11	1	2	8	0
計	38	8	7	19	4

#### (2) 調査作物別病害虫防除員の設置数

調査作物	地区別防除員数					合計
	東讃	小豆	中讃	西讃	合計	
普通作物	3	1	3	1	8	
カンキツ			1	1	2	7
カキ			1		1	
モモ			1	1	2	
ブドウ	1		1		2	
キャベツ	1				1	19
アスパラガス	1			1	2	
ブロッコリー			1	1	2	
レタス			1	2	3	
青ネギ	1			1	2	
タマネギ			1	1	2	
キュウリ	1			1	2	
イチゴ	2			1	3	
キク		1	1		2	
特殊調査						4
斑点米カメムシ	1		2		3	
オオタバコガ			1		1	
合計	11	2	14	11	38	

## (3) 調査時期一覧表

## ①通常調査

調査作物	調査回数	調査時期(月・日)											
		5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
普通作物 麦 水稲 育苗期 水稲 本田期	8	20	20	20	20	20							20
カンキツ	7	20	20	20	20	20	20	20					
カキ	7	20	20	20	20	20	20	20					
モモ	7	20	20	20	20	20	20	20					
ブドウ	7	20	20	20	20	20	20	20					
キャベツ	3					20	20	20					
アスパラガス	6	20	20	20	20	20	20						
ブロッコリー	7					20	20	20	20	20	20	20	20
レタス	年内どり 年明どり 5月どり	2 4 1						20	20		20	20	20 20
青ネギ	6	20	20	20	20	20	20						
タマネギ	3										20	20	20
キュウリ	夏どり 秋どり	2 2	20	20	20	20							
イチゴ	育苗 本圃	4 7	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
キク	5	20	20	20	20	20							

## ②特殊調査

調査対象	調査回数	調査時期(月・日)											
		5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
水稲(早期栽培) 斑点米カメムシ類 休耕田 本田	2 1			10, 20	5								
オオタバコガ(キク)	30		6/1~10/31(5日おき/月)										

## 2) 病虫害防除員の研修と防除指導

### (1) 防除員研修

病虫害防除員の自覚を高め、職務及び活動の徹底、充実を図るための研修を行った。

#### ① 対象者

令和6年度に新たに病虫害防除員の委嘱を受ける者（調査作物を変更して委嘱される者を含む）

地区名	受講対象者
東 讃	1
小 豆	0
中 讃	5
西 讃	3
計	9名

#### ② 実施時期、場所

令和6年5月14日：農業試験場会議室

#### ③ 研修内容

ア 病虫害防除員の職務及び活動

イ 病虫害発生及び防除状況報告書の記載方法（調査作物別）

ウ その他

### (2) 病虫害防除員の防除指導

① 病虫害の発生状況調査

② 発生予察情報の収集

③ 病虫害について、市町及び関係団体との連携、協力

④ 病虫害防除の推進

⑤ 農薬安全使用の指導

⑥ その他

### Ⅲ 防除指導

#### 1 病害虫防除方針策定

##### 1) 病害虫・雑草防除指針に関すること

令和7年度香川県主要農作物病害虫・雑草防除指針の作成に協力した。

##### 2) 主要農作物防除体系策定(防除暦等)

水稲、麦、大豆、果樹、野菜等の防除暦の作成に協力した。

##### 3) 新農薬効果確認実証試験に関すること

本年度は要望が無く、実施しなかった。

##### 4) 環境に配慮した農業

特別栽培農産物等について生産計画のうち、病害虫防除等の使用計画の作成に協力した。

#### 2 殺虫・殺菌剤受託試験

日本植物防疫協会からの依頼を受け、下記の作物について、農薬登録促進のための防除効果試験を実施した。

##### 1) 殺菌剤

2剤の殺菌剤についてブロッコリーにおける防除効果と薬害を検討した結果、全ての薬剤で防除効果があり薬害も認められなかったことから、普及性があると判断した。

##### 2) 殺虫剤

3剤の殺虫剤について、ナス、キャベツ、ホウレンソウにおける防除効果と薬害を検討した結果、ナスの1剤は効果が認められ、薬害も認められなかったことから、普及性があると判断した。ホウレンソウ及びキャベツの2剤については、効果は認められたがその程度はやや低かった。

#### 3 特殊病害虫侵入防止対策

##### 1)重要病害虫等の侵入調査

重要病害虫の侵入を早期に発見し、速やかに的確な防除を実施することを目的に、国が指定した侵入警戒有害動植物 21 種・種群について侵入調査を行った。

このうち、トマトキバガが令和6年6月25日に農業試験場(綾川町)に設置したフェロモントラップにおいて成虫1頭の誘殺が確認され、その後、12月までに合計53頭が誘殺された。

そのほか20種・種群については確認されなかった。

侵入警戒有害動植物の調査方法

No.	侵入警戒有害動植物	調査方法	調査作物	調査地点数 (調査場所)
1	ミカンコミバエ種群	誘引物質による トラップ調査	カンキツ	4 (高松市、小豆島町、善通寺市、三豊市)
2	ウリミバエ			
3	クインスランドミバエ			
4	チチュウカイミバエ	誘引物質による トラップ調査	トマト	2 (さぬき市、観音寺市)
5	トマトキバガ	フェロモントラップ調査	トマト	1 (綾川町(農業試験場))
6	<i>Meloidogyne enterolobii</i>	目視調査	トマト	2

7	<i>Columnea latent viroid</i> (CLVd)			(さぬき市、 観音寺市)	
8	<i>Pepper chat fruit viroid</i> (PCFVd)				
9	トマト退緑萎縮ウイロイド (TCDVd)				
10	<i>Tomato apical stunt viroid</i> (TASVd)				
11	<i>Pepino mosaic virus</i> (PepMV)				
12	<i>Tomato brown rugose fruit virus</i> (ToBRFV)				
13	<i>Tomato mottle mosaic virus</i> (ToMMV)				
14	<i>Tomato leaf curl New Delhi virus</i> (ToLCNDV)				
15	バナナネモグリセンチュウ				
16	コロンビアネコブセンチュウ				
17	ジャガイモやせいもウイロイド (PSTVd)				
18	カンキツネモグリセンチュウ				
19	火傷病	目視調査	ナシ		2 (観音寺市)
20	<i>Xylella fastidiosa</i>	目視調査	オリーブ		2 (高松市、小豆島町)
21	ウメ輪紋ウイルス (PPV)	目視調査	ウメ		1 (高松市)

No.1～No.4：4月～11月に毎月1回捕獲数を調査。

No.5：5月～3月に毎月2回捕獲数を調査。

No.6～No.18：7月～9月に発生の有無を調査。

No.19：4月、5月に1回ずつ調査。

No.20：5月～8月に発生の有無を調査。

No.21：観賞用苗生産園地における母樹を対象として6月に発生の有無を調査。

## 2) キウイフルーツ苗木等検査

キウイフルーツかいよう病 (*Pseudomonas syringae* pv. *actinidiae* biovar3 (Psa3)) のまん延防止に万全を期す必要があることから、清浄な苗木等が国内に流通するよう、香川県内の苗木等の生産園地を神戸植物防疫所と協力して検査した結果、Psa3 の感染は確認されなかった。

## 4 特殊病害虫緊急防除対策事業

### 1) カンキツにおけるアザミウマ対策の検討

坂出市及び三豊市におけるウンシュウミカン栽培園において果実着色期に加害するアザミウマ類は、ハナアザミウマが主要種であることが確認された。また、6月下旬～12月下旬までの青色粘着トラップへの誘引虫数(雌成虫)は、ハナアザミウマが8割以上を占めた。

果実着色初期の薬剤散布により、高い防除効果が得られたが、その後もハナアザミウマの多発生が続いたため、追加防除が必要であった。

### 2) イネカメムシの防除対策の検討

県内の早期水稲において発生状況調査を行った結果、小豆地域を含め県内全域で生息が確認された。また、短期水稲栽培ほ場において殺虫剤液剤処理試験を実施した結果、出穂2日前の施用により十分な防除効果があることが示された。

## 5 輸出用マツ盆栽の病害虫対策

EU及び米国へ輸出を予定している全生産者の全盆栽において、輸出先が侵入を警戒しているマメコガネ、マツコナカイガラムシ、マツ類そうほう病、ゴマダラカミキリ等の発生実態を調査した結果、上記病害虫の発生は確認されなかった。また、マメコガネ成虫のマツ属への加害状況に基づく食餌選好性を調査し、同成虫によるマツ茎葉の食害は確認されなかった。このことからマメコガネ成虫はマツの茎葉を加害する可能性は低いと推察された。

## 6 農薬適正使用総合啓発

### 1) 農薬適正使用総合啓発

ロメインレタスとパセリの主要産地にモニター農家を設置し（ロメインレタス：観音寺市、パセリ：東かがわ市）、病害虫の発生状況や農薬使用の実態調査を行った結果、農薬の使用は安全かつ適正であった。また農産物の農薬残留分析に基づき、農薬安全使用の啓発指導を行った。

## 7 マイナー作物農薬登録促進

本県で栽培されているマイナー作物の防除薬剤について、薬登録促進のための防除効果試験等を実施した。

### 1) オリーブピーコック黒星病

ペンコゼブ水和剤、アミスター10フロアブル、セイビアーフロアブル 20、トップジンM水和剤の薬効薬害試験を実施し、4剤について防除効果が認められた。なお、いずれの薬剤も薬害は認められなかった。

### 2) ラナンキュラス株枯病

ペンコゼブ水和剤の薬効薬害試験を実施したが、株枯病が発生せず防除効果を確認できなかった。次年度再試験を実施する。

### 3) パセリのアブラムシ類

アブラムシ類に対するセフィーナDCの防除効果試験では、アブラムシ類が発生せず防除効果を確認できなかった。次年度再試験を実施する。

### 4) ビワのビワキジラミに対するマルチローター防除

スタークル液剤 10 ジノテフラン水和剤のマルチローターによる散布による薬効薬害試験を実施した結果、薬害は認められなかった。

## 8 鳥獣害防止対策事業

カモ4種とオオバンにおける麦類被害の発生予察手法を検討した。11月～翌3月にかけて毎月2回、多度津町、高松市の被害ほ場近傍に位置するため池に生息するカモ等の頭数を計測した。併せて、周辺圃場の被害状況や被害対策の有無について調査した。

## 9 その他防除指導に関する課題

### 1) アボカドにおけるカメムシ類対策の検討

アボカド現地栽培園地での開花期から幼果期においてカメムシ類12種の発生が確認された。また、樹上果実へのカメムシ成虫放飼の結果、チャバネアオカメムシ、クサギカメムシ、ホソヘリカメムシ、ハリカメムシ放飼区の果実に吸汁痕が確認された。

#### IV 農薬指導取締

##### 1 農薬指導取締に関すること

###### 1) 農薬販売届の受理

農薬を販売する者が農薬取締法に基づき提出しなければならない農薬販売届や届出事項中の変更届に関する手続きを受け付けた。

農薬販売者の届出状況（令和7年3月31日現在）

地区	保健所	農協	卸	薬業	種苗	肥料	スーパー	ホームセンター	その他	合計
東讃	東讃	21	3	16	2	1	11	7	9	70
	高松市	38	27	74	10	5	48	19	28	249
小豆	小豆	9	0	5	0	0	4	1	1	20
中讃	中讃	37	9	48	11	2	33	16	23	179
西讃	西讃	14	7	19	4	8	17	10	12	91
合計		119	46	162	27	16	113	53	73	609

###### 2) 農薬販売者の立入検査

農薬販売状況及び保管状況、農薬の譲受、譲渡数量と帳簿の記帳等について検査を行い、農薬の適正な流通と安全使用を図った。

立入検査時期は、危害防止月間（6～8月）を中心に年間を通して実施した。

令和6年度 農薬販売業者指導取締実績

業種	立入件数	違反件数	検査事項							
			新規届	変更届	廃止届	帳簿の備え付	種類別に記載	譲受譲渡数量の明確化	帳簿の保存	指定農薬の譲渡先明記
農協	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0
卸	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0
薬業	25	1	0	0	0	1	1	1	1	0
種苗	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肥料	4	2	0	0	1	0	1	1	1	0
スーパー	32	5	0	0	0	1	2	4	1	0
ホームセンター	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	13	3	0	1	0	1	2	2	1	0
合計	120	11	0	1	1	3	6	8	4	0
業種	検査事項							処理事項		
	無登録農薬の販売	不適切表示の農薬	虚偽の宣伝	分割販売	保管庫の設置	保管庫の整理	指導	報告命令		
農協	0	0	0	0	0	0	0	0		
卸	0	0	0	0	0	0	0	0		
薬業	0	0	0	0	0	0	0	1		
種苗	0	0	0	0	0	0	0	0		
肥料	0	0	0	0	1	1	2	0		
スーパー	0	0	0	0	0	0	4	1		
ホームセンター	0	0	0	0	0	0	0	0		
その他	0	0	0	0	0	0	1	2		
合計	0	0	0	0	1	1	7	4		

## 2 農薬の安全使用に関すること

### 1) 農薬の安全使用及び危害防止指導

農薬安全対策等について、防除に関する各種の協議会、講習会、研修会等を通じ指導の徹底を図るとともに、農薬販売者、病害虫防除員等を通じ末端使用者の指導を図った。

#### (1) 農薬販売者、防除業者及びゴルフ場職員等の研修

農薬危害防止運動（6～8月）の実施にあわせ、農薬取締法の遵守、農薬の安全対策等について研修会を開催し、農薬の適正な流通と使用を推進した。

##### ①開催実績

月・日	地 区	場 所	参 集 範 囲	対 象 業者数	出 席 者数
7月12日	小 豆	小豆総合事務所	小豆郡	20	7
7月24日	東 讚	JA 香川県東讚営農センター	高松市、東かがわ市、さぬき市、三木町、直島町	319	43
7月25日	中 讚	丸亀市綾歌総合文化会館 アイレックス	丸亀市、坂出市、善通寺市、綾歌郡、仲多度郡	179	48
7月30日	西 讚	西讚保健福祉事務所	観音寺市、三豊市	91	33
計				609	131

##### ②研修内容

- ア. 毒物及び劇物の取り扱いについて（保健所）
- イ. 農薬の適正な取り扱いについて（病害虫防除所・農業経営課）
- ウ. 農薬を巡る最近の情勢について（病害虫防除所・農業経営課）

#### (2) 農薬管理指導者の養成及び更新研修

農薬の適正な取り扱いと安全使用の推進を図る上から、農薬管理指導者の養成と更新研修に協力した。

##### ① 養成研修

- ア. 期日 令和7年2月6日、7日
- イ. 場所 農業試験場 大会議室
- ウ. 研修内容 農薬の一般知識と施用技術、農薬安全適正指導と農薬使用者の責務、ほか

##### ② 更新研修

資料配布による自主研修

## VI 気象概況 令和6年度（2024年4月～2025年3月）

### 1 天気概況

#### 1) 各月の特徴

【4月】天気は数日の周期で変わり、低気圧や前線の影響で3日と9日は大雨となったところがありました。15日と16日は気圧の谷の影響で風速15メートル以上の強い風の吹いたところもありました。日照時間は多くの地点でかなり少なくなりました。暖かい空気に覆われやすかったため平均気温はかなり高くなり、高松、多度津、内海、滝宮、香南、引田で4月の月平均気温の高い方からの値が、統計開始以来の1位を更新しました。

〔上旬〕天気は数日の周期で変わり、低気圧や前線の影響で3日と9日は大雨となったところがありました。平均気温は多くの地点でかなり高くなり、降水量は多くの地点でかなり多くなりました。

〔中旬〕高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、気圧の谷や湿った空気の影響で曇りや雨の降った日があり、15日と16日は風速15メートル以上の強い風の吹いたところもありました。また、平均気温はかなり高くなり、降水量はかなり少なくなりました。

〔下旬〕低気圧や前線、湿った空気の影響で曇りや雨の降った日が多くなりました。平均気温はかなり高くなり、日照時間はかなり少なくなりました。

【5月】天気は数日の周期で変わり、上空の寒気や低気圧の影響で16日は風速15メートル以上の強い風の吹いたところがありました。また、低気圧や前線の影響で19日は荒れた天気となり、27日から28日は大雨となりました。降水量は多くの地点でかなり多くなりました。

〔上旬〕天気は数日の周期で変わりました。

〔中旬〕天気は数日の周期で変わりました。16日は上空の寒気や低気圧の影響で風速15メートル以上の強い風の吹いたところがあり、19日は低気圧や前線の影響で荒れた天気となったところもありました。

〔下旬〕天気は数日の周期で変わりました。27日から28日は低気圧や前線の影響で大雨となり、降水量は多くの地点でかなり多くなりました。

【6月】前半は高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、後半は低気圧や梅雨前線、湿った空気の影響で曇りや雨の日が多くなり、9日は大雨となり風速15メートル以上の強い風の吹いたところがありました。また、18日と21日、23日と28日は大雨となったところがありました。降水量は多くの地点でかなり多くなりました。四国地方は6月17日ごろ（確定値）梅雨入りしたとみられ、平年（6月5日ごろ）より12日遅く、前年（5月29日ごろ）より18日遅くなりました。

〔上旬〕高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、低気圧や前線、湿った空気の影響で曇りや雨の降った日もあり、9日は大雨となり風速15メートル以上の強い風の吹いたところがありました。

〔中旬〕高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、後半は低気圧や梅雨前線の影響で曇りや雨の降った日もあり、18日は大雨となりました。また、平均気温は多くの地点でかなり高くなりました。

〔下旬〕低気圧や梅雨前線、湿った空気の影響で曇りや雨の降った日が多くなり、21日と23日及び28日は大雨となったところがありました。日照時間はかなり少なく、降水量は多くの地点でかなり多くなりました。

【7月】前半は梅雨前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多く、1日と11日及び12日は大雨となりました。後半は高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。平均気温はかなり高くなり、香南、引田で7月の月平均気温の高い方からの値が、統計開始以来の1位を更新しました。四国地方は7月17日ごろ（確定値）梅雨明けしたとみられ、平年（7月17日ごろ）と同じ、前年（7月16日ごろ）より1日遅くなりました。

〔上旬〕高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、はじめと終わりは梅雨前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日があり、1日は大雨となりました。平均気温はかなり高くなりました。

〔中旬〕低気圧や梅雨前線、湿った空気の影響で曇りや雨の日が多く、11日と12日は大雨となりました。後半は高気圧に覆われて晴れた日もありました。

〔下旬〕高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。平均気温はかなり高くなり、日照時間は多くの地点でかなり多くなり、降水量は多くの地点でかなり少くなりました。

【8月】中旬にかけては高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、湿った空気や日射の影響で大気の状態が不安定な日がありました。下旬は台風第10号などの影響で曇りや雨の日が多くなりました。4日、19日、25日、29日及び31日は大雨となったところがあり、29日は線状降水帯が東部で発生しました。平均気温はかなり高く、高松、多度津、内海、引田で8月と通年の月平均気温の高い方からの値が、統計開始以来の1位を更新しました。

〔上旬〕高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、中頃は湿った空気や日射の影響で大気の状態が不安定となり、4日は大雨となったところがありました。平均気温はかなり高く、降水量は多くの地点でかなり少くなりました。

〔中旬〕高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、後半は湿った空気の影響を受けて曇りや雨の日があり、19日は大雨となったところがありました。

〔下旬〕高気圧に覆われて晴れた日がありましたが、台風第10号や気圧の谷、湿った空気の影響で曇りや雨の日が多く、25日と29日及び31日は大雨となったところがあり、29日は線状降水帯が東部で発生しました。降水量は多くの地点でかなり多くなりました。

【9月】高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、前線や気圧の谷、湿った空気の影響で曇りや雨の日があり、10日と14日及び22日は大雨となったところがありました。平均気温はかなり高く、高松、多度津、内海、滝宮、香南、引田、財田で9月の月平均気温の高い方からの値が、統計開始以来の1位を更新しました。日照時間はかなり多くなりました。

〔上旬〕高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、湿った空気の影響で雨の日があり、10日は大雨となったところがありました。平均気温は多くの地点でかなり高く、日照時間はかなり多く、降水量は多くの地点でかなり少なくなりました。

〔中旬〕高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、湿った空気の影響で曇りや雨の日があり、14日は大雨となったところがありました。平均気温はかなり高く、日照時間はかなり多くなりました。降水量は多くの地点でかなり少なくなりました。

〔下旬〕高気圧に覆われて晴れた日がありましたが、前線や気圧の谷、湿った空気の影響で曇りや雨の日が多く、22日は大雨となったところがありました。平均気温はかなり高くなりました。

【10月】高気圧に覆われて晴れた日がありましたが、前線や気圧の谷、湿った空気の影響で曇りや雨の日が多く、3日と8日は大雨となったところがありました。平均気温はかなり高く、高松、多度津、内海、滝宮、香南、引田、財田で10月の月平均気温の高い方からの値が、統計開始以来の1位を9月に続き更新しました。

〔上旬〕高気圧に覆われて晴れた日がありましたが、前線や低気圧、湿った空気の影響で曇りや雨の日が多く、3日と8日は大雨となったところがありました。

〔中旬〕前半は高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、後半は気圧の谷や前線、湿った空気の影響で曇りや雨の日がありました。平均気温はかなり高くなりました。

〔下旬〕前線や気圧の谷、湿った空気の影響で曇りや雨の日が多くなりました。平均気温はかなり高く、日照時間は多くの地点でかなり少なくなりました。

【11月】高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、低気圧や前線、寒気や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多く、1日と2日は大雨となったところがありました。

〔上旬〕高気圧に覆われて晴れた日がありましたが、低気圧や前線、寒気や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多く、1日と2日は大雨となったところがありました。降水量は多くの地点でかなり多くなり、平年の2倍から4倍となりました。

〔中旬〕前半は高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、後半は低気圧や前線、寒気や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多くなりました。平均気温は多くの地点でかなり高くなりました。

〔下旬〕前半は高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、後半は前線や低気圧、寒気や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多くなりました。

【12月】気圧の谷や寒気、冬型の気圧配置や湿った空気の影響で曇りや雨の日がありましたが、高気圧に覆われて前半を中心に晴れた日が多くなりました。降水量は多くの地点でかなり少なくなりました。

〔上旬〕高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、冬型の気圧配置や寒気、湿った空気の影響で曇りや雨の日がありました。

〔中旬〕気圧の谷や寒気、冬型の気圧配置や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多くなりました。

〔下旬〕気圧の谷や寒気、冬型の気圧配置や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多くなりました。

【1月】高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、気圧の谷や寒気、冬型の気圧配置や湿った空気の影響で曇りや雨または雪の日がありました。日照時間は多くの地点でかなり多くなりました。

〔上旬〕前半は高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、後半は低気圧や前線、冬型の気圧配置や湿った空気の影響で曇りや雨または雪の日が多くなりました。

〔中旬〕高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、気圧の谷や湿った空気、寒気の影響で曇りや雨の日もありました。日照時間は多くの地点でかなり多くなりました。

〔下旬〕高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、寒気や湿った空気、気圧の谷の影響で曇りや雨または雪の日がありました。日照時間はかなり多くなり、降水量は多くの地点でかなり少くなりました。

【2月】高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、冬型の気圧配置や気圧の谷、湿った空気の影響で曇りや雨または雪の日があり、7日は風速15メートル以上の強い風の吹いたところがありました。平均気温は多くの地点でかなり低くなりました。

〔上旬〕強い冬型の気圧配置や低気圧、湿った空気の影響で曇りや雨または雪の日が多くなり、7日は風速15メートル以上の強い風の吹いたところがありました。平均気温はかなり低くなりました。

〔中旬〕天気は数日の周期で変わりました。日照時間は多くの地点でかなり多くなりました。

〔下旬〕高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、気圧の谷や寒気、湿った空気の影響で曇りや雨または雪の日がありました。日照時間は多くの地点でかなり多く、降水量は多くの地点でかなり少くなりました。

【3月】上旬から中旬にかけては低気圧や前線、寒気や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多くなりましたが、下旬は高気圧に覆われて晴れた日が多くなり、高松、香南、引田、財田では3月の日最高気温の高い方からの値を、また、高松、多度津では3月の日最低気温の高い方からの値を、それぞれ統計開始以来の1位を更新しました。

〔上旬〕前半は前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多くなりましたが、後半は高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。

〔中旬〕低気圧や寒気、湿った空気の影響で曇りや雨の日が多くなりました。

〔下旬〕高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。平均気温はかなり高くなりました。

(資料：高松地方気象台提供)

2) 旬毎の値 (主な要素)

<高松 : 2024 年 4 月 ~ 2025 年 3 月>

		平均気温(°C)		最高気温(°C)		最低気温(°C)		日照時間(h)		降水量の合計(mm)	
		本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年比(%)	本年	平年比(%)
4月	上旬	15.0	2.1	19.4	1.4	11.2	3.1	47.0	74.0	87.0	323.0
	中旬	18.3	3.4	24.4	4.5	12.8	2.7	78.1	122.0	0.0	0.0
	下旬	18.6	2.2	22.4	0.8	15.5	4.0	25.7	38.0	20.5	92.0
5月	上旬	17.7	-1.0	22.6	-1.3	13.1	-0.8	73.0	108.0	32.5	119.0
	中旬	19.2	-0.2	24.1	-0.3	14.4	-0.4	74.1	110.0	19.0	53.0
	下旬	20.8	-0.2	25.8	-0.2	16.6	0.1	76.6	102.0	122.0	325.0
6月	上旬	21.5	-0.6	26.1	-0.6	17.1	-1.0	76.9	121.0	37.5	158.0
	中旬	24.9	1.6	29.9	2.4	20.9	1.0	71.2	133.0	88.0	157.0
	下旬	24.7	0.2	28.4	-0.1	22.3	0.8	13.6	33.0	142.5	194.0
7月	上旬	29.7	3.6	34.0	3.8	25.9	3.0	76.1	154.0	48.5	64.0
	中旬	27.3	-0.2	30.9	-0.8	24.5	0.4	39.1	65.0	106.0	197.0
	下旬	31.4	2.7	36.1	3.1	27.5	2.4	114.5	139.0	0.0	0.0
8月	上旬	31.7	2.5	37.0	3.4	28.0	2.4	103.0	135.0	0.0	0.0
	中旬	30.4	1.6	35.3	2.1	26.5	1.2	95.5	134.0	16.0	64.0
	下旬	29.8	1.9	34.6	2.4	26.5	2.2	68.8	94.0	92.0	237.0
9月	上旬	29.2	2.7	34.1	3.4	25.5	2.4	92.4	159.0	1.0	2.0
	中旬	30.1	5.2	34.9	5.9	26.4	5.0	81.2	151.0	1.0	2.0
	下旬	26.1	3.4	30.3	3.7	22.8	3.7	42.1	88.0	53.5	89.0
10月	上旬	22.6	1.5	26.2	1.1	19.6	2.2	43.6	87.0	56.0	124.0
	中旬	22.4	3.2	26.7	3.3	18.4	3.2	63.6	116.0	3.5	10.0
	下旬	20.1	3.1	23.7	2.4	16.9	3.9	32.1	54.0	24.5	64.0
11月	上旬	16.7	1.5	20.6	1.1	13.0	2.0	51.2	98.0	48.5	272.0
	中旬	15.7	2.5	19.1	1.8	12.5	3.3	44.0	95.0	3.0	14.0
	下旬	11.5	0.1	15.9	0.4	7.6	0.5	50.5	108.0	22.5	142.0
12月	上旬	10.1	0.6	14.6	1.0	6.0	0.6	57.9	121.0	1.0	6.0
	中旬	7.4	-0.5	11.3	-0.4	3.9	-0.2	40.3	92.0	0.0	0.0
	下旬	7.3	0.1	11.3	0.2	3.5	0.2	52.9	104.0	1.0	6.0
1月	上旬	5.4	-1.0	9.3	-1.1	1.8	-0.7	59.5	123.0	16.0	178.0
	中旬	6.0	0.1	10.2	0.6	1.7	-0.5	59.6	134.0	6.0	41.0
	下旬	6.7	1.3	10.9	1.7	3.1	1.4	72.1	149.0	0.5	3.0
2月	上旬	3.5	-2.0	7.7	-2.0	0.3	-1.3	47.5	98.0	26.5	237.0
	中旬	5.6	-0.7	10.4	-0.1	1.0	-1.2	69.9	137.0	2.5	14.0
	下旬	6.2	-1.0	10.5	-1.1	2.1	-0.8	58.4	134.0	0.5	3.0
3月	上旬	8.0	-0.2	11.7	-0.9	4.7	0.7	37.8	74.0	29.5	121.0
	中旬	8.7	-0.6	12.8	-1.4	5.2	0.6	42.2	72.0	28.5	108.0
	下旬	14.8	4.1	20.0	4.5	10.1	4.0	80.6	124.0	15.0	49.0

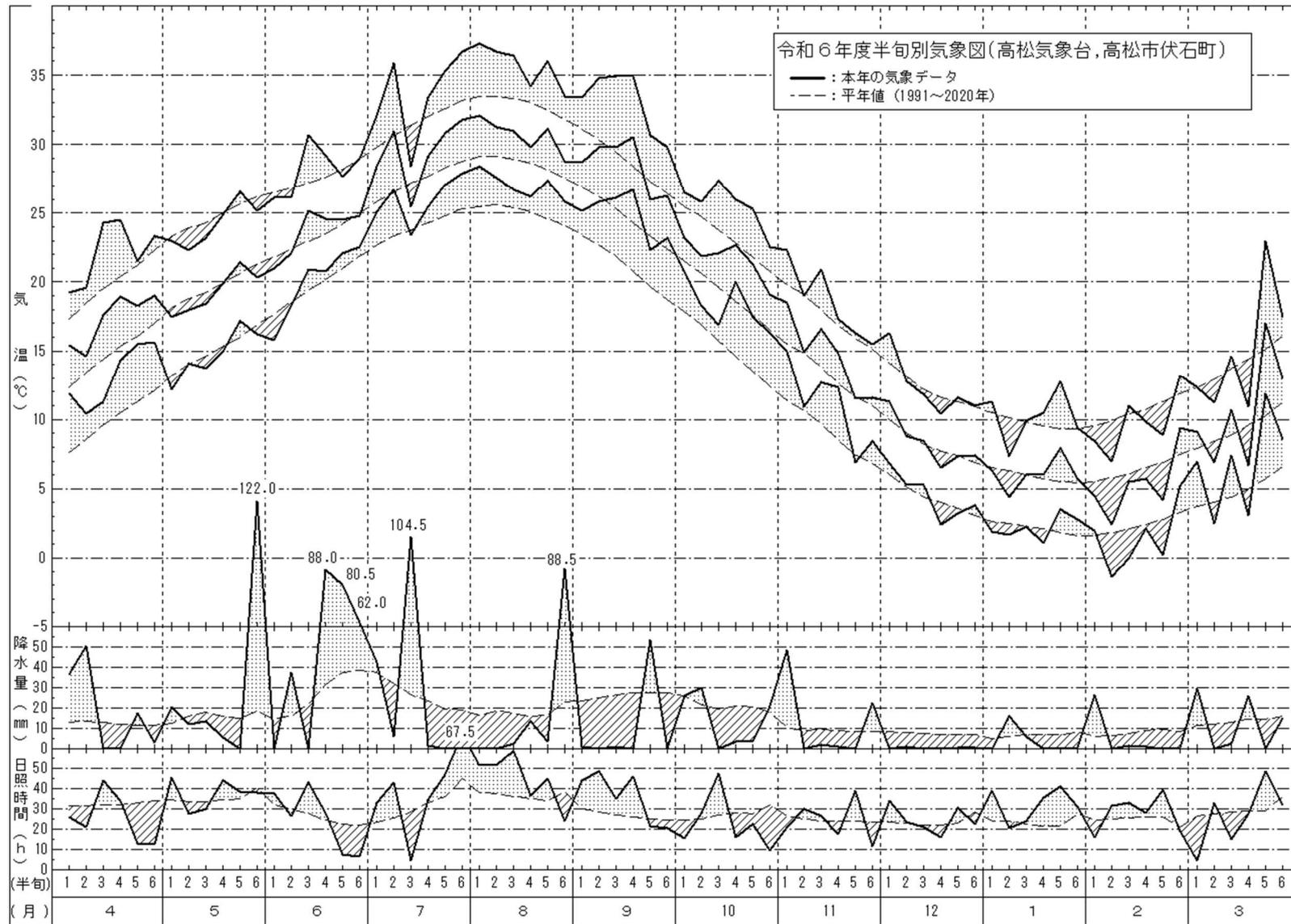
資料: 高松地方気象台観測値

<滝宮：2024年4月～2025年3月>

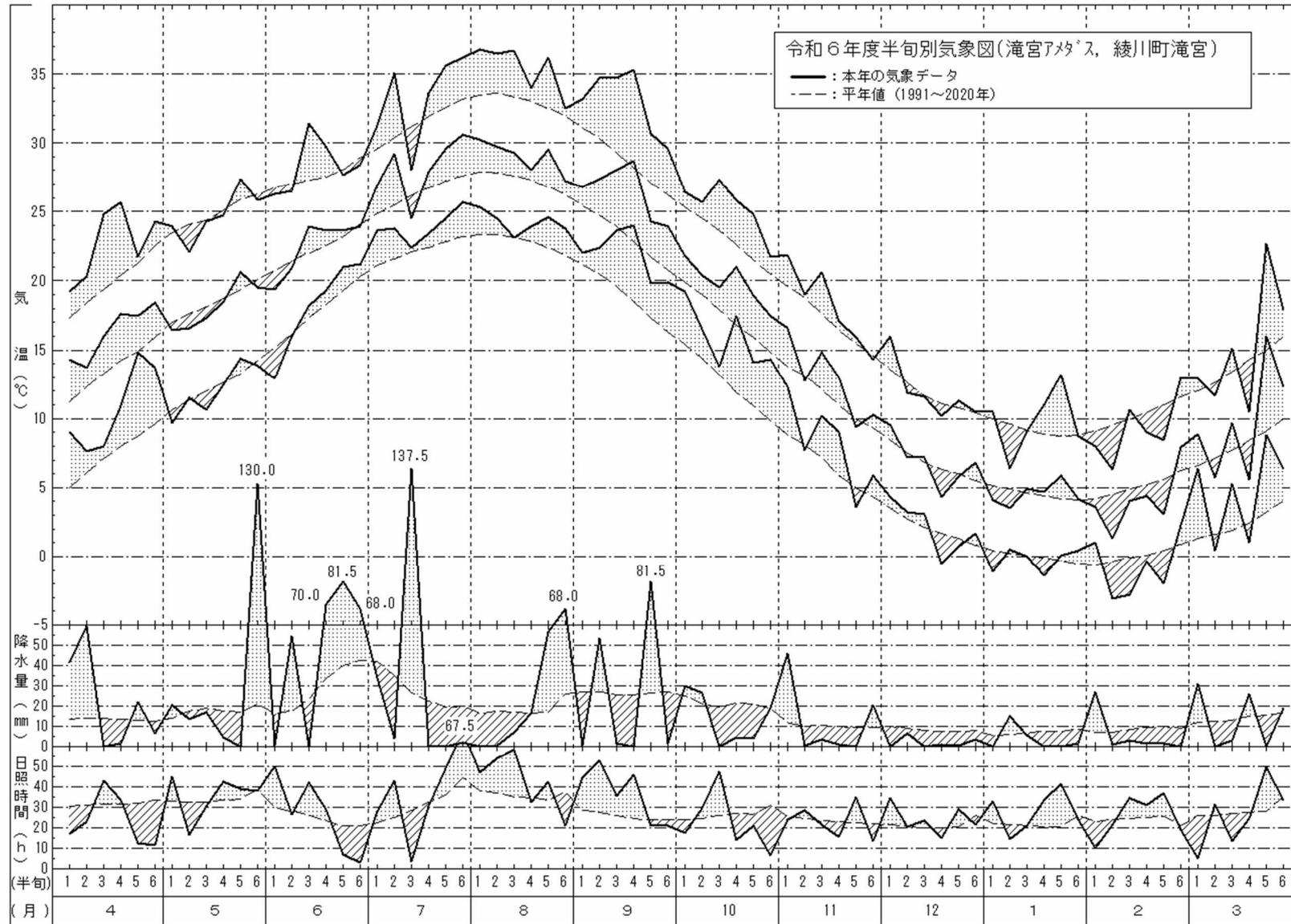
		平均気温(°C)		最高気温(°C)		最低気温(°C)		日照時間(h)		降水量の合計(mm)	
		本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年比(%)	本年	平年比(%)
4月	上旬	14.0	2.3	19.8	1.8	8.3	2.8	40.0	65.0	101.0	373.0
	中旬	16.8	3.1	25.2	5.3	9.4	1.8	76.6	122.0	1.5	5.0
	下旬	17.9	2.6	23.0	1.2	14.2	5.3	23.7	36.0	28.5	116.0
5月	上旬	16.5	-1.1	23.0	-1.1	10.6	-0.8	72.5	112.0	34.0	112.0
	中旬	17.9	-0.4	24.5	-0.1	11.6	-0.6	72.9	113.0	21.5	56.0
	下旬	20.0	0.2	26.5	0.3	14.1	0.3	76.8	105.0	130.0	306.0
6月	上旬	20.1	-0.9	26.4	-0.5	14.5	-1.1	76.3	129.0	55.0	207.0
	中旬	23.8	1.5	30.5	3.0	18.8	0.9	71.6	138.0	70.0	118.0
	下旬	23.8	0.2	28.1	-0.2	21.1	1.2	9.9	26.0	149.5	191.0
7月	上旬	28.2	3.0	33.4	3.4	23.8	2.5	71.2	148.0	38.0	45.0
	中旬	26.2	-0.2	30.8	-0.8	22.9	0.6	34.3	57.0	138.0	281.0
	下旬	30.2	2.7	35.9	2.9	25.1	2.0	116.3	142.0	2.0	6.0
8月	上旬	29.9	2.0	36.7	3.0	24.9	1.5	100.8	133.0	0.5	1.0
	中旬	28.6	1.1	35.4	2.2	23.5	0.5	91.0	131.0	23.5	87.0
	下旬	28.2	1.7	34.2	2.0	24.2	2.1	63.8	89.0	124.5	318.0
9月	上旬	27.1	2.0	33.9	3.3	22.2	1.3	97.8	176.0	54.0	89.0
	中旬	28.4	4.9	35.0	6.1	23.8	4.6	81.5	159.0	1.5	3.0
	下旬	24.1	3.0	30.1	3.7	19.9	3.2	41.9	91.0	83.0	143.0
10月	上旬	21.1	1.6	26.1	1.2	17.9	3.0	46.8	96.0	56.5	130.0
	中旬	20.3	2.9	26.6	3.4	15.7	3.2	61.4	115.0	4.5	12.0
	下旬	18.1	2.8	23.1	2.2	14.2	3.8	27.7	49.0	23.0	59.0
11月	上旬	14.7	1.2	20.5	1.2	10.0	1.6	52.6	103.0	46.5	222.0
	中旬	13.9	2.3	18.9	2.0	9.6	3.0	36.8	81.0	4.5	19.0
	下旬	9.9	0.2	15.1	0.0	4.8	0.2	48.2	108.0	20.5	114.0
12月	上旬	8.4	0.6	14.0	0.9	3.8	0.8	55.4	126.0	6.5	35.0
	中旬	5.8	-0.7	10.9	-0.3	1.3	-0.5	38.7	98.0	1.0	7.0
	下旬	6.1	0.4	10.8	0.2	1.2	0.1	50.6	111.0	4.0	21.0
1月	上旬	3.8	-1.2	8.4	-1.5	-0.3	-0.5	47.8	108.0	15.0	161.0
	中旬	4.8	0.3	10.1	1.0	-0.7	-0.7	54.2	131.0	5.5	36.0
	下旬	4.9	0.8	10.8	2.2	0.3	0.6	65.3	141.0	1.5	9.0
2月	上旬	2.4	-1.8	7.1	-2.1	-1.1	-0.5	31.5	68.0	28.0	217.0
	中旬	4.2	-0.8	9.8	-0.3	-1.6	-1.7	65.9	137.0	4.5	25.0
	下旬	4.9	-0.9	10.1	-1.2	-0.4	-0.8	55.8	127.0	1.5	9.0
3月	上旬	7.3	0.3	12.3	0.1	3.4	1.7	36.6	74.0	31.0	123.0
	中旬	7.7	-0.4	12.8	-1.2	3.1	1.1	38.1	69.0	29.0	104.0
	下旬	13.9	4.4	20.1	4.7	7.5	3.9	82.6	132.0	19.0	59.0

資料：滝宮アメダス観測値

3) 半旬別気象図 【高松市伏石町：2024年4月～2025年3月】



半旬別気象図 【綾川町滝宮：2024年4月～2025年3月】



## VI 参考資料(試験成績の概要)

単年度試験研究成績 (2025 年 1 月作成)

---

課 題 名 : イネカメムシの県内発生状況調査

担当部署名 : 農業試験場病害虫防除所

担 当 者 名 : 鐘江保忠、井之川育篤

協力分担 : 小豆農業改良普及センター、東讃農業改良普及センター、中讃農業改良普及センター、西讃農業改良普及センター

予算(期間) : 特殊病害虫緊急防除対策事業 (2024 年度)

---

### 1. 目的

令和 5 年度に、出穂期から傾穂期の短期水稻において本県におけるイネカメムシの発生状況を調査したところであるが、本年度は令和 5 年度に未調査であった小豆地域を含め、早期水稻の出穂期から乳熟期における発生状況を把握することとした。

### 2. 方法

調査地点 : 小豆地域 3 地点、東讃地域 7 地点、中讃地域 8 地点、西讃地域 5 地点

調査時期 : 7 月 19 日 (出穂期頃) から 24 日 (乳熟期頃)

調査方法 : すくい取り調査 : 圃場内で捕虫網を用いてのすくい取り調査 (20 回振り×3 箇所) によりイネカメムシほか大型斑点米カメムシの捕獲頭数を計数した。

### 3. 結果の概要

出穂期から乳熟期の早期水稻におけるイネカメムシの発生は、小豆地域で 3 地点中 3 地点、東讃地域で 7 地点中 7 地点、中讃地域で 8 地点中 7 地点、西讃地区で 5 地点中 2 地点において確認された。中山間部・平野部に関わらず県内全域に分布していることが示された。また、この時期にクモヘリカメムシ及びホソハリカメムシもイネカメムシと同程度に圃場内で発生していることが分かった。

表 早期水稻(出穂期～乳熟期)におけるイネカメムシ及びその他大型斑点米カメムシの発生状況

調査地点	イネカメムシ		クモヘリカメムシ		ホソハリカメムシ		ミナミアオカメムシ		シラホシカメムシ	
	成虫	幼虫	成虫	幼虫	成虫	幼虫	成虫	幼虫	成虫	幼虫
土庄町肥土山	5	0	0	0	16	0	0	0	0	0
小豆島町草壁本町	51	0	67	0	4	0	2	0	0	0
小豆島町安田	2	0	10	0	4	0	0	0	0	0
東かがわ市小海	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0
東かがわ市東山	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0
東かがわ市水主	1	0	1	1	2	0	0	0	0	0
三木町田中	27	5	9	0	2	0	0	0	0	0
高松市香川町安原下	5	2	7	1	1	0	2	0	2	0
高松市香南町西庄	3	4	2	0	7	0	0	2	0	0
高松市牟礼町原	2	0	5	0	4	1	2	0	1	0
綾川町畑田	15	2	1	0	1	0	1	0	0	0
綾川町西分	0	0	3	0	1	0	0	0	0	0
綾歌町栗熊東	0	1	0	0	4	0	1	0	0	0
綾歌町栗熊東	35	4	15	5	5	0	1	0	0	0
多度津町青木	3	0	0	0	1	0	3	0	0	0
善通寺市大麻町	1	0	3	0	1	0	0	0	0	0
まんのう町川東	2	0	7	2	3	0	2	0	0	0
まんのう町炭所西	0	1	3	1	5	0	0	0	0	0
三豊市三野町吉津甲	30	1	0	0	1	0	2	1	1	0
三豊市高瀬町下勝間	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0
三豊市山本町河内	0	0	1	0	2	0	0	0	1	0
三豊市財田町財田上	1	5	28	4	11	0	0	0	1	0
観音寺市大野原町花稲	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

課 題 名：イネカメムシの防除適期確認試験 (令和 6 年度)

担当部署名：農業試験場病害虫防除所

担 当 者 名：鐘江保忠、井之川育篤

協 力 分 担：東讃農業改良普及センター

予算(期間)：特殊病害虫緊急防除対策事業 (2024 年度)

### 1. 目的

イネカメムシの防除対策として令和 5 年度に粒剤による防除適期を確認したところであるが、本年度は本虫の液剤散布による防除適期を確認することとした。

### 2. 方法

調査地点：東かがわ市水主

耕種概要：品種：あきさかり 移植日：2024 年 6 月 4 日

調査時期：出穂 2 日前 (8 月 6 日) から収穫直前 (9 月 11 日) まで

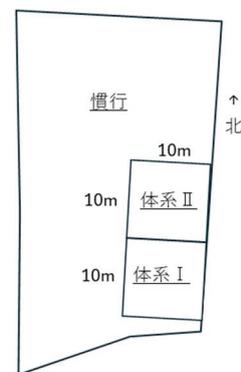
試験区：農薬希釈液を動力噴霧器で散布する方法 (以降、液剤散布という。) で、出穂前、出穂後のいずれかに 2 回散布する区を下表のとおり 3 区設けた。

体系区 I は、斑点米カメムシの防除適期とされる出穂期より 2 日早めた区、体系区 II は、出穂期より遅くした区とした。2 回目散布は、体系区 I 及び慣行防除区では 1 回目散布の 2 週間後、体系区 II は 1 週間後とした。散布液量は、10 a あたり 100 ㍓とした。

調査方法：約 7 日間隔で捕虫網を用いてすくい取り (各区 20 回振り×2 箇所) を行い、イネカメムシおよびその他の斑点米カメムシ類を成虫・幼虫ごとに計数した。捕獲虫は計数終了後に捕獲した区に放した。

表. イネカメムシ試験区分け

	散布時期・散布薬剤	
	1 回目防除	2 回目防除
体系区 I	出穂 2 日前 スタークル顆粒水溶剤 2,000 倍 ダブルカットバリダフロアブル 1,000 倍<殺菌剤>	出穂 12 日後 スタークル顆粒水溶剤 2,000 倍
体系区 II	出穂 12 日後 スタークル顆粒水溶剤 2,000 倍 ダブルカットバリダフロアブル 1,000 倍<殺菌剤>	出穂 19 日後 スタークル顆粒水溶剤 2,000 倍
慣行防除区	出穂 5 日後 スタークル顆粒水溶剤 2,000 倍 ダブルカットバリダフロアブル 1,000 倍<殺菌剤>	出穂 19 日後 スタークル顆粒水溶剤 2,000 倍



### 3. 結果の概要

#### 1) 発生状況

イネカメムシ：8 月 6 日 (出穂 2 日前、薬剤散布前) には、成虫・幼虫とも発生が認められなかったが、次の調査の 8 月 13 日 (出穂 5 日後) に成虫が多数認められ、また、殺虫剤を散布していなかった慣行区で幼虫が 3 頭捕獲されたことから、出穂開始に合わせて成虫が圃場に侵入、産卵を開始したものと考えられた。(図 2)

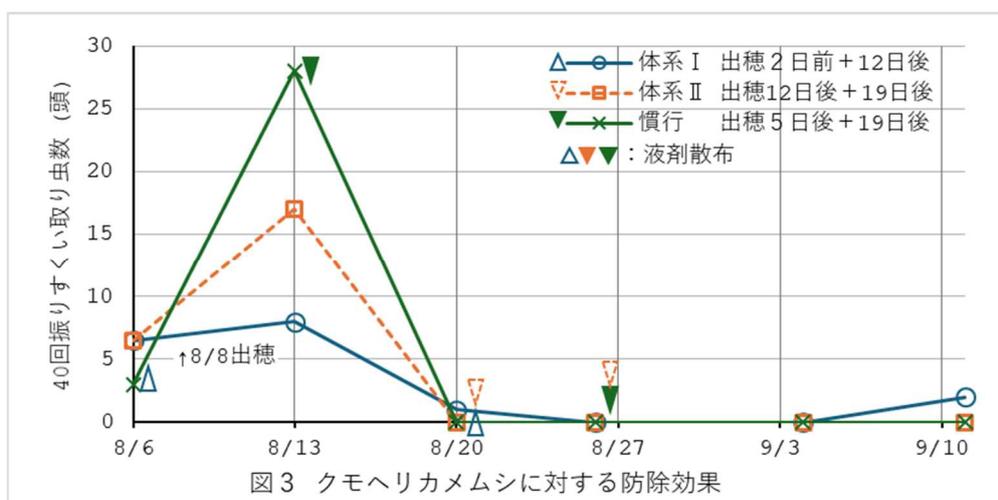
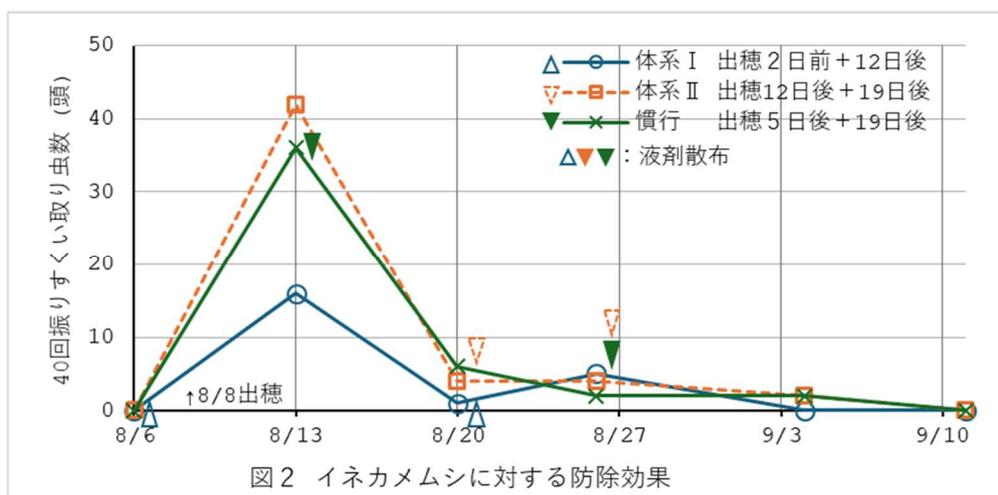
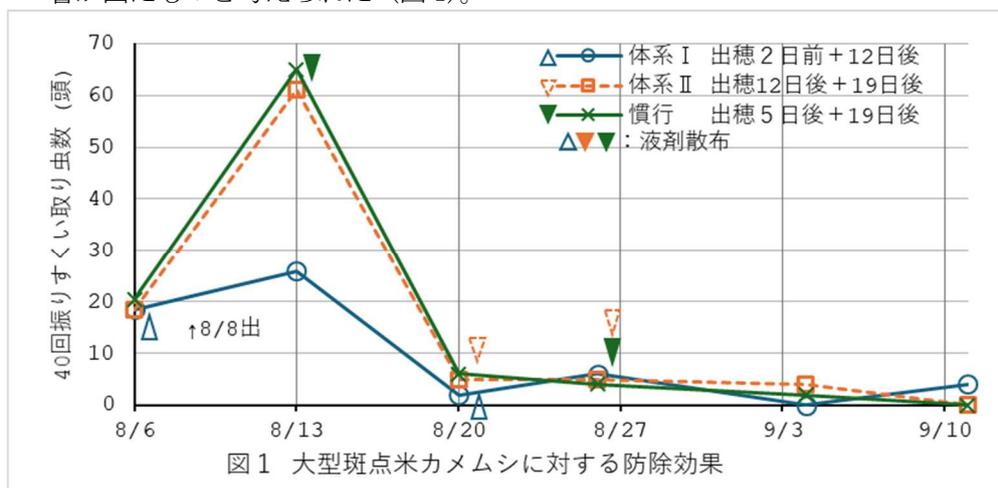
クモヘリカメムシ：イネカメムシより早く、8 月 6 日 (出穂 2 日前) に既に圃場内に成虫の発生が認められた。(図 3)

その他の斑点米カメムシ：ホソハリカメムシ、ミナミアオカメムシ、アカスジカスミカメが断続的に少数認められた。(図表無し)

## 2) 薬剤散布による斑点米カメムシ類に対する防除効果

1回目散布を8月6日(出穂2日前)にした体系区Iにおける捕獲虫数が最も少なく、遅い散布に比べてより適期であると考えられた(図1)。ただし、イネカメムシは散布時点において、まだ発生していなかったことから、防除時期としてはやや早かったと考えられた。

体系区IIにおいては1回目散布までに虫数が減少したが、面積の広い慣行区における減少の影響が出たものと考えられた(図1)。



-----  
課 題 名：早期水稻二番穂における斑点米カメムシ類の発生活長調査

担当部署名：農業試験場病害虫防除所

担当者名：井之川育篤、鐘江保忠

協力分担：無し

予算(期間)：特殊病害虫緊急防除対策事業 (2024 年度)  
-----

## 1. 目的

近年、気象については夏以降も高温で推移しているため早期水稻の二番穂（ひこばえ）の生育が旺盛であるが、その二番穂が栄養源となる得る斑点米カメムシ類が秋以降も二番穂で確認されている。

そこで早期水稻圃場における二番穂上での斑点米カメムシ類の発生活長及び籾の吸汁程度を把握し、次年度の発生及び加害に与える影響を予測するための基礎資料とする。

## 2. 方法

### 1) 発生活長調査

(1) 調査地点：綾川町内 3 地区（陶、畑田、山田）の早期水稻栽培圃場より各 3 か所の計 9 圃場

(2) 調査時期：各圃場とも二番穂が確認された時期から約 7 日間隔で調査を行った。

(3) 調査方法：捕虫網を用いて各圃場 20 回振り×2 か所ですくい取り調査を行った。捕獲虫（大型カメムシ）はその場で成虫・幼虫ごとに個体数を計数した。  
なお、小型カメムシは調査対象から除いた。

### 2) 吸汁痕籾数調査

(1) 調査地点：上記調査圃場のうち各地区 1 か所の計 3 圃場

(2) 調査時期：斑点米カメムシ類の発生を認めなくなった時期以降に調査

(3) 調査方法：各圃場 200 穂について無作為に抜き取り、0.02%濃度の酸性フクシン水溶液に 30 分浸し、肉眼及びルーペ等にて吸汁痕の有無を調査し、吸汁痕籾率を算出した。

## 3. 結果の概要

### 1) 発生活長調査

斑点米カメムシ類の発生は、10 月 22 日の調査開始をピークに 12 月 9 日まで確認された。(図 1)

10 月 22 日調査では、9 圃場のうちイネカメムシ成虫が 2 圃場、ミナミアオカメムシ成虫が 6 圃場、同幼虫が 3 圃場、ホソハリカメムシ成虫が 2 圃場、クモヘリカメムシ成虫が 1 圃場で確認された。(表 1)

同調査以降は捕殺数が多かった圃場から各地区 1 か所に絞り調査した。

ミナミアオカメムシについては、斑点米カメムシ類の中では最も多く、12 月まで確認され、成虫よりも幼虫が多く確認された。(表 1～8, 図 2)

イネカメムシについては、11 月 12 日調査までは確認（陶-3）されたが、以降は確認されなかった。(表 1～8)

ホソハリカメムシについては、10 月 22 日調査以降は確認されなかった。(表 1～8)

クモヘリカメムシについては、10 月 22 日、10 月 29 日に確認（山田-3）後、12 月 2 日調査において畑田-3 において成虫が 1 頭確認された。(表 1～8)

ミナミアオカメムシ以外の斑点米カメムシ類は成虫のみ確認された。(表 1～8)

2) 吸汁痕粒数調査

吸汁痕粒率は、各地区ともに2%台であり、うち基部付近の同率は0.2%程度と側部・頂部付近の同率と比べるとその1%程度であった。(表9)

発生穂率は、51.5~55.5%で山田地区が最も高く、一穂当粒数が少ないほど高い傾向であった。(表9)

4. 主要成果の具体的な数字

表1 斑点米カメムシ類発生消長調査(10月22日)

地区	イネカメムシ		ミナミアオカメムシ		ホソハリカメムシ		クモヘリカメムシ	
	A	L	A	L	A	L	A	L
陶-1	0	0	1	0	0	0	0	0
陶-2	0	0	1	0	0	0	0	0
陶-3	0	0	8	12	0	0	0	0
畑田-1	0	0	0	0	0	0	0	0
畑田-2	0	0	0	0	0	0	0	0
畑田-3	0	0	5	0	0	0	0	0
山田-1	1	0	2	4	1	0	0	0
山田-2	0	0	0	0	0	0	1	0
山田-3	5	0	2	6	2	0	0	0
発生ほ場率	22.2	0	66.7	33.3	22.2	0	11.1	0

※1:20回振り×2反復の計

※2:小型カメムシは調査から外した

表2 斑点米カメムシ類発生消長調査(10月29日)

地区	イネカメムシ		ミナミアオカメムシ		ホソハリカメムシ		クモヘリカメムシ	
	A	L	A	L	A	L	A	L
陶-3	0	0	3	10	0	0	0	0
畑田-3	0	0	5	0	0	0	0	0
山田-3	1	0	1	6	0	0	1	0

表3 斑点米カメムシ類発生消長調査(11月6日)

地区	イネカメムシ		ミナミアオカメムシ		ホソハリカメムシ		クモヘリカメムシ	
	A	L	A	L	A	L	A	L
陶-3	0	0	0	10	0	0	0	0
畑田-3	0	0	0	6	0	0	0	0
山田-3	0	0	0	1	0	0	0	0

図1 斑点米カメムシ類発生消長の推移(9圃場計)

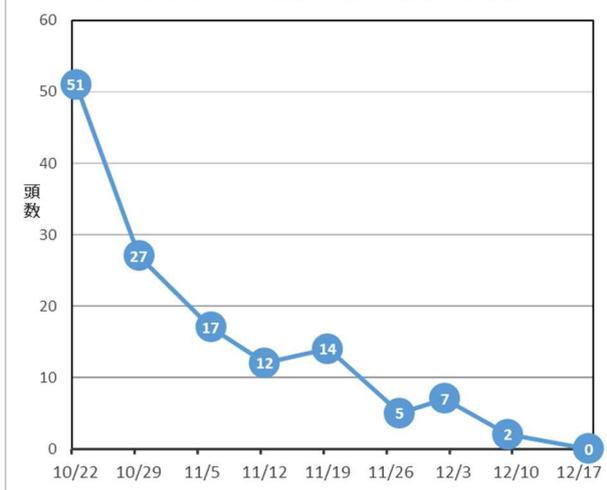


表4 斑点米カメムシ類発生消長調査(11月12日)

地区	イネカメムシ		ミナミアオカメムシ		ホソハリカメムシ		クモヘリカメムシ	
	A	L	A	L	A	L	A	L
陶-3	1	0	0	5	0	0	0	0
畑田-3	0	0	1	2	0	0	0	0
山田-3	0	0	0	2	0	0	0	0

表5 斑点米カメムシ類発生消長調査(11月19日)

地区	イネカメムシ		ミナミアオカメムシ		ホソハリカメムシ		クモヘリカメムシ	
	A	L	A	L	A	L	A	L
陶-3	0	0	1	12	0	0	0	0
畑田-3	0	0	0	1	0	0	0	0
山田-3	0	0	0	0	0	0	0	0

表6 斑点米カメムシ類発生消長調査(11月27日)

地区	イネカメムシ		ミナミアオカメムシ		ホソハリカメムシ		クモヘリカメムシ	
	A	L	A	L	A	L	A	L
陶-3	0	0	1	1	0	0	0	0
畑田-3	0	0	1	1	0	0	0	0
山田-3	0	0	0	1	0	0	0	0

表7 斑点米カメムシ類発生消長調査(12月2日)

地区	イネカメムシ		ミナミアオカメムシ		ホソハリカメムシ		クモヘリカメムシ	
	A	L	A	L	A	L	A	L
陶-3	0	0	1	1	0	0	0	0
畑田-3	0	0	1	1	0	0	1	0
山田-3	0	0	1	1	0	0	0	0

表8 斑点米カメムシ類発生消長調査(12月9日)

地区	イネカメムシ		ミナミアオカメムシ		ホソハリカメムシ		クモヘリカメムシ	
	A	L	A	L	A	L	A	L
陶-3	0	0	0	1	0	0	0	0
畑田-3	0	0	0	1	0	0	0	0
山田-3	0	0	0	0	0	0	0	0

図2 各位地区別ミナミアオカメムシの発生消長の推移

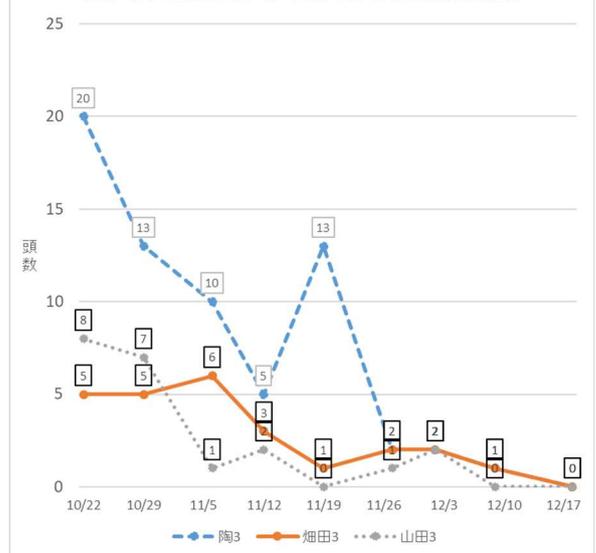


表9 各地区別水稻二番穂における吸汁痕粒数

地区	供試粒数	吸汁痕粒数(%)			発生穂率(%)	1穂当粒数
		基部	側部・頂部	計		
陶	9,561	23 (0.24)	191 (2.00)	214 (2.24)	51.5	47.8
畑田	8,011	12 (0.15)	216 (2.70)	228 (2.85)	52.0	40.1
山田	7,580	15 (0.20)	190 (2.51)	205 (2.71)	55.5	37.9

※括弧書きは供試粒数に対する率

-----  
課 題 名 : アボカド果実を加害するカメムシ類の特定

担当部署名 : 香川県農業試験場病虫害防除所

担当者名 : 小野壮一郎、長尾洋輝

協力分担 : 西讃農業改良普及センター、府中果樹研究所

予算(期間) : 令和6年度  
-----

## 1. 目的

近年、主としてカンキツ産地において、新たな品目としてアボカドが注目され、栽培されているが、現地栽培園地において、カメムシ類の加害と疑われる被害が見られるようになった。現在、アボカドで使用できる農薬は、果樹類で登録を有する農薬が主で卓効が期待できるものがない状況である。そこで、アボカド果実を加害するカメムシ類の種類や加害時期を特定し、マイナー作物登録促進を図るための資料とする。

## 2. 方法

### 1) 発生種、発生時期、被害状況の確認(病虫害防除所、西讃普及センター)

(1) 調査時期 : 令和6年4月～5月 (開花期～幼果期)

(2) 調査地点 : 現地栽培園地(三豊市財田町) 1ほ場

(3) 調査方法 : 調査ほ場内での見取り調査並びに発生したカメムシ類を捕獲後に種の特定を行った。

### 2) 放飼による加害試験 (病虫害防除所、府中果樹研究所)

(1) 試験期間 : 令和6年6月～令和7年1月 (幼果期～収穫期)

(2) 調査圃場 : 府中果樹研究所ほ場

(3) 供試個体群 : 現地栽培園地 (三豊市財田町) から捕獲した成虫を飼育し、得られた成虫を用いた。府中果樹研究所及び農業試験場においてチャバネカメムシの集合フェロモンで誘引された成虫も併せて用いた。

(4) 調査品種 : 「ベーコン」10年生

(5) 試験方法 : 6月17日 (幼果期 : 生理落果終了後) に1果あたり2～4頭のカメムシを放飼し、果実の上から捕虫網用のネットもしくは水切りネットで被覆した。試験区はカメムシ放飼区 (成虫5種類 : ツヤアオカメムシ、チャバネアオカメムシ、クサギカメムシ、ホソヘリカメムシ、ハリカメムシ)、有傷区 (カミソリ、針による)、無処理区とした。なお、それぞれの区の供試果数は表2に示した。

(6) 調査方法 : 全区の果実を生理落果時点または収穫期に回収し、カメムシ吸汁痕を目視、酸性フクシン処理 (0.1%溶液に果実を1分間浸漬) により確認した。

## 3. 結果の概要

### 1) 発生種、発生時期、被害状況の確認

(1) アボカド現地栽培園地での開花期から幼果期におけるカメムシ類は、12種 (うち果樹カメムシ類はチャバネアオカメムシ、クサギカメムシ、ツヤアオカメムシの3種) が確認された (表1)。

(2) 果実表面へのカメムシ被害は判然としなかった。

### 2) 放飼による加害試験

(1) 樹上果実へのカメムシ成虫放飼の結果、チャバネアオカメムシ、クサギカメムシ、ホソヘリカメムシ、ハリカメムシで果実への吸汁痕が確認された。(表2)。

(2) 有傷区は収穫までに生理落果したため、有傷処理による影響は判然としなかった (表2)。

4. 主要成果の具体的な数字

表1 アボカド栽培園地における開花期から幼果期に発生したカメムシ類の種類 (2024年)

捕獲場所	捕獲日	生育ステージ	カメムシ種類	捕獲頭数	備考	
ハウス	4月3~4日	開花期	クサギカメムシ	8		
			チャバネカメムシ	1		
			ツヤアオカメムシ	1		
	4月7日		クサギカメムシ	10		
			チャバネアオカメムシ	2		
			ミナミアオカメムシ	1		
			ハリカメムシ	1		
	4月17日		ツヤアオカメムシ	1		
	5月21日		幼果期	クサギカメムシ	6	
				チャバネアオカメムシ	22	
				ツヤアオカメムシ	1	
	5月29日			クサギカメムシ	1	
チャバネアオカメムシ		14				
ホソヘリカメムシ		1				
ハリカメムシ		5				
露地	4月5日	開花期		クサギカメムシ	1	
	4月8日			ヒメジュウジナガカメムシ	7	花に群がる
	4月18日			ホソヘリカメムシ	6	
	4月18日			マルカメムシ	11	花に群がる
	4月30日			チャバネアオカメムシ	2	花に群がる (満開期)
			ハリカメムシ	4		
			ホシハラビロヘリカメムシ	1		
			ホソハリカメムシ	2		
			ホソヘリカメムシ	4		
	5月25日		幼果期	キマダラカメムシ	1	
	5月29日			アカヒメヘリカメムシ	3	
ハリカメムシ	1					

※現地栽培園地は異なる品種が混在

表2 アボカド果実へのカメムシ放飼等による吸汁痕発生状況

試験区	放飼成虫の種類 (有傷区:傷付け器具)	果数	回収日	調査時の平均果形		吸汁痕 確認果数	確認果毎の 吸汁痕数
				縦径mm	横径mm		
カメムシ 放飼区	ツヤアオカメムシ	6	2024年6月27日	9.2	6.3	-	-
		1	2024年7月16日	19.0	10.0	0	0
	チャバネアオカメムシ	9	2024年6月27日	10.4	7.1	1	6
		1	2024年7月16日	10.0	7.0	0	0
	クサギカメムシ	14	2024年6月27日	8.4	6.6	-	-
		1	2024年7月16日	8.0	6.0	1	2
		1	2025年1月16日	72.8	59.8	0	0
	ホソヘリカメムシ	4	2024年6月27日	9.0	6.0	-	-
		2	2024年7月16日	23.0	20.0	2	8,31
		1	2024年9月20日	27.0	17.0	0	0
		1	2025年1月16日	78.9	65.2	0	0
	ハリカメムシ	2	2024年6月27日	14.0	8.0	-	-
		2	2024年7月16日	14.0	9.0	1	1
	有傷区	カミソリ	2	2024年6月27日	7.5	3.5	-
1			2024年7月16日	7.0	3.0	-	-
針		1	2024年6月27日	5.0	3.0	-	-
		2	2024年7月16日	16.0	11.5	-	-
無処理区	—	5	2025年1月16日	76.8	61.5	0	0

※果実へのカメムシ成虫放飼: 2024年6月17日、収穫日: 2025年1月16日

技術課題名 キウイフルーツのカイガラムシ類に対する新たな防除体系の確立

課題の分類 現地組み立て

担当者(担当機関) : 病害虫防除所

1 課題を取り上げた理由

キウイフルーツでは、クワシロカイガラムシの防除を5月と7月に実施していたが、スプラサイド水和剤の製造中止により、他剤への切り替えを余儀なくされている。スプラサイド水和剤は、果樹カイガラムシ類の幅広い生育ステージに卓効を示すが、代替剤は、幼虫期にのみ効果を示す剤であることから、今後は幼虫の発生時期やピークを把握することがより重要となった。このため、防除時期の変更や将来的な発生予察のための基礎データを収集する必要があることから、現地ほ場において発生消長を把握するとともに新たな防除体系の確立を図る

2 実施課題項目と年次計画

調査期間：令和5年～7年

調査・研究の細目課題	研究室施年度			役割分担など 具体的な担当・機関名
	5	6	7	
1. キウイフルーツ栽培園地で発生するカイガラムシ類の発生消長の把握				病害虫防除所(現地調査、データ解析) 農試府中(現地調査、研究所内調査) 東讃、中讃、西讃普及センター (現地調査、自記温度計データ回収)
(1) 発生消長の調査	○	○	○	
(2) 発生調査における有効なモニタリング手法の検討	○			
2. 防除時期の検討、実証		○	○	農経課(現地調査)

3 既往の成果

キウイフルーツ栽培園地で、令和5年2～3月に枝に寄生しているカイガラムシを枝ごと持ち帰り、実体顕微鏡下で種を調査したところ、確認されたカイガラムシ類は、全てクワシロカイガラムシであった(3市計14園地)。

- ・令和5年度におけるクワシロカイガラムシ第1世代幼虫のふ化最盛期は、4月下旬～5月上旬頃であると考えられた。
- ・令和5年度における JPPNET によるシミュレーション予測日と実際の発生時期はおおむね一致していた。
- ・発生調査における有効なモニタリング手法として、シーリング剤を利用したクワシロカイガラムシの誘殺は適していなかった。

4 当該年度の調査・研究実績

1) 発生消長の調査

(1) 調査ほ場：現地栽培園地(県内定点ほ場6カ所)、府中果樹研究所内

(2) 調査期間：令和5年4月下旬～11月末、月2回(5、7、9月は重点的に3日前後の間隔で実施)

(3) 調査方法

- ・発生園地を定点ほ場とし、予め設定した調査枝において生育ステージ別寄生虫数を調査した。
- ・自記温度計設置により毎正時の気温データを収集した。(月末1回：普及センター)

2) 防除時期の検討、実証(病害虫防除所、普及センター)

- (1) 試験期間：令和6年4月～令和6年6月、9月
- (2) 調査地点：現地栽培園地(高松市、善通寺市 2か所)
- (3) 供試薬剤：スルホキサフロル水和剤(トランスフォームフロアブル)1000倍  
殺菌剤としてさぬきゴールドはイプロジオン水和剤(ロブラール水和剤)1500倍を、さぬきエンジェルスイートはチオファネートメチル水和剤(トップジンM水和剤)1000倍を混用して散布した。
- (4) 耕種概要：さぬきゴールド15年生、さぬきエンジェルスイート12年生とし、肥培管理等の一般管理は慣行に準じた。
- (5) 区制：1区半樹(樹全体散布)4反復  
4月下旬散布区、5月上旬散布区、5月中旬散布区
- (6) 処理方法：薬剤散布は背負式バッテリー噴霧器を用い、4月下旬、5月上旬、5月中旬に実施した。
- (7) 調査方法：散布直前、散布1週間後、2週間後、3週間後に1樹あたり新梢30か所の見取り調査を行い、下記の基準に基づき発生状況を達観で調査した。
- 寄生程度 甚：101頭以上/新梢  
多：51～100頭/新梢  
中：11～50頭/新梢  
少：1～10頭/新梢  
無：0頭/新梢
- (被害果実調査)9月17日に各区30果実の見取り調査を行い、カイガラムシの寄生果実数を調査した。

## 5 結果及び考察

### 1) 発生消長の調査

第1世代ふ化幼虫は4月下旬からふ化が確認され、5月中旬頃まで発生が確認された。府中果樹研究所におけるふ化最盛期は4月29日であり(別紙1参照)、香川県内においては4月下旬から5月上旬頃であると考えられた。ふ化最盛期について、JPPNETによるシミュレーションを行った結果、予測日と実際の発生時期はおおむね一致していた。自記温度計による有効積算温度による予測値は、実際の発生と比較して2日～17日程度乖離していた。(表2)

また、府中果樹研究所における第1世代幼虫の発生は、さぬきエンジェルスイートの開花始期とおおむね一致すると考えられるため、さぬきエンジェルスイートの開花時期が防除の指標として利用できる可能性がある(表3)。

第2世代ふ化幼虫については、7月8日～7月16日頃まで確認された。またシミュレーション予測日とおおむね一致した。(表2)

第3世代ふ化幼虫については8月28日～9月9日頃まで確認された(表2)。

### 2) 防除時期の検討、実証

高松市香南町における防除時期別の発生状況は、4月下旬散布区、5月上旬散布区で0.2であり、5月中旬散布区では0.8となり、4月下旬散布、5月上旬散布での発生が低くなった。(表4) 果実被害については、4月下旬散布区では2.5%、5月上旬散布区では3.3%、5月中旬散布区では3.3%となり、4月下旬散布区において低くなった。(表6)

善通寺市吉原町における防除時期別の発生状況は、4月下旬散布区では0、5月上旬散布区では1、5月中旬散布区では2.6となり、4月下旬散布区での発生が低くなった。(表5) 果実被害については、4月下旬散布区では3.3%、5月上旬散布区では3.3%、5月中旬散布区では5.8%となり、4月下旬散布区及び5月中旬散布区において低くなった。(表7)

府中果樹研究所において各薬剤のふ化前散布試験では、プロフェジン水和剤の15日前散布で防除価80近くとなり、高い防除効果を示した。スルホキサフロル水和剤はふ化25日前散布の防除価が91.4と最も高くなり、ふ化に近い散布となるほど防除価が低下する結果となった。(別紙2参照)

以上のことから、シミュレーションによる予測日を予察情報として発信することで防除適期の目安として利用することが可能であると考えられる。また、スルホキサフロル水和剤を幼虫ふ化前の時期である4月下旬に散布することでクワシロカイガラムシによる被害を低減することが可能であると考えられる。さらに、さぬきエンジェルスイート開花始期はクワシロカイガラムシの発生とおおむね一致するため、さぬきエンジェルスイートの開花を確認することで防除適期予測手法になると考えられる。

#### 6 農業者等への波及

防除暦への反映、予察情報による情報提供を予定。

#### 7 残された問題点

年度間における発生時期の確認が必要。

#### 8 具体的データ

表1 各地域におけるクワシロカイガラムシの発生時期(2023)

	第1世代幼虫	第2世代幼虫	第3世代幼虫	おんどり有効積算温度 287日度到達日
高松市中山町	5月1日～5月8日	-	9月1日～9月12日	5月20日
高松市香南町	5月1日～5月8日	7月7日(ふ化確認日)	8月28日～9月14日	5月16日
善通寺市吉原町	4月28日～5月15日	7月10日(ふ化確認日)	8月28頃	5月15日
善通寺市生野町	4月28日～5月15日	-	9月1日頃	5月17日
三豊市仁尾町	5月1日～5月11日	-	-	5月17日
三豊市高瀬町	5月1日～5月11日	7月11日～7月13日	-	5月18日
坂出市府中町	4月26日～5月2日	-	-	5月16日
シミュレーション予測日	5月6日	7月8日	9月12日	
R5防除暦	5月中旬(5/11～5/20)	7月上旬(7/1～7/10)	8月中旬(8/11～8/20)	

表2 各地域におけるクワシロカイガラムシの発生時期(2024)

	第1世代幼虫	第2世代幼虫	第3世代幼虫	おんどり有効積算温度 287日度到達日
高松市中山町	5月7日	-	-	5月10日
高松市香南町	4月26日～5月7日	7月11日～7月18日	9月2日～9月9日	5月9日
善通寺市吉原町	5月6日	7月10日	9月6日	5月12日
善通寺市生野町	5月6日	7月8日	9月5日	5月11日
三豊市仁尾町	4月26日～4月30日	7月9日	-	5月17日
三豊市高瀬町	4月30日	7月9日～7月16日	8月28日～9月6日	5月17日
坂出市府中町	4月29日	7月8日	9月3日～9月7日	5月11日
シミュレーション予測日	<b>5月4日</b>	<b>7月10日</b>	<b>9月25日</b>	-
R6防除暦	5月中旬(5/11～5/20)	7月上旬(7/1～7/10)	8月中旬(8/11～8/20)	

※シミュレーション予測日は高松気象台のデータを使用した

表3 府中におけるキウイフルーツの開花時期

品種	発芽日			開花日(盛)		
	2023	2024	平年値	2023	2024	平年値
香緑	3/25	4/4	3/29	5/15	5/16	5/18
さぬきゴールド	3/24	4/3	3/28	5/6	5/7	5/8
さぬきエンジェル スイート	3/17	3/28	3/23	5/3	5/3	5/6

※開花日(盛)：園地全体の80%が開花した日

表4 高松市香南町における防除時期別発生状況(6月6日調査)

試験区	連制	調査新梢数	甚	多	中	少	無	発生状況
4月下旬散布区 (4月25日散布)	I	30				2	28	1.0
	II	30					30	0
	III	30					30	0
	IV	30					30	0
	平均						0	<b>0.2</b>
5月上旬散布区 (5月2日散布)	I	30					30	0
	II	30				1	29	0.5
	III	30				1	29	0.5
	IV	30					30	0
	平均						0	<b>0.2</b>
5月中旬散布区 (5月16日散布)	I	30				2	28	1.0
	II	30				2	28	1.0
	III	30				1	29	0.5
	IV	-	-	-	-	-	-	-
	平均							<b>0.8</b>

表5 善通寺市吉原町における時期別防除効果(6月6日調査)

試験区	連制	調査新	甚	多	中	少	無	発生状況
4月下旬散布区 (4月25日散布)	I	30				0	30	0
	II	30					30	0
	III	30					30	0
	IV	30					30	0
	平均						0	<b>0</b>
5月上旬散布区 (5月9日散布)	I	30					30	0
	II	30					30	0
	III	30				1	29	3.4
	IV	30					30	0
	平均						0	<b>1</b>
5月中旬散布区 (5月25日散布)	I	30			1	0	29	3.4
	II	30				0	30	0
	III	30				2	28	7.1
	IV	30				0	30	0
	平均							<b>2.6</b>

表6 高松市香南町における散布時期別の被害調査結果

試験区	連制	調査果数	被害果数	被害果率	寄生虫数(頭)
4月下旬散布区 (4月25日散布)	I	30	2	6.7	2
	II	30	1	3.3	1
	III	30	0	0	0
	IV	30	0	0	0
	平均			<b>0.8</b>	<b>2.5</b>
5月上旬散布区 (5月2日散布)	I	30	2	6.7	2
	II	30	0	0	0
	III	30	0	0	0
	IV	30	2	6.7	3
	平均			<b>1</b>	<b>3.3</b>
5月中旬散布区 (5月16日散布)	I	30	1	3.3	1
	II	30	1	3.3	1
	III	30	1	3.3	1
	IV				
	平均			<b>1</b>	<b>3.3</b>

表7 善通寺市吉原町における散布時期別の被害調査結果

試験区	連制	調査果実数	被害果実数	被害果率	寄生虫数
4月下旬散布区 (4月25日散布)	I	30	0	0	0
	II	30	2	6.7	3
	III	30	0	0	0
	IV	30	2	6.7	2
	平均		1	3.3	1.3
5月上旬散布区 (5月9日散布)	I	30	1	3.3	3
	II	30	1	3.3	2
	III	30	0	0	0
	IV	30	2	6.7	15
	平均		1	3.3	5
5月中旬散布区 (5月25日散布)	I	30	2	6.7	2
	II	30	1	3.3	1
	III	30	4	13.3	7
	IV	30	0	0	0
	平均		1.8	5.8	2.5

作物名	イチゴ	県名	香川県	所属	香川県農業試験場病害虫防除所
			担当者	長尾洋輝、北尾美咲、前田京子、森充隆	
調査・研究課題名					
香川県におけるイチゴ炭疽病に対する薬剤感受性検定					

## 1. 目的

イチゴ炭疽病は育苗期を中心に発生し、一度発病すると防除が困難で、多発すると定植苗が不足する深刻な被害を及ぼす病害の一つである。2024年度は防除所への持ち込み件数が多く、生産現場で問題となった。そこで香川県内におけるイチゴ炭疽病菌の各種主要薬剤に対する耐性菌の発生状況を把握し、今後の防除対策の資料とする。

## 2. 方法

## (1) 供試菌株

令和6年5月～9月に県内のイチゴ産地7地点28圃場から、イチゴ炭疽病罹病株から直接またはPDA(クロラムフェニコール添加)培地で分離培養後、単孢子分離した56菌株を供試した。

## (2) 試験方法

## 1) 供試薬剤

表1のとおり。

## 2) 分離菌の前培養

単孢子分離した各菌株をPDA培地で20℃7日間前培養した。

## 3) 検定方法及び判定方法

前培養で形成された菌そうの周縁部を直径4mmコルクボーラーで打ち抜き、各薬剤添加培地に菌糸片を置床後、25℃で3日間培養し、菌糸伸長の有無もしくは菌糸伸長率により判定した。

表1 供試薬剤及び試験方法

有効成分名	商品名	グループ名	FR AC	実用濃 度 (ppm)	培地添加 濃度 (ppm)	検定培 地	判定方法	引用元
ベノミル	ベンレート水 和剤	MBC殺菌剤	1	1000	100	PDA	菌糸伸長の 有無	楠 幹生(1998) 野菜類炭疽病菌. 植物病原菌の薬剤感受性検定マニュアル(日本植物病理学会 殺菌剤耐性菌研究会編). 日本植物防疫協会(東京): pp. 41-43.
ジエトフェンカルブ	ゲッター水 和剤(パウミル 水和剤25)	N-フェニル カーバメー ト類	10	125	100	PDA	菌糸伸長の 有無	楠 幹生(1998) 野菜類炭疽病菌. 植物病原菌の薬剤感受性検定マニュアル(日本植物病理学会 殺菌剤耐性菌研究会編). 日本植物防疫協会(東京): pp. 41-43.
アズキシストロビン	アミスター-20 フロアブル	QoI殺菌剤	11	100	100	PDA+ SHAM	菌糸伸長の 有無	稲田 稔(2009) イチゴ炭疽病菌植物病原菌の薬剤感受性検定マニュアルII(日本植物病理学会 殺菌剤耐性菌研究会編) 日本植物防疫協会(東京): pp. 90-92
フルジオキシニル	セイバー フロアブル20	PP殺菌剤	12	200	0.1, 1	PDA	菌糸伸長率 75%以上	Furuta, A., Ide, Y., Tashiro, N. et al. First report of fludioxonil resistance isolate of <i>Colletotrichum fructicola</i> emerging on strawberry in Japan. J Gen Plant Pathol 90, 180-186 (2024).

### 3. 結果の概要

- 1) ベノミルとジエトフェンカルブは負の交差耐性があるとされ、薬剤感受性検定を行った56菌株のうち、ベノミル感受性でジエトフェンカルブ耐性が3菌株で5.4%、ベノミル耐性でジエトフェンカルブ感性が7菌株で12.5%と負の交差耐性を認めたものの、ベノミル耐性でジエトフェンカルブ耐性が46菌株で82.1%と高頻度で認められた。両剤に耐性を示した5菌株についてPCRにより種を確認したところ、すべて*C. fructicola*であった。
- 2) 薬剤感受性検定を行った56菌株のうち、アゾキシストロピン耐性菌は54菌株で96.4%であった。
- 3) 薬剤感受性検定を行った56菌株のうち、0.1ppm及び1ppmフルジオキシニル添加培地において75%以上の菌糸伸長を示した6菌株(10.7%)をフルジオキシニル耐性菌とした。当県においてフルジオキシニル耐性菌が初確認された。

### 4. 主要成果

表2 県内のイチゴ炭疽病菌の薬剤感受性検定結果

地域	調査圃場数	供試菌株数	ベノミル・ジエトフェンカルブ			アゾキシストロピン		フルジオキシニル	
			S・R <sup>注1)</sup>	R・S	R・R	S	R	S	R
高松市	4	8	0	0	8	0	8	8	0
観音寺市	5	10	2	0	8	1	9	10	0
さぬき市	2	4	0	2	2	0	4	2	2
東かがわ市	3	6	0	4	2	0	6	6	0
三豊市	4	8	1	1	6	1	7	8	0
三木町	6	12	0	0	12	0	12	8	4
綾川町	4	8	0	0	8	0	8	8	0
合計	28	56	3	7	46	2	54	50	6
割合(%)			5.4	12.5	82.1	3.6	96.4	89.3	10.7

注1) S:感受性、R:耐性

作物名	野菜・花き類	県名	香川県	所属	農業試験場病害虫防除所
		担当者	三浦 靖、鐘江 保忠、北尾 美咲		
シロイチモジヨトウおよびハスモンヨトウの薬剤感受性検定					
1) シロイチモジヨトウの感受性					

### 1. 背景と目的

香川県では近年現場からハスモンヨトウおよびシロイチモジヨトウに対して薬剤の効果が低下してきているという声が上がっており、薬剤感受性の低下が懸念された。そこで、これら害虫の各種薬剤に対する感受性を調査し、今後の防除指導の資料とする。

### 2. 試験方法

- 1) 採集時期：令和6年8月～9月
- 2) 採集場所：東讃1地点、中讃2地点、西讃5地点の計8地点8個体群。
- 3) 供試虫：ネギ、ブロッコリーの栽培圃場から卵塊または若齢幼虫集団を採集し、人工飼料（インセクタLF）を餌として3齢幼虫まで飼育した。
- 4) 供試虫数：1個体群につき21頭（7頭×3連）を供試した。
- 5) 供試薬剤：第1表のとおり。薬液及び対照区（水）には展着剤アグラールを5,000倍になるように添加した。
- 6) 処理及び調査方法：キャベツ葉を使用した食餌浸漬法で行った。薬剤浸漬した処理葉を3日間与え、以降は薬剤無処理の葉を与えた。処理5日後の生存虫数を計数して補正死亡率を算出した。

第1表 供試薬剤および希釈倍率

グループ	IRAC コード <sup>1)</sup>	薬剤名		希釈倍率
		一般名	商品名	
スピノシン系	5	スピネトラム水和剤	ディアナSC	2,500
アベルメクチン系・ ミルベマイシン系	6	レピメクチン乳剤	アニキ乳剤	2,000
<i>Bacillus thuringiensis</i> と殺虫 たんぱく質生産物	11A	<i>B.t. subsp. kurstaki</i>	デルフィン顆粒水和剤	1,000
ピロール・ジニトロ フェノール・ スルフルアミド	13	クロルフェナピル水和剤	コテツフロアブル	2,000
ベンゾイル系	15	テフルベンズロン乳剤	ノーモルト乳剤	2,000
オキサジアジン	22A	インドキサカルブ水和剤	トルネードエースDF	2,000
ジアミド系	28	クロラントラニプロール水和剤	プレバゾンフロアブル5	2,000
		シアントラニプロール水和剤	ベネビアOD	2,000
		テトラニプロール水和剤	ヨーバルフロアブル	2,500
メタジアミド系・ イソキサゾリン系	30	フルキサメタミド乳剤	グレーシア乳剤	2,000
作用機構が不明あ るいは不明確な剤	UN	プロフラニリド水和剤	プロフレアSC	2,000
		ピリダリル水和剤	プレオフロアブル	1,000

<sup>1)</sup> 殺虫剤抵抗性対策委員会(IRAC)により、殺虫剤の有効成分を作用機構により分類し、コード化したもの

### 3. 試験結果

1) スピノシン系のディアナSC、アベルメクチン系・ミルベマイシン系のアニキ乳剤、メタジアミド系・イソキサゾリン系のグレーシア乳剤、プロフレアSCに対しては、補正死虫率が85.7%~100%と高く安定した感受性を示した。

2) ピロール・ジニトロフェノール・スルフルラミドのコテツフロアブルに対しては、補正死虫率が平均で91.0%であり、個体群全体で見ると感受性は高かったが、一部の個体群で補正死虫率が低いものがあった。

3) *Bacillus thuringiensis* と殺虫たんぱく質生産物のデルフィン顆粒水和剤、オキサジアジンのトルネードエースDF、作用機構が不明あるいは不明確な剤のプレオフロアブルに対しては、補正死虫率のばらつきが大きく、感受性は不安定であった。

4) ベンゾイル系のノーモルト乳剤に対しては、2個体群のみの調査であるが、補正死虫率は低く感受性は低かった。

5) ジアミド系のプレバソソフロアブル5に対しては、2個体群のみの調査であるが、補正死虫率は低かった。ベネビアOD、ヨーバルフロアブルに対しては、補正死虫率のばらつきが大きく、平均すると60%台となり感受性は高くなかった。

第2表 シロイチモジヨトウ3齢幼虫の薬剤感受性検定結果

グループ	IRAC コード	薬剤名 (商品名)	薬剤処理5日後の補正死虫率(%)								平均
			東かがわ 市	善通寺市	多度津町	観音寺市 大野原町 1	観音寺市 大野原町 2	観音寺市 大野原町 3	観音寺市 大野原町 4	観音寺市 豊浜町	
スピノシン系	5	ディアナSC	100	100	100	100	95.2	100	100	100	99.4
アベルメクチン系・ ミルベマイシン系	6	アニキ乳剤	100	100	85.7	100	100	85.7	100	100	96.4
<i>Bacillus thuringiensis</i> と殺虫 たんぱく質生産物	11A	デルフィン顆粒水和剤	100	33.3	90.5	47.6	87.0	100	71.4	47.4	72.2
ピロール・ジニトロ フェノール・ スルフルラミド	13	コテツフロアブル	100	100	66.7	100	95.2	81.0	95.2	89.5	91.0
ベンゾイル系	15	ノーモルト乳剤	40.0	—	14.3	—	—	—	—	—	27.2
オキサジアジン	22A	トルネードエースDF	—	—	—	100	47.6	66.7	57.1	—	67.9
		プレバソソフロアブル5	0	—	9.5	—	—	—	—	—	4.8
ジアミド系	28	ベネビアOD	86.7	61.9	71.4	85.7	61.9	81.0	61.9	42.1	69.1
		ヨーバルフロアブル	53.3	33.3	71.4	38.1	54.2	85.7	95.2	100	66.4
メタジアミド系・ イソキサゾリン系	30	グレーシア乳剤	100	100	100	100	100	100	100	100	100
作用機構が不明あ るいは不明確な剤	UN	プロフレアSC	100	100	100	100	100	100	100	100	100
		プレオフロアブル	40.0	66.7	52.4	70.0	38.1	90.5	31.8	42.1	54.0

作物名	野菜・花き類	県名	香川県	所属	農業試験場病害虫防除所
		担当者	三浦 靖、鐘江 保忠、北尾 美咲		
シロイチモジヨトウおよびハスモンヨトウの薬剤感受性検定					
2) ハスモンヨトウの感受性					

## 1. 背景と目的

香川県では近年現場からハスモンヨトウおよびシロイチモジヨトウに対して薬剤の効果が低下してきているという声が上がっており、薬剤感受性の低下が懸念された。そこで、これら害虫の各種薬剤に対する感受性を調査し、今後の防除指導の資料とする。

## 2. 試験方法

- 1) 採集時期：令和6年8月～9月
- 2) 採集場所：東讃3地点、中讃2地点、西讃1地点の計6地点6個体群。
- 3) 供試虫：ブロッコリー、イチゴの栽培圃場から卵塊または若齢幼虫集団を採集し、人工飼料（インセクタLF）を餌として3齢幼虫まで飼育した。
- 4) 供試虫数：1個体群につき21頭（7頭×3連）を供試した。
- 5) 供試薬剤：第1表のとおり。薬液及び対照区（水）には展着剤アグラールを5,000倍になるように添加した。
- 6) 処理及び調査方法：キャベツ葉を使用した食餌浸漬法で行った。薬剤浸漬した処理葉を3日間与え、以降は薬剤無処理の葉を与えた。処理5日後の生存虫数を計数して補正死亡率を算出した。

第1表 供試薬剤および希釈倍率

グループ	IRAC コード <sup>1)</sup>	薬剤名		希釈倍率
		一般名	商品名	
スピノシン系	5	スピネトラム水和剤	ディアナSC	2,500
アベルメクチン系・ ミルベマイシン系	6	レピメクチン乳剤	アニキ乳剤	2,000
<i>Bacillus thuringiensis</i> と殺虫たんぱく質生産物	11A	<i>B.t. subsp. kurstaki</i>	デルフィン顆粒水和剤	1,000
ピロール・ジニトロ フェノール・スルフル ラミド	13	クロルフェナピル水和剤	コテツフロアブル	2,000
ベンゾイル系	15	テフルベンズロン乳剤	ノーモルト乳剤	2,000
ジアミド系	28	クロラントラニプロール水和剤	プレバソフロアブル5	2,000
		シアントラニプロール水和剤	ベネビアOD	2,000
		テトラニプロール水和剤	ヨーバルフロアブル	2,500
メタジアミド系・イソ オキサゾリン系	30	フルキサメタミド乳剤	グレーシア乳剤	2,000
作用機構が不明あ るいは不明確な剤	UN	プロフラニリド水和剤	プロフレアSC	2,000
		ピリダリル水和剤	プレオフロアブル	1,000

<sup>1)</sup> 殺虫剤抵抗性対策委員会(IRAC)により、殺虫剤の有効成分を作用機構により分類し、コード化したもの

### 3. 試験結果

1) ピロール・ジニトロフェノール・スルフルラミドのコテツフロアブル、ベンゾイル系のノーモルト乳剤、メタジアミド系・イソキサゾリン系のグレーシア乳剤、ブロフレアSCに対しては、全個体群の補正死虫率が100%を示し高く安定した感受性を示した。

2) スピノシン系のディアナSC、アベルメクチン系・ミルベマイシン系のアニキ乳剤、*Bacillus thuringiensis*と殺虫たんぱく質生産物のデルフィン顆粒水和剤、ジアミド系のプレバソフロアブル5、ベネビアOD、ヨーバルフロアブル、作用機構が不明あるいは不明確な剤のプレオフロアブルに対しては、補正死虫率のばらつきが大きく、感受性は不安定であった。

第3表 ハスモンヨトウ3齢幼虫の薬剤感受性検定結果

グループ	IRAC コード	薬剤名 (商品名)	薬剤処理5日後の補正死虫率(%)						平均
			さぬき市	三木町	高松市 円座町	まんのう 町1	まんのう 町2	観音寺市 柞田町	
スピノシン系	5	ディアナSC	81.0	0	84.2	100	100	95.2	76.7
アベルメクチン系・ ミルベマイシン系	6	アニキ乳剤	14.3	78.9	—	87.0	95.2	100	75.1
<i>Bacillus thuringiensis</i> と殺虫 たんぱく質生産物	11A	デルフィン顆粒水和剤	100	57.9	—	71.4	28.6	66.7	64.9
ピロール・ジニトロ フェノール・ スルフルラミド	13	コテツフロアブル	100	100	100	100	100	100	100
ベンゾイル系	15	ノーモルト乳剤	100	100	100	100	100	100	100
ジアミド系	28	プレバソフロアブル5	95.2	0	52.6	4.8	42.9	52.4	41.3
		ベネビアOD	100	15.8	94.7	47.6	66.7	33.3	59.7
		ヨーバルフロアブル	100	42.1	78.9	52.4	23.8	52.4	58.3
メタジアミド系・ イソキサゾリン系	30	グレーシア乳剤	100	100	100	100	100	100	100
		ブロフレアSC	100	100	100	100	100	100	100
		プレオフロアブル	33.3	0	63.2	85.7	95.2	23.8	50.2
作用機構が不明あ るいは不明確な剤	UN								

技術課題名 カンキツ果実を加害するアザミウマ類の新たな防除対策の確立

課題の分類 技術組み立て

担当者（担当機関）：病害虫防除所、中讃普及センター、西讃普及センター

1 課題を取り上げた理由（R5年度当初）

全国的に、秋期におけるカンキツ果実へのアザミウマ被害が増えており、対策として薬剤感受性検定結果に基づく防除指導等が行われている。最近、県内の一部産地のカンキツにおいて、同様に秋期の果実被害が発生しているが、加害種や加害時期がはっきりしていない。このため、防除対策確立のために必要な基礎データの収集を行い、それらを基にした効果的な防除対策を確立する。

2 実施課題項目と年次計画

R5～R7（3カ年）

調査・研究の細目課題	研究実施年度			役割分担など 具体的な担当・機関名
	5	6	7	
1. 加害種の特定	○	○		病害虫防除所 中讃普及センター 西讃普及センター 府中果樹研究所 農業経営課農業革新支援 G
2. 発消長のモニタリング	○	○	○	
3. 薬剤感受性検定	○			
4. 防除効果試験	○	○		

3 既往の成果

- ・果実着色期に加害するアザミウマ類は、ハナアザミウマが主要種であると判断された。また、同種の圃場への飛来は果実着色期以降増加する。（R5年度成績）
- ・カンキツ防除暦及び防除指針に現在採用している主要薬剤については、感受性低下は認めず高い防除効果が得られた。（R5年度成績）

4 当該年度の調査・研究内容

1) 加害種の特定

- （1）調査期間：令和6年9月～11月
- （2）調査間隔：約10日間隔
- （3）調査圃場及び調査対象樹：下記の調査圃場を設定し、圃場中心部の2樹と外縁部の3樹（計5樹）、各樹20果（計100果）を調査した。

表-1 調査圃場の栽培品種と立地条件、過去のアザミウマ被害等の状況

No.	地域	地区	品種	樹齢	マルチ	圃場の状況
1	中讃	坂出市青海町	小原紅早生	21年	タイバック	圃場周囲3面が雑草地。圃場内の雑草管理は良好。昨年、付近の早生みかん圃場でハナアザミウマ被害発生。
2	西讃	三豊市豊中町	小原紅早生	5年	無	圃場周囲はカンキツ・ブドウ園地。圃場内の雑草管理はやや不良。昨年秋期のアザミウマ類防除薬剤は未散布で、ハナアザミウマ被害発生。

(4) 調査方法

果実の見取り調査として、樹冠上部の2果間（全10果間）に寄生するアザミウマ類虫数と被害果数を調査した。また、果実表面に寄生したアザミウマ成虫を吸虫管を用いて捕獲し、種を同定した。

## 2) 発消長のモニタリング

- (1) 調査期間：令和6年6月下旬～12月
- (2) 調査間隔：約10日間隔
- (3) 調査圃場：1)の調査圃場と同じ。
- (4) 調査方法：青色粘着トラップ（商品名：ホリバー青、アリストライフサイエンス株式会社製、幅9cm×長さ24.7cm、両面）を各調査圃場の外縁部と中心部各1カ所に立てた支柱の地上高150cmに各1枚垂直に設置し、約10日間隔で誘殺したアザミウマ類虫数と種を調査した。同時に各圃場毎に果実着色の状況を下記の調査基準に準じて調査した。

着色期前（各樹の果実が全て農緑色）  
着色期直前（各樹の果実の緑色が薄くなる）  
2分着色期（各樹の果実の頂部に着色＜ホタル尻状態＞が見られる）  
3～4分着色期（各樹の果実の過半数が4分近く着色している）  
5分着色期（各樹の果実の過半数が5分程度着色している）  
6～7分着色期（各樹の果実の過半数が7分近く着色している）  
8分着色期（各樹の果実の過半数が8分程度着色している）  
完全着色期（各樹の果実の過半数が9分以上着色している）

## 3) 防除効果試験

- (1) 目的：R6防除暦に採用した秋期に発生するアザミウマ類への高い感受性が認められたグレーシアフロアブル散布体系による防除効果を確認する。
- (2) 調査圃場：1)の調査圃場と同じ。  
アザミウマ類防除薬剤と散布日  
圃場No.1：スピノエースフロアブル（6000倍） 10月11日  
圃場No.2：グレーシアフロアブル（4000倍） 9月27日  
なお、11月5日の見取り調査の結果、圃場No.1及び2ともにアザミウマ類による果実被害並びに寄生成虫が確認されたため、薬剤の追加散布を実施した。  
追加散布されたアザミウマ類防除薬剤と散布日  
圃場No.1：ファインセーブフロアブル（2000倍） 11月8日  
圃場No.2：ダントツ水溶剤（2000倍） 11月13日
- (3) 調査方法：1)の調査方法と同じ。

## 5 結果及び考察

### 1) 加害種の特定

- (1) 調査圃場内の8～9分着色の11月5日に果実から捕獲した寄生成虫は、全てハナアザミウマであった（表-2）。  
このことから、果実着色期に果実被害を及ぼすアザミウマ類の加害種は、昨年と同様にハナアザミウマが主要種であることが確認された。

### 2) 発消長のモニタリング

- (1) 坂出市青海町の調査圃場での着色期前のアザミウマ類は、ハナアザミウマ以外のアザミウマ類がハナアザミウマよりやや多くみられたが、2分着色期以降は、ハナアザミウマ、ビワハナアザミウマ、ヒラズハナアザミウマ、キイロハナアザミウマの順に多く、うちハナアザミウマが83.6%を占めた（表-4、図-1、2）。
- (2) 三豊市豊中町の調査圃場での着色期前のアザミウマ類は、ハナアザミウマ以外のアザミウマ類がハナアザミウマよりやや多くみられたが、2分着色期以降は、ハナアザミウマ、ビワハナアザミウマ、キイロハナアザミウマ、ヒラズハナアザミウマの順に多く、うちハナアザミウマが88.8%を占めた（表-4、図-1、2）。
- (3) 坂出市青海町、三豊市豊中町いずれの圃場においても、青色粘着トラップへの誘殺虫数は、圃場中心部よりも圃場外縁部に設置した場所で多くなった（図-1、2）。
- (4) 坂出市青海町、三豊市豊中町いずれの圃場においても、青色粘着トラップへの誘殺虫数は、着色期前より2分着色期以降の誘殺虫数が急速に多くなり、特に加害種のハナアザミウマの割合が高くなっ

た(表-4、図-1、2)。

以上のことから、果実着色期に入ると、ハナアザミウマが発生数量、割合ともに急速に多くなることが判明した。そのため、ハナアザミウマに対する防除は、ハナアザミウマ発生が急速に多くなる果実着色期に入る頃に行う必要があると考えられた。

### 3) 防除効果試験

- (1) 坂出市青海町の調査圃場では、2分着色期頃(10月11日)のスピノエースフロアブル散布により、4～5分着色期頃(10月25日)までアザミウマ類の発生が抑えられた(表-3)。
- (2) 三豊市豊中町の調査圃場では、着色期直前の緑色が脱色の頃(9月27日)のグレーシアフロアブル散布により、3～4分着色期頃(10月25日)までアザミウマ類の発生が抑えられた(表-3)。
- (3) 坂出市青海町の調査圃場では、果実が8～9分着色期からハナアザミウマの果実寄生虫とともに、果実被害が確認されたが、薬剤の追加散布を実施したところ、果実寄生虫は見られなくなった(表-1、図-1、2)。
- (4) 三豊市豊中町の調査圃場では、果実が8～9分着色期からハナアザミウマの果実寄生虫とともに、果実被害が確認されたため、薬剤の追加散布を実施したところ、散布翌日には寄生虫が散見されたが、追加防除12日後には果実寄生虫は見られなくなった(表-2、3、図-1、2)。

以上のことから、果実着色期に入る前の薬剤防除後、5分着色期以降でハナアザミウマ発生が多々みられる場合は、追加防除を行う必要があると考えられた。

## 6 具体的データ

表-2 「小原紅早生」果実で確認されたアザミウマ類(R6年)

調査地区	品種	採取日	捕獲虫数	アザミウマ類の種類	虫数
坂出市 青海町	小原紅早生	11月5日	10	ハナアザミウマ	10
三豊市 豊中町	小原紅早生		2	ハナアザミウマ	2

表-3 「小原紅早生」現地調査圃場でのアザミウマ類の被害果数と果実寄生虫数の推移(R6年)

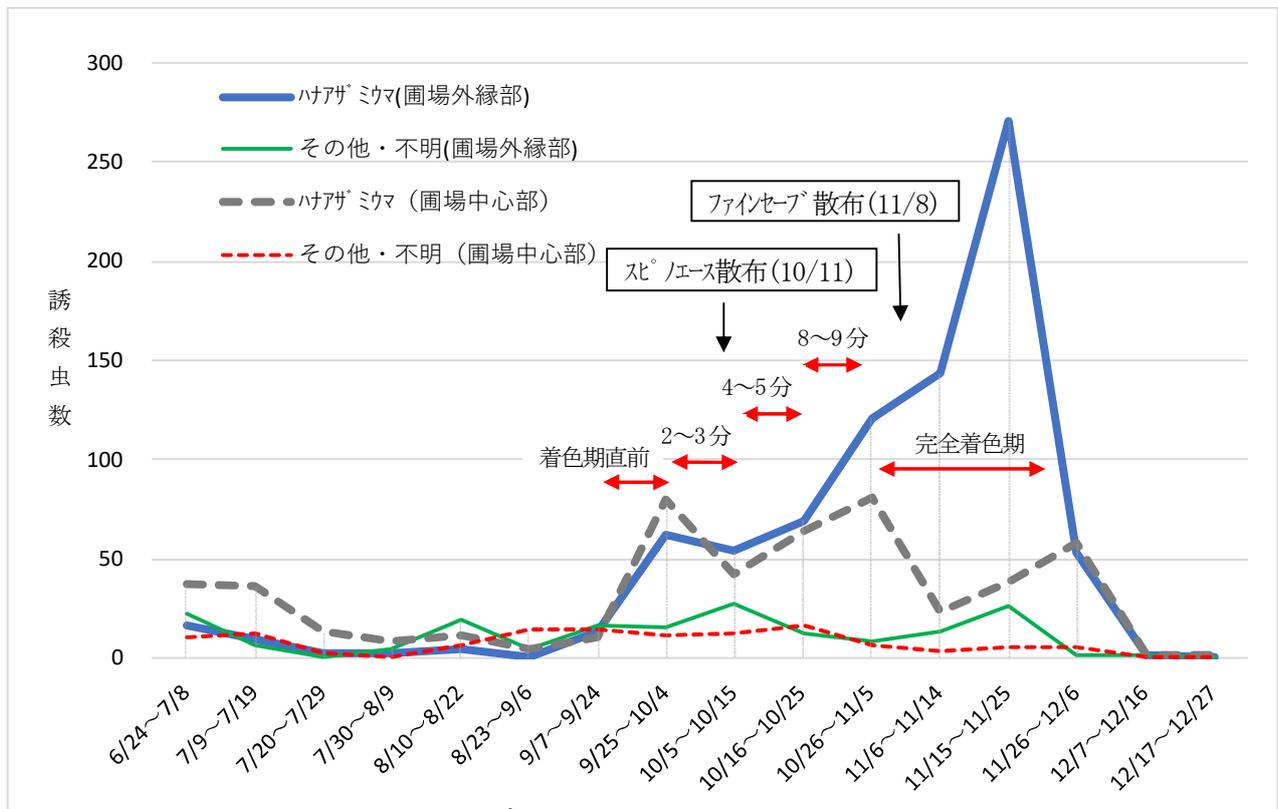
調査地区	調査日	9月6日	9月24日	10月4日	10月15日	10月25日	11月5日	11月14日	11月25日	備考	
	果実着色 調査樹の 位置	着色期前 被害 果数 寄生 虫数	着色期前 被害 果数 寄生 虫数	着色期直前 被害 果数 寄生 虫数	2～3分着色期 被害 果数 寄生 虫数	4～5分着色期 被害 果数 寄生 虫数	8～9分着色期 被害 果数 寄生 虫数	完全着色期 被害 果数 寄生 虫数	完全着色期 被害 果数 寄生 虫数	アザミウマ類 防除薬剤 散布日	収穫 終了
坂出市 青海町	中心部	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	2 0	スピノエース フロアブル	12月1日
	外縁部	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	5 9	5 0	4 0	10月11日	
	合計	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	5 9	5 0	6 0	ファインセーブ フロアブル 11月8日	
三豊市 豊中町	中心部	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	3 5	1 4	4 0	アザミウマ類 防除薬剤 散布日	12月2日
	外縁部	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	4 6	2 2	6 0	グレーシア フロアブル 9月27日	
	合計	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	7 11	3 6	10 0	ダントツ 水溶剤 11月13日	

表一4 「小原紅早生」現地調査圃場におけるアザミウマ類の青色粘着トラップへの誘殺状況(R6年)

地域	坂出市青海町				三豊市豊中町			
	誘引位置	外縁部	中心部	計	割合	外縁部	中心部	計
アザミウマ類	期間合計	期間合計	全体合計	%	期間合計	期間合計	全体合計	%
ハナアザミウマ	820	507	1,327	83.6	8,599	4,227	12,826	88.8
ヒメハナアザミウマ	52	39	91	5.7	557	364	921	6.4
ヒラスハナアザミウマ	22	26	48	3.0	90	41	131	0.9
キロハナアザミウマ	21	5	26	1.6	73	68	141	1.0
ネキアザミウマ	12	15	27	1.7	52	15	67	0.5
コスモアザミウマ	17	5	22	1.4	13	2	15	0.1
ミカンキロアザミウマ	1	3	4	0.3	19	7	26	0.2
ハダニアザミウマ	0	1	1	0.1	4	13	17	0.1
チャノキロアザミウマ	0	1	1	0.1	2	1	3	0.0
クワガハナアザミウマ	0	0	0	0.0	1	0	1	0.0
その他	0	0	0	0.0	1	0	1	0.0
不明	19	21	40	2.5	222	75	297	2.1
合計	964	623	1,587		9,633	4,813	14,446	

※青色粘着トラップ設置期間:2024年6月24日~12月27日(三豊市豊中町:圃場内部10/16~10/25欠測)

※※その他:種が判然としないもの、不明:虫体の損傷で同定不可のもの



※青色粘着トラップ設置期間:R6年6月24日~12月27日)

図一1 アザミウマ類粘着トラップ誘殺状況(坂出市青海町)

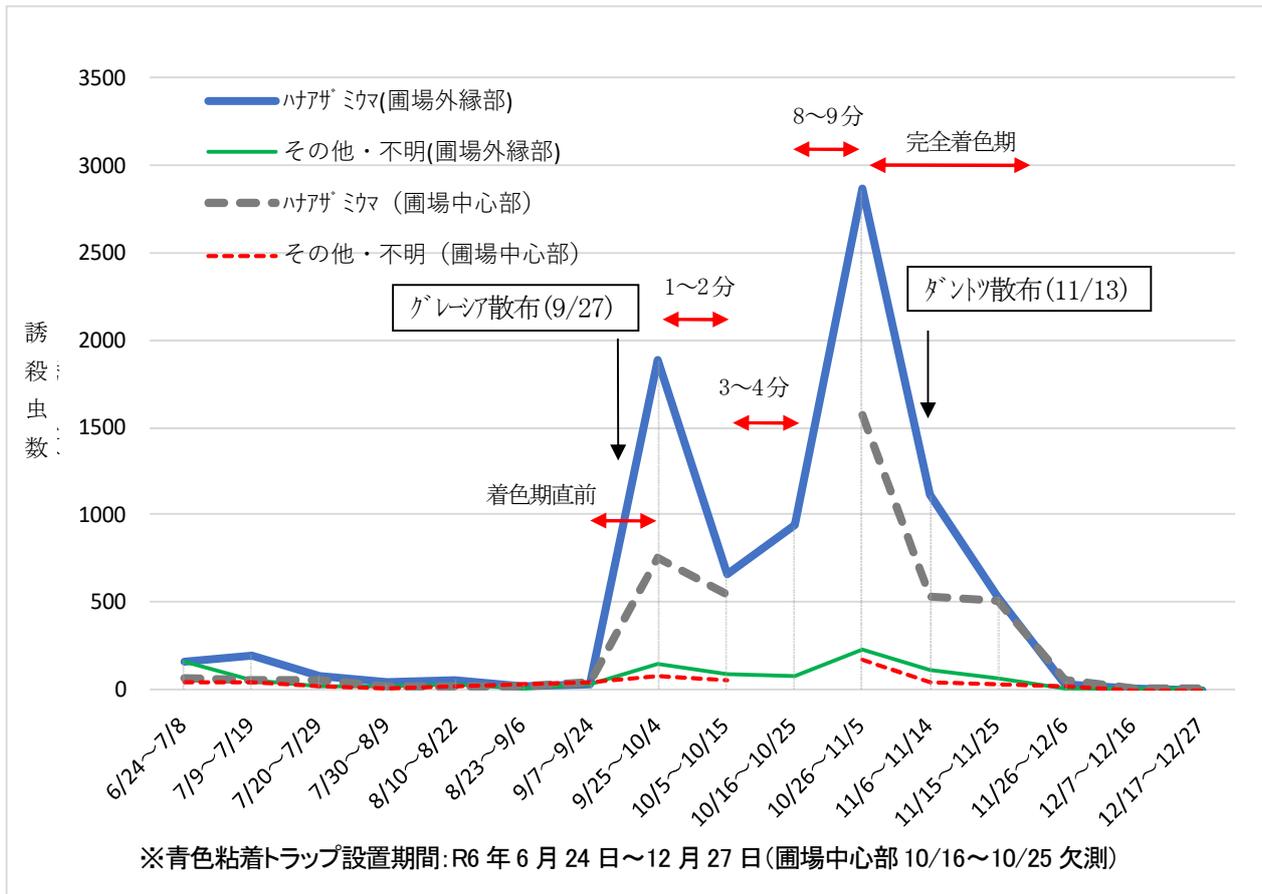


図-2 アザミウマ類粘着トラップ誘殺状況(三豊市豊中町)